都會節用百家通

題辭

吾日東の大都會たる者、皇都東都、繁都也。全く
よく平安の息澤を治し、山民漁父に至るまで
其道道よろしきを得、之を以て
都會節用と云ふ。
敬ふべき事物矣。

訪ふ道路、其通路
都會の繁榮
五路の通用をもつて都市の繁榮
雨具
御中元
夜會
長刀者の制

春日之下之圖　春日之下之圖
不成日之圖　不成日之圖
人倫之業名之事　人倫之業名之事
三都之圖　三都之圖
名所尽之圖　名所尽之圖

用事之圖　用事之圖
十二月之内侍所之圖　十二月之内侍所之圖
十二月之内侍所之圖　十二月之内侍所之圖

世界萬國之圖　世界萬國之圖
禮義之圖　禮義之圖
忠孝之圖　忠孝之圖

春日之面之圖　春日之面之圖

春日之面之圖　春日之面之圖

世界萬國之圖

氷海
夜国
昼国
春分
秋分
夏至
冬至
赤道
日本
朝鮮船
瓶河
氷海
飛行船
日本国
大国
支那国
大海
南京船
北京船
福州船
新阿蘭陀
阿蘭陀
泥里徳湖
荒野
黒人国
波斯
東天竺
中天竺
南天竺
西天竺
大陸
大湖

大日本國圖

蝦夷 松前

陸奥 出羽

能登 加賀 越中 越前 若狭 佐渡

越後 上野 下野

常陸 下總 武蔵 相模 伊豆

信濃 甲斐 遠江 駿河 三河 美濃 飛騨 岐阜 伊賀

上總 安房 大嶋 八丈島

文身国 同清人 大明国 唐土 烏衣国 女人国 阿蘭陀

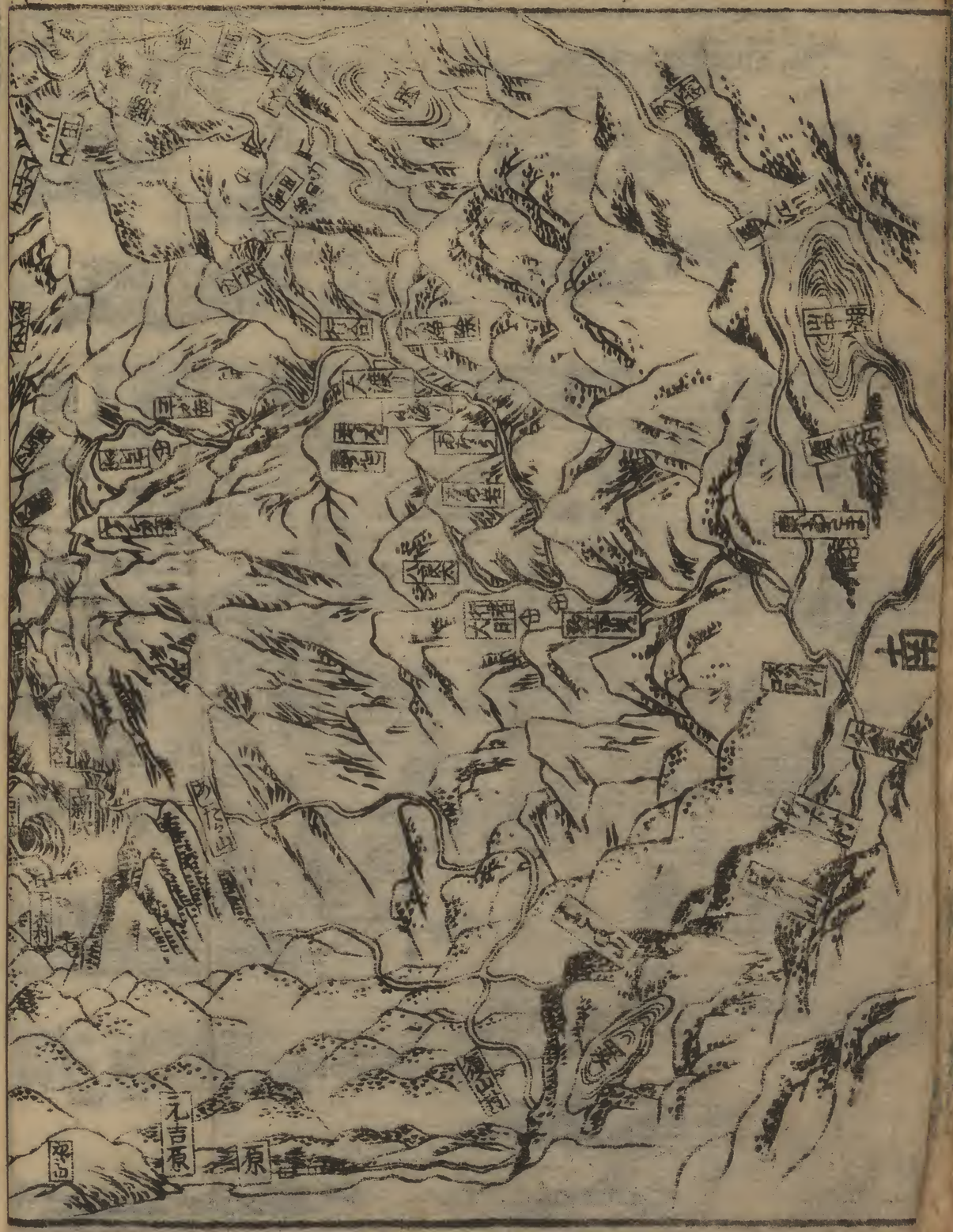
小人国 長人国

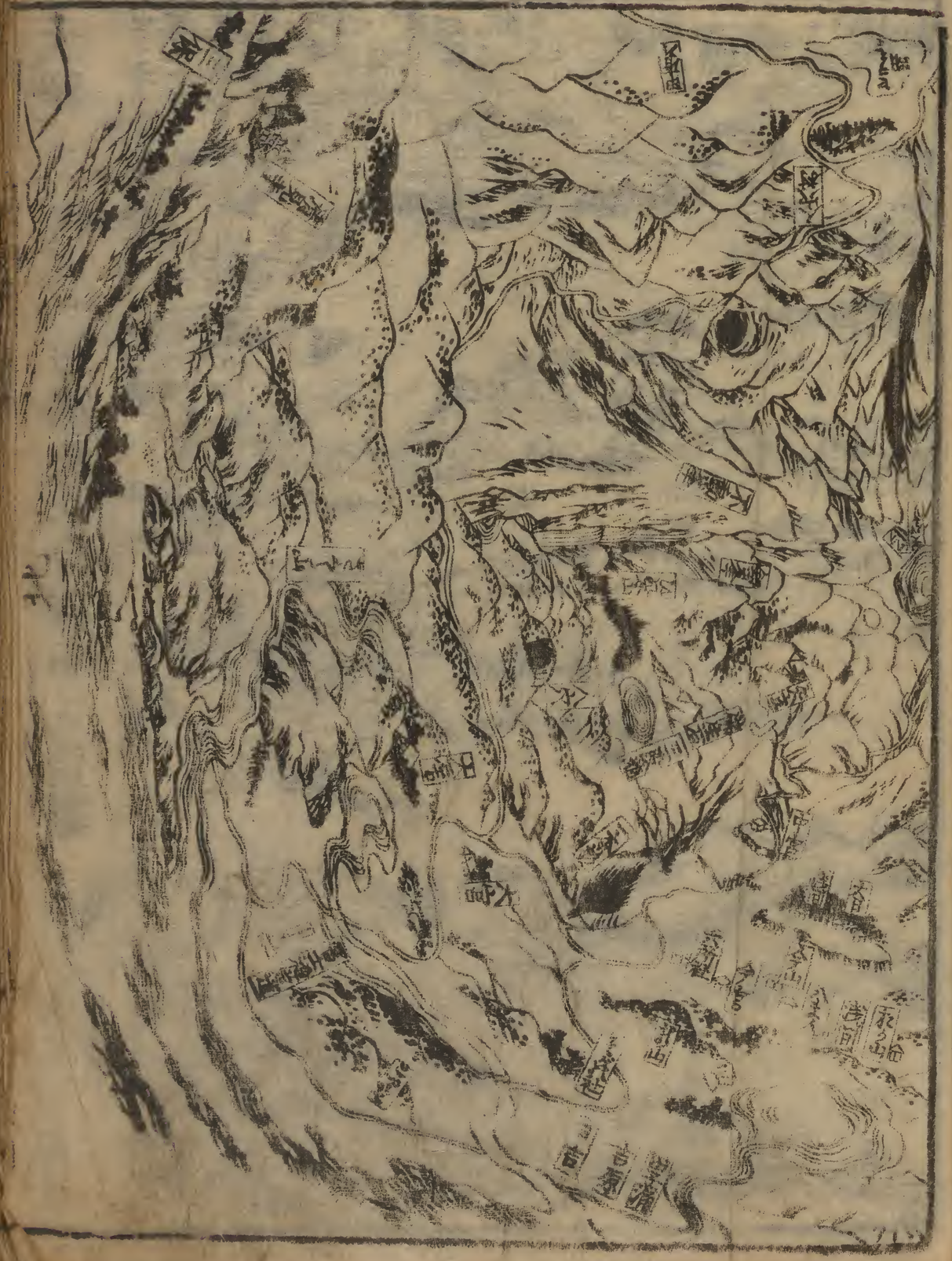
琉球国 長耳国 少昊 朝鮮 對馬 壹岐

朝鮮国 蝦夷 長脚国 裸民国 羽 無腹国

筑前 筑後 豊前 豊後 肥前 肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬 長門 周防 石見 出雲 隱岐 伯耆 因幡 但馬 播磨 丹後 丹波 攝津 河内 大和 和泉 紀伊 備中 備前 備後 阿波 讃岐 伊豫

富士山全体之図





天照太神　日月雖照六合誠照正直頭

春日明神 諸生無官前以吾官施衆生

十一月丁酉春日御祭礼之圖

其右 八幡大神 自他邦吾邦自他人吾人

八月十五日八幡放生會行ふる

日光山風景

下野国都賀郡日光山八王四十六代稱徳天皇の御宇神護景雲元年勝道上人此御山を開基なされ生御父は上人八同國芳賀郡八島の御誕生

正宗寺

垂仁帝第九の皇子若田氏高の藤原督一位左大臣吉田清麿が息女なり此上人幼して佛教を學ぶ

男体山

本宮山

二荒神社

佛岩名

日光橋

大川

堂塔建立

女体山

六七歳にて出家し給ひ當山御建立

開基なり

新宮

東照宮

千千

日光宮

護摩堂

茂松山

建立

ひろうして八面餘丈の圓堂にして元和年慈眼大師中興開山の靈地なり

委くは日光名所記等に出

忠

忠ハ君ニ
つかふまつり
なかうど已
ぐ成ちまつて
私ものんでこたいこん
ばんまめやうに殺
もらしくくく
つゝしみさつし
なりとぞ

孝

孝ハ親に
みいひばれ
と申ても已
ぐ敷とかへ
ば唯かなき孝
しくつゝしみま
つゞけー号ハ
親のむこやーか
ゑんがえべしまうま
ハ天道ハ
ひつ深やく
まの今もゝ
ゝ

六欲之圖

財欲

食欲

酔眠欲

銀欲

色欲

名欲

○陳れ多ぬが大江の匡房
と詠じてそゝのかし給ひ
重盛代拔軍の時一行も
うち由の高ふやんとし
く汐と流る將軍嵯
ひ玉神ふ依く況ハ凡
行成ぬ心ふ感依えたふ

おされて三方へうえ巻
て改ぬ二ふ集れ〳〵依ふ
落ぬかゝしそ將軍大ふ賭
利ふて武德行ふ七ひまう

○越ふ白川院ふ付ふ時
傳ふ一条院ふ依ふ
ものうくの玉ふて泣ふ

ヒの士卒ふしてもや
流と候さしひ味ひ佳
ふくおぬられもそのに
妻と感慕し
戰ふ恨へく百倍
れ利とひうし給
ふふ鬼と亡しく
會稽ぬ胆と遂ふ

京都祇園會山鉾之圖

長刀鉾

四条通ふの
洞院ぬくく
丁うり出る

○けさ刀ハ三条小鍛治
宗近ぬ作 実のもち心ふ
心ふ天地〳〵ふ答り依
長刀ふったふして疫病
癒病ふ感して平愈
ふ事忽ふして打〳〵
ものの落ふし心經
して猛威ふ依ふ
法橋和泉ふ来
今通ふ傳ふ

○平惟茂
貞盛ぬ聞ふ
甥人緑五郎ふ
ふ鬼ぬ住と付てく
威ふ
川ふ
ふ

○天神山
地小給ふの
小神ぬ
ふ

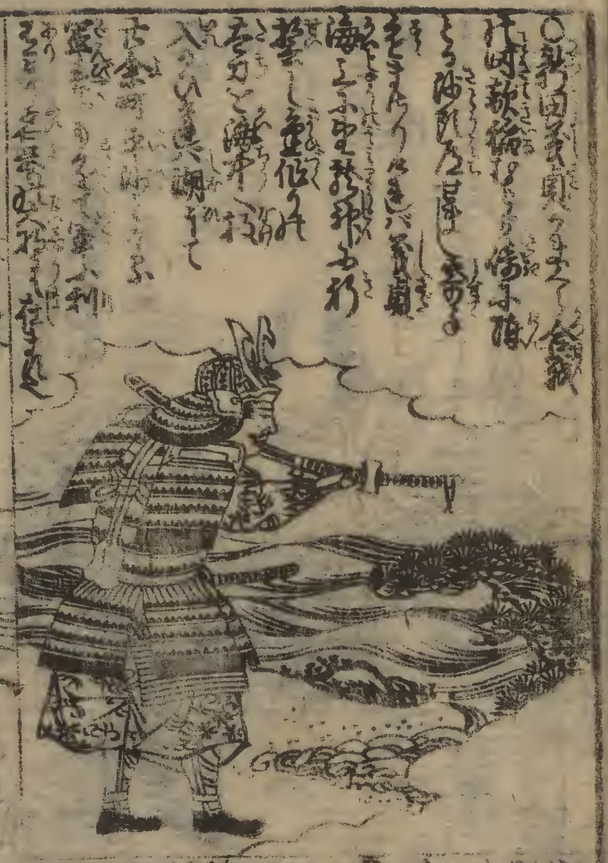
○天狗
音ふ
代ふ

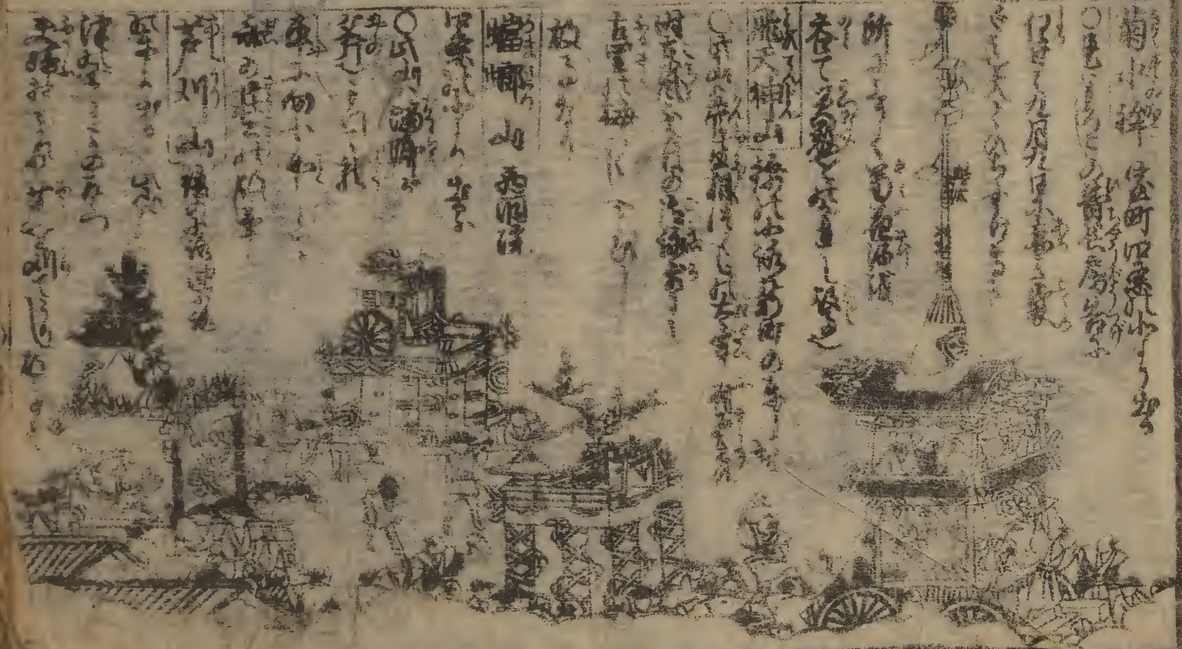
傘ふ
洞ぬ
ふ

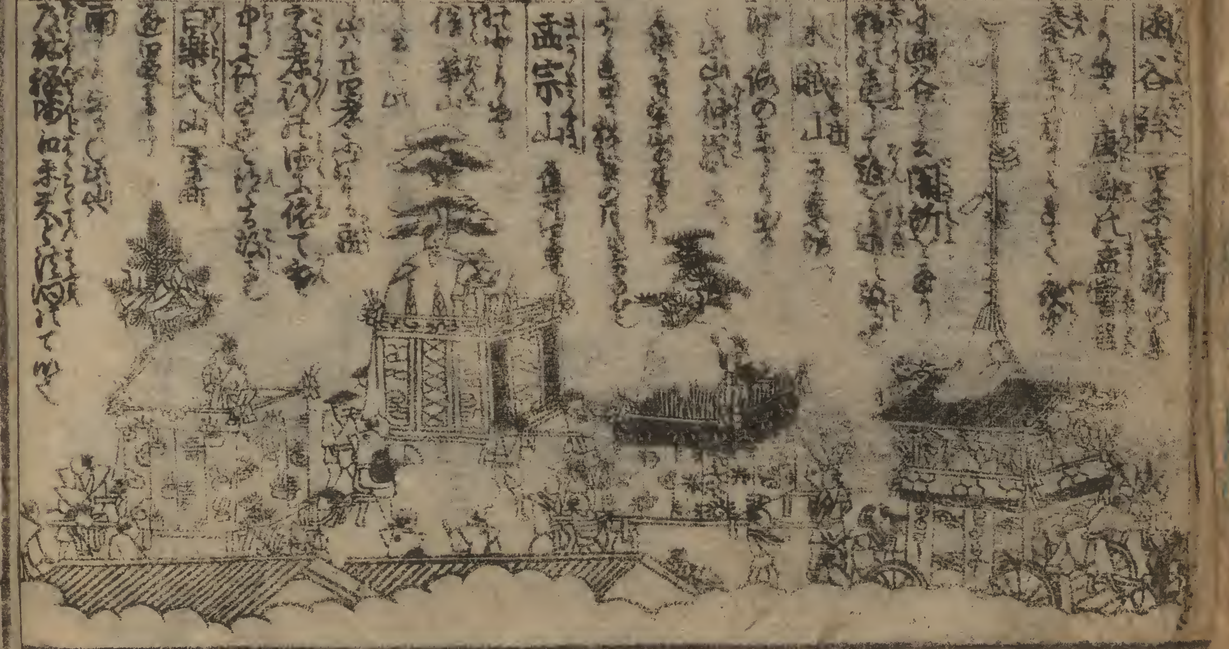
天神山
地小給ふの
小神ぬ
ふ

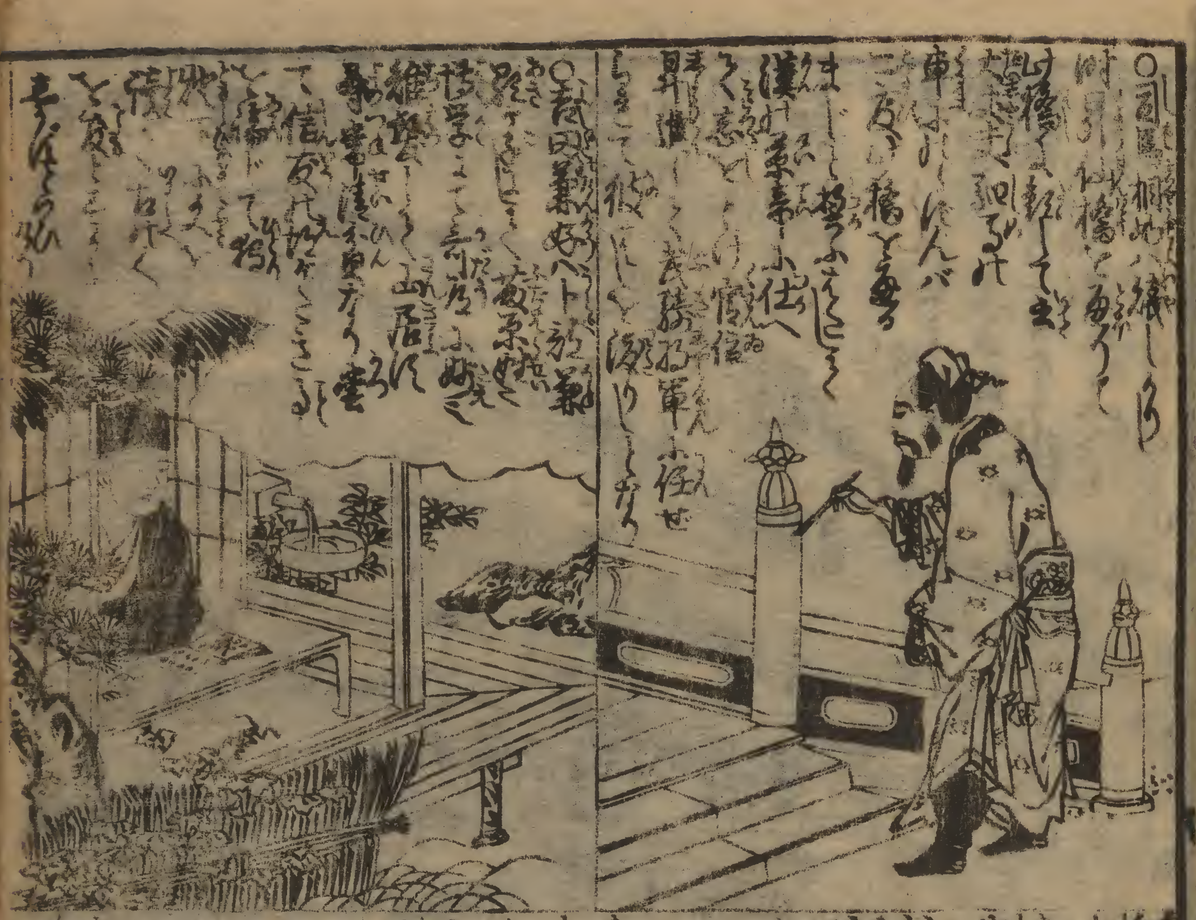
○天狗
音ふ
代ふ

傘ふ
洞ぬ
ふ



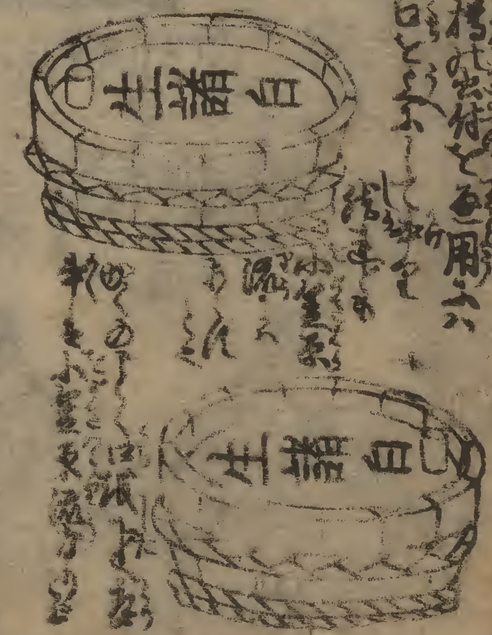


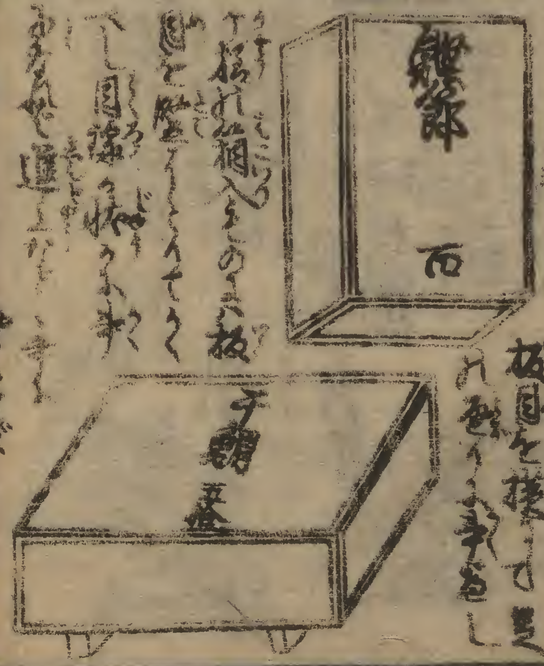


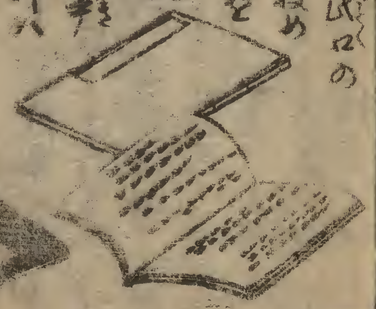


奥州松島之風景

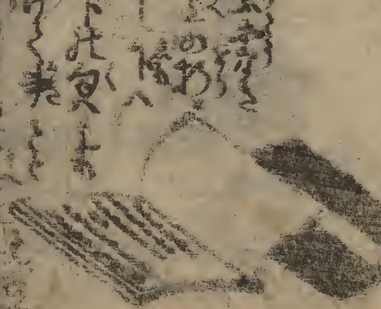
唐土西湖之風景

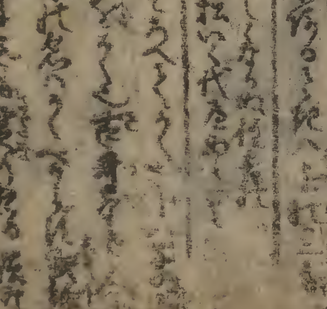






奇手ゟそめうつハめ此口の
紙を抜ゐ本ゟく二枚め
ゟ書ゐが古歩し外紙を
そゝし込ゐ本ゟ二乗部
ゟ流ゟ
又二枚同ゟ表ゟ
ゟし外紙と本ゟ込ゐ本ゟ
ゟ東ゐ流ゟ





鷹名所圖 并ニ放鷂

○兒鷂 兒鶻 鷂 鶻鷹 隼 鶻 鷂鷹 雀鷹 雀鷂 雀鶻 雀鷹 雀鷂 雀鶻 雀鷹 雀鷂 雀鶻

真草偏冠盡

イイ禾ヲ木オ
米ベイ倉タ魚ヲ
革ベイ虫ヤ貝ク
女ベイ金ヲオヲ
糸ベイ示ネ日ハ
月イ車ヲ土ヤ
寸オ足ヲ目ハ
角ベイ石ク
牙ベイ舌方里ヲ
山ベイ王ヲ弓ラ
馬ベイ角ネ耳ヲ

○神功皇后ハ開化天皇ノ御孫気長ノ宿禰ノ女ニテ御座ス神託ニ依テ新羅ヲ攻給フ時ニ住吉大明神出現シテ御船ヲ守護シ給フ新羅國ハ松ノ緑ノ如ク常葉ニ栄ル国ナレバ神代ヨリ日本ヘ属シ奉ル国ナリ

骨骨小牛言ウ
イイ寺ネ
方ヲ豆ヒ火ク
下ベイ
川リ广ヲ厂ヲ
戸尸尸ヲ
ン走辶辶辶

人名頭字ばく

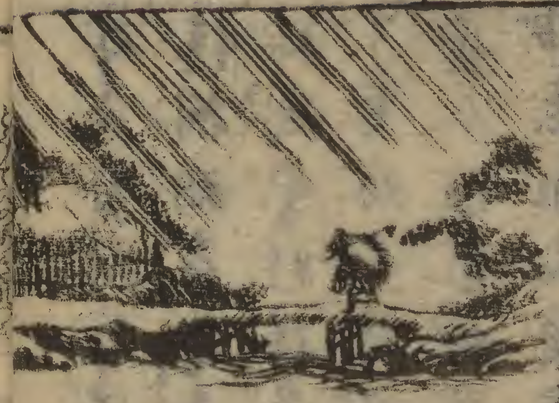
木性虎卯石福
父八弥ネ半
持ベイ朋貝石
海忌勤亜翁苦
平梅包房邦麻

○唐代白樂天白氏文集ノ居士ニテ老子ノ後裔ニテ是ヲ姓トス李氏ハ代々道徳ヲ好ム人ナリ酒ヲ嗜ミ自酔吟先生ト号シ香山居士ヲ構ル老子ノ後裔ニテ隠居氏ト

宗因奮志三省
淨慈道東蓮
元湖善惡好生
之寛容海宗者
妙幻春夕快哉
覺夏難圖社益
宗開高室之徳
休夷仙南雲看
誇落感信宗仙
素人陳州標高
笠嵩風竹慈門
終古閑仲春寂
了山誌堂

尼九名附
妙香貞林智淨
清樹妙玄智香
妙園雲好林泉
う雪妙う脱夕
香の空妙全
妙素永人夏信
妙う法舟業人
深月林月梅月
重月旦月妙信
重迎重雲空人
智夏妙

瀟湘八景詩歌



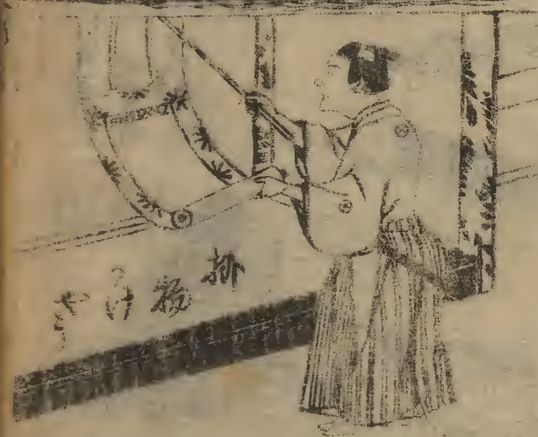
瀟湘夜雨

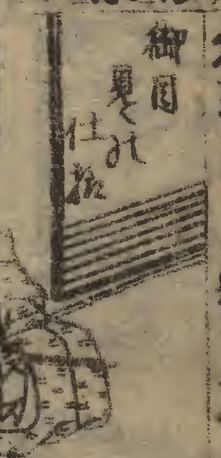
志波汐平沈水猿
一聲
(印)法美翁

葦社葛元や尋ぬ
経ば稚松村も古地
船
(印)

洞庭秋月

江面平沈う海山
一つの照磐筵中ま
臨池橋と独ま笑
泳者咏姫幻路雅
(印)

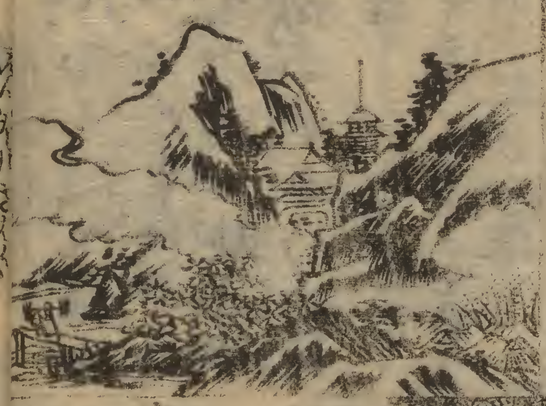


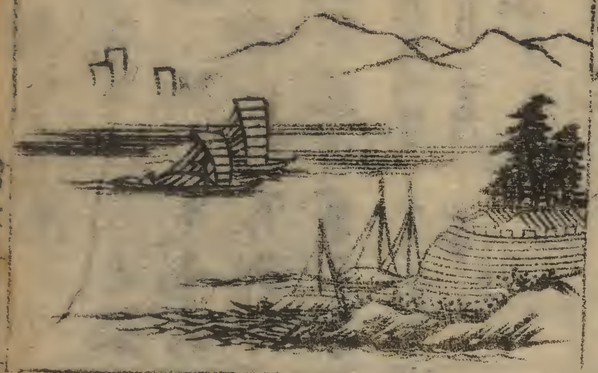


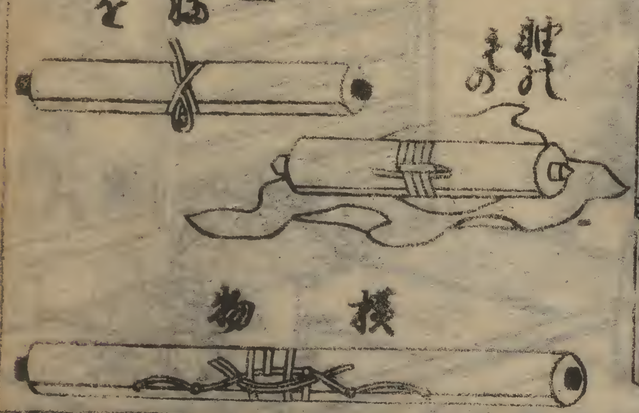
礼式歯用躾方格言

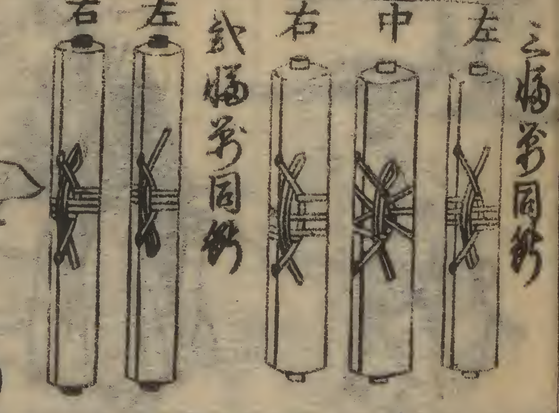
御用
見そ
仕

○遠流艘言ら二ま式ま八集
来死陰言海之ま暗や
之ま式ま庫動表ま神事ま式
ま八遠表これ作
八遠表これ藤ま花ま
の姫ま二ま言ま流て
八二流ま言ま流て
かり九へ言ま九ま
ん主ま
八言ま流
己八遠ま二ま
己ま遠ま動ま
れたへかう打国ま
世へのおけ
かま
うい年よお和ま
ま言ま九ま
つま時宜ま
くまつ況時ま
九打ま
面ま
り綿ま春彼八二
リ
ま
ま
ま





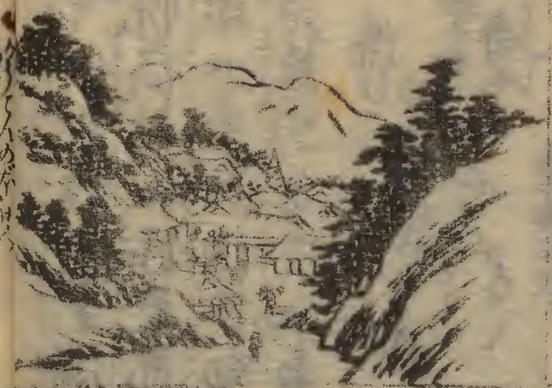

物模



山市晴嵐

雨絶雲収秋水長
波光掠岸夕陽斜
漁舟唱晩帰何処
酒旆揺揺客思家

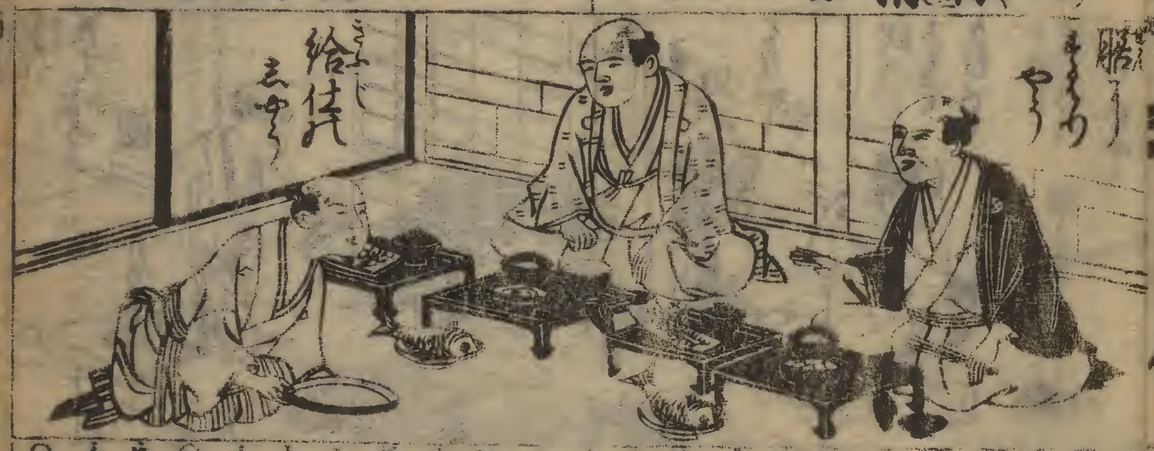
松久宣雄筆



江天暮雪

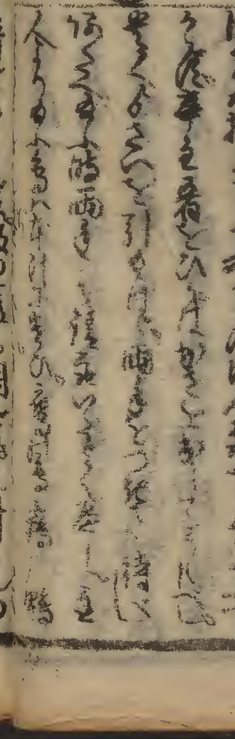
彩雲江天暮雪
彩雲紅葉藻平林
橋横疎鉄馬帰渚
史送蛮声雁下禁

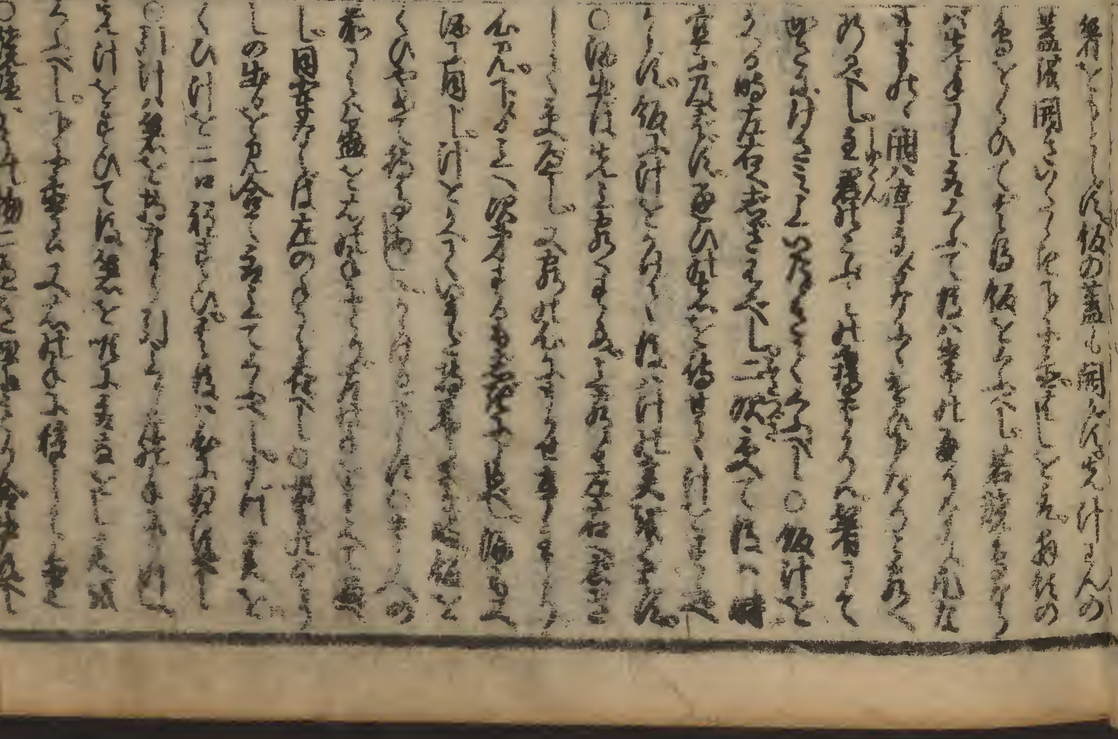
芦村春雄筆



挨拶の図

給仕





◎食事の作法 膳を左右一列に出すを本とす 汁を縦とするときは本膳汁の左に置 汁なきときは本膳の左に置 飯おひつに盛て膳の右に置 盛ざるときは膳の右に置 茶は膳の左に置 酒肴は膳中に置 客は膳の右に置 主人は膳の左に置 膳の数は一汁三菜を本とす 二汁五菜三汁七菜 膳の数は奇数を用ゆ 二汁は三膳 三汁は五膳 五菜は七膳 七菜は九膳 膳の数は奇数を用ゆ 二汁は三膳 三汁は五膳 五菜は七膳 七菜は九膳 汁なきときは本膳の左に置 飯おひつに盛て膳の右に置 盛ざるときは膳の右に置 茶は膳の左に置 酒肴は膳中に置 客は膳の右に置 主人は膳の左に置 膳の数は奇数を用ゆ 二汁は三膳 三汁は五膳 五菜は七膳 七菜は九膳 膳の数は奇数を用ゆ 二汁は三膳 三汁は五膳 五菜は七膳 七菜は九膳

◎飯の盛様 飯の盛様は椀の蓋を開くとき汁ぶたの裏に飯粒の附ざるやうに盛べし 若飯粒の附たるときは箸にて取べし 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず

◎汁の盛様 汁の盛様は椀の蓋を開くとき汁ぶたの裏に実の附ざるやうに盛べし 若実の附たるときは箸にて取べし 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず

◎飯の盛様 飯の盛様は椀の蓋を開くとき汁ぶたの裏に飯粒の附ざるやうに盛べし 若飯粒の附たるときは箸にて取べし 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず

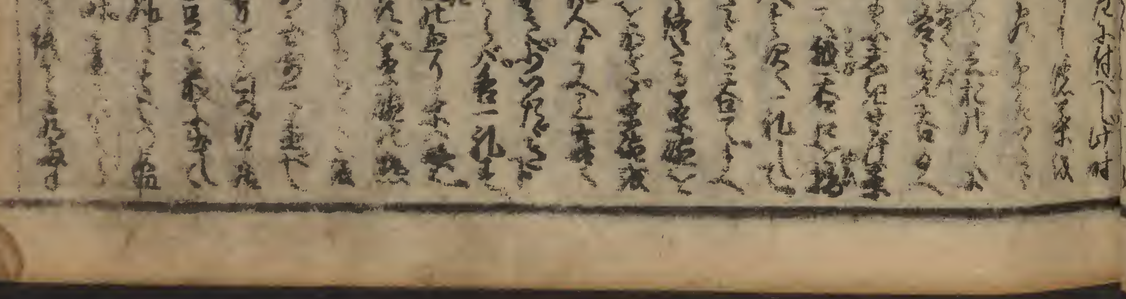
◎汁の盛様 汁の盛様は椀の蓋を開くとき汁ぶたの裏に実の附ざるやうに盛べし 若実の附たるときは箸にて取べし 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず

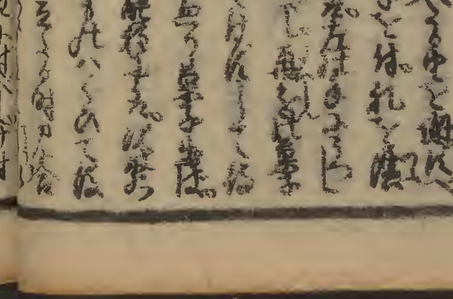
◎飯の盛様 飯の盛様は椀の蓋を開くとき汁ぶたの裏に飯粒の附ざるやうに盛べし 若飯粒の附たるときは箸にて取べし 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず 飯を盛るとき箸にて飯を押へ付べからず

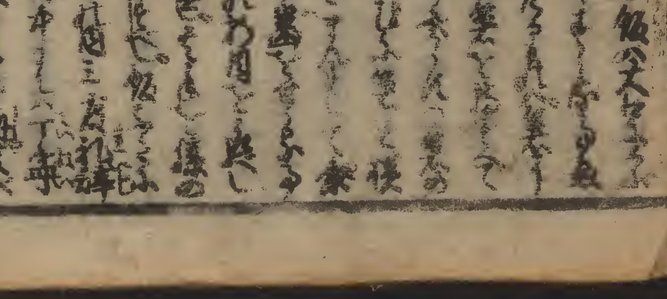
◎汁の盛様 汁の盛様は椀の蓋を開くとき汁ぶたの裏に実の附ざるやうに盛べし 若実の附たるときは箸にて取べし 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず 汁を盛るとき箸にて実を押へ付べからず

平沙落雁の図

漁村夕照の図







平沙落雁

遠寺晩鐘

漁村夕照

山市晴嵐

江天暮雪

洞庭秋月

瀟湘夜雨

煙寺晩鐘

遠浦帰帆

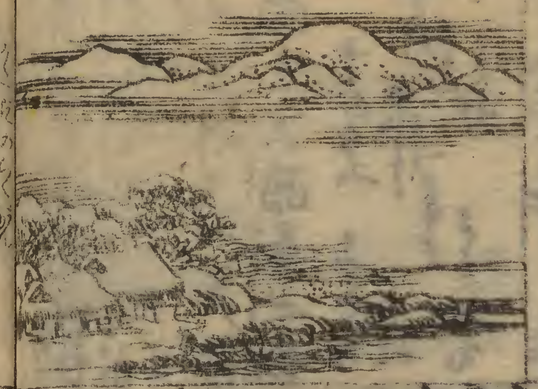
山市晴嵐

江天暮雪

洞庭秋月

瀟湘夜雨

平沙落雁

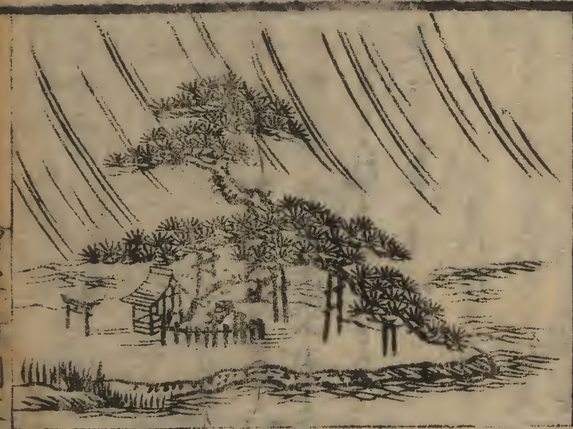


武具圖式

面頬
小手付
冠板
吹返
半甲
喉輪
家紋之類
冠板
覆輪
鍬形
金具
前立
脇立
鍬形
金具
鳥毛
鍬形
金具
鳥毛
冠板
鍬形
金具
鳥毛
冠板
鍬形
金具
鳥毛
冠板

石山秋月

秋風蕭瑟一天涯
客淚四山不等閑
古木回首空寂寂
吟詠幽窓暮雨花
いしやまや　まれのこりてや
もる秋を　あはしもまつも
かりそめの　名所の酒



瀬田夜雨

激激湖光朝露晴
孤帆山色暮雲横
高高一夜投秣宿
半似松風半似聲

年中行事記

正月　元日一年の上日なり天地四方拝をゆふべより二六天地四方拝をなすべしのち雑煮をくひ万民ふるまひをなすべしをめでたくをさめ初日の出をおがみ礼者をまつべし

恵方とるべし伊勢の内宮外宮山里ともにあり

くらべうま　山里にあり

とそ　屠蘇をのむべし

てらこや　二日は天神詣をなすべし

をさめ　二日は洛東清水ゆるされて参詣をなすべし

をつかの　七日の朝人日の節句なり

若菜　若菜をつむ

七草　七草をたたく

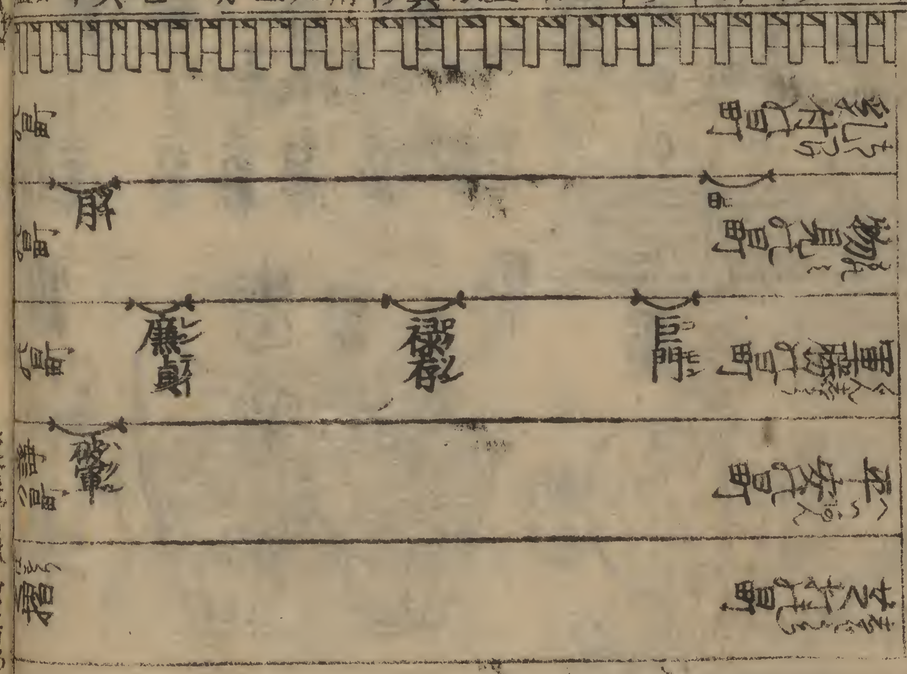
どんど　十五日左義長をなす

○六日山王二宮祭礼

室　辟　奎　婁　胃　昴　畢　参　井　鬼　柳　星　張　翼　軫　角　亢　氐　房　心　尾　箕　牛　女　虚

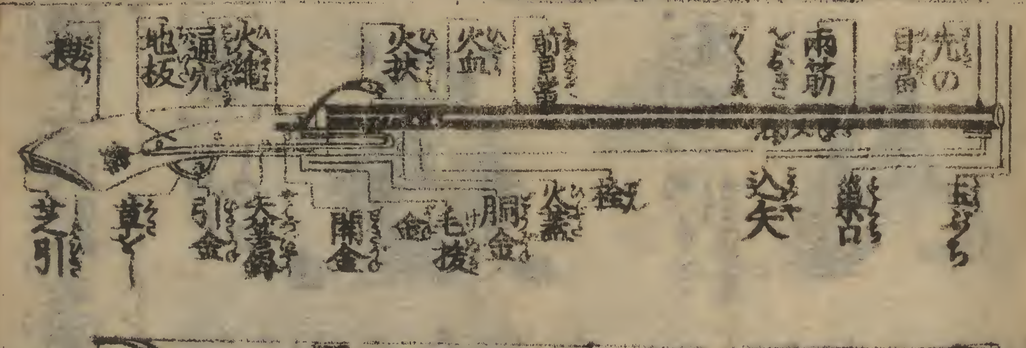
幕之圖

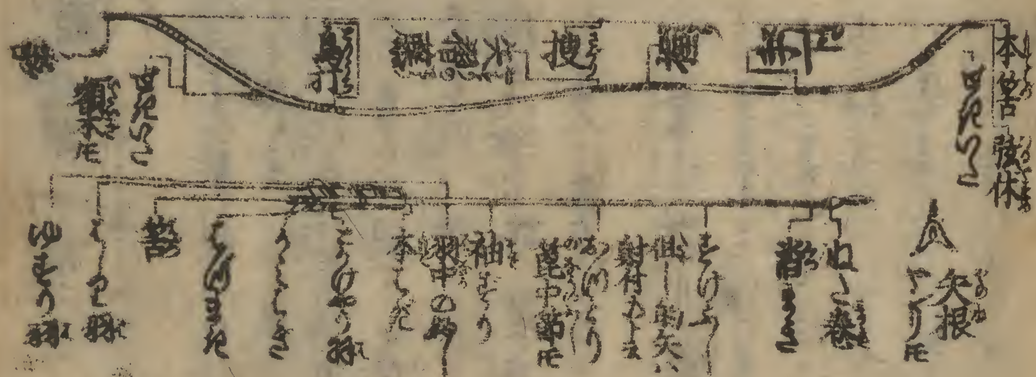
乳七数北八八二十八宿と象るゆゑ

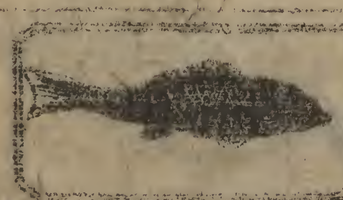


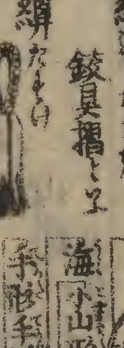
脊梁
尾本
汗溝
三頭
百會
折胃
腰
鼠蹊
公松原
馬場胃
障泥溝
伏兎
山間
耳前
肩
意馬
平胸
肘
膊
鞭
鞦
轡
鞍
前橋
後橋
鞦革
鞦壺
鞦壺骨
肘骨
膝
膝骨
膝骨高
後脚
後膝
後膝骨
後膝骨高
後膝骨下
後膝骨下高
後膝骨下後
後膝骨下後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前後前
後膝骨下後前後前高
後膝骨下後前後前後
後膝骨下後前後前後高
後膝骨下後前後前後前
後膝骨下後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前高
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後
後膝骨下後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前後高
後膝骨下後前
後膝骨下後前高
後膝骨下後前後
後膝骨下後前

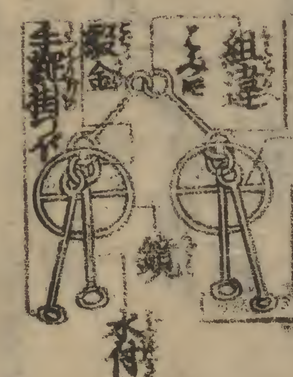
○廿六日地聖法ありて人の
月○廿四日祝ふ事あり
二月 一日ケ二月ありて
法ぼ寺法の会あり十四日そ
○四日六ふく寺平ぶ法
ふくろ内五番
○八日ケ二月ありて
○十日ね
ん仏法ぼ寺ありて○十二日
ケ二月ありて○十日ね
ん仏法ぼ寺ありて○十二日
ケ二月ありて○十日ね
ん仏法ぼ寺ありて○十二日

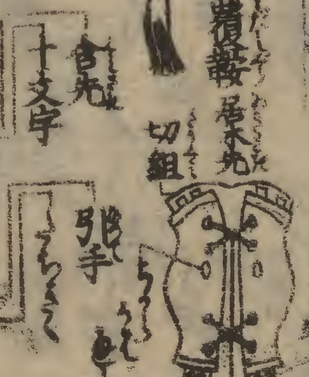


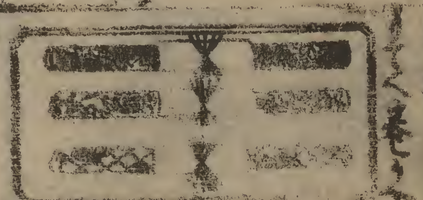












漢土武器之圖

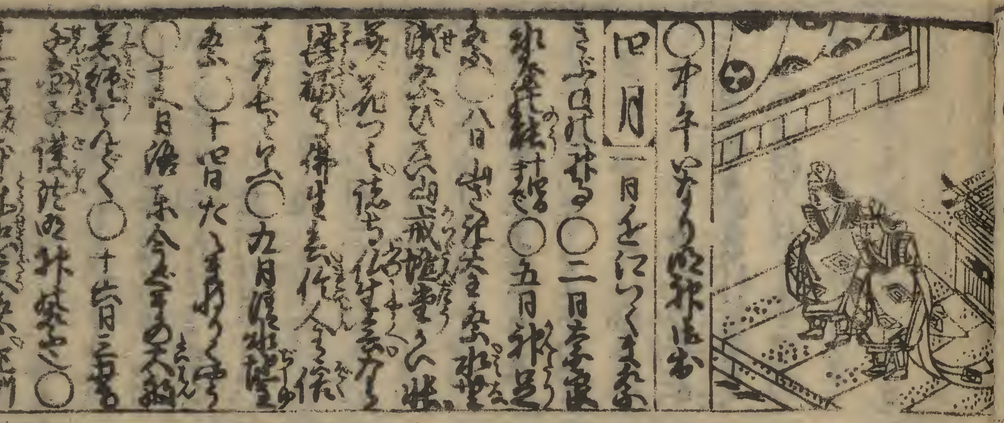
鍪 えぼし ろくそく

盔甲 武人左右に立ちて持つ者

○おもて髪の後より被り左右なる袖をえりへ通すなり袖の裏は紫裾は黒し袖の丸角なるは猩々を持つ者を表し袖の伸びたるは将士共に被るを略し故の図を表せんが為なり

○上畳佐山共に兜

○この下に鎖を着し喉当を懸るなり○袖の下に垂れたるは草摺なり○袖の形おのおの異なるは大将のあやなり

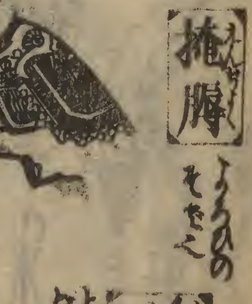


○甲冑やうの物着初

四月 一日をはつくさくら

○二日菖蒲葺 ○五月節句 ○八日灌仏 ○十四日 ○十五日施餓鬼 ○十六日 ○十七日施餓鬼 ○十八日 ○十九日施餓鬼 ○二十日 ○二十一日施餓鬼 ○二十二日 ○二十三日施餓鬼 ○二十四日 ○二十五日施餓鬼 ○二十六日 ○二十七日施餓鬼 ○二十八日 ○二十九日施餓鬼 ○三十日 ○十一日施餓鬼 ○十二日 ○十三日施餓鬼 ○十四日 ○十五日施餓鬼 ○十六日 ○十七日施餓鬼 ○十八日 ○十九日施餓鬼 ○二十日 ○二十一日施餓鬼 ○二十二日 ○二十三日施餓鬼 ○二十四日 ○二十五日施餓鬼 ○二十六日 ○二十七日施餓鬼 ○二十八日 ○二十九日施餓鬼 ○三十日

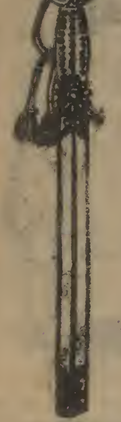
掩腹 そばのやうの



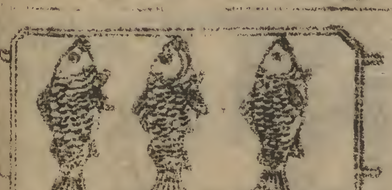
○古き甲冑 摩児の皮を以て作る 弦を用ひ紙を以て作る 鎧甲 いろいろ作る 籠手 脛当 帯 鎧直垂

腰當

佩刀 ほこの刀



海うを数ゆゑさまざまの形ありて種なり然れども大正ころ多し

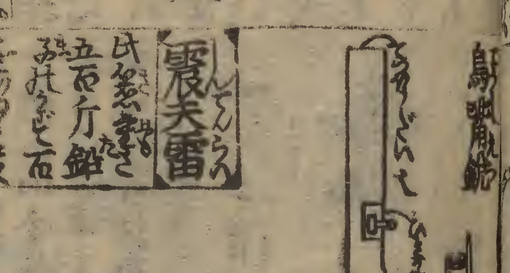


閏年夜うをこと

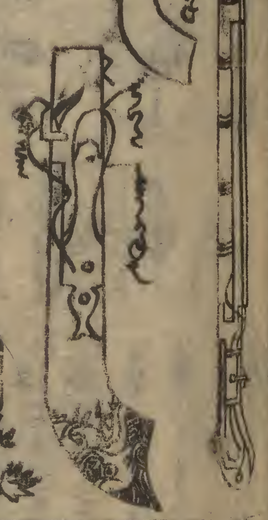
江ゟ〇北ゟと今ゟし申ゟ
ゟ山せんのうゟ間ゟ井流
ゟ安江神ゟ廃ゟ〇毎日
北ゟ井ゟまゟかゟ井ゟ
ゟ〇神郊ゟゟ郊
八ゟ金井ゟ井ゟ社ゟゟ
川ゟゟ流指引住右郊
日ゟ〇井夜流ゟ井ゟ
むゟゟ井ゟ〇神已江
刈ゟゟゟ多ゟゟ〇
日日山刈山ゟゟ小山井
多〇神ゟ大ゟゟ井
ゟゟ和刈ゟゟゟ
〇井井山ゟゟ〇神ゟ松
井尾ゟ〇ゆゟ井ゟゟ

五月 郭公ゟけゟゟ
ぞゟゟは江刈松ゟ井井
井ゟ〇二日南都ゟゟち
郭ゟゟ井ゟ〇十五日今ゟゟゟ
ゟち井〇十五日今ゟゟゟ
〇十五日郭公ゟゟ〇
廿三日晩水ち田植ゟ日井
ゟ井ゟ〇九八日作ゟし
洗田植ゟ井ゟ井通ち井
〇毎日被ゟゟて〇
今後ゟゟ基ゟゟ
ゟのゟゟゟ井ゟ
水ゟゟゟ井ゟ〇
ゟゟ井ゟ

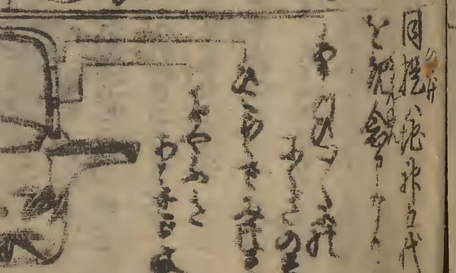
雨水の節に入る○十七日洪水夜まり。
今朝より○十七日洪水夜まり。



震天雷
此筒重さ五百斤鉛丸五百斤
をこめ火縄にて火をつけ
うてバ五里もとどく

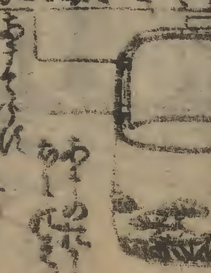


地雷



女蝶

男蝶



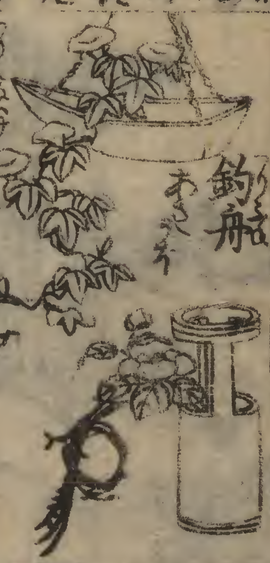
立花手引指南之圖

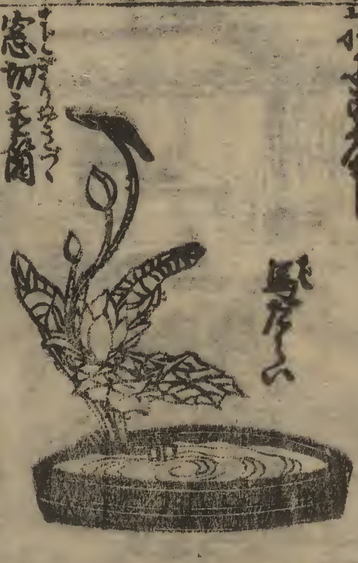
書札禮式條々

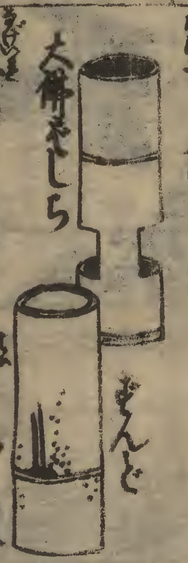
八月 一日 朽花折の勇

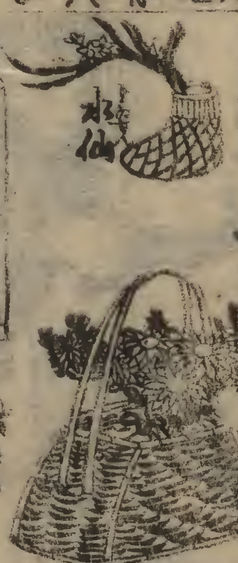
○二日 曇 ○三日 朝 ○四日 朝 ○五日 ○六日 ○七日 ○八日 ○九日 ○十日 ○十一日 ○十二日 ○十三日 ○十四日 ○十五日 ○十六日 ○十七日 ○十八日 ○十九日 ○二十日 ○二十一日 ○二十二日 ○二十三日 ○二十四日 ○二十五日 ○二十六日 ○二十七日 ○二十八日 ○二十九日 ○三十日 ○三十一日

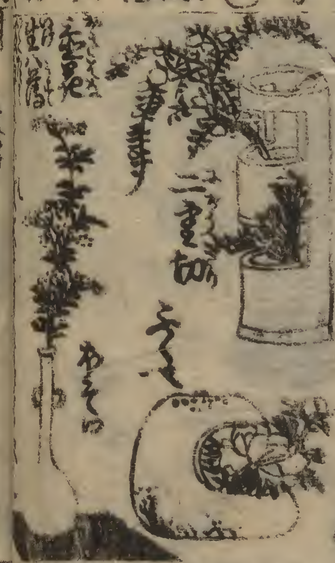
生花投入之圖 様巻部

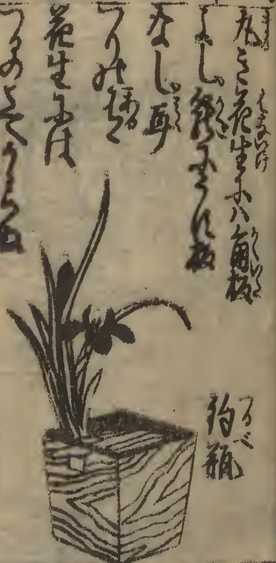




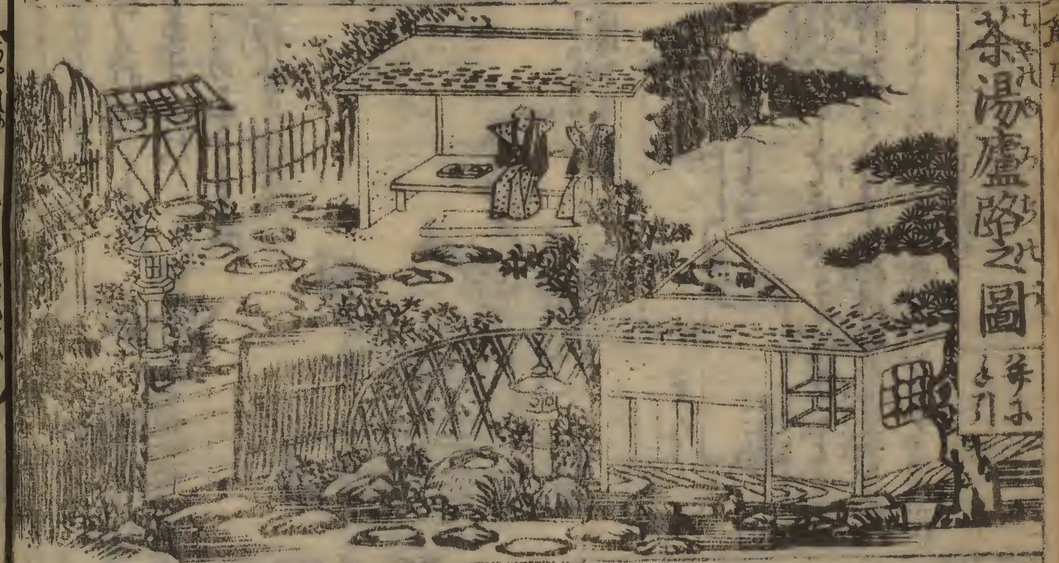








茶湯廬路之圖



茶湯指南大概

八條二丗ちょうをやむ
○十二日そ的梅ぬ屋むし
くやう○十三日日蓮て天
祖諱俗ゑ祢あみだう。
山山此来も開山しかも○
十五日ちう番花院ちう。
松ぬを今ぬ○十六
日ち福も開山聖一ゑ忌
○廿日仏ぬ八坂ち祓
栗宮ち面せいちん拝へ
日天祭も佛面國ぬ○
廿六日かんせんち山ち○廿
六旨延命ち参詣そやしへ
大ぬ清ここをを祓ぬ今也
つ屋ち○廿八日今朝な
ぬちそこをちる船住吉御
祭ち一山ぬ大荒海ち
○廿九日ここもち船住吉御
祓ぬ○八日ちう大
十一月二日東山禅林ち祭

栗飯と栗しぶ
栗ち八ぬ術ち屋ぐ栗ハ
なうえ栗中ち紙
ぬ仏ぬおそべし
栗ぐねかこまり栗飯ととう仏
ぬ栗ぬ色ととるぐ二日三日
ち仁ち栗ぬ仁ち栗ぬ仁ち
ぬ仁ぬ仁ぬ仁ぬ仁ぬ仁

人相之面之圖

厚相　福徳そなはりて大さふにして

威相　みせかけてこわそうにしてゐる人をおどすやうなかほつき

清相　清潔好みにて常に髪をすきかうがいをさしたりする

古相　いやしき形にて二ほんしかなきあたまなどなり

悪相　人をころしたりぬすんだりするやうなかほつき

富相　大さふに福もちるくしたるかほつきにて耳たぶのあつくてまゆげのながくてくちもとのしまりたるなり

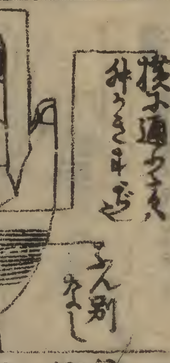
何屋 何之助屋

右之通利足を以て毎月晦日に受取給るべく候 以上

金子請取之事

一金壱両也 何之助屋

右之利足を以て毎月晦日に受取給るべく候 以上



預り証文

年号　月日　何屋　何某

一何年何月何日何屋何某へ銀子何百匁借用申候処実正也

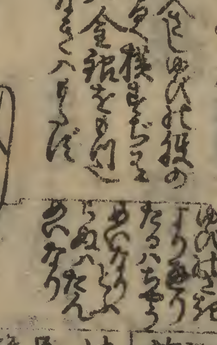
一何年何月何日何屋何某へ銀子何百匁返済申候処実正也

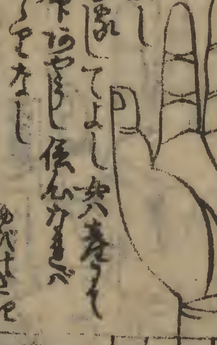
一何年何月何日何屋何某へ銀子何百匁借用申候処実正也

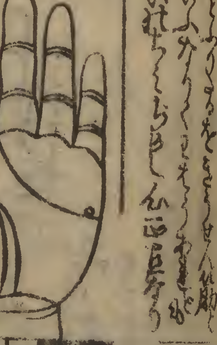
一何年何月何日何屋何某へ銀子何百匁返済申候処実正也

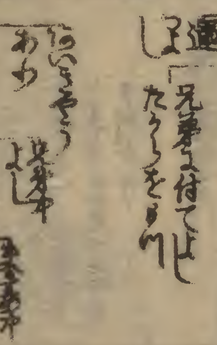
何屋何某

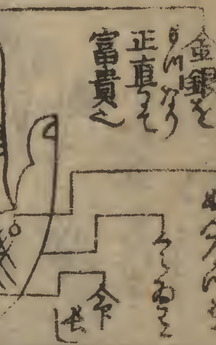
一金銀を預り候正直にて富貴之

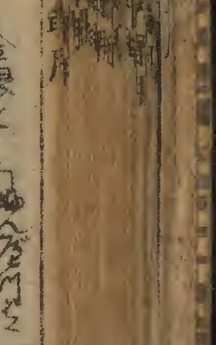












二之段ものゝ名

三之段ものゝ名

四之段ものゝ名

五之段ものゝ名

六之段ものゝ名

七之段ものゝ名

八之段ものゝ名

九之段ものゝ名

十之段ものゝ名

十一之段ものゝ名

十二之段ものゝ名

十三之段ものゝ名

十四之段ものゝ名

十五之段ものゝ名

十六之段ものゝ名

十七之段ものゝ名

十八之段ものゝ名

十九之段ものゝ名

二十之段ものゝ名

二十一之段ものゝ名

二十二之段ものゝ名

二十三之段ものゝ名

二十四之段ものゝ名

二十五之段ものゝ名

二十六之段ものゝ名

二十七之段ものゝ名

二十八之段ものゝ名

二十九之段ものゝ名

三十之段ものゝ名

三十一之段ものゝ名

三十二之段ものゝ名

三十三之段ものゝ名

三十四之段ものゝ名

三十五之段ものゝ名

三十六之段ものゝ名

三十七之段ものゝ名

三十八之段ものゝ名

三十九之段ものゝ名

四十之段ものゝ名

四十一之段ものゝ名

四十二之段ものゝ名

四十三之段ものゝ名

四十四之段ものゝ名

四十五之段ものゝ名

四十六之段ものゝ名

四十七之段ものゝ名

四十八之段ものゝ名

四十九之段ものゝ名

五十之段ものゝ名

五十一之段ものゝ名

五十二之段ものゝ名

五十三之段ものゝ名

五十四之段ものゝ名

五十五之段ものゝ名

五十六之段ものゝ名

五十七之段ものゝ名

五十八之段ものゝ名

五十九之段ものゝ名

六十之段ものゝ名

六十一之段ものゝ名

六十二之段ものゝ名

六十三之段ものゝ名

六十四之段ものゝ名

六十五之段ものゝ名

六十六之段ものゝ名

六十七之段ものゝ名

六十八之段ものゝ名

六十九之段ものゝ名

七十之段ものゝ名

七十一之段ものゝ名

七十二之段ものゝ名

七十三之段ものゝ名

七十四之段ものゝ名

七十五之段ものゝ名

七十六之段ものゝ名

七十七之段ものゝ名

七十八之段ものゝ名

七十九之段ものゝ名

八十之段ものゝ名

八十一之段ものゝ名

八十二之段ものゝ名

八十三之段ものゝ名

八十四之段ものゝ名

八十五之段ものゝ名

八十六之段ものゝ名

八十七之段ものゝ名

八十八之段ものゝ名

八十九之段ものゝ名

九十之段ものゝ名

九十一之段ものゝ名

九十二之段ものゝ名

九十三之段ものゝ名

九十四之段ものゝ名

九十五之段ものゝ名

九十六之段ものゝ名

九十七之段ものゝ名

九十八之段ものゝ名

九十九之段ものゝ名

百之段ものゝ名

百一之段ものゝ名

百二之段ものゝ名

百三之段ものゝ名

百四之段ものゝ名

百五之段ものゝ名

百六之段ものゝ名

百七之段ものゝ名

百八之段ものゝ名

百九之段ものゝ名

百十之段ものゝ名

百十一之段ものゝ名

百十二之段ものゝ名

百十三之段ものゝ名

百十四之段ものゝ名

百十五之段ものゝ名

百十六之段ものゝ名

百十七之段ものゝ名

百十八之段ものゝ名

百十九之段ものゝ名

百二十之段ものゝ名

百二十一之段ものゝ名

百二十二之段ものゝ名

百二十三之段ものゝ名

百二十四之段ものゝ名

百二十五之段ものゝ名

百二十六之段ものゝ名

百二十七之段ものゝ名

百二十八之段ものゝ名

百二十九之段ものゝ名

百三十之段ものゝ名

百三十一之段ものゝ名

百三十二之段ものゝ名

百三十三之段ものゝ名

百三十四之段ものゝ名

百三十五之段ものゝ名

百三十六之段ものゝ名

百三十七之段ものゝ名

百三十八之段ものゝ名

百三十九之段ものゝ名

百四十之段ものゝ名

百四十一之段ものゝ名

百四十二之段ものゝ名

百四十三之段ものゝ名

百四十四之段ものゝ名

百四十五之段ものゝ名

百四十六之段ものゝ名

百四十七之段ものゝ名

百四十八之段ものゝ名

百四十九之段ものゝ名

百五十之段ものゝ名

百五十一之段ものゝ名

百五十二之段ものゝ名

百五十三之段ものゝ名

百五十四之段ものゝ名

百五十五之段ものゝ名

百五十六之段ものゝ名

百五十七之段ものゝ名

百五十八之段ものゝ名

百五十九之段ものゝ名

百六十之段ものゝ名

百六十一之段ものゝ名

百六十二之段ものゝ名

百六十三之段ものゝ名

百六十四之段ものゝ名

百六十五之段ものゝ名

百六十六之段ものゝ名

百六十七之段ものゝ名

百六十八之段ものゝ名

百六十九之段ものゝ名

百七十之段ものゝ名

百七十一之段ものゝ名

百七十二之段ものゝ名

百七十三之段ものゝ名

百七十四之段ものゝ名

百七十五之段ものゝ名

百七十六之段ものゝ名

百七十七之段ものゝ名

百七十八之段ものゝ名

百七十九之段ものゝ名

百八十之段ものゝ名

百八十一之段ものゝ名

百八十二之段ものゝ名

百八十三之段ものゝ名

百八十四之段ものゝ名

百八十五之段ものゝ名

百八十六之段ものゝ名

百八十七之段ものゝ名

百八十八之段ものゝ名

百八十九之段ものゝ名

百九十之段ものゝ名

百九十一之段ものゝ名

百九十二之段ものゝ名

百九十三之段ものゝ名

百九十四之段ものゝ名

百九十五之段ものゝ名

百九十六之段ものゝ名

百九十七之段ものゝ名

百九十八之段ものゝ名

百九十九之段ものゝ名

二百之段ものゝ名

二百一之段ものゝ名

二百二之段ものゝ名

二百三之段ものゝ名

二百四之段ものゝ名

二百五之段ものゝ名

二百六之段ものゝ名

二百七之段ものゝ名

二百八之段ものゝ名

二百九之段ものゝ名

二百十之段ものゝ名

二百十一之段ものゝ名

二百十二之段ものゝ名

二百十三之段ものゝ名

二百十四之段ものゝ名

二百十五之段ものゝ名

二百十六之段ものゝ名

二百十七之段ものゝ名

二百十八之段ものゝ名

二百十九之段ものゝ名

二百二十之段ものゝ名

二百二十一之段ものゝ名

二百二十二之段ものゝ名

二百二十三之段ものゝ名

二百二十四之段ものゝ名

二百二十五之段ものゝ名

二百二十六之段ものゝ名

二百二十七之段ものゝ名

二百二十八之段ものゝ名

二百二十九之段ものゝ名

二百三十之段ものゝ名

二百三十一之段ものゝ名

二百三十二之段ものゝ名

二百三十三之段ものゝ名

二百三十四之段ものゝ名

二百三十五之段ものゝ名

二百三十六之段ものゝ名

二百三十七之段ものゝ名

二百三十八之段ものゝ名

二百三十九之段ものゝ名

二百四十之段ものゝ名

二百四十一之段ものゝ名

二百四十二之段ものゝ名

二百四十三之段ものゝ名

二百四十四之段ものゝ名

二百四十五之段ものゝ名

二百四十六之段ものゝ名

二百四十七之段ものゝ名

二百四十八之段ものゝ名

二百四十九之段ものゝ名

二百五十之段ものゝ名

二百五十一之段ものゝ名

二百五十二之段ものゝ名

二百五十三之段ものゝ名

二百五十四之段ものゝ名

二百五十五之段ものゝ名

二百五十六之段ものゝ名

二百五十七之段ものゝ名

二百五十八之段ものゝ名

二百五十九之段ものゝ名

二百六十之段ものゝ名

二百六十一之段ものゝ名

二百六十二之段ものゝ名

二百六十三之段ものゝ名

二百六十四之段ものゝ名

二百六十五之段ものゝ名

二百六十六之段ものゝ名

二百六十七之段ものゝ名

二百六十八之段ものゝ名

二百六十九之段ものゝ名

二百七十之段ものゝ名

二百七十一之段ものゝ名

二百七十二之段ものゝ名

二百七十三之段ものゝ名

二百七十四之段ものゝ名

二百七十五之段ものゝ名

二百七十六之段ものゝ名

二百七十七之段ものゝ名

二百七十八之段ものゝ名

二百七十九之段ものゝ名

二百八十之段ものゝ名

二百八十一之段ものゝ名

二百八十二之段ものゝ名

二百八十三之段ものゝ名

二百八十四之段ものゝ名

二百八十五之段ものゝ名

二百八十六之段ものゝ名

二百八十七之段ものゝ名

二百八十八之段ものゝ名

二百八十九之段ものゝ名

二百九十之段ものゝ名

二百九十一之段ものゝ名

二百九十二之段ものゝ名

二百九十三之段ものゝ名

二百九十四之段ものゝ名

二百九十五之段ものゝ名

二百九十六之段ものゝ名

二百九十七之段ものゝ名

二百九十八之段ものゝ名

二百九十九之段ものゝ名

三百之段ものゝ名

三百一之段ものゝ名

三百二之段ものゝ名

三百三之段ものゝ名

三百四之段ものゝ名

三百五之段ものゝ名

三百六之段ものゝ名

三百七之段ものゝ名

三百八之段ものゝ名

三百九之段ものゝ名

三百十之段ものゝ名

三百十一之段ものゝ名

三百十二之段ものゝ名

三百十三之段ものゝ名

三百十四之段ものゝ名

三百十五之段ものゝ名

三百十六之段ものゝ名

三百十七之段ものゝ名

三百十八之段ものゝ名

三百十九之段ものゝ名

三百二十之段ものゝ名

三百二十一之段ものゝ名

三百二十二之段ものゝ名

三百二十三之段ものゝ名

三百二十四之段ものゝ名

三百二十五之段ものゝ名

三百二十六之段ものゝ名

三百二十七之段ものゝ名

三百二十八之段ものゝ名

三百二十九之段ものゝ名

三百三十之段ものゝ名

三百三十一之段ものゝ名

三百三十二之段ものゝ名

三百三十三之段ものゝ名

三百三十四之段ものゝ名

三百三十五之段ものゝ名

三百三十六之段ものゝ名

三百三十七之段ものゝ名

三百三十八之段ものゝ名

三百三十九之段ものゝ名

三百四十之段ものゝ名

三百四十一之段ものゝ名

三百四十二之段ものゝ名

三百四十三之段ものゝ名

三百四十四之段ものゝ名

三百四十五之段ものゝ名

三百四十六之段ものゝ名

三百四十七之段ものゝ名

三百四十八之段ものゝ名

三百四十九之段ものゝ名

三百五十之段ものゝ名

三百五十一之段ものゝ名

三百五十二之段ものゝ名

三百五十三之段ものゝ名

三百五十四之段ものゝ名

三百五十五之段ものゝ名

三百五十六之段ものゝ名

三百五十七之段ものゝ名

三百五十八之段ものゝ名

三百五十九之段ものゝ名

三百六十之段ものゝ名

三百六十一之段ものゝ名

三百六十二之段ものゝ名

三百六十三之段ものゝ名

三百六十四之段ものゝ名

三百六十五之段ものゝ名

三百六十六之段ものゝ名

三百六十七之段ものゝ名

三百六十八之段ものゝ名

三百六十九之段ものゝ名

三百七十之段ものゝ名

三百七十一之段ものゝ名

三百七十二之段ものゝ名

三百七十三之段ものゝ名

三百七十四之段ものゝ名

三百七十五之段ものゝ名

三百七十六之段ものゝ名

三百七十七之段ものゝ名

三百七十八之段ものゝ名

三百七十九之段ものゝ名

三百八十之段ものゝ名

三百八十一之段ものゝ名

三百八十二之段ものゝ名

三百八十三之段ものゝ名

三百八十四之段ものゝ名

三百八十五之段ものゝ名

三百八十六之段ものゝ名

三百八十七之段ものゝ名

三百八十八之段ものゝ名

三百八十九之段ものゝ名

三百九十之段ものゝ名

三百九十一之段ものゝ名

三百九十二之段ものゝ名

三百九十三之段ものゝ名

三百九十四之段ものゝ名

三百九十五之段ものゝ名

三百九十六之段ものゝ名

三百九十七之段ものゝ名

三百九十八之段ものゝ名

三百九十九之段ものゝ名

四百之段ものゝ名

四百一之段ものゝ名

四百二之段ものゝ名

四百三之段ものゝ名

四百四之段ものゝ名

四百五之段ものゝ名

四百六之段ものゝ名

四百七之段ものゝ名

四百八之段ものゝ名

四百九之段ものゝ名

四百十之段ものゝ名

四百十一之段ものゝ名

四百十二之段ものゝ名

四百十三之段ものゝ名

四百十四之段ものゝ名

四百十五之段ものゝ名

四百十六之段ものゝ名

四百十七之段ものゝ名

四百十八之段ものゝ名

四百十九之段ものゝ名

四百二十之段ものゝ名

四百二十一之段ものゝ名

四百二十二之段ものゝ名

四百二十三之段ものゝ名

四百二十四之段ものゝ名

四百二十五之段ものゝ名

四百二十六之段ものゝ名

四百二十七之段ものゝ名

四百二十八之段ものゝ名

四百二十九之段ものゝ名

四百三十之段ものゝ名

四百三十一之段ものゝ名

四百三十二之段ものゝ名

四百三十三之段ものゝ名

四百三十四之段ものゝ名

四百三十五之段ものゝ名

四百三十六之段ものゝ名

四百三十七之段ものゝ名

四百三十八之段ものゝ名

四百三十九之段ものゝ名

四百四十之段ものゝ名

四百四十一之段ものゝ名

四百四十二之段ものゝ名

四百四十三之段ものゝ名

四百四十四之段ものゝ名

四百四十五之段ものゝ名

四百四十六之段ものゝ名

四百四十七之段ものゝ名

四百四十八之段ものゝ名

四百四十九之段ものゝ名

四百五十之段ものゝ名

四百五十一之段ものゝ名

四百五十二之段ものゝ名

四百五十三之段ものゝ名

四百五十四之段ものゝ名

四百五十五之段ものゝ名

四百五十六之段ものゝ名

四百五十七之段ものゝ名

四百五十八之段ものゝ名

四百五十九之段ものゝ名

四百六十之段ものゝ名

四百六十一之段ものゝ名

四百六十二之段ものゝ名

四百六十三之段ものゝ名

四百六十四之段ものゝ名

四百六十五之段ものゝ名

四百六十六之段ものゝ名

四百六十七之段ものゝ名

四百六十八之段ものゝ名

四百六十九之段ものゝ名

四百七十之段ものゝ名

四百七十一之段ものゝ名

四百七十二之段ものゝ名

四百七十三之段ものゝ名

四百七十四之段ものゝ名

四百七十五之段ものゝ名

四百七十六之段ものゝ名

四百七十七之段ものゝ名

四百七十八之段ものゝ名

四百七十九之段ものゝ名

四百八十之段ものゝ名

四百八十一之段ものゝ名

四百八十二之段ものゝ名

四百八十三之段ものゝ名

四百八十四之段ものゝ名

四百八十五之段ものゝ名

四百八十六之段ものゝ名

四百八十七之段ものゝ名

四百八十八之段ものゝ名

四百八十九之段ものゝ名

四百九十之段ものゝ名

四百九十一之段ものゝ名

四百九十二之段ものゝ名

四百九十三之段ものゝ名

四百九十四之段ものゝ名

四百九十五之段ものゝ名

四百九十六之段ものゝ名

四百九十七之段ものゝ名

四百九十八之段ものゝ名

四百九十九之段ものゝ名

五百之段ものゝ名

五百一之段ものゝ名

五百二之段ものゝ名

五百三之段ものゝ名

五百四之段ものゝ名

五百五之段ものゝ名

五百六之段ものゝ名

五百七之段ものゝ名

五百八之段ものゝ名

五百九之段ものゝ名

五百十之段ものゝ名

五百十一之段ものゝ名

五百十二之段ものゝ名

五百十三之段ものゝ名

五百十四之段ものゝ名

五百十五之段ものゝ名

五百十六之段ものゝ名

五百十七之段ものゝ名

五百十八之段ものゝ名

五百十九之段ものゝ名

五百二十之段ものゝ名

五百二十一之段ものゝ名

五百二十二之段ものゝ名

五百二十三之段ものゝ名

五百二十四之段ものゝ名

五百二十五之段ものゝ名

五百二十六之段ものゝ名

五百二十七之段ものゝ名

五百二十八之段ものゝ名

五百二十九之段ものゝ名

五百三十之段ものゝ名

五百三十一之段ものゝ名

五百三十二之段ものゝ名

五百三十三之段ものゝ名

五百三十四之段ものゝ名

五百三十五之段ものゝ名

五百三十六之段ものゝ名

五百三十七之段ものゝ名

五百三十八之段ものゝ名

五百三十九之段ものゝ名

五百四十之段ものゝ名

五百四十一之段ものゝ名

五百四十二之段ものゝ名

五百四十三之段ものゝ名

五百四十四之段ものゝ名

五百四十五之段ものゝ名

五百四十六之段ものゝ名

五百四十七之段ものゝ名

五百四十八之段ものゝ名

五百四十九之段ものゝ名

五百五十之段ものゝ名

五百五十一之段ものゝ名

五百五十二之段ものゝ名

五百五十三之段ものゝ名

五百五十四之段ものゝ名

五百五十五之段ものゝ名

五百五十六之段ものゝ名

五百五十七之段ものゝ名

五百五十八之段ものゝ名

五百五十九之段ものゝ名

五百六十之段ものゝ名

五百六十一之段ものゝ名

五百六十二之段ものゝ名

五百六十三之段ものゝ名

五百六十四之段ものゝ名

五百六十五之段ものゝ名

五百六十六之段ものゝ名

五百六十七之段ものゝ名

五百六十八之段ものゝ名

五百六十九之段ものゝ名

五百七十之段ものゝ名

五百七十一之段ものゝ名

五百七十二之段ものゝ名

五百七十三之段ものゝ名

五百七十四之段ものゝ名

五百七十五之段ものゝ名

五百七十六之段ものゝ名

五百七十七之段ものゝ名

五百七十八之段ものゝ名

五百七十九之段ものゝ名

五百八十之段ものゝ名

五百八十一之段ものゝ名

五百八十二之段ものゝ名

五百八十三之段ものゝ名

五百八十四之段ものゝ名

五百八十五之段ものゝ名

五百八十六之段ものゝ名

五百八十七之段ものゝ名

五百八十八之段ものゝ名

五百八十九之段ものゝ名

五百九十之段ものゝ名

五百九十一之段ものゝ名

五百九十二之段ものゝ名

五百九十三之段ものゝ名

五百九十四之段ものゝ名

五百九十五之段ものゝ名

五百九十六之段ものゝ名

五百九十七之段ものゝ名

五百九十八之段ものゝ名

五百九十九之段ものゝ名

六百之段ものゝ名

六百一之段ものゝ名

六百二之段ものゝ名

六百三之段ものゝ名

六百四之段ものゝ名

六百五之段ものゝ名

六百六之段ものゝ名

六百七之段ものゝ名

六百八之段ものゝ名

六百九之段ものゝ名

六百十之段ものゝ名

六百十一之段ものゝ名

六百十二之段ものゝ名

六百十三之段ものゝ名

六百十四之段ものゝ名

六百十五之段ものゝ名

六百十六之段ものゝ名

六百十七之段ものゝ名

六百十八之段ものゝ名

六百十九之段ものゝ名

六百二十之段ものゝ名

六百二十一之段ものゝ名

六百二十二之段ものゝ名

六百二十三之段ものゝ名

六百二十四之段ものゝ名

六百二十五之段ものゝ名

六百二十六之段ものゝ名

六百二十七之段ものゝ名

六百二十八之段ものゝ名

六百二十九之段ものゝ名

六百三十之段ものゝ名

六百三十一之段ものゝ名

六百三十二之段ものゝ名

六百三十三之段ものゝ名

六百三十四之段ものゝ名

六百三十五之段ものゝ名

六百三十六之段ものゝ名

六百三十七之段ものゝ名

六百三十八之段ものゝ名

六百三十九之段ものゝ名

六百四十之段ものゝ名

六百四十一之段ものゝ名

六百四十二之段ものゝ名

六百四十三之段ものゝ名

六百四十四之段ものゝ名

六百四十五之段ものゝ名

六百四十六之段ものゝ名

六百四十七之段ものゝ名

六百四十八之段ものゝ名

六百四十九之段ものゝ名

六百五十之段ものゝ名

六百五十一之段ものゝ名

六百五十二之段ものゝ名

六百五十三之段ものゝ名

六百五十四之段ものゝ名

六百五十五之段ものゝ名

六百五十六之段ものゝ名

六百五十七之段ものゝ名

六百五十八之段ものゝ名

六百五十九之段ものゝ名

六百六十之段ものゝ名

六百六十一之段ものゝ名

六百六十二之段ものゝ名

六百六十三之段ものゝ名

六百六十四之段ものゝ名

六百六十五之段ものゝ名

六百六十六之段ものゝ名

六百六十七之段ものゝ名

六百六十八之段ものゝ名

六百六十九之段ものゝ名

六百七十之段ものゝ名

六百七十一之段ものゝ名

六百七十二之段ものゝ名

六百七十三之段ものゝ名

六百七十四之段ものゝ名

六百七十五之段ものゝ名

六百七十六之段ものゝ名

六百七十七之段ものゝ名

六百七十八之段ものゝ名

六百七十九之段ものゝ名

六百八十之段ものゝ名

六百八十一之段ものゝ名

六百八十二之段ものゝ名

六百八十三之段ものゝ名

六百八十四之段ものゝ名

六百八十五之段ものゝ名

六百八十六之段ものゝ名

六百八十七之段ものゝ名

六百八十八之段ものゝ名

六百八十九之段ものゝ名

六百九十之段ものゝ名

六百九十一之段ものゝ名

六百九十二之段ものゝ名

六百九十三之段ものゝ名

六百九十四之段ものゝ名

六百九十五之段ものゝ名

六百九十六之段ものゝ名

六百九十七之段ものゝ名

六百九十八之段ものゝ名

六百九十九之段ものゝ名

七百之段ものゝ名

七百一之段ものゝ名

七百二之段ものゝ名

七百三之段ものゝ名

七百四之段ものゝ名

七百五之段ものゝ名

七百六之段ものゝ名

七百七之段ものゝ名

七百八之段ものゝ名

七百九之段ものゝ名

七百十之段ものゝ名

七百十一之段ものゝ名

七百十二之段ものゝ名

七百十三之段ものゝ名

七百十四之段ものゝ名

七百十五之段ものゝ名

七百十六之段ものゝ名

七百十七之段ものゝ名

七百十八之段ものゝ名

七百十九之段ものゝ名

七百二十之段ものゝ名

七百二十一之段ものゝ名

七百二十二之段ものゝ名

七百二十三之段ものゝ名

七百二十四之段ものゝ名

七百二十五之段ものゝ名

七百二十六之段ものゝ名

七百二十七之段ものゝ名

七百二十八之段ものゝ名

七百二十九之段ものゝ名

七百三十之段ものゝ名

七百三十一之段ものゝ名

七百三十二之段ものゝ名

七百三十三之段ものゝ名

七百三十四之段ものゝ名

七百三十五之段ものゝ名

七百三十六之段ものゝ名

七百三十七之段ものゝ名

七百三十八之段ものゝ名

七百三十九之段ものゝ名

七百四十之段ものゝ名

七百四十一之段ものゝ名

七百四十二之段ものゝ名

七百四十三之段ものゝ名

七百四十四之段ものゝ名

七百四十五之段ものゝ名

七百四十六之段ものゝ名

七百四十七之段ものゝ名

七百四十八之段ものゝ名

七百四十九之段ものゝ名

七百五十之段ものゝ名

七百五十一之段ものゝ名

七百五十二之段ものゝ名

七百五十三之段ものゝ名

七百五十四之段ものゝ名

七百五十五之段ものゝ名

七百五十六之段ものゝ名

七百五十七之段ものゝ名

七百五十八之段ものゝ名

七百五十九之段ものゝ名

七百六十之段ものゝ名

七百六十一之段ものゝ名

七百六十二之段ものゝ名

七百六十三之段ものゝ名

七百六十四之段ものゝ名

七百六十五之段ものゝ名

七百六十六之段ものゝ名

七百六十七之段ものゝ名

七百六十八之段ものゝ名

七百六十九之段ものゝ名

七百七十之段ものゝ名

七百七十一之段ものゝ名

七百七十二之段ものゝ名

七百七十三之段ものゝ名

七百七十四之段ものゝ名

七百七十五之段ものゝ名

七百七十六之段ものゝ名

七百七十七之段ものゝ名

七百七十八之段ものゝ名

七百七十九之段ものゝ名

七百八十之段ものゝ名

七百八十一之段ものゝ名

七百八十二之段ものゝ名

七百八十三之段ものゝ名

七百八十四之段ものゝ名

七百八十五之段ものゝ名

七百八十六之段ものゝ名

七百八十七之段ものゝ名

七百八十八之段ものゝ名

七百八十九之段ものゝ名

七百九十之段ものゝ名

七百九十一之段ものゝ名

七百九十二之段ものゝ名

七百九十三之段ものゝ名

七百九十四之段ものゝ名

七百九十五之段ものゝ名

七百九十六之段ものゝ名

七百九十七之段ものゝ名

七百九十八之段ものゝ名

七百九十九之段ものゝ名

八百之段ものゝ名

八百一之段ものゝ名

八百二之段ものゝ名

八百三之段ものゝ名

八百四之段ものゝ名

八百五之段ものゝ名

八百六之段ものゝ名

八百七之段ものゝ名

八百八之段ものゝ名

八百九之段ものゝ名

八百十之段ものゝ名

八百十一之段ものゝ名

八百十二之段ものゝ名

八百十三之段ものゝ名

八百十四之段ものゝ名

八百十五之段ものゝ名

八百十六之段ものゝ名

八百十七之段ものゝ名

八百十八之段ものゝ名

八百十九之段ものゝ名

八百二十之段ものゝ名

八百二十一之段ものゝ名

八百二十二之段ものゝ名

八百二十三之段ものゝ名

八百二十四之段ものゝ名

八百二十五之段ものゝ名

八百二十六之段ものゝ名

八百二十七之段ものゝ名

八百二十八之段ものゝ名

八百二十九之段ものゝ名

八百三十之段ものゝ名

八百三十一之段ものゝ名

八百三十二之段ものゝ名

八百三十三之段ものゝ名

八百三十四之段ものゝ名

八百三十五之段ものゝ名

八百三十六之段ものゝ名

八百三十七之段ものゝ名

八百三十八之段ものゝ名

八百三十九之段ものゝ名

八百四十之段ものゝ名

八百四十一之段ものゝ名

八百四十二之段ものゝ名

八百四十三之段ものゝ名

八百四十四之段ものゝ名

八百四十五之段ものゝ名

八百四十六之段ものゝ名

八百四十七之段ものゝ名

八百四十八之段ものゝ名

八百四十九之段ものゝ名

八百五十之段ものゝ名

八百五十一之段ものゝ名

八百五十二之段ものゝ名

八百五十三之段ものゝ名

八百五十四之段ものゝ名

八百五十五之段ものゝ名

八百五十六之段ものゝ名

八百五十七之段ものゝ名

八百五十八之段ものゝ名

八百五十九之段ものゝ名

八百六十之段ものゝ名

八百六十一之段ものゝ名

八百六十二之段ものゝ名

八百六十三之段ものゝ名

八百六十四之段ものゝ名

八百六十五之段ものゝ名

八百六十六之段ものゝ名

八百六十七之段ものゝ名

八百六十八之段ものゝ名

八百六十九之段ものゝ名

八百七十之段ものゝ名

八百七十一之段ものゝ名

八百七十二之段ものゝ名

八百七十三之段ものゝ名

八百七十四之段ものゝ名

八百七十五之段ものゝ名

八百七十六之段ものゝ名

八百七十七之段ものゝ名

八百七十八之段ものゝ名

八百七十九之段ものゝ名

八百八十之段ものゝ名

八百八十一之段ものゝ名

八百八十二之段ものゝ名

八百八十三之段ものゝ名

八百八十四之段ものゝ名

八百八十五之段ものゝ名

八百八十六之段ものゝ名

八百八十七之段ものゝ名

八百八十八之段ものゝ名

八百八十九之段ものゝ名

八百九十之段ものゝ名

八百九十一之段ものゝ名

八百九十二之段ものゝ名

八百九十三之段ものゝ名

八百九十四之段ものゝ名

八百九十五之段ものゝ名

八百九十六之段ものゝ名

八百九十七之段ものゝ名

八百九十八之段ものゝ名

八百九十九之段ものゝ名

九百之段ものゝ名

九百一之段ものゝ名

九百二之段ものゝ名

九百三之段ものゝ名

九百四之段ものゝ名

九百五之段ものゝ名

九百六之段ものゝ名

九百七之段ものゝ名

九百八之段ものゝ名

九百九之段ものゝ名

九百十之段ものゝ名

九百十一之段ものゝ名

九百十二之段ものゝ名

九百十三之段ものゝ名

九百十四之段ものゝ名

九百十五之段ものゝ名

九百十六之段ものゝ名

九百十七之段ものゝ名

九百十八之段ものゝ名

九百十九之段ものゝ名

九百二十之段ものゝ名

九百二十一之段ものゝ名

九百二十二之段ものゝ名

九百二十三之段ものゝ名

九百二十四之段ものゝ名

九百二十五之段ものゝ名

九百二十六之段ものゝ名

九百二十七之段ものゝ名

九百二十八之段ものゝ名

九百二十九之段ものゝ名

九百三十之段ものゝ名

九百三十一之段ものゝ名

九百三十二之段ものゝ名

九百三十三之段ものゝ名

九百三十四之段ものゝ名

九百三十五之段ものゝ名

九百三十六之段ものゝ名

九百三十七之段ものゝ名

九百三十八之段ものゝ名

九百三十九之段ものゝ名

九百四十之段ものゝ名

九百四十一之段ものゝ名

九百四十二之段ものゝ名

九百四十三之段ものゝ名

九百四十四之段ものゝ名

九百四十五之段ものゝ名

九百四十六之段ものゝ名

九百四十七之段ものゝ名

九百四十八之段ものゝ名

九百四十九之段ものゝ名

九百五十之段ものゝ名

九百五十一之段ものゝ名

九百五十二之段ものゝ名

九百五十三之段ものゝ名

九百五十四之段ものゝ名

九百五十五之段ものゝ名

九百五十六之段ものゝ名

九百五十七之段ものゝ名

九百五十八之段ものゝ名

九百五十九之段ものゝ名

九百六十之段ものゝ名

九百六十一之段ものゝ名

九百六十二之段ものゝ名

九百六十三之段ものゝ名

九百六十四之段ものゝ名

九百六十五之段ものゝ名

九百六十六之段ものゝ名

九百六十七之段ものゝ名

九百六十八之段ものゝ名

九百六十九之段ものゝ名

九百七十之段ものゝ名

九百七十一之段ものゝ名

九百七十二之段ものゝ名

九百七十三之段ものゝ名

九百七十四之段ものゝ名

九百七十五之段ものゝ名

九百七十六之段ものゝ名

九百七十七之段ものゝ名

九百七十八之段ものゝ名

九百七十九之段ものゝ名

九百八十之段ものゝ名

九百八十一之段ものゝ名

九百八十二之段ものゝ名

九百八十三之段ものゝ名

九百八十四之段ものゝ名

九百八十五之段ものゝ名

九百八十六之段ものゝ名

九百八十七之段ものゝ名

九百八十八之段ものゝ名

九百八十九之段ものゝ名

九百九十之段ものゝ名

九百九十一之段ものゝ名

九百九十二之段ものゝ名

九百九十三之段ものゝ名

九百九十四之段ものゝ名

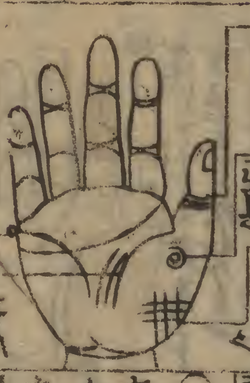
九百九十五之段ものゝ名

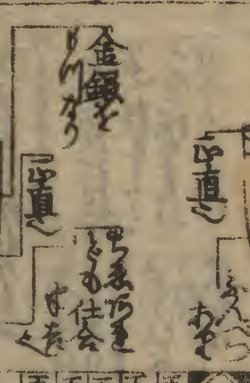
九百九十六之段ものゝ名

九百九十七之段ものゝ名

九百九十八之段ものゝ名

九百九十九之段ものゝ

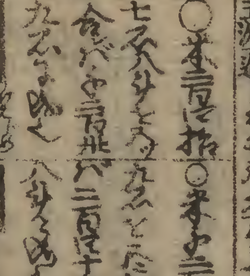


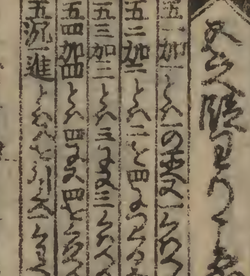


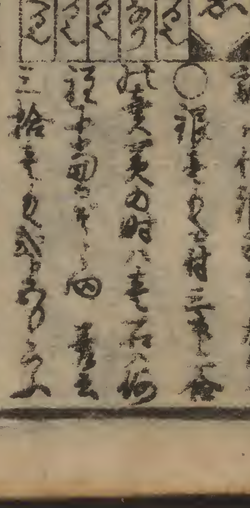
金銀を
もうかる
「實」
財宝
をもたらす
「實」

金銀をもうかる
べし
「平直」

○組二要百平　米壹俵ニ付
一錢ニ當ル割合ニ二錢ニ當ル割
○米四斗ニ付一錢ニ當ル割合ニ
二錢ニ當ル割合ニ
○米一石ニ付一錢ニ當ル割合ニ
四錢ニ當ル割合ニ

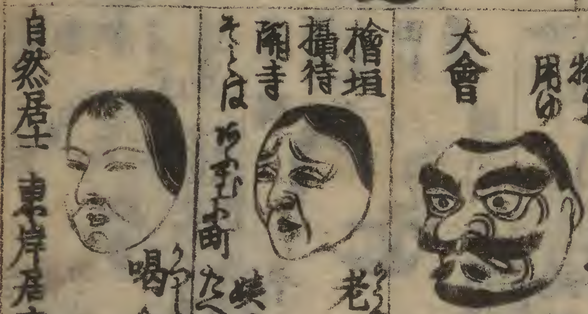






一何町何間ニ白髪ハ
抜ニも無き若白髪の
書付何拾号建かえ
道明寺
死骸の所町役義ニ
陽ニ和屋敷西隣ニ何
屋持也和ニ家屋敷
共ニ及ル何拾貫目ニ
永代ニ売渡ス
狐ニ化されて変ル
西や行ニそこ赤屋
敷ニ有ル蔵ニ
一人有ニそこ第一の角
ニ有ル家ニ

白髪頭 大社
張良
孫ざめ
道明寺
悪尉
三輪
江口
千手
野ごう 宮 王蔦
松風 湯谷 くまハ 杜若
宋女 花筐 二人静 東北
泥眼
小面
小督 羽衣



何屋何ゝ助右

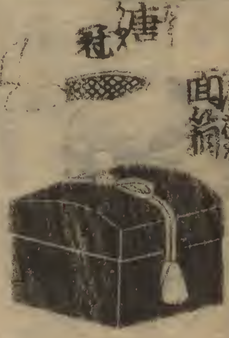
朝長　天鼓　龍神　鉄輪　殺生石　加茂　竹生島　嵐山　岩舟　檀風　春日龍神　大飛出　龍神　男女

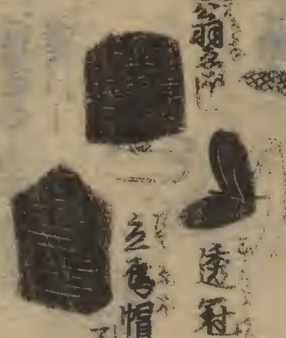
熊野　若男　中将　道盛　文覚　花　小塩　知章　雲林院　策鵡　高砂　八島　田村　兼平　通小町　舟弁慶　平太　鉋眼

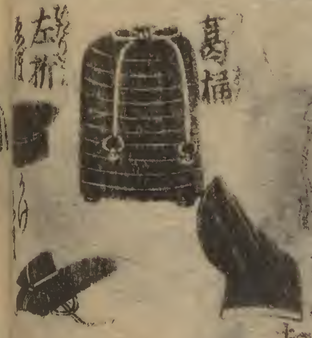
九のぐるり

○張　一文人張ニ而ハ張ル事ニ而ハ無之候得共、一ツ張ニ而ハ張ル事ニ而ハ無之候得共、一ツ張ニ而ハ張ル事ニ而ハ無之候得共、一ツ

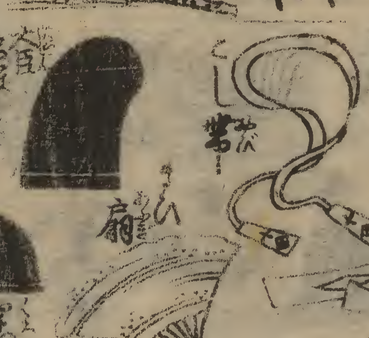
能道具之圖式


面箱
透箱


大臣柱
立烏帽子

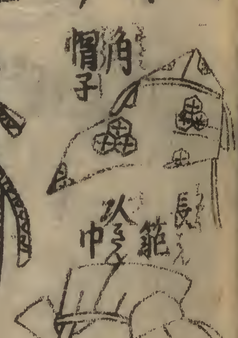

葛桶
左折

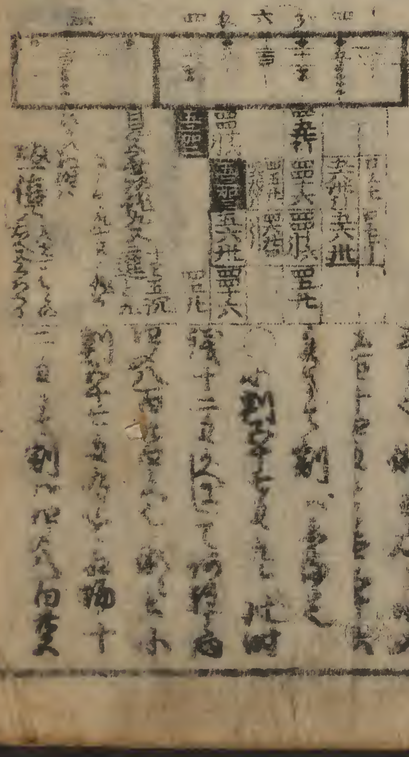
白垂
風折

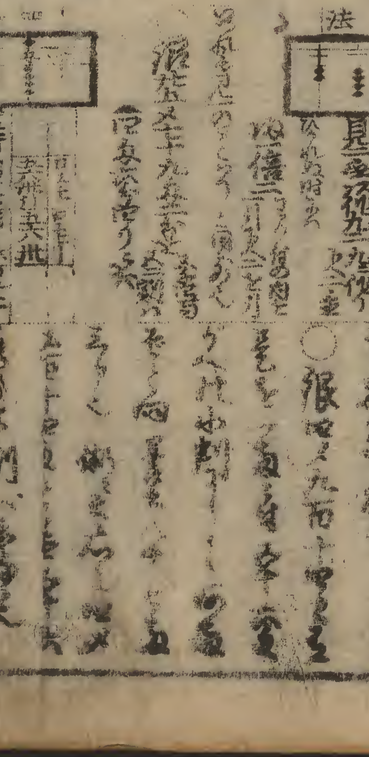

扇

長袴
腰帯

腰帯

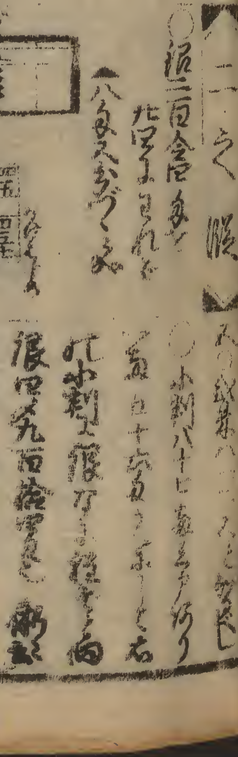

肩衣
袴


白垂
風折


扇

長袴
腰帯

腰帯


肩衣
袴

白垂
風折

扇

長袴
腰帯

腰帯

肩衣
袴

唐団扇　白熊　赤人　松脂　焼松　扇子

小船
和用

舩

富士参詣

五之部

御車

羅生門

鉢植

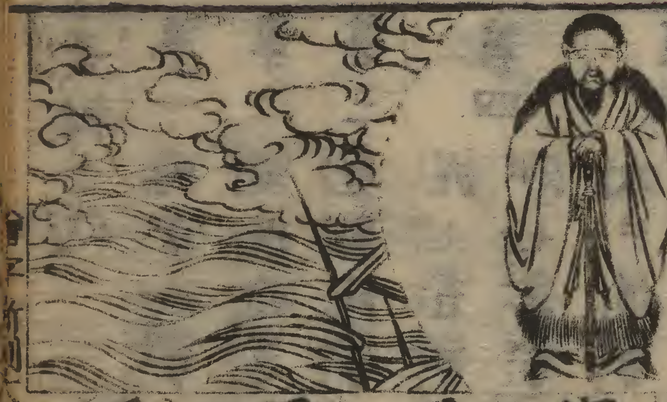
道成寺

入木字考之大要
名義指明之大意
お義伝新字考之事
号為二高淺一字
之人情体例為作

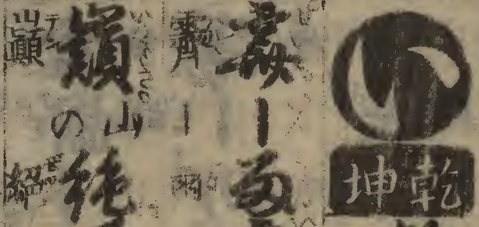
年号
月日　作人
　　何某誰
　　訳
　　何某
　　書人
　　何れ
何某
何某誰

十二門部分之註

名字　衣食　木竹　数量　形気　財宝　人倫　支干　神祇　官位　時候　乾坤



天地開闢之時神生
其中則號國常立尊
大日本天神之始祖



新撰
増益
都會節用百家通
雅俗類
字両點

乾坤

乾陽 阳 陰陽 気 一分

坤陰 陰 陰陽 気 一分

天神七代

第一國常立尊

第二國挾槌尊

第三豊斟渟尊

第四
泥土煮尊
沙土煮尊

第五
大戸道尊
大戸邊尊

第六
面足尊
惶根尊

第七
伊弉諾尊
伊弉冉尊

海裏
海引
能桐
桃園
波泉
波泉
泉井
泉井
水池
水池
池
池

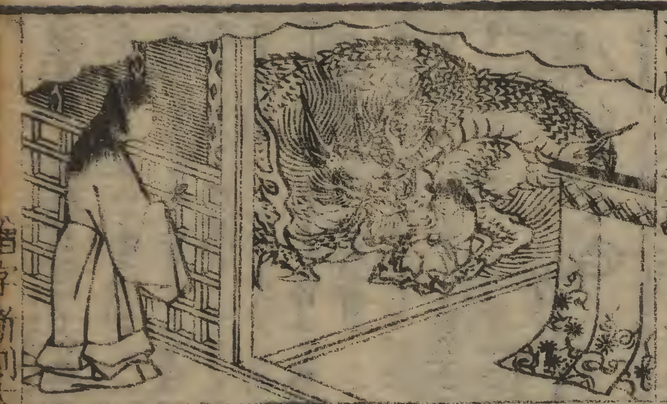
地神五代

第一 天照太神

第二 忍穂耳尊

第三 瓊々杵尊

第四 彦火出見尊



伊吹山 伊弉諾尊 伊弉冉尊 高山 不伊香保沼

益 弦苗代 知久川 戸数減 東西川

勧搗 妹脊山

時候 宵御仰 曽孫 入

公卿 佐山 出

倶ニ 聖 松原

苗代 紙俳 生野 八

益 忌火焼 生足 七草名

月 玄牡 十 一 反 一 旬 一 周忌

一陽来復 至冬 十日 夏

小満 芒種 晩鐘 晴

お 五月 益

月 八月 十日 夏 十六夜 既望

岳 特月 夜 祝 稲荷祭 如月 上の午 地

重 暁 撞 日 没人定 時 十六夜既望

益 昔 上世 今 己 汲今 取 時 毎 相 中 何

比 一 晦 日 外 射 狭 累 月 一

日 一 夜 おん 一 後 一 来

祇神 伊勢 諸

小満 一 陽来復 至冬 十日 夏

月 八月 十日 玄牡 十月 一 反 一 旬 一 周忌

益 忌火焼 生足 七草名

お 五月 益

岳 特月 夜 祝 稲荷祭 如月 上の午 地

重 暁 撞 日 没人定 時 十六夜既望

益 弦苗代 知久川 戸数減 東西川

勧搗 妹脊山

時候 宵御仰 曽孫 入

公卿 佐山 出

倶ニ 聖 松原

苗代 紙俳 生野 八

伊吹山 伊弉諾尊 伊弉冉尊 高山 不伊香保沼

第一 天照太神

第二 忍穂耳尊

第三 瓊々杵尊

第四 彦火出見尊

地神五代

安養 稲荷 神 石清水 山城 幸川社 大和 五十 猛

一 一 一 冊 一 冊 天神 七代 祇宮 伊勢 一 院 賀茂 厳島

尊 一 一 冊 一 冊 注連の神 齋宮 勅 一 院 賀茂 厳島

一字金輪 一 体 一 仏 一 尊 一 体 一 仏 一 尊 一 体 一 仏 一 尊

第五　鸕鷀草葺不合尊

市三歳　母ハ玉依姫ト申ス日向ノ高千穂ノ宮ニ住ミ玉ヒシガ時ニ父カ母ニ別レテ常ニ母ヲ慕ヒ泣キ玉フ故ニ其ノ宮ノ殿ノ甍ヲ葺キ合ヘヌ内ニ御産アリケレバ此ノ名アリ

長二　母ノ妹玉依姫ヲ妻トシ玉ヒテ彦五瀬命稲飯命三毛入野命神武天皇ノ四人ノ皇子ヲ生ミ玉フ

第一　神武天皇

諱ハ彦火火出見尊ト申ス鸕鷀草葺不合尊ノ第四ノ皇子ニシテ御母ハ玉依姫ト申ス天照大神ヨリ五代ノ孫ニ当ラセ玉フ

人皇ノ始

神武天皇二年己未春二月上旬ノ頃ハヒシ五十二歳ニシテ都ヲ東ノ方ニ移サンガ為メ御軍ヲ率ヒテ日向ヲ立チ玉ヒ筑紫ノ国ヲ経テ安芸ノ国ニ至リ玉ヒシニ

第二　綏靖天皇

諱ハ神渟名川耳尊ト申ス神武天皇ノ第三ノ皇子ニシテ御母ハ五十鈴姫ト申ス事代主神ノ女ニ当ラセ玉フ

庚申ノ年ノ春二月上旬ノ頃ハヒシ五十七歳ニシテ都ヲ東ノ方ニ移サンガ為メ御軍ヲ率ヒテ日向ヲ立チ玉ヒ筑紫ノ国ヲ経テ安芸ノ国ニ至リ玉ヒシニ

第一　神武天皇

諱ハ彦火火出見尊ト申ス鸕鷀草葺不合尊ノ第四ノ皇子ニシテ御母ハ玉依姫ト申ス天照大神ヨリ五代ノ孫ニ当ラセ玉フ

人皇ノ始

入鷲　入聲

宗一族　一族家蕃一家一族一家

女兄弟　兄弟姉妹　義妹従弟

佐署　佐署書記　司

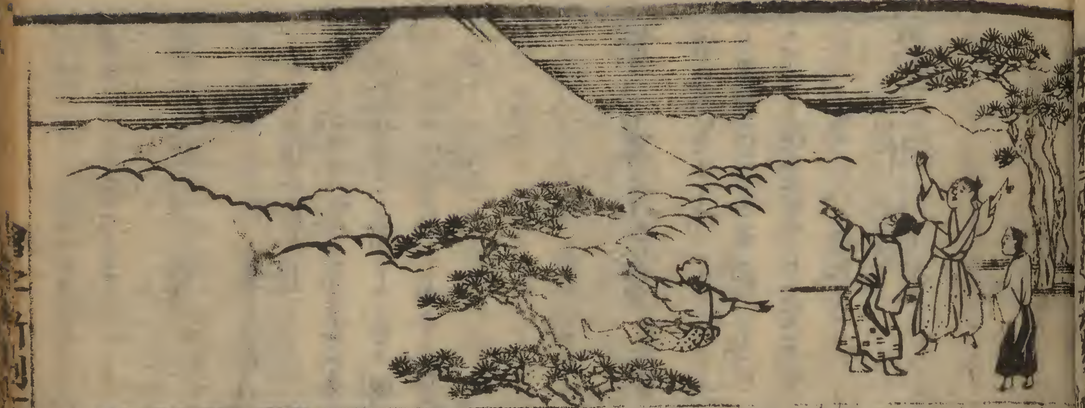
遭難　遭難

倫人　倫人

生捕　生捕　虜将軍　虜将軍　捕虜　捕虜

幼稚　幼稚

雉一　雉一　雉一　



第三 文武天皇 諱は輕太子と申す 大寶元年乙丑 即位 在位十一年 御年廿五 崩 慶雲四年丁未 三月病氣 六月十七日 崩 年廿五
第四 元明天皇 諱は阿閇皇女と申す 和銅元年戊申 即位 在位八年 御年四十七 崩 靈龜二年丙辰 十二月病氣 十二月七日 崩 年六十
第五 元正天皇 諱は氷高皇女と申す 養老元年丁酉 即位 在位八年 御年四十九 崩 天平十三年辛巳 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年八十四
第六 聖武天皇 諱は首皇子と申す 神龜元年甲子 即位 在位廿五年 御年五十六 崩 天平勝寶元年己丑 七月病氣 七月二日 崩 年五十六

第四 諡德天皇 卯年生 脇腰 安寧第二皇子 母は皇后 在位二年 御年廿四 崩 天平寶字二年戊午 六月病氣 八月一日 崩 年廿四
第五 孝謙天皇 女帝 諱は阿倍皇女 德天皇の妹 在位八年 御年三十二 崩 天平寶字八年甲子 五月病氣 五月廿日 崩 年三十二
第六 淳仁天皇 諱は大炊王 天武天皇の孫 舍人親王の子 在位一年 今城一歩五十嵐一

第七 稱德天皇 孝謙天皇 重祚 諱は高野皇女と申す 在位八年 御年五十三 崩 寶龜元年庚戌 八月病氣 八月四日 崩 年五十三
第八 光仁天皇 諱は白壁王と申す 天智天皇の孫 施基皇子の子 在位十一年 御年六十二 崩 延暦元年壬戌 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年六十二

第四 諡德天皇 卯年生 脇腰 安寧第二皇子 母は皇后 在位二年 御年廿四 崩 天平寶字二年戊午 六月病氣 八月一日 崩 年廿四
第五 孝謙天皇 女帝 諱は阿倍皇女 德天皇の妹 在位八年 御年三十二 崩 天平寶字八年甲子 五月病氣 五月廿日 崩 年三十二
第六 淳仁天皇 諱は大炊王 天武天皇の孫 舍人親王の子 在位一年 今城一歩五十嵐一

第七 稱德天皇 孝謙天皇 重祚 諱は高野皇女と申す 在位八年 御年五十三 崩 寶龜元年庚戌 八月病氣 八月四日 崩 年五十三
第八 光仁天皇 諱は白壁王と申す 天智天皇の孫 施基皇子の子 在位十一年 御年六十二 崩 延暦元年壬戌 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年六十二

第四 諡德天皇 卯年生 脇腰 安寧第二皇子 母は皇后 在位二年 御年廿四 崩 天平寶字二年戊午 六月病氣 八月一日 崩 年廿四
第五 孝謙天皇 女帝 諱は阿倍皇女 德天皇の妹 在位八年 御年三十二 崩 天平寶字八年甲子 五月病氣 五月廿日 崩 年三十二
第六 淳仁天皇 諱は大炊王 天武天皇の孫 舍人親王の子 在位一年 今城一歩五十嵐一

第七 稱德天皇 孝謙天皇 重祚 諱は高野皇女と申す 在位八年 御年五十三 崩 寶龜元年庚戌 八月病氣 八月四日 崩 年五十三
第八 光仁天皇 諱は白壁王と申す 天智天皇の孫 施基皇子の子 在位十一年 御年六十二 崩 延暦元年壬戌 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年六十二

第四 諡德天皇 卯年生 脇腰 安寧第二皇子 母は皇后 在位二年 御年廿四 崩 天平寶字二年戊午 六月病氣 八月一日 崩 年廿四
第五 孝謙天皇 女帝 諱は阿倍皇女 德天皇の妹 在位八年 御年三十二 崩 天平寶字八年甲子 五月病氣 五月廿日 崩 年三十二
第六 淳仁天皇 諱は大炊王 天武天皇の孫 舍人親王の子 在位一年 今城一歩五十嵐一

第七 稱德天皇 孝謙天皇 重祚 諱は高野皇女と申す 在位八年 御年五十三 崩 寶龜元年庚戌 八月病氣 八月四日 崩 年五十三
第八 光仁天皇 諱は白壁王と申す 天智天皇の孫 施基皇子の子 在位十一年 御年六十二 崩 延暦元年壬戌 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年六十二

第四 諡德天皇 卯年生 脇腰 安寧第二皇子 母は皇后 在位二年 御年廿四 崩 天平寶字二年戊午 六月病氣 八月一日 崩 年廿四
第五 孝謙天皇 女帝 諱は阿倍皇女 德天皇の妹 在位八年 御年三十二 崩 天平寶字八年甲子 五月病氣 五月廿日 崩 年三十二
第六 淳仁天皇 諱は大炊王 天武天皇の孫 舍人親王の子 在位一年 今城一歩五十嵐一

第七 稱德天皇 孝謙天皇 重祚 諱は高野皇女と申す 在位八年 御年五十三 崩 寶龜元年庚戌 八月病氣 八月四日 崩 年五十三
第八 光仁天皇 諱は白壁王と申す 天智天皇の孫 施基皇子の子 在位十一年 御年六十二 崩 延暦元年壬戌 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年六十二

第四 諡德天皇 卯年生 脇腰 安寧第二皇子 母は皇后 在位二年 御年廿四 崩 天平寶字二年戊午 六月病氣 八月一日 崩 年廿四
第五 孝謙天皇 女帝 諱は阿倍皇女 德天皇の妹 在位八年 御年三十二 崩 天平寶字八年甲子 五月病氣 五月廿日 崩 年三十二
第六 淳仁天皇 諱は大炊王 天武天皇の孫 舍人親王の子 在位一年 今城一歩五十嵐一

第七 稱德天皇 孝謙天皇 重祚 諱は高野皇女と申す 在位八年 御年五十三 崩 寶龜元年庚戌 八月病氣 八月四日 崩 年五十三
第八 光仁天皇 諱は白壁王と申す 天智天皇の孫 施基皇子の子 在位十一年 御年六十二 崩 延暦元年壬戌 十二月病氣 十二月廿三日 崩 年六十二

第十 崇神天皇 御宇

開化第二皇子 御母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十八年都を磯
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物をとゝゝぐ
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

第九 開化天皇 御宇

孝元第二皇子 母 同第十一第三皇子 所位
即位しかひの五位六十八年都を磯
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

第八 孝元天皇 御宇

孝安第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位五十七年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

第七 孝霊天皇 御宇

孝安第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十六年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

眉児 美雅菌 孫子 渇羊 蒼蝿 雲仙

鶏 ツ 葵 雑 茵蔯 蒿 蒿 仙

第六 孝安天皇 御宇

孝元第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十六年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

商麻 紫蘇 雑蓋 高野 佛甲 草 蕙 蓑

尚麻 紫 雑蓋 蕾 佛甲 草 王 蕙 蓑

第五 孝昭天皇 御宇

孝安第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十六年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

蒋 赤地利 馬 蓼 虎 杖 草 皮 明 益 翁 神 補

蒋 赤地利 馬 蓼 虎 杖 草 皮 明 神 補

第四 孝霊天皇 御宇

孝安第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十六年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

芫 連翹 款 冬 款 冬 花 果 梔 子 羅 漢 益 智

芫 連翹 款 冬 款 冬 花 果 梔 子 羅 漢 益 智

第三 安寧天皇 御宇

綏靖第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十八年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

薊 蘭 艾 蘭 花 石 菖 蒲 蘭 花 石 菖 蒲 檜 柏 檜 柏 葉 油 髪

薊 蘭 艾 蘭 花 石 菖 蒲 檜 柏 檜 柏 葉 油 髪

第二 綏靖天皇 御宇

神武第三皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十八年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

松 蘭 一 名 海 藻 緑 藻 海 桐 赤 木 益 智

松 蘭 一 名 海 藻 緑 藻 海 桐 赤 木 益 智

第一 神武天皇 御宇

諱 彦火火出見尊 母 玉依姫 御年 歳
即位しかひの五位六十八年都を葛
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

郁李仁 女 貞 無 花 果 鉤 藤 羅 漢 益 智

郁李仁 女 貞 無 花 果 鉤 藤 羅 漢 益 智

第十 崇神天皇 御宇

開化第二皇子 母 同第十一第二皇子 所位
即位しかひの五位六十八年都を磯
城に遷てこゝに初て天下を治給ふ
後に列侯を置て諸国を巡狩し給ひ
始て私と造しむ住那の宮を貢物
物をとゝゝぐ是始也 貢物をとゝゝぐは
よつぎ 幸御二月 御代治平百姓

梔 彩 緑 竹 鶺 鴒 稲 雁 鳥 集三 鳥の 俗 鶺 鴒 鵲 鴝 鵒 招 負 鳥 一 之 鵲 鵲 怪 鳥 鵲 鵲 鵲

第十一垂仁天皇 庚子年

皇后狭穂姫薨 第三皇子誉津別命 年十一歳ニして
即位 この人在位九十九年 都を纒向
に遷す 十五年天皇 初て伊勢大神宮を
おがみ給ふ 三十九年 皇后日葉酢媛命
薨給ふ 年百二十

第十二景行天皇 辛未年

垂仁第三皇子 母は皇后日葉酢媛命
位二十五年 都を纒向に遷す 即
位十七年 都を纒向に遷す 即
位十七年 都を纒向に遷す 即
位十七

第十六 應神天皇 實名譽田

仲哀第二子母曰神功皇后 攝政卅九年 壽一百一十歲 庚寅即位在位四十一年 崩年一百三十歲 葬惠我藻伏崗 三代實錄 譽石 稱品陀和氣命 一云誉田天皇 一云譽田天皇 一云譽田別尊 一云大鞆和氣命 一云大鞆和氣尊 一云大鞆和氣天皇 一云大鞆和氣皇子 一云大鞆和氣命 一云大鞆和氣尊 一云大鞆和氣天皇 一云大鞆和氣皇子

第十七 仁德天皇 諱大鷦鷯

應神第四子 母曰仲姬 庚寅即位 在位八十七年 崩年一百四十三歲 葬毛受野陵 古事記 大雀命 一云大雀皇子 一云大雀天皇 一云大雀尊 一云大雀皇子 一云大雀命 一云大雀尊 一云大雀天皇 一云大雀皇子

第十八 履中天皇 諱大兄去來穗別

仁德第一子 母曰磐之媛 庚寅即位 在位六年 崩年七十歲 葬百舌鳥耳原陵 古事記 去來穗別命 一云去來穗別尊 一云去來穗別天皇 一云去來穗別皇子 一云去來穗別命 一云去來穗別尊 一云去來穗別天皇 一云去來穗別皇子

第十九 反正天皇 諱瑞齒別

仁德第三子 母曰磐之媛 庚寅即位 在位五年 崩年六十歲 葬毛受野陵 古事記 瑞齒別命 一云瑞齒別尊 一云瑞齒別天皇 一云瑞齒別皇子 一云瑞齒別命 一云瑞齒別尊 一云瑞齒別天皇 一云瑞齒別皇子

第二十 允恭天皇 諱雄朝津間稚子宿禰

仁德第四子 母曰磐之媛 庚寅即位 在位四十二年 崩年七十八歲 葬河内恵賀長江陵 古事記 雄朝津間稚子宿禰命 一云雄朝津間稚子宿禰尊 一云雄朝津間稚子宿禰天皇 一云雄朝津間稚子宿禰皇子 一云雄朝津間稚子宿禰命 一云雄朝津間稚子宿禰尊 一云雄朝津間稚子宿禰天皇 一云雄朝津間稚子宿禰皇子

第廿一 雄略天皇 諱大泊瀬幼武

允恭第五子 母曰忍坂大中姬 庚寅即位 在位廿三年 崩年一百二十四歲 葬丹比高鷲原陵 古事記 大泊瀬幼武命 一云大泊瀬幼武尊 一云大泊瀬幼武天皇 一云大泊瀬幼武皇子 一云大泊瀬幼武命 一云大泊瀬幼武尊 一云大泊瀬幼武天皇 一云大泊瀬幼武皇子

第廿二 清寧天皇 諱白髮武廣國押稚日本根子

雄略第三子 母曰韓媛 庚寅即位 在位五年 崩年卅九歲 葬河内坂門原陵 古事記 白髮武廣國押稚日本根子命 一云白髮武廣國押稚日本根子尊 一云白髮武廣國押稚日本根子天皇 一云白髮武廣國押稚日本根子皇子 一云白髮武廣國押稚日本根子命 一云白髮武廣國押稚日本根子尊 一云白髮武廣國押稚日本根子天皇 一云白髮武廣國押稚日本根子皇子

第廿三 顯宗天皇 諱弘計

履中第三子 母曰荑媛 庚寅即位 在位三年 崩年卅八歲 葬傍丘磐坏丘陵 古事記 弘計命 一云弘計尊 一云弘計天皇 一云弘計皇子 一云弘計命 一云弘計尊 一云弘計天皇 一云弘計皇子

第廿四 仁賢天皇 諱億計

履中第一子 母曰荑媛 庚寅即位 在位十一年 崩年七十四歲 葬埴生坂本陵 古事記 億計命 一云億計尊 一云億計天皇 一云億計皇子 一云億計命 一云億計尊 一云億計天皇 一云億計皇子

第廿五 武烈天皇 諱小泊瀬稚鷦鷯

仁賢第一子 母曰春日大娘皇女 庚寅即位 在位八年 崩年卅歲 葬傍丘磐坏丘陵 古事記 小泊瀬稚鷦鷯命 一云小泊瀬稚鷦鷯尊 一云小泊瀬稚鷦鷯天皇 一云小泊瀬稚鷦鷯皇子 一云小泊瀬稚鷦鷯命 一云小泊瀬稚鷦鷯尊 一云小泊瀬稚鷦鷯天皇 一云小泊瀬稚鷦鷯皇子

第廿六 繼體天皇 諱男大迹

應神五世孫 彦主人王子 母曰振媛 庚寅即位 在位廿五年 崩年八十歲 葬三嶋藍野陵 古事記 男大迹命 一云男大迹尊 一云男大迹天皇 一云男大迹皇子 一云男大迹命 一云男大迹尊 一云男大迹天皇 一云男大迹皇子

第廿七 安閑天皇 諱勾大兄

繼體第一子 母曰目子媛 庚寅即位 在位二年 崩年七十歲 葬古市高屋丘陵 古事記 勾大兄命 一云勾大兄尊 一云勾大兄天皇 一云勾大兄皇子 一云勾大兄命 一云勾大兄尊 一云勾大兄天皇 一云勾大兄皇子

第廿八 宣化天皇 諱武小廣國押盾

繼體第二子 母曰目子媛 庚寅即位 在位四年 崩年七十三歲 葬倭國廣瀨陵 古事記 武小廣國押盾命 一云武小廣國押盾尊 一云武小廣國押盾天皇 一云武小廣國押盾皇子 一云武小廣國押盾命 一云武小廣國押盾尊 一云武小廣國押盾天皇 一云武小廣國押盾皇子

第廿九 欽明天皇 諱天國排開廣庭

繼體第三子 母曰手白香皇后 庚寅即位 在位卅二年 崩年六十一歲 葬檜隈坂合陵 古事記 天國排開廣庭命 一云天國排開廣庭尊 一云天國排開廣庭天皇 一云天國排開廣庭皇子 一云天國排開廣庭命 一云天國排開廣庭尊 一云天國排開廣庭天皇 一云天國排開廣庭皇子

第卅 敏達天皇 諱渟中倉太珠敷

欽明第四子 母曰石姬 庚寅即位 在位十四年 崩年卅九歲 葬河内磯長中尾陵 古事記 渟中倉太珠敷命 一云渟中倉太珠敷尊 一云渟中倉太珠敷天皇 一云渟中倉太珠敷皇子 一云渟中倉太珠敷命 一云渟中倉太珠敷尊 一云渟中倉太珠敷天皇 一云渟中倉太珠敷皇子

第卅一 用明天皇 諱橘豐日

欽明第三子 母曰蘇我堅鹽媛 庚寅即位 在位二年 崩年四十二歲 葬河内磯長原陵 古事記 橘豐日命 一云橘豐日尊 一云橘豐日天皇 一云橘豐日皇子 一云橘豐日命 一云橘豐日尊 一云橘豐日天皇 一云橘豐日皇子

第卅二 崇峻天皇 諱泊瀬部

欽明第十二子 母曰小姊君 庚寅即位 在位五年 崩年七十歲 葬倉梯岡陵 古事記 泊瀬部命 一云泊瀬部尊 一云泊瀬部天皇 一云泊瀬部皇子 一云泊瀬部命 一云泊瀬部尊 一云泊瀬部天皇 一云泊瀬部皇子

第卅三 推古天皇 諱豐御食炊屋姬

欽明第四女 母曰蘇我堅鹽媛 庚寅即位 在位卅六年 崩年七十五歲 葬大野丘北陵 古事記 豐御食炊屋姬命 一云豐御食炊屋姬尊 一云豐御食炊屋姬天皇 一云豐御食炊屋姬皇子 一云豐御食炊屋姬命 一云豐御食炊屋姬尊 一云豐御食炊屋姬天皇 一云豐御食炊屋姬皇子

第卅四 舒明天皇 諱田村

敏達第三子 母曰廣姬 庚寅即位 在位十三年 崩年四十九歲 葬押坂陵 古事記 田村命 一云田村尊 一云田村天皇 一云田村皇子 一云田村命 一云田村尊 一云田村天皇 一云田村皇子

第卅五 皇極天皇 諱寶皇女

舒明第一女 母曰糠手姬皇女 庚寅即位 在位四年 崩年六十二歲 葬越智崗上陵 古事記 寶皇女命 一云寶皇女尊 一云寶皇女天皇 一云寶皇女皇子 一云寶皇女命 一云寶皇女尊 一云寶皇女天皇 一云寶皇女皇子

第卅六 孝德天皇 諱輕皇子

舒明第二子 母曰糠手姬皇女 庚寅即位 在位十年 崩年五十歲 葬大阪磯長陵 古事記 輕皇子命 一云輕皇子尊 一云輕皇子天皇 一云輕皇子皇子 一云輕皇子命 一云輕皇子尊 一云輕皇子天皇 一云輕皇子皇子

第卅七 齊明天皇 諱天豐財重日足姬

舒明第二女 母曰糠手姬皇女 庚寅即位 在位七年 崩年六十八歲 葬小市岡上陵 古事記 天豐財重日足姬命 一云天豐財重日足姬尊 一云天豐財重日足姬天皇 一云天豐財重日足姬皇子 一云天豐財重日足姬命 一云天豐財重日足姬尊 一云天豐財重日足姬天皇 一云天豐財重日足姬皇子

第卅八 天智天皇 諱葛城

舒明第二子 母曰皇極天皇 庚寅即位 在位十年 崩年五十歲 葬山科陵 古事記 葛城命 一云葛城尊 一云葛城天皇 一云葛城皇子 一云葛城命 一云葛城尊 一云葛城天皇 一云葛城皇子

第卅九 弘文天皇 諱大友

天智第一子 母曰伊賀采女宅子娘 庚寅即位 在位一年 崩年廿五歲 葬山科陵 古事記 大友命 一云大友尊 一云大友天皇 一云大友皇子 一云大友命 一云大友尊 一云大友天皇 一云大友皇子

第四十 天武天皇 諱大海人

舒明第三子 母曰皇極天皇 庚寅即位 在位十五年 崩年六十五歲 葬大内陵 古事記 大海人命 一云大海人尊 一云大海人天皇 一云大海人皇子 一云大海人命 一云大海人尊 一云大海人天皇 一云大海人皇子

第四十一 持統天皇 諱鸕野讚良

天智第二女 母曰蘇我遠智娘 庚寅即位 在位十一年 崩年五十八歲 葬大内陵 古事記 鸕野讚良命 一云鸕野讚良尊 一云鸕野讚良天皇 一云鸕野讚良皇子 一云鸕野讚良命 一云鸕野讚良尊 一云鸕野讚良天皇 一云鸕野讚良皇子

第四十二 文武天皇 諱輕皇子

天武第二子 母曰阿陪皇女 庚寅即位 在位十一年 崩年廿五歲 葬檜隈安古岡上陵 古事記 輕皇子命 一云輕皇子尊 一云輕皇子天皇 一云輕皇子皇子 一云輕皇子命 一云輕皇子尊 一云輕皇子天皇 一云輕皇子皇子

第四十三 元明天皇 諱阿陪

天智第四女 母曰蘇我遠智娘 庚寅即位 在位八年 崩年六十歲 葬大和國添上郡奈保山東陵 古事記 阿陪命 一云阿陪尊 一云阿陪天皇 一云阿陪皇子 一云阿陪命 一云阿陪尊 一云阿陪天皇 一云阿陪皇子

第四十四 元正天皇 諱氷高

天武第三子 母曰阿陪皇女 庚寅即位 在位十年 崩年六十歲 葬大和國添上郡奈保山東陵 古事記 氷高命 一云氷高尊 一云氷高天皇 一云氷高皇子 一云氷高命 一云氷高尊 一云氷高天皇 一云氷高皇子

第四十五 聖武天皇 諱首

文武第一子 母曰藤原宮子 庚寅即位 在位廿五年 崩年五十六歲 葬大和國添上郡佐保山南陵 古事記 首命 一云首尊 一云首天皇 一云首皇子 一云首命 一云首尊 一云首天皇 一云首皇子

第四十六 孝謙天皇 諱阿倍

聖武第二女 母曰光明皇后 庚寅即位 在位十年 崩年六十歲 葬大和國添上郡佐保山南陵 古事記 阿倍命 一云阿倍尊 一云阿倍天皇 一云阿倍皇子 一云阿倍命 一云阿倍尊 一云阿倍天皇 一云阿倍皇子

第四十七 淳仁天皇 諱大炊

天武第五子 舍人親王第七子 母曰當麻山背 庚寅即位 在位五年 崩年卅三歲 葬大和國高市郡小田原陵 古事記 大炊命 一云大炊尊 一云大炊天皇 一云大炊皇子 一云大炊命 一云大炊尊 一云大炊天皇 一云大炊皇子

第四十八 稱德天皇 諱高野

聖武第二女 母曰光明皇后 庚寅即位 在位八年 崩年五十三歲 葬大和國添上郡佐保山南陵 古事記 高野命 一云高野尊 一云高野天皇 一云高野皇子 一云高野命 一云高野尊 一云高野天皇 一云高野皇子

第四十九 光仁天皇 諱白壁

天智第七子 母曰紀橡姬 庚寅即位 在位十一年 崩年七十三歲 葬大和國添上郡奈保山東陵 古事記 白壁命 一云白壁尊 一云白壁天皇 一云白壁皇子 一云白壁命 一云白壁尊 一云白壁天皇 一云白壁皇子

第五十 桓武天皇 諱山部

光仁第一子 母曰高野新笠 庚寅即位 在位廿五年 崩年七十歲 葬山城國葛野郡宇太村 古事記 山部命 一云山部尊 一云山部天皇 一云山部皇子 一云山部命 一云山部尊 一云山部天皇 一云山部皇子

第五十一 平城天皇 諱安殿

桓武第一子 母曰藤原乙牟漏 庚寅即位 在位三年 崩年五十一歲 葬大和國添上郡奈保山西陵 古事記 安殿命 一云安殿尊 一云安殿天皇 一云安殿皇子 一云安殿命 一云安殿尊 一云安殿天皇 一云安殿皇子

第五十二 嵯峨天皇 諱神野

桓武第二子 母曰藤原乙牟漏 庚寅即位 在位十四年 崩年五十七歲 葬山城國葛野郡嵯峨山陵 古事記 神野命 一云神野尊 一云神野天皇 一云神野皇子 一云神野命 一云神野尊 一云神野天皇 一云神野皇子

第五十三 淳和天皇 諱大伴

桓武第三子 母曰藤原旅子 庚寅即位 在位十年 崩年五十三歲 葬山城國葛野郡大原山陵 古事記 大伴命 一云大伴尊 一云大伴天皇 一云大伴皇子 一云大伴命 一云大伴尊 一云大伴天皇 一云大伴皇子

第五十四 仁明天皇 諱正良

嵯峨第二子 母曰藤原橘嘉智子 庚寅即位 在位十七年 崩年四十一歲 葬山城國葛野郡深草山陵 古事記 正良命 一云正良尊 一云正良天皇 一云正良皇子 一云正良命 一云正良尊 一云正良天皇 一云正良皇子

第五十五 文德天皇 諱道康

仁明第一子 母曰藤原順子 庚寅即位 在位九年 崩年三十二歲 葬山城國葛野郡田邑山陵 古事記 道康命 一云道康尊 一云道康天皇 一云道康皇子 一云道康命 一云道康尊 一云道康天皇 一云道康皇子

第五十六 清和天皇 諱惟仁

文德第四子 母曰藤原明子 庚寅即位 在位十八年 崩年三十一歲 葬山城國葛野郡水尾山陵 古事記 惟仁命 一云惟仁尊 一云惟仁天皇 一云惟仁皇子 一云惟仁命 一云惟仁尊 一云惟仁天皇 一云惟仁皇子

第五十七 陽成天皇 諱貞明

清和第一子 母曰藤原高子 庚寅即位 在位八年 崩年八十歲 葬山城國愛宕郡神樂岡陵 古事記 貞明命 一云貞明尊 一云貞明天皇 一云貞明皇子 一云貞明命 一云貞明尊 一云貞明天皇 一云貞明皇子

第五十八 光孝天皇 諱時康

仁明第三子 母曰藤原沢子 庚寅即位 在位三年 崩年五十八歲 葬山城國葛野郡後山階山陵 古事記 時康命 一云時康尊 一云時康天皇 一云時康皇子 一云時康命 一云時康尊 一云時康天皇 一云時康皇子

第五十九 宇多天皇 諱定省

光孝第七子 母曰藤原班子 庚寅即位 在位十一年 崩年六十五歲 葬山城國宇治郡大内山陵 古事記 定省命 一云定省尊 一云定省天皇 一云定省皇子 一云定省命 一云定省尊 一云定省天皇 一云定省皇子

第六十 醍醐天皇 諱敦仁

宇多第一子 母曰藤原胤子 庚寅即位 在位卅三年 崩年四十六歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 敦仁命 一云敦仁尊 一云敦仁天皇 一云敦仁皇子 一云敦仁命 一云敦仁尊 一云敦仁天皇 一云敦仁皇子

第六十一 朱雀天皇 諱寬明

醍醐第一子 母曰藤原穩子 庚寅即位 在位十七年 崩年廿五歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 寬明命 一云寬明尊 一云寬明天皇 一云寬明皇子 一云寬明命 一云寬明尊 一云寬明天皇 一云寬明皇子

第六十二 村上天皇 諱成明

醍醐第十四子 母曰藤原穩子 庚寅即位 在位廿一年 崩年四十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 成明命 一云成明尊 一云成明天皇 一云成明皇子 一云成明命 一云成明尊 一云成明天皇 一云成明皇子

第六十三 冷泉天皇 諱憲平

村上第二子 母曰藤原安子 庚寅即位 在位二年 崩年六十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 憲平命 一云憲平尊 一云憲平天皇 一云憲平皇子 一云憲平命 一云憲平尊 一云憲平天皇 一云憲平皇子

第六十四 圓融天皇 諱守平

村上第五子 母曰藤原安子 庚寅即位 在位十一年 崩年三十四歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 守平命 一云守平尊 一云守平天皇 一云守平皇子 一云守平命 一云守平尊 一云守平天皇 一云守平皇子

第六十五 花山天皇 諱師貞

冷泉第一子 母曰藤原懷子 庚寅即位 在位二年 崩年廿歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 師貞命 一云師貞尊 一云師貞天皇 一云師貞皇子 一云師貞命 一云師貞尊 一云師貞天皇 一云師貞皇子

第六十六 一條天皇 諱懷仁

圓融第一子 母曰藤原詮子 庚寅即位 在位廿五年 崩年卅二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 懷仁命 一云懷仁尊 一云懷仁天皇 一云懷仁皇子 一云懷仁命 一云懷仁尊 一云懷仁天皇 一云懷仁皇子

第六十七 三條天皇 諱居貞

冷泉第二子 母曰藤原超子 庚寅即位 在位五年 崩年六十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 居貞命 一云居貞尊 一云居貞天皇 一云居貞皇子 一云居貞命 一云居貞尊 一云居貞天皇 一云居貞皇子

第六十八 後一條天皇 諱敦成

一條第一子 母曰藤原彰子 庚寅即位 在位八年 崩年廿九歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 敦成命 一云敦成尊 一云敦成天皇 一云敦成皇子 一云敦成命 一云敦成尊 一云敦成天皇 一云敦成皇子

第六十九 後朱雀天皇 諱敦良

一條第二子 母曰藤原彰子 庚寅即位 在位十年 崩年四十一歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 敦良命 一云敦良尊 一云敦良天皇 一云敦良皇子 一云敦良命 一云敦良尊 一云敦良天皇 一云敦良皇子

第七十 後冷泉天皇 諱親仁

後朱雀第一子 母曰藤原嫄子 庚寅即位 在位廿二年 崩年四十四歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 親仁命 一云親仁尊 一云親仁天皇 一云親仁皇子 一云親仁命 一云親仁尊 一云親仁天皇 一云親仁皇子

第七十一 後三條天皇 諱尊仁

後朱雀第二子 母曰藤原禎子 庚寅即位 在位四年 崩年四十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 尊仁命 一云尊仁尊 一云尊仁天皇 一云尊仁皇子 一云尊仁命 一云尊仁尊 一云尊仁天皇 一云尊仁皇子

第七十二 白河天皇 諱貞仁

後三條第一子 母曰藤原茂子 庚寅即位 在位十四年 崩年七十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 貞仁命 一云貞仁尊 一云貞仁天皇 一云貞仁皇子 一云貞仁命 一云貞仁尊 一云貞仁天皇 一云貞仁皇子

第七十三 堀河天皇 諱善仁

白河第一子 母曰藤原賢子 庚寅即位 在位廿一年 崩年卅歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 善仁命 一云善仁尊 一云善仁天皇 一云善仁皇子 一云善仁命 一云善仁尊 一云善仁天皇 一云善仁皇子

第七十四 鳥羽天皇 諱宗仁

堀河第一子 母曰藤原苡子 庚寅即位 在位廿九年 崩年五十四歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 宗仁命 一云宗仁尊 一云宗仁天皇 一云宗仁皇子 一云宗仁命 一云宗仁尊 一云宗仁天皇 一云宗仁皇子

第七十五 崇德天皇 諱顯仁

鳥羽第一子 母曰藤原璋子 庚寅即位 在位十八年 崩年四十六歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 顯仁命 一云顯仁尊 一云顯仁天皇 一云顯仁皇子 一云顯仁命 一云顯仁尊 一云顯仁天皇 一云顯仁皇子

第七十六 後白河天皇 諱雅仁

鳥羽第四子 母曰藤原璋子 庚寅即位 在位卅四年 崩年六十六歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 雅仁命 一云雅仁尊 一云雅仁天皇 一云雅仁皇子 一云雅仁命 一云雅仁尊 一云雅仁天皇 一云雅仁皇子

第七十七 二條天皇 諱守仁

後白河第一子 母曰藤原懿子 庚寅即位 在位三年 崩年廿三歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 守仁命 一云守仁尊 一云守仁天皇 一云守仁皇子 一云守仁命 一云守仁尊 一云守仁天皇 一云守仁皇子

第七十八 六條天皇 諱順仁

二條第一子 母曰藤原育子 庚寅即位 在位二年 崩年十三歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 順仁命 一云順仁尊 一云順仁天皇 一云順仁皇子 一云順仁命 一云順仁尊 一云順仁天皇 一云順仁皇子

第七十九 高倉天皇 諱憲仁

後白河第五子 母曰藤原滋子 庚寅即位 在位十一年 崩年廿一歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 憲仁命 一云憲仁尊 一云憲仁天皇 一云憲仁皇子 一云憲仁命 一云憲仁尊 一云憲仁天皇 一云憲仁皇子

第八十 安德天皇 諱言仁

高倉第一子 母曰平徳子 庚寅即位 在位五年 崩年八歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 言仁命 一云言仁尊 一云言仁天皇 一云言仁皇子 一云言仁命 一云言仁尊 一云言仁天皇 一云言仁皇子

第八十一 後鳥羽天皇 諱尊成

高倉第二子 母曰藤原殖子 庚寅即位 在位十五年 崩年六十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 尊成命 一云尊成尊 一云尊成天皇 一云尊成皇子 一云尊成命 一云尊成尊 一云尊成天皇 一云尊成皇子

第八十二 土御門天皇 諱為仁

後鳥羽第一子 母曰源在子 庚寅即位 在位十一年 崩年卅七歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 為仁命 一云為仁尊 一云為仁天皇 一云為仁皇子 一云為仁命 一云為仁尊 一云為仁天皇 一云為仁皇子

第八十三 順德天皇 諱守成

後鳥羽第二子 母曰藤原重子 庚寅即位 在位四年 崩年四十六歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 守成命 一云守成尊 一云守成天皇 一云守成皇子 一云守成命 一云守成尊 一云守成天皇 一云守成皇子

第八十四 仲恭天皇 諱懷成

順德第一子 母曰藤原藤子 庚寅即位 在位二年 崩年十四歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 懷成命 一云懷成尊 一云懷成天皇 一云懷成皇子 一云懷成命 一云懷成尊 一云懷成天皇 一云懷成皇子

第八十五 後堀河天皇 諱茂仁

後鳥羽第四子 母曰藤原重子 庚寅即位 在位十一年 崩年廿三歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 茂仁命 一云茂仁尊 一云茂仁天皇 一云茂仁皇子 一云茂仁命 一云茂仁尊 一云茂仁天皇 一云茂仁皇子

第八十六 四條天皇 諱秀仁

後堀河第一子 母曰藤原竴子 庚寅即位 在位十二年 崩年十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 秀仁命 一云秀仁尊 一云秀仁天皇 一云秀仁皇子 一云秀仁命 一云秀仁尊 一云秀仁天皇 一云秀仁皇子

第八十七 後嵯峨天皇 諱邦仁

後鳥羽第五子 母曰藤原重子 庚寅即位 在位十年 崩年五十三歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 邦仁命 一云邦仁尊 一云邦仁天皇 一云邦仁皇子 一云邦仁命 一云邦仁尊 一云邦仁天皇 一云邦仁皇子

第八十八 後深草天皇 諱久仁

後嵯峨第一子 母曰藤原竴子 庚寅即位 在位十一年 崩年四十六歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 久仁命 一云久仁尊 一云久仁天皇 一云久仁皇子 一云久仁命 一云久仁尊 一云久仁天皇 一云久仁皇子

第八十九 龜山天皇 諱恒仁

後嵯峨第二子 母曰藤原大宮院 庚寅即位 在位十年 崩年五十七歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 恒仁命 一云恒仁尊 一云恒仁天皇 一云恒仁皇子 一云恒仁命 一云恒仁尊 一云恒仁天皇 一云恒仁皇子

第九十 後宇多天皇 諱世仁

龜山第一子 母曰藤原洞院 庚寅即位 在位十一年 崩年五十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 世仁命 一云世仁尊 一云世仁天皇 一云世仁皇子 一云世仁命 一云世仁尊 一云世仁天皇 一云世仁皇子

第九十一 伏見天皇 諱熙仁

後深草第二子 母曰藤原公子 庚寅即位 在位十年 崩年四十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 熙仁命 一云熙仁尊 一云熙仁天皇 一云熙仁皇子 一云熙仁命 一云熙仁尊 一云熙仁天皇 一云熙仁皇子

第九十二 後二條天皇 諱邦治

後宇多第一子 母曰藤原忠子 庚寅即位 在位三年 崩年廿四歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 邦治命 一云邦治尊 一云邦治天皇 一云邦治皇子 一云邦治命 一云邦治尊 一云邦治天皇 一云邦治皇子

第九十三 後醍醐天皇 諱尊治

後宇多第二子 母曰藤原忠子 庚寅即位 在位十一年 崩年五十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 尊治命 一云尊治尊 一云尊治天皇 一云尊治皇子 一云尊治命 一云尊治尊 一云尊治天皇 一云尊治皇子

第九十四 後村上天皇 諱義良

後醍醐第七子 母曰藤原阿野廉子 庚寅即位 在位十年 崩年四十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 義良命 一云義良尊 一云義良天皇 一云義良皇子 一云義良命 一云義良尊 一云義良天皇 一云義良皇子

第九十五 長慶天皇 諱寬成

後村上第一子 母曰藤原阿野廉子 庚寅即位 在位三年 崩年廿四歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 寬成命 一云寬成尊 一云寬成天皇 一云寬成皇子 一云寬成命 一云寬成尊 一云寬成天皇 一云寬成皇子

第九十六 後圓融天皇 諱緒仁

後村上第二子 母曰藤原阿野廉子 庚寅即位 在位十一年 崩年四十二歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 緒仁命 一云緒仁尊 一云緒仁天皇 一云緒仁皇子 一云緒仁命 一云緒仁尊 一云緒仁天皇 一云緒仁皇子

第九十七 後小松天皇 諱幹仁

後圓融第一子 母曰藤原通子 庚寅即位 在位十一年 崩年五十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 幹仁命 一云幹仁尊 一云幹仁天皇 一云幹仁皇子 一云幹仁命 一云幹仁尊 一云幹仁天皇 一云幹仁皇子

第九十八 後龜山天皇 諱熙成

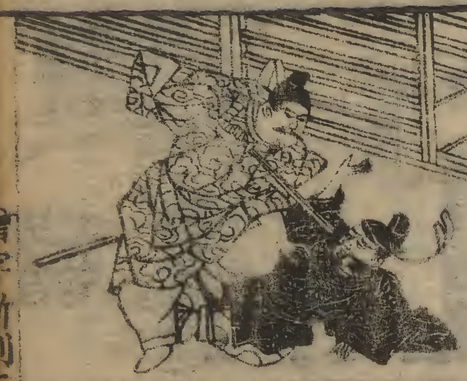
後龜山第一子 母曰藤原通子 庚寅即位 在位十一年 崩年五十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 熙成命 一云熙成尊 一云熙成天皇 一云熙成皇子 一云熙成命 一云熙成尊 一云熙成天皇 一云熙成皇子

第九十九 後小松天皇 諱幹仁

後圓融第一子 母曰藤原通子 庚寅即位 在位十一年 崩年五十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 幹仁命 一云幹仁尊 一云幹仁天皇 一云幹仁皇子 一云幹仁命 一云幹仁尊 一云幹仁天皇 一云幹仁皇子

第百 後龜山天皇 諱熙成

後龜山第一子 母曰藤原通子 庚寅即位 在位十一年 崩年五十歲 葬山城國宇治郡後山階山陵 古事記 熙成命 一云熙成尊 一云熙成天皇 一云熙成皇子 一云熙成命 一云熙成尊 一云熙成天皇 一云熙成皇子



第廿八 履仲天皇 諱稚足彦尊 仁徳天皇第三皇子 元年庚申 即位六十一年 壬申 崩 年七十 葬毛受野陵

第廿九 反正天皇 諱瑞歯別尊 履仲天皇第二皇子 元年丙午 即位六年 庚寅 崩 年六十 葬毛受野陵

第三十 允恭天皇 諱雄朝津間稚子宿禰尊 反正天皇同母弟 元年壬申 即位四十二年 癸丑 崩 年八十 葬河内恵我長野陵

第卅一 安康天皇 諱穴穂尊 允恭天皇第二皇子 元年甲申 即位三年 丙申 八月九日 為眉輪王所弑 年五十六 葬菅原伏見陵

第卅二 雄略天皇 諱大泊瀬幼武尊 安康天皇同母弟 元年丁酉 即位廿三年 己未 崩 年百廿四 葬丹比高鷲原陵

第卅三 清寧天皇 諱白髪武広国押稚日本根子尊 雄略天皇第三皇子 元年庚申 即位五年 甲子 崩 年四十 葬河内坂門原陵

第卅四 顕宗天皇 諱弘計尊 履中天皇孫 市辺押磐皇子第二皇子 元年乙丑 即位三年 己卯 崩 年卅八 葬傍丘磐坏丘北陵

第卅五 仁賢天皇 諱大脚尊 顕宗天皇同母兄 元年戊辰 即位十一年 戊寅 崩 年五十 葬埴生坂本陵

第卅六 武烈天皇 諱小泊瀬稚鷦鷯尊 仁賢天皇第二皇子 元年己卯 即位八年 丙戌 崩 年十八 葬傍丘磐坏丘南陵

第卅七 継体天皇 諱男大迹尊 応神天皇五世孫 彦主人王子 元年丁亥 即位廿五年 辛亥 崩 年八十二 葬三嶋藍野陵

第卅八 安閑天皇 諱勾大兄尊 継体天皇第一皇子 元年甲寅 即位二年 乙卯 崩 年七十 葬古市高屋村陵

第卅九 宣化天皇 諱武小広国押楯尊 継体天皇第二皇子 元年丙辰 即位四年 己巳 崩 年七十三 葬身狭桃花鳥坂陵

第四十 欽明天皇 諱天国排開広庭尊 継体天皇第二皇子 元年庚申 即位卅二年 辛卯 崩 年六十一 葬檜隈坂合陵

第四十一 敏達天皇 諱渟中倉太珠敷尊 欽明天皇第二皇子 元年壬辰 即位十四年 乙酉 崩 年卅九 葬河内磯長中尾陵

第四十二 用明天皇 諱橘豊日尊 欽明天皇第四皇子 元年丙午 即位二年 丁未 崩 年四十一 葬河内磯長原陵

第四十三 崇峻天皇 諱泊瀬部尊 欽明天皇第十二皇子 元年戊申 即位五年 壬子 崩 年七十二 葬倉梯岡陵

第四十四 推古天皇 諱豊御食炊屋姫尊 欽明天皇第三皇女 元年癸丑 即位卅六年 戊申 崩 年七十五 葬大野丘北陵

第四十五 舒明天皇 諱田村尊 敏達天皇孫 押坂彦人大兄皇子第一皇子 元年己酉 即位十三年 辛酉 崩 年四十九 葬押坂陵

第四十六 皇極天皇 諱宝皇女尊 舒明天皇皇后 元年壬戌 即位四年 乙酉 譲位 年五十 葬越智崗上陵

第四十七 孝徳天皇 諱軽皇子尊 舒明天皇同母弟 元年乙酉 即位十年 甲午 崩 年五十 葬大阪磯長陵

第四十八 斉明天皇 諱天豊財重日足姫尊 皇極天皇重祚 元年乙巳 即位七年 辛未 崩 年六十八 葬小市岡上陵

第四十九 天智天皇 諱葛城尊 舒明天皇第二皇子 元年壬戌 即位十年 辛酉 崩 年五十六 葬山科陵

第五十 弘文天皇 諱大友皇子尊 天智天皇第一皇子 元年壬申 即位一年 乙未 崩 年廿五 葬山前陵

第五十一 天武天皇 諱大海人尊 舒明天皇第三皇子 元年壬申 即位十五年 丙戌 崩 年六十五 葬大内陵

第五十二 持統天皇 諱鸕野讃良尊 天智天皇第二皇女 元年丁亥 即位十一年 丁酉 譲位 年五十八 葬大内陵

第五十三 文武天皇 諱軽皇子尊 天武天皇孫 草壁皇子第一皇子 元年丁酉 即位十一年 丁未 崩 年廿五 葬檜隈安古山陵

第五十四 元明天皇 諱阿閇尊 天智天皇第四皇女 元年戊申 即位八年 乙卯 譲位 年六十 葬奈保山東陵

第五十五 元正天皇 諱氷高尊 草壁皇子第二皇女 元年甲辰 即位十年 丙午 譲位 年六十九 葬奈保山東陵

第五十六 聖武天皇 諱首皇子尊 文武天皇第一皇子 元年甲申 即位廿五年 癸丑 譲位 年五十六 葬佐保山陵

第五十七 孝謙天皇 諱阿倍尊 聖武天皇第二皇女 元年乙丑 即位十年 丙寅 譲位 年四十 葬大和佐保山陵

第五十八 淳仁天皇 諱大炊尊 天武天皇孫 舎人親王第七皇子 元年丙寅 即位五年 辛未 廃 年卅三 葬淡路陵

第五十九 称徳天皇 諱高野尊 孝謙天皇重祚 元年丁酉 即位六年 壬寅 崩 年五十三 葬大和佐保山陵

第六十 光仁天皇 諱白壁尊 天智天皇孫 施基皇子第六皇子 元年庚午 即位十一年 辛巳 譲位 年七十三 葬後田原陵

第六十一 桓武天皇 諱山部尊 光仁天皇第一皇子 元年壬午 即位廿五年 乙酉 譲位 年七十 葬柏原陵

第六十二 平城天皇 諱小殿尊 桓武天皇第一皇子 元年丙戌 即位四年 己丑 譲位 年五十一 葬楊梅陵

第六十三 嵯峨天皇 諱神野尊 桓武天皇第二皇子 元年庚寅 即位十五年 甲辰 譲位 年五十七 葬嵯峨山陵

第六十四 淳和天皇 諱大伴尊 桓武天皇第三皇子 元年甲辰 即位十年 癸卯 譲位 年五十三 葬大原野西嶺上陵

第六十五 仁明天皇 諱正良尊 嵯峨天皇第二皇子 元年甲寅 即位十六年 己未 崩 年四十一 葬深草陵

第六十六 文徳天皇 諱道康尊 仁明天皇第一皇子 元年戊申 即位九年 丙寅 崩 年三十二 葬田邑陵

第六十七 清和天皇 諱惟仁尊 文徳天皇第四皇子 元年丁卯 即位十八年 乙酉 譲位 年廿七 葬水尾山陵

第六十八 陽成天皇 諱貞明尊 清和天皇第一皇子 元年丁酉 即位八年 甲辰 譲位 年八十 葬神楽岡東陵

第六十九 光孝天皇 諱時康尊 仁明天皇第三皇子 元年乙巳 即位三年 丁未 崩 年五十八 葬小松山陵

第七十 宇多天皇 諱定省尊 光孝天皇第七皇子 元年己酉 即位十一年 辛酉 譲位 年六十五 葬大内山陵

第七十一 醍醐天皇 諱維城尊 宇多天皇第一皇子 元年癸酉 即位卅四年 甲午 崩 年四十六 葬後山科陵

第七十二 朱雀天皇 諱寛明尊 醍醐天皇第十一皇子 元年辛卯 即位八年 戊子 譲位 年卅一 葬醍醐陵

第七十三 村上天皇 諱成明尊 醍醐天皇第十四皇子 元年丁未 即位廿一年 辛巳 崩 年四十二 葬村上陵

第七十四 冷泉天皇 諱憲平尊 村上天皇第二皇子 元年戊午 即位二年 己未 譲位 年廿一 葬北山陵

第七十五 円融天皇 諱守平尊 村上天皇第五皇子 元年庚申 即位十五年 己巳 譲位 年卅四 葬紫野陵

第七十六 花山天皇 諱師貞尊 冷泉天皇第一皇子 元年丁卯 即位二年 戊辰 譲位 年廿二 葬紫野陵

第七十七 一条天皇 諱懐仁尊 円融天皇第一皇子 元年庚午 即位廿六年 己丑 崩 年卅二 葬北山陵

第七十八 三条天皇 諱居貞尊 冷泉天皇第二皇子 元年己丑 即位五年 甲辰 譲位 年六十二 葬北山陵

第七十九 後一条天皇 諱敦成尊 一条天皇第二皇子 元年甲辰 即位十二年 乙酉 崩 年廿九 葬菩提樹院陵

第八十 後朱雀天皇 諱敦良尊 一条天皇第三皇子 元年甲申 即位十年 癸巳 譲位 年四十 葬円乗寺陵

第八十一 後冷泉天皇 諱親仁尊 後朱雀天皇第一皇子 元年甲午 即位廿二年 甲寅 崩 年四十四 葬円乗寺陵

第八十二 後三条天皇 諱尊仁尊 後朱雀天皇第二皇子 元年乙卯 即位四年 己未 譲位 年四十 葬円宗寺陵

第八十三 白河天皇 諱貞仁尊 後三条天皇第一皇子 元年甲子 即位十四年 戊午 譲位 年七十七 葬成菩提院陵

第八十四 堀河天皇 諱善仁尊 白河天皇第二皇子 元年戊申 即位廿一年 辛巳 崩 年廿九 葬後円乗寺陵

第八十五 鳥羽天皇 諱宗仁尊 堀河天皇第一皇子 元年甲子 即位十五年 己未 譲位 年五十四 葬安楽寿院陵

第八十六 崇徳天皇 諱顕仁尊 鳥羽天皇第一皇子 元年甲辰 即位十八年 乙巳 譲位 年四十六 葬白河北陵

第八十七 後白河天皇 諱雅仁尊 鳥羽天皇第四皇子 元年乙巳 即位三年 戊申 譲位 年六十六 葬法住寺陵

第八十八 二条天皇 諱守仁尊 後白河天皇第一皇子 元年己酉 即位三年 辛亥 譲位 年廿三 葬香隈陵

第八十九 六条天皇 諱順仁尊 二条天皇第一皇子 元年辛亥 即位二年 壬子 譲位 年十三 葬清閑寺陵

第九十 高倉天皇 諱憲仁尊 後白河天皇第七皇子 元年己酉 即位十一年 辛酉 譲位 年廿一 葬清閑寺陵

第九十一 安徳天皇 諱言仁尊 高倉天皇第一皇子 元年己酉 即位五年 癸亥 崩 年八 葬阿弥陀寺陵

第九十二 後鳥羽天皇 諱尊成尊 高倉天皇第二皇子 元年甲寅 即位廿五年 乙卯 譲位 年卅六 葬大原陵

第九十三 土御門天皇 諱為仁尊 後鳥羽天皇第一皇子 元年己未 即位十二年 甲午 譲位 年廿四 葬大原陵

第九十四 順徳天皇 諱守成尊 後鳥羽天皇第三皇子 元年己未 即位十一年 庚午 譲位 年卅四 葬大原陵

第九十五 仲恭天皇 諱懐成尊 順徳天皇第一皇子 元年己未 即位二年 庚午 廃 年四 葬九条陵

第九十六 後堀河天皇 諱茂仁尊 後鳥羽天皇第四皇子 元年甲申 即位十一年 乙未 譲位 年廿三 葬深草陵

第九十七 四条天皇 諱秀仁尊 後堀河天皇第一皇子 元年甲申 即位十二年 丙申 崩 年十二 葬深草陵

第九十八 後嵯峨天皇 諱邦仁尊 土御門天皇第二皇子 元年甲子 即位十年 癸巳 譲位 年五十三 葬嵯峨陵

第九十九 後深草天皇 諱久仁尊 後嵯峨天皇第一皇子 元年甲午 即位十一年 乙巳 譲位 年五十二 葬深草陵

第百 亀山天皇 諱恒仁尊 後嵯峨天皇第二皇子 元年甲子 即位十一年 甲戌 譲位 年五十七 葬嵯峨陵

第百一 後宇多天皇 諱世仁尊 亀山天皇第二皇子 元年甲戌 即位十一年 乙亥 譲位 年四十 葬蓮華峯寺陵

第百二 伏見天皇 諱熙仁尊 後深草天皇第二皇子 元年戊寅 即位十年 己巳 譲位 年四十二 葬深草陵

第百三 後伏見天皇 諱胤仁尊 伏見天皇第一皇子 元年戊申 即位十年 己巳 譲位 年廿二 葬伏見陵

第百四 後二条天皇 諱邦治尊 後宇多天皇第一皇子 元年乙亥 即位四年 己卯 崩 年廿四 葬北白河陵

第百五 花園天皇 諱富仁尊 伏見天皇第二皇子 元年辛未 即位十年 己卯 譲位 年卅一 葬伏見陵

第百六 後醍醐天皇 諱尊治尊 後宇多天皇第二皇子 元年甲子 即位十三年 丙子 譲位 年卅二 葬後山科陵

第百七 後村上天皇 諱義良尊 後醍醐天皇第二皇子 元年丙子 即位廿一年 辛巳 崩 年卅六 葬檜尾陵

第百八 長慶天皇 諱寛成尊 後村上天皇第一皇子 元年辛巳 即位十年 庚寅 譲位 年四十 葬嵯峨陵

第百九 後亀山天皇 諱熙成尊 後村上天皇第二皇子 元年壬午 即位十一年 癸巳 譲位 年五十 葬嵯峨陵

第百十 後小松天皇 諱幹仁尊 後亀山天皇第一皇子 元年甲午 即位廿一年 甲辰 譲位 年卅八 葬嵯峨陵

第百十一 称光天皇 諱実仁尊 後小松天皇第一皇子 元年甲午 即位卅年 癸卯 崩 年廿八 葬深草陵

第百十二 後花園天皇 諱彦仁尊 伏見宮貞成親王第一皇子 元年甲辰 即位廿二年 乙酉 譲位 年五十 葬深草陵

第百十三 後土御門天皇 諱成仁尊 後花園天皇第一皇子 元年己酉 即位廿二年 乙巳 譲位 年四十二 葬深草陵

第百十四 後柏原天皇 諱知仁尊 後土御門天皇第一皇子 元年壬申 即位廿七年 戊午 崩 年六十二 葬後柏原陵

第百十五 後奈良天皇 諱方仁尊 後柏原天皇第二皇子 元年壬申 即位廿一年 戊辰 譲位 年五十八 葬後奈良陵

第百十六 正親町天皇 諱雅仁尊 後奈良天皇第一皇子 元年壬申 即位卅五年 丁巳 譲位 年六十二 葬深草陵

第百十七 後陽成天皇 諱和仁尊 正親町天皇第一皇子 元年癸酉 即位廿五年 丁酉 譲位 年五十七 葬深草陵

第百十八 後水尾天皇 諱政仁尊 後陽成天皇第三皇子 元年丁酉 即位廿一年 辛酉 譲位 年五十七 葬深草陵

第百十九 明正天皇 諱興子尊 後水尾天皇第一皇女 元年甲戌 即位廿年 癸未 譲位 年六十九 葬深草陵

第百廿 後光明天皇 諱紹仁尊 後水尾天皇第三皇子 元年甲申 即位十年 癸巳 崩 年廿二 葬深草陵

第百廿一 後西天皇 諱良仁尊 後水尾天皇第八皇子 元年甲午 即位四年 戊戌 譲位 年四十 葬深草陵

第百廿二 霊元天皇 諱識仁尊 後水尾天皇第十四皇子 元年甲辰 即位卅一年 乙亥 譲位 年六十五 葬深草陵

第百廿三 東山天皇 諱朝仁尊 霊元天皇第四皇子 元年甲申 即位廿一年 辛巳 譲位 年卅七 葬深草陵

第百廿四 中御門天皇 諱慶仁尊 霊元天皇第十皇子 元年丙辰 即位廿年 乙未 譲位 年廿一 葬深草陵

第百廿五 桜町天皇 諱昭仁尊 中御門天皇第一皇子 元年丙申 即位十年 乙巳 譲位 年廿二 葬深草陵

第百廿六 桃園天皇 諱遐仁尊 中御門天皇第二皇子 元年甲辰 即位十年 癸丑 崩 年廿二 葬深草陵

第百廿七 後桜町天皇 諱智子尊 桜町天皇第一皇女 元年辛酉 即位八年 戊子 譲位 年廿二 葬深草陵

第百廿八 後桃園天皇 諱英仁尊 桃園天皇第一皇子 元年辛未 即位十年 庚午 崩 年廿二 葬深草陵

第百廿九 光格天皇 諱兼仁尊 閑院宮典仁親王第六皇子 元年戊申 即位卅九年 丁卯 譲位 年七十一 葬後月輪陵

第百三十 仁孝天皇 諱恵仁尊 光格天皇第一皇子 元年戊辰 即位廿一年 己巳 崩 年四十六 葬後月輪陵

第百三十一 孝明天皇 諱統仁尊 仁孝天皇第二皇子 元年甲午 即位廿一年 辛未 崩 年卅六 葬後月輪陵

第百三十二 今上天皇 諱睦仁尊 孝明天皇第二皇子 元年甲午 即位 年 葬 陵

第廿四　顯宗天皇　諱弘計　仁賢天皇之四王第也　母曰荑媛　履中天皇之孫　市邊押磐皇子之第二王也　初名億計　後改弘計　仁賢天皇三年立爲皇太子　在位三年　和訓八須比乃美古登　仁賢天皇之崩後　丁卯四月繼承　治天下事　年三十八

第廿五　仁賢天皇　諱大脚　一名小泊瀬稚鷦鷯　履中天皇之孫　市邊押磐皇子之第一王也　母曰荑媛　顯宗天皇之同母兄也　初名小泊瀬稚鷦鷯　後改大脚　顯宗天皇三年立爲皇太子　在位十一年　和訓意富比乃美古登　顯宗天皇之崩後　丁卯四月繼承　治天下事　年五十七

第廿三　清寧天皇　諱白髮　雄略天皇第三皇子也　母曰韓媛　葛城襲津彦之女也　己未八月七日天皇崩後　皇后二年　春二月　立爲皇太子　冬十月　浦安國造　上言　白髮部　屯倉　及　刑部　置之　是年　立皇后　忍海飯豐青尊　爲　皇后　是年　立皇后　難波小野王　爲　皇后　是年　立皇后　春日大娘皇女　爲　皇后　是年　立皇后　葛城韓媛　爲　皇后　是年　立皇后　三尾角折君妹　爲　皇后　是年　立皇后　三尾君堅鹽媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　稚媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　弟媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　小梨媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　稚姬　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　兄媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　妙媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　高媛　爲　皇后　是年　立皇后　吉備上道臣田狹之妹　稚子

しまの主位十二年仁比ひこさの
まつ位うまこと九月かくらおまつ
勲等ゆ上まる事ハ限定八月八
日天皇崩御位年五十一

第廿六武烈天皇 つぐおの御名
仁賢天皇七年まこ主位八年御
ところせうまして初城の天皇
事績大略天皇乱行の聞ハ
十二月八日天刑寒ハ人あり
天皇ゆ刺さ位ハこと
九月八日御位年五十

第廿七 繼體天皇 ひさしの天皇

男振ゆ御ハ孫玄孫当ゆまつ
なり難波ごまして事少ハおは
雲ひこ人なふ五十七歳まて即
位しうひ主位廿五年ハ
死の夏二位三月
崩御ハ年八十二

第廿八 安閑天皇 きれ先
実名

安閑ハ位ゆ二年ハ
第廿九 宣化天皇 ひさえ
実名

宣化ハ位ゆ三年ハ
第卅 欽明天皇 きんめい
実名 天国排開広庭

欽明ハ位ゆ三十二年ハ
第卅一 用明天皇 ようめい
実名 橘豊日

用明ハ位ゆ二年ハ
第卅二 崇峻天皇 すしゅん
実名 泊瀬部

崇峻ハ位ゆ五年ハ
第卅三 推古天皇 すいこ
実名 豊御食炊屋姫

推古ハ位ゆ三十六年ハ
第卅四 舒明天皇 じょめい
実名 田村

舒明ハ位ゆ十三年ハ
第卅五 皇極天皇 こうぎょく
実名 宝

皇極ハ位ゆ四年ハ
第卅六 孝徳天皇 こうとく
実名 軽皇子

孝徳ハ位ゆ十年ハ
第卅七 斉明天皇 さいめい
実名 皇極

斉明ハ位ゆ七年ハ
第卅八 天智天皇 てんち
実名 中大兄

天智ハ位ゆ十年ハ
第卅九 弘文天皇 こうぶん
実名 大友皇子

弘文ハ位ゆ一年ハ
第四十 天武天皇 てんむ
実名 大海人皇子

天武ハ位ゆ十五年ハ
第四十一 持統天皇 じとう
実名 鸕野讃良

持統ハ位ゆ十一年ハ
第四十二 文武天皇 もんむ
実名 軽皇子

文武ハ位ゆ十年ハ
第四十三 元明天皇 げんめい
実名 阿閇

元明ハ位ゆ八年ハ
第四十四 元正天皇 げんしょう
実名 氷高

元正ハ位ゆ十年ハ
第四十五 聖武天皇 しょうむ
実名 首

聖武ハ位ゆ廿五年ハ
第四十六 孝謙天皇 こうけん
実名 阿倍

孝謙ハ位ゆ十年ハ
第四十七 淳仁天皇 じゅんにん
実名 大炊

淳仁ハ位ゆ五年ハ
第四十八 称徳天皇 しょうとく
実名 孝謙

称徳ハ位ゆ六年ハ
第四十九 光仁天皇 こうにん
実名 白壁

光仁ハ位ゆ十一年ハ
第五十 桓武天皇 かんむ
実名 山部

桓武ハ位ゆ廿五年ハ
第五十一 平城天皇 へいぜい
実名 安殿

平城ハ位ゆ三年ハ
第五十二 嵯峨天皇 さが
実名 神野

嵯峨ハ位ゆ十四年ハ
第五十三 淳和天皇 じゅんな
実名 大伴

淳和ハ位ゆ十年ハ
第五十四 仁明天皇 にんみょう
実名 正良

仁明ハ位ゆ十七年ハ
第五十五 文徳天皇 もんとく
実名 道康

文徳ハ位ゆ八年ハ
第五十六 清和天皇 せいわ
実名 惟仁

清和ハ位ゆ十八年ハ
第五十七 陽成天皇 ようぜい
実名 貞明

陽成ハ位ゆ八年ハ
第五十八 光孝天皇 こうこう
実名 時康

光孝ハ位ゆ三年ハ
第五十九 宇多天皇 うだ
実名 定省

宇多ハ位ゆ十一年ハ
第六十 醍醐天皇 だいご
実名 敦仁

醍醐ハ位ゆ十三年ハ
第六十一 朱雀天皇 すざく
実名 寛明

朱雀ハ位ゆ八年ハ
第六十二 村上天皇 むらかみ
実名 成明

村上ハ位ゆ廿一年ハ
第六十三 冷泉天皇 れいぜい
実名 憲平

冷泉ハ位ゆ二年ハ
第六十四 円融天皇 えんゆう
実名 守平

円融ハ位ゆ十五年ハ
第六十五 花山天皇 かざん
実名 師貞

花山ハ位ゆ二年ハ
第六十六 一条天皇 いちじょう
実名 懐仁

一条ハ位ゆ廿六年ハ
第六十七 三条天皇 さんじょう
実名 居貞

三条ハ位ゆ五年ハ
第六十八 後一条天皇 ごいちじょう
実名 敦成

後一条ハ位ゆ十一年ハ
第六十九 後朱雀天皇 ごすざく
実名 敦良

後朱雀ハ位ゆ十年ハ
第七十 後冷泉天皇 ごれいぜい
実名 親仁

後冷泉ハ位ゆ廿二年ハ
第七十一 後三条天皇 ごさんじょう
実名 尊仁

後三条ハ位ゆ四年ハ
第七十二 白河天皇 しらかわ
実名 貞仁

白河ハ位ゆ十四年ハ
第七十三 堀河天皇 ほりかわ
実名 善仁

堀河ハ位ゆ廿九年ハ
第七十四 鳥羽天皇 とば
実名 宗仁

鳥羽ハ位ゆ廿年ハ
第七十五 崇徳天皇 すとく
実名 顕仁

崇徳ハ位ゆ十八年ハ
第七十六 近衛天皇 このえ
実名 体仁

近衛ハ位ゆ十五年ハ
第七十七 後白河天皇 ごしらかわ
実名 雅仁

後白河ハ位ゆ廿九年ハ
第七十八 二条天皇 にじょう
実名 守仁

二条ハ位ゆ十一年ハ
第七十九 六条天皇 ろくじょう
実名 順仁

六条ハ位ゆ二年ハ
第八十 高倉天皇 たかくら
実名 憲仁

高倉ハ位ゆ十年ハ
第八十一 安徳天皇 あんとく
実名 言仁

安徳ハ位ゆ五年ハ
第八十二 後鳥羽天皇 ごとば
実名 尊成

後鳥羽ハ位ゆ十五年ハ
第八十三 土御門天皇 つちみかど
実名 為仁

土御門ハ位ゆ十一年ハ
第八十四 順徳天皇 じゅんとく
実名 守成

順徳ハ位ゆ十年ハ
第八十五 仲恭天皇 ちゅうきょう
実名 懐成

仲恭ハ位ゆ一年ハ
第八十六 後堀河天皇 ごほりかわ
実名 茂仁

後堀河ハ位ゆ十一年ハ
第八十七 四条天皇 しじょう
実名 秀仁

四条ハ位ゆ十一年ハ
第八十八 後嵯峨天皇 ごさが
実名 邦仁

後嵯峨ハ位ゆ十七年ハ
第八十九 後深草天皇 ごふかくさ
実名 久仁

後深草ハ位ゆ十一年ハ
第九十 亀山天皇 かめやま
実名 恒仁

亀山ハ位ゆ十四年ハ
第九十一 後宇多天皇 ごうだ
実名 世仁

後宇多ハ位ゆ十九年ハ
第九十二 伏見天皇 ふしみ
実名 熙仁

伏見ハ位ゆ十一年ハ
第九十三 後伏見天皇 ごふしみ
実名 胤仁

後伏見ハ位ゆ二年ハ
第九十四 後二条天皇 ごにじょう
実名 邦治

後二条ハ位ゆ五年ハ
第九十五 花園天皇 はなぞの
実名 富仁

花園ハ位ゆ十一年ハ
第九十六 後醍醐天皇 ごだいご
実名 尊治

後醍醐ハ位ゆ十一年ハ
第九十七 後村上天皇 ごむらかみ
実名 義良

後村上ハ位ゆ十二年ハ
第九十八 長慶天皇 ちょうけい
実名 寛成

長慶ハ位ゆ十年ハ
第九十九 後亀山天皇 ごかめやま
実名 熙成

後亀山ハ位ゆ五年ハ
第百 後小松天皇 ごこまつ
実名 幹仁

後小松ハ位ゆ十一年ハ
第百一 称光天皇 しょうこう
実名 躬仁

称光ハ位ゆ十年ハ
第百二 後花園天皇 ごはなぞの
実名 彦仁

後花園ハ位ゆ八年ハ
第百三 後土御門天皇 ごつちみかど
実名 成仁

後土御門ハ位ゆ廿二年ハ
第百四 後柏原天皇 ごかしわばら
実名 勝仁

後柏原ハ位ゆ廿一年ハ
第百五 後奈良天皇 ごならの
実名 知仁

後奈良ハ位ゆ廿一年ハ
第百六 正親町天皇 おおぎまち
実名 方仁

正親町ハ位ゆ十四年ハ
第百七 後陽成天皇 ごようぜい
実名 和仁

後陽成ハ位ゆ廿五年ハ
第百八 後水尾天皇 ごみずのお
実名 政仁

後水尾ハ位ゆ廿年ハ
第百九 明正天皇 めいしょう
実名 興子

明正ハ位ゆ八年ハ
第百十 後光明天皇 ごこうみょう
実名 紹仁

後光明ハ位ゆ十年ハ
第百十一 後西天皇 ごさい
実名 良仁

後西ハ位ゆ四年ハ
第百十二 霊元天皇 れいげん
実名 識仁

霊元ハ位ゆ廿一年ハ
第百十三 東山天皇 ひがしやま
実名 朝仁

東山ハ位ゆ廿一年ハ
第百十四 中御門天皇 なかみかど
実名 慶仁

中御門ハ位ゆ十三年ハ
第百十五 桜町天皇 さくらまち
実名 昭仁

桜町ハ位ゆ八年ハ
第百十六 桃園天皇 ももぞの
実名 遐仁

桃園ハ位ゆ十一年ハ
第百十七 後桜町天皇 ごさくらまち
実名 智子

後桜町ハ位ゆ八年ハ
第百十八 後桃園天皇 ごももぞの
実名 英仁

後桃園ハ位ゆ五年ハ
第百十九 光格天皇 こうかく
実名 兼仁

光格ハ位ゆ廿一年ハ
第百二十 仁孝天皇 にんこう
実名 恵仁

仁孝ハ位ゆ廿九年ハ
第百二十一 孝明天皇 こうめい
実名 統仁

孝明ハ位ゆ廿一年ハ
第百二十二 明治天皇 めいじ
実名 睦仁

明治ハ位ゆ四十五年ハ
第百二十三 大正天皇 たいしょう
実名 嘉仁

大正ハ位ゆ十五年ハ
第百二十四 昭和天皇 しょうわ
実名 裕仁

昭和ハ位ゆ六十四年ハ

勅勲労悩 抱着掲書 **厳重慈仁恵籠** 綿密厳恩慈仁恵籠者

勅勲労 勲労殻

厳重偽冊 厳愛偽冊食言伴行虚詐両舌詐

奸徳詭表 姦偽詭甚摩孰何一愈悪安焉明酉

厳重 厳愛偽冊

冊会偉任 冊食言伴行虚詐両舌詐

表徳 表偽詭甚摩孰何一愈悪安焉明酉

偽 偽詭甚摩孰何一愈悪安焉明酉

任意 任先出入一合一業従装専最

意 意先出入一合一業従装専最

表 表偽詭甚摩孰何一愈悪安焉明酉

孫玄 孫玄孫当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

玄 玄孫当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

孫 孫玄孫当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

当 当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

大彌 大彌一早網営活業最可畏一勿厭

早 早網営活業最可畏一勿厭

網 網営活業最可畏一勿厭

営 営活業最可畏一勿厭

活 活業最可畏一勿厭

業 業最可畏一勿厭

最 最可畏一勿厭

可 可畏一勿厭

畏 畏一勿厭

勿 勿厭

厭 厭

敷暇 敷暇乞辞去不遑最愛一絲竹遊挑

暇 暇乞辞去不遑最愛一絲竹遊挑

乞 乞辞去不遑最愛一絲竹遊挑

辞 辞去不遑最愛一絲竹遊挑

去 去不遑最愛一絲竹遊挑

不遑 不遑最愛一絲竹遊挑

最 最愛一絲竹遊挑

愛 愛一絲竹遊挑

絲 絲竹遊挑

竹 竹遊挑

遊 遊挑

挑 挑

洞毛 洞毛兎角先出入一合一業従装専最

毛 毛兎角先出入一合一業従装専最

兎 兎角先出入一合一業従装専最

角 角先出入一合一業従装専最

先 先出入一合一業従装専最

出 出入一合一業従装専最

入 入一合一業従装専最

合 合一業従装専最

一 一業従装専最

業 業従装専最

従 従装専最

装 装専最

専 専最

最 最

法 法度当先出入一合一業従装専最

度 度当先出入一合一業従装専最

当 当先出入一合一業従装専最

先 先出入一合一業従装専最

出 出入一合一業従装専最

入 入一合一業従装専最

合 合一業従装専最

一 一業従装専最

業 業従装専最

従 従装専最

装 装専最

専 専最

最 最

孫玄 孫玄孫当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

玄 玄孫当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

孫 孫玄孫当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

当 当ゆまつなり難波ごまして事少ハおは雲ひこ人なふ五十七歳まて即位しうひ主位廿五年ハ死の夏二位三月崩御ハ年八十二

第二十 欽明天皇 中元年

純皇統第二十一代帝位在卅二年 ○諱天國排開廣庭尊 ○宣化天皇第二子 ○母曰手白香皇后 ○仁賢天皇女 ○治天下三十二年 ○辛酉正月即位 ○是年百濟聖明王始通好 ○壬戌冬十月戊午朔丁卯 ○佛法始傳 ○庚午冬十二月戊午朔己未 ○幸灯臣川上家 ○辛未夏四月壬午朔甲申 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙未春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙申春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丁酉春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○戊戌春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○己亥春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○庚子春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○辛丑春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○壬寅春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○癸卯春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○甲辰春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○乙巳春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸大藏省 ○冬十月壬午朔癸未 ○幸茨田堤 ○丙午春二月壬午朔癸巳 ○幸大藏省 ○夏四月壬午朔甲午 ○幸茨田堤 ○秋七月壬午朔己酉 ○幸

第卅二 用明天皇 [illegible] 元年
[illegible]

第卅三 崇峻天皇 [illegible]

第卅四 推古天皇 [illegible]

第卅五 舒明天皇 [illegible]

第卅六 皇極天皇 [illegible]

乾坤

居宅 一 [illegible]

一室 一宝庫 一宝 盧牢 一檻 一舎 一厩 一舎 一至 一倉 一園 一圃 一園 一倉 一圃 一庫 一山 一岡 一山 一角

一架 一露臺 一屋 一井 一盤 一牆 一垣 一圍 一巻

一棟 一樓 一臺 一閣 一門 一廊

一所 一頭 一傍 一臺 一閣 一門 一廊

福 祿 存 星 三災 陸地 沈没 論所 祿存星 なり 陸地 大

海 礼 国 統 湯 御 遣 [illegible]

徳 [illegible] 威儀 書 [illegible] 犯 [illegible]

一女 一尼 一僧 一醫 一妙 一師 一尼 一僧 一醫 一妙 一師

一人 一雇 一人 一雇 一人 一雇

一六 一條 一六 一條

一老 一子 一老 一子

一老 一父 一老 一父

一老 一身 一老 一身

一病 一苦 一病 一苦

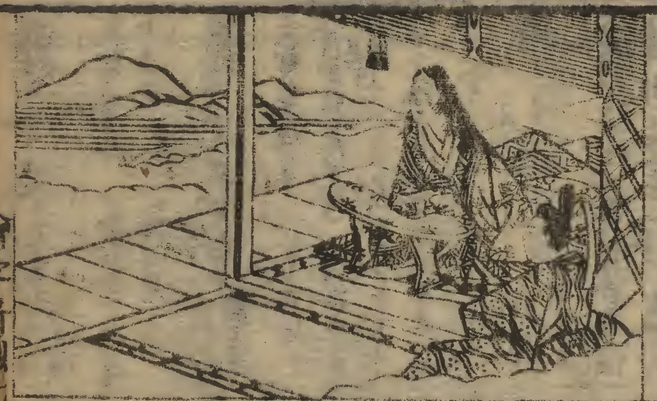
一役 一務 一役 一務

一盲 一聾 一盲 一聾

一跛 一躄 一跛 一躄

一跛 一躄 一跛 一躄

一跛 一躄 一跛 一躄



第四十 天武天皇 白鳳十 甲子 元年

天智天皇の弟なり 母は皇極天皇と同じ 舒明天皇の皇子にて 天智天皇崩じ給ひし後 大友皇子と皇位を争ひ給ひしが 大友皇子敗れ給ひて 自殺し給ひしかば 即位し給ふ 在位十五年 大友皇子と皇位を争ひ給ひしことは 壬申の乱と称す 天智天皇崩じ給ひし年の十月 大友皇子 吉野の皇子等と謀反を企てしかば 天武天皇 吉野の皇子等と謀反を企てしかば 天武天皇 吉野の皇子等と謀反を企てしかば 天武天皇 吉野の皇子等と謀反を企てしかば

第四十一 持統天皇 白鳳十一 丁丑 元年

天武天皇の皇后なり 天智天皇の皇女にて 大友皇子と皇位を争ひ給ひしことは 壬申の乱と称す 天武天皇崩じ給ひし後 皇后 即位し給ふ 在位十一年 二年目ごとに 藤原京を修理し給ふ 天武天皇崩じ給ひし年の十月 大友皇子と皇位を争ひ給ひしことは 壬申の乱と称す 天武天皇崩じ給ひし後 皇后 即位し給ふ 在位十一年 二年目ごとに 藤原京を修理し給ふ

第四十二 文武天皇 大宝 辛丑 元年

天武天皇の皇孫なり 母は草壁皇子 持統天皇の皇女にて 天武天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位十年 大宝律令を定め給ふ 天武天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位十年 大宝律令を定め給ふ 天武天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位十年 大宝律令を定め給ふ

第四十三 元明天皇 慶雲 甲申 元年

文武天皇の母なり 文武天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位八年 二年目ごとに 平城京を修理し給ふ 文武天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位八年 二年目ごとに 平城京を修理し給ふ 文武天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位八年 二年目ごとに 平城京を修理し給ふ

第四十四 元正天皇 霊亀 乙卯 元年

元明天皇の皇女なり 母は元明天皇 文武天皇の皇后にて 元明天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位十年 二年目ごとに 平城京を修理し給ふ 元明天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位十年 二年目ごとに 平城京を修理し給ふ 元明天皇崩じ給ひし後 即位し給ふ 在位十年 二年目ごとに 平城京を修理し給ふ

第四十五 聖武天皇 神亀 甲子 元年

文武天皇の皇子なり 母は藤原不比等の女 光明皇后にて 元正天皇譲位し給ひし後 即位し給ふ 在位二十五年 天平感宝 天平勝宝 天平宝字 天平神護 神護景雲 宝亀 延暦 平城京 恭仁京 難波京 紫香楽宮 平城京 長岡京 平安京 東大寺 国分寺 国分尼寺 大仏 大仏殿 盧舎那仏 金光明最勝王経 法華経 戒壇院 唐招提寺 鑑真和上 行基菩薩 良弁僧正 玄昉僧正 吉備真備 橘諸兄 藤原仲麻呂 藤原広嗣 藤原四子 長屋王 光明皇后 阿倍内親王 孝謙天皇 淳仁天皇 称徳天皇 道鏡 和気清麻呂 和気広虫 和気真綱 和気弘世 和気仲世 和気貞雄 和気貞成 和気貞道 和気貞臣 和気貞風 和気貞雲 和気貞雨 和気貞雪 和気貞霜 和気貞露 和気貞電 和気貞雷 和気貞震 和気貞巽 和気貞坎 和気貞離 和気貞艮 和気貞兌 和気貞乾 和気貞坤 和気貞天 和気貞地 和気貞人 和気貞神 和気貞仏 和気貞法 和気貞僧 和気貞尼 和気貞寺 和気貞塔 和気貞堂 和気貞門 和気貞庭 和気貞園 和気貞林 和気貞山 和気貞川 和気貞海 和気貞湖 和気貞池 和気貞沼 和気貞泉 和気貞井 和気貞谷 和気貞峰 和気貞嶺 和気貞丘 和気貞野 和気貞原 和気貞田 和気貞畑 和気貞園 和気貞林 和気貞山 和気貞川 和気貞海 和気貞湖 和気貞池 和気貞沼 和気貞泉 和気貞井 和気貞谷 和気貞峰 和気貞嶺 和気貞丘 和気貞野 和気貞原 和気貞田 和気貞畑

第四十六 孝謙天皇 天平勝宝 己巳 元年

聖武天皇の皇女なり 母は光明皇后にて 聖武天皇譲位し給ひし後 即位し給ふ 在位十年 天平勝宝 天平宝字 天平神護 神護景雲 宝亀 延暦 平城京 恭仁京 難波京 紫香楽宮 平城京 長岡京 平安京 東大寺 国分寺 国分尼寺 大仏 大仏殿 盧舎那仏 金光明最勝王経 法華経 戒壇院 唐招提寺 鑑真和上 行基菩薩 良弁僧正 玄昉僧正 吉備真備 橘諸兄 藤原仲麻呂 藤原広嗣 藤原四子 長屋王 光明皇后 阿倍内親王 孝謙天皇 淳仁天皇 称徳天皇 道鏡 和気清麻呂 和気広虫 和気真綱 和気弘世 和気仲世 和気貞雄 和気貞成 和気貞道 和気貞臣 和気貞風 和気貞雲 和気貞雨 和気貞雪 和気貞霜 和気貞露 和気貞電 和気貞雷 和気貞震 和気貞巽 和気貞坎 和気貞離 和気貞艮 和気貞兌 和気貞乾 和気貞坤 和気貞天 和気貞地 和気貞人 和気貞神 和気貞仏 和気貞法 和気貞僧 和気貞尼 和気貞寺 和気貞塔 和気貞堂 和気貞門 和気貞庭 和気貞園 和気貞林 和気貞山 和気貞川 和気貞海 和気貞湖 和気貞池 和気貞沼 和気貞泉 和気貞井 和気貞谷 和気貞峰 和気貞嶺 和気貞丘 和気貞野 和気貞原 和気貞田 和気貞畑

第四十七 淳仁天皇 天平宝字 丁巳 元年

天武天皇の皇子なり 母は藤原不比等の女 光明皇后にて 孝謙天皇譲位し給ひし後 即位し給ふ 在位十年 天平宝字 天平神護 神護景雲 宝亀 延暦 平城京 恭仁京 難波京 紫香楽宮 平城京 長岡京 平安京 東大寺 国分寺 国分尼寺 大仏 大仏殿 盧舎那仏 金光明最勝王経 法華経 戒壇院 唐招提寺 鑑真和上 行基菩薩 良弁僧正 玄昉僧正 吉備真備 橘諸兄 藤原仲麻呂 藤原広嗣 藤原四子 長屋王 光明皇后 阿倍内親王 孝謙天皇 淳仁天皇 称徳天皇 道鏡 和気清麻呂 和気広虫 和気真綱 和気弘世 和気仲世 和気貞雄 和気貞成 和気貞道 和気貞臣 和気貞風 和気貞雲 和気貞雨 和気貞雪 和気貞霜 和気貞露 和気貞電 和気貞雷 和気貞震 和気貞巽 和気貞坎 和気貞離 和気貞艮 和気貞兌 和気貞乾 和気貞坤 和気貞天 和気貞地 和気貞人 和気貞神 和気貞仏 和気貞法 和気貞僧 和気貞尼 和気貞寺 和気貞塔 和気貞堂 和気貞門 和気貞庭 和気貞園 和気貞林 和気貞山 和気貞川 和気貞海 和気貞湖 和気貞池 和気貞沼 和気貞泉 和気貞井 和気貞谷 和気貞峰 和気貞嶺 和気貞丘 和気貞野 和気貞原 和気貞田 和気貞畑

第四十八 称徳天皇 天平神護 乙巳 元年

孝謙天皇の皇女なり 母は光明皇后にて 淳仁天皇譲位し給ひし後 即位し給ふ 在位十年 天平神護 神護景雲 宝亀 延暦 平城京 恭仁京 難波京 紫香楽宮 平城京 長岡京 平安京 東大寺 国分寺 国分尼寺 大仏 大仏殿 盧舎那仏 金光明最勝王経 法華経 戒壇院 唐招提寺 鑑真和上 行基菩薩 良弁僧正 玄昉僧正 吉備真備 橘諸兄 藤原仲麻呂 藤原広嗣 藤原四子 長屋王 光明皇后 阿倍内親王 孝謙天皇 淳仁天皇 称徳天皇 道鏡 和気清麻呂 和気広虫 和気真綱 和気弘世 和気仲世 和気貞雄 和気貞成 和気貞道 和気貞臣 和気貞風 和気貞雲 和気貞雨 和気貞雪 和気貞霜 和気貞露 和気貞電 和気貞雷 和気貞震 和気貞巽 和気貞坎 和気貞離 和気貞艮 和気貞兌 和気貞乾 和気貞坤 和気貞天 和気貞地 和気貞人 和気貞神 和気貞仏 和気貞法 和気貞僧 和気貞尼 和気貞寺 和気貞塔 和気貞堂 和気貞門 和気貞庭 和気貞園 和気貞林 和気貞山 和気貞川 和気貞海 和気貞湖 和気貞池 和気貞沼 和気貞泉 和気貞井 和気貞谷 和気貞峰 和気貞嶺 和気貞丘 和気貞野 和気貞原 和気貞田 和気貞畑

第卅二 持統天皇 丁未年

天命開別天皇第二女也 母曰遠智娘 天智天皇即位七年立爲皇后 二年立爲皇太子 十年攝政 天武天皇崩 稱制三年 即位四年 歳次庚寅 都于藤原 在大和國十市郡 五年 天皇崩 葬于大内陵 在十六年

第卅三 文武天皇 戊申年

天武天皇第二皇子也 母曰阿陪皇女 持統天皇即位十一年 八月即位 大寶元年 歳次辛丑 都于藤原 在大和國十市郡 慶雲四年 天皇崩 葬于檜隈安古山陵 在十年

第卅四 元明天皇 壬申年

天武天皇第四女也 母曰宍人臣大麻呂之女 阿陪皇女 文武天皇即位十年 那之年良辰遇閏 改作和銅 八年 遷都于平城 在大和國添上郡 七年 傳位于皇太子 尋崩 葬于大和國添上郡 奈保山東陵 在十年

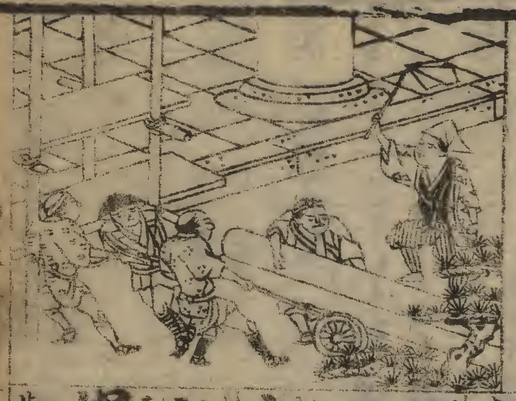
第卅五 元正天皇 丁酉年

元明天皇第四女也 母曰阿陪皇女 文武天皇即位十一年 那之年良辰遇閏 改作靈龜 二年 傳位于皇太子 在位十年 崩 葬于大和國添上郡 奈保山東陵 在十年

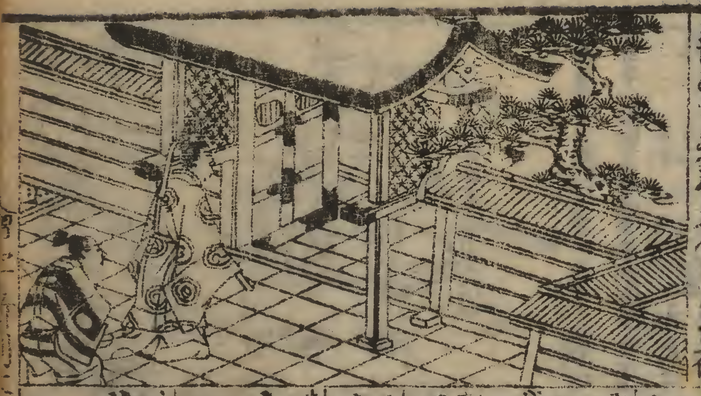
第卅六 孝謙天皇 天平勝寶 己丑年

聖武天皇第二女也 母曰光明皇后 在位十年 傳位于大炊王 在位十年

第卅七 淡路廢帝 天平寶字 己丑年



淳仁天皇 諱大炊王 天武天皇之孫 舍人親王之第七子也 母曰當麻山背王 天平寶字八年 南中 孝謙天皇 天平十五年 廢帝 天平寶字八年 南中 孝謙天皇 重祚 稱德天皇



第五十一 平城天皇 大同丙戌元年
桓武帝の皇子 十二年在位
第五十二 嵯峨天皇 弘仁庚寅元年
平城帝の皇子 十四年在位
第五十三 淳和天皇 天長甲子元年
嵯峨帝の皇子 十年在位
第五十四 仁明天皇 承和甲午元年
淳和帝の皇子 十七年在位
第五十五 文徳天皇 嘉祥戊申元年
仁明帝の皇子 八年在位
第五十六 清和天皇 天安丁卯元年
文徳帝の皇子 九歳にて即位 十八年在位
第五十七 陽成天皇 貞観己卯元年
清和帝の皇子 八歳にて即位 八年在位
第五十八 光孝天皇 元慶丁巳元年
仁明帝の皇子 四年在位
第五十九 宇多天皇 仁和乙巳元年
光孝帝の皇子 十一年在位
第六十 醍醐天皇 寛平己酉元年
宇多帝の皇子 十三年在位
第六十一 朱雀天皇 延喜辛酉元年
醍醐帝の皇子 八歳にて即位 十七年在位
第六十二 村上天皇 延長癸卯元年
醍醐帝の皇子 廿一年在位
第六十三 冷泉天皇 安和戊申元年
村上帝の皇子 二年在位
第六十四 円融天皇 天禄庚午元年
村上帝の皇子 十五年在位
第六十五 花山天皇 寛和乙酉元年
冷泉帝の皇子 二年在位
第六十六 一条天皇 永延丁卯元年
円融帝の皇子 廿六年在位
第六十七 三条天皇 寛仁丁酉元年
冷泉帝の皇子 五年在位
第六十八 後一条天皇 治安辛酉元年
一条帝の皇子 九歳にて即位 十一年在位
第六十九 後朱雀天皇 長元戊辰元年
三条帝の皇子 十年在位
第七十 後冷泉天皇 永承丙午元年
後朱雀帝の皇子 廿二年在位
第七十一 後三条天皇 延久己酉元年
後朱雀帝の皇子 四年在位
第七十二 白河天皇 承保甲戌元年
後三条帝の皇子 十四年在位
第七十三 堀河天皇 寛治丁卯元年
白河帝の皇子 八歳にて即位 廿一年在位
第七十四 鳥羽天皇 嘉承戊午元年
堀河帝の皇子 五歳にて即位 廿年在位
第七十五 崇徳天皇 天永庚辰元年
鳥羽帝の皇子 五歳にて即位 廿年在位
第七十六 近衛天皇 久安乙巳元年
鳥羽帝の皇子 三歳にて即位 十五年在位
第七十七 後白河天皇 保元丙申元年
鳥羽帝の皇子 廿九年在位
第七十八 二条天皇 永暦庚戌元年
後白河帝の皇子 三年在位
第七十九 六条天皇 仁安丙寅元年
二条帝の皇子 二歳にて即位 三年在位
第八十 高倉天皇 治承丁酉元年
後白河帝の皇子 八歳にて即位 十一年在位
第八十一 安徳天皇 寿永壬寅元年
高倉帝の皇子 五歳にて即位 四年在位
第八十二 後鳥羽天皇 文治乙酉元年
高倉帝の皇子 四歳にて即位 廿四年在位
第八十三 土御門天皇 建久庚戌元年
後鳥羽帝の皇子 四歳にて即位 廿年在位
第八十四 順徳天皇 建暦辛未元年
後鳥羽帝の皇子 十一年在位
第八十五 仲恭天皇 承久己未元年
順徳帝の皇子 廿五日在位
第八十六 後堀河天皇 貞応壬午元年
後鳥羽帝の皇子 十一年在位
第八十七 四条天皇 元仁甲申元年
後堀河帝の皇子 十一年在位
第八十八 後嵯峨天皇 寛元癸未元年
土御門帝の皇子 十六年在位
第八十九 後深草天皇 宝治丁未元年
後嵯峨帝の皇子 十一年在位
第九十 亀山天皇 文永甲子元年
後嵯峨帝の皇子 十一年在位
第九十一 後宇多天皇 弘安戊午元年
亀山帝の皇子 十一年在位
第九十二 伏見天皇 正応戊子元年
後深草帝の皇子 十一年在位
第九十三 後伏見天皇 永仁癸巳元年
伏見帝の皇子 五年在位
第九十四 後二条天皇 正安己卯元年
後伏見帝の皇子 三年在位
第九十五 花園天皇 乾元壬午元年
後伏見帝の皇子 十四年在位
第九十六 後醍醐天皇 元亨辛酉元年
後宇多帝の皇子 十二年在位
第九十七 後村上天皇 延元丙子元年
後醍醐帝の皇子 十二年在位
第九十八 長慶天皇 弘和辛酉元年
後村上帝の皇子 三年在位
第九十九 後亀山天皇 元中甲子元年
後村上帝の皇子 十一年在位

神社 八幡宮 橘
人倫 母 姉 妻 家 兄弟 同胞 従兄弟 甥 姪 孫 曾孫 祖母 曾祖母 令慈 外祖父 外祖母 伯母 叔母 従姉妹 妹 孫 曾孫 従兄弟 外孫 外甥 孫女 同胞 姪

賣人機女番監一人一隊一代記
女番頭

猪人第民黒雄者悍武士徒歩
臆人萬民早雄者兵端武一徒歩

宿為人狭歩運夫働一負養半季居
衆尚人駅歩運夫働一負養半季居

這出者馬借博勞張里伯樂治郎妾
這出者馬借博勞張里伯樂治郎妾

嫁娘一介老婆婢曹俳優賣女番
嫁娘一介老婆婢曹俳優賣女番

吉雪怙徒太戸博徒
吉雪怙徒太戸博徒

婿宿祝一子法眷
婿宿祝一子法眷

奴
奴

第廿五 文徳天皇 仁壽辛未元年

第廿六 清和天皇 貞觀己卯元年

第廿七 陽成天皇 元慶丁酉元年

第廿八 光孝天皇 仁和乙巳元年

閻魔場 益 芳賀 長谷部一一 小野川

間馬場一田萩原 榛沢 連水一 足立

山猿 衣食 羽二重 光芭蕉布 猿一 篠

山猿 衣食 羽二重 光芭蕉布 猿一 篠

蜂須賀一谷土源 蒙宝八角画博 扇

蜂須賀一谷土源 蒙宝八角画博 扇

布衣種袴 益 一織一簾 種一管 白

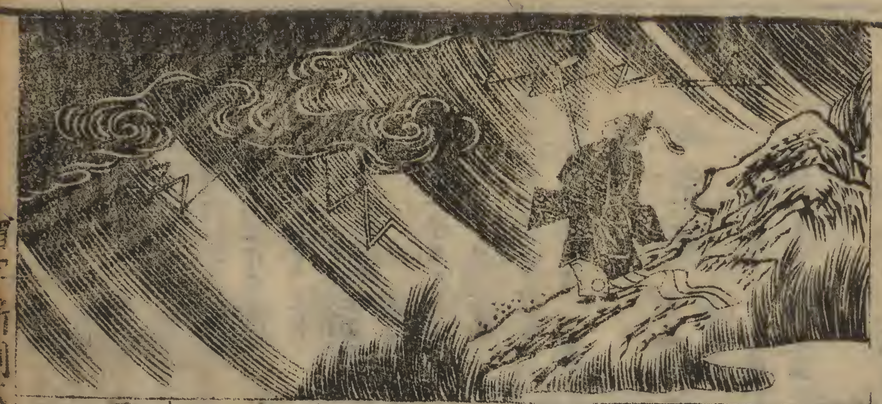
布衣種袴 益 一織一簾 種一管 白

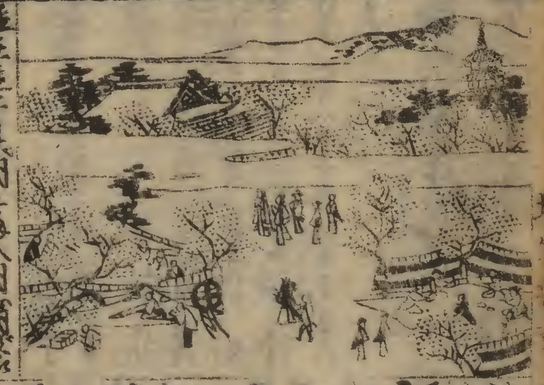
張靴汗衫 半臂羽織外袍半尻 袴衣

張靴汗衫 半臂羽織外袍半尻 袴衣

服羽衣帛 天子 蠻絵 雲龍 伶人 振 徳帽子 老

服羽衣帛 天子 蠻絵 雲龍 伶人 振 徳帽子 老





第卄一朱雀天皇　兼平辛卯元年

磋砌式宇よく在位十六年こゝに位を譲りて天慶六年崩じ天暦六年二月廿四日崩じ天暦元年九月九日崩じ天暦元年九月九日崩じ天暦元年九月九

第八十三 條院 ゝ和五年
名ハ尚仁ト云ヒ後ニ在位五年ニシテ位ヲ儲ケ子ナキヲ以テ崩ス
月次ハ下ニ見ユ

第八十四 後一條院 寛仁丁巳元年
一條院ノ第二子在位九年ニシテ崩ス
月次ハ下ニ見ユ

第八十五 後冷泉院 永承丙午
後一條院ノ第二子在位二十七年ニシテ崩ス
月次ハ下ニ見ユ

第八十六 後三條院 延久己酉
後朱雀院ノ第三子在位五年ニシテ崩ス
月次ハ下ニ見ユ

雅楽 初ハ十種ニ減ジ今ハ僅ニ其ノ名ヲ存スルノミ

狛光近 狛ハ高麗ノ略ニテ光近ハ其ノ人ノ名ナリ

笙 竹ノ管十七ヲ匏ノ斗ニ挿ミ吹口ヨリ吹キ指ヲ以テ孔ヲ按ジテ音ヲ調ブ

芭蕉 五葉 白英 蔓 芭蕉ハ一名ヲ甘蕉ト曰ヒ又ハ芭蕉ト書ス

馬蘭 蓮 蓉 蔦 蔓 蓉ハ一名ヲ芙蓉ト曰ヒ又ハ芙蓉ト書ス

木綿 浦黄蜀葵 蘭 芙蓉 狗尾草 早

蓮根 防風 馬蘭 破納紙 蔴 花 苔

蓼 英 苓 黍 花 實 白蒿 黄花 蒿 苓 蒲 蘇 葛 花

萬古字ナリ 華 蓼 華ハ古字ナリ 英 苓 蒲 蘇 葛 花

瓣 一 開 葉 柳ノ葉 花 裁 一 葉 懐 紙 一 折

劍 渓竹班枝 花 外國 盧橘 橘

器財 銀 鉾 灰吹 潜ノ薄細 鍛冶 鉄 鉾 鎗 鍛冶ハ鉄ヲ打チ鍛フ者ヲ云フ

白楊 甲 杖 一 枝 一 折 一 束 一 把 一 束ハ十把ヲ云フ

銅 絲 白銀 一 粉 一 鐵漿 破 膠 一 張

紙 漉 一 札 一 束 一 把 一 束ハ十把ヲ云フ

旗 旌 旛 旗ハ旌旛ノ通稱ニテ旌旛ハ旗ノ幢幡ナリ

附 板 莫 邪 劍 劒 刀 一 口 一 腰 一 口ハ刀劒ヲ數フル稱ニテ一腰ハ刀ヲ帶ブルヲ云フ

揭 一 桂 一 竪 白旄 羽 團扇 一 枚 一 把

旅 館 居 一 所 一 處

弦 磬 聲 彈 弓 彈弓ハ弦ヲ彈キ鳴ラス弓ヲ云フ

蒲 弛 號 蒲弛ハ弓ノ弦ヲ外ス具ヲ云フ

第七十五崇徳院　天治元年

第七十六近衛院　久安二年丁丑七月崩御年十九

第七十七後白河院　保元元年丙申七月崩御年六十六

第七十八二条院　応保二年壬午七月崩御年二十三

第七十九六条院　仁安三年戊申七月崩御年八月病沈重ニ付十三

第八十高倉院　治承四年庚子二月崩御年二十一

第八十一安徳天皇　寿永二年癸卯七月西海ニ於テ崩御年八

第八十二後鳥羽院　建久九年戊午正月崩御年六十

第八十三土御門院　建暦二年壬子十一月崩御年三十七

第八十四順徳院　承久三年辛巳七月佐渡ニ於テ崩御年四十六

第八十五仲恭院　承久三年辛巳七月廃帝年二十五

第八十六後堀河院　延久四年壬子正月崩御年二十三

第八十七四条院　寛治八年甲午正月崩御年四

第八十八後嵯峨院　寛元四年丙午正月崩御年五十三

第八十九後深草院　正嘉元年丁巳八月崩御年五十三

第九十亀山院　文永十一年甲戌正月崩御年五十八

第九十一後宇多院　正安三年辛丑八月崩御年五十二

第九十二伏見院　正和五年丙辰九月崩御年四十二

第九十三後伏見院　元応元年己卯十月崩御年五十二

第九十四後二条院　嘉暦元年丙午八月崩御年二十四

第九十五花園院　正慶二年癸酉十月崩御年五十二

第九十六後醍醐院　延元四年己卯八月崩御年五十二

第九十七後村上院　正平二十三年戊申八月崩御年三十七

第九十八長慶院　弘和元年辛酉閏十月崩御年三十七

第九十九後亀山院　元中九年壬申閏十月崩御年六十七

第百後小松院　応永三十四年丁未正月崩御年五十七

第百一称光院　正長元年戊申七月崩御年二十八

第百二後花園院　宝徳三年辛未九月崩御年四十九

第百三後土御門院　文明九年丁酉九月崩御年五十六

第百四後柏原院　大永二年壬午四月崩御年八十二

第百五後奈良院　弘治三年丁巳十月崩御年六十二

第百六正親町院　文禄五年丙申正月崩御年七十

第百七後陽成院　寛永五年戊辰九月崩御年六十一

第百八後水尾院　寛文六年丙午五月崩御年八十五

第百九明正院　寛文六年丙午五月崩御年七十

第百十後光明院　延宝八年庚申四月崩御年三十七

第百十一後西院　貞享元年甲子十月崩御年六十五

第百十二霊元院　享保十九年甲寅三月崩御年七十三

第百十三東山院　享保元年丙申十月崩御年五十七

第百十四中御門院　享保二十年乙卯二月崩御年四十二

第百十五桜町院　寛延二年己巳十月崩御年四十二

第百十六桃園院　宝暦十二年壬午七月崩御年二十四

第百十七後桜町院　宝暦十二年壬午七月崩御年二十二

第百十八後桃園院　安永八年己亥十一月崩御年二十二

第百十九光格院　文政十年丁亥十一月崩御年六十九

第百二十仁孝院　天保十二年辛丑正月崩御年四十六

第百二十一孝明院　慶応二年丙寅十二月崩御年三十六

第百二十二今上天皇　明治元年戊辰正月践祚年十六

弓矢

破魔弓　鳴弦　的　征矢　鏑矢　兵破　雁股　尖矢　根　羽　筈　弦　弭　弓懸　弓袋　弓掛　弓巻　弓弦　弓箱　弓立　弓台　弓場　弓師　弓術　弓馬　弓勢　弓手　弓張　弓杖　弓筆　弓手筋　弓手差　弓手引　弓手馬　弓手先　弓手前　弓手下　弓手脇　弓手袖　弓手方　弓手側　弓手口　弓手縄　弓手綱　弓手鞭　弓手鐙　弓手籠手　弓手脛当　弓手草摺　弓手引付　弓手引付射　弓手引付矢　弓手引付的　弓手引付場　弓手引付所　弓手引付帳　弓手引付役　弓手引付人　弓手引付衆　弓手引付頭　弓手引付奉行　弓手引付方　弓手引付座　弓手引付間　弓手引付縁　弓手引付廊下　弓手引付庭　弓手引付門　弓手引付塀　弓手引付垣　弓手引付堀　弓手引付橋　弓手引付池　弓手引付山　弓手引付林　弓手引付竹　弓手引付梅　弓手引付桜　弓手引付松　弓手引付杉　弓手引付檜　弓手引付柏　弓手引付楓　弓手引付紅葉　弓手引付銀杏　弓手引付柳　弓手引付藤　弓手引付牡丹　弓手引付菊　弓手引付蓮　弓手引付蓮華　弓手引付睡蓮　弓手引付水仙　弓手引付百合　弓手引付椿　弓手引付躑躅　弓手引付山吹　弓手引付萩　弓手引付桔梗　弓手引付女郎花　弓手引付藤袴　弓手引付尾花　弓手引付葛　弓手引付撫子　弓手引付竜胆　弓手引付紫苑　弓手引付吾亦紅　弓手引付刈萱　弓手引付薄　弓手引付芒　弓手引付茅　弓手引付葦　弓手引付蘆　弓手引付荻　弓手引付笹　弓手引付竹　弓手引付松　弓手引付杉　弓手引付檜　弓手引付柏　弓手引付楓　弓手引付紅葉　弓手引付銀杏　弓手引付柳　弓手引付藤　弓手引付牡丹　弓手引付菊　弓手引付蓮　弓手引付蓮華　弓手引付睡蓮　弓手引付水仙　弓手引付百合　弓手引付椿　弓手引付躑躅　弓手引付山吹　弓手引付萩　弓手引付桔梗　弓手引付女郎花　弓手引付藤袴　弓手引付尾花　弓手引付葛　弓手引付撫子　弓手引付竜胆　弓手引付紫苑　弓手引付吾亦紅　弓手引付刈萱　弓手引付薄　弓手引付芒　弓手引付茅　弓手引付葦　弓手引付蘆　弓手引付荻　弓手引付笹

益

征矢　発ス　兄ニ　攻撃　破魔弓　箭　的　板　的場　的紙　的矢　的中　的外　的皆　的ニ　的ヲ　的ノ　的ハ　的モ　的ト　的デ　的ガ　的ヘ　的カラ　的マデ　的ヨリ　的ニテ　的ニヨリ　的ニヨッテ　的ニヨル　的ニヨレバ　的ニヨルト　的ニヨルナラ　的ニヨルナラバ　的ニヨルナラバト　的ニヨルナラバトテ　的ニヨルナラバトテモ　的ニヨルナラバトテモ　的ニヨルナラバトテモ

数量

八　金　鐘　石　磬　絲　竹　管　匏　革　土　及　其　木　柷　敔　一

音

生　病　死　疾　喪　憂　別　離　怨　憎　会　求　不　得　五　盛　陰　一　刑　不　罰　不　善　不　悪　不　治　不　悛　乱　民　衆　援　稽　報　未　廃　一　殺　変　一　苦

第三十五 近衛院 御名 諱 治世十年

第三十六 後白河院 御名 雅仁

第三十七 二條院 御名 守仁

第三十八 六條院 御名 順仁

第三十九 高倉院 御名 憲仁

第四十 安徳院 御名 言仁

第四十一 後鳥羽院 御名 尊成

第四十二 土御門院 御名 為仁

第四十三 順徳院 御名 守成

第四十四 仲恭院 御名 懐成

第四十五 後堀河院 御名 茂仁

第四十六 四條院 御名 秀仁

第四十七 後嵯峨院 御名 邦仁

第四十八 後深草院 御名 久仁

第四十九 龜山院 御名 恒仁

第五十 後宇多院 御名 世仁

第五十一 伏見院 御名 熙仁

第五十二 後伏見院 御名 胤仁

第五十三 後二條院 御名 邦治

第五十四 花園院 御名 富仁

第五十五 後醍醐院 御名 尊治

第五十六 後村上院 御名 義良

第五十七 長慶院 御名 寛成

第五十八 後龜山院 御名 熙成

第五十九 後小松院 御名 幹仁

第六十 後花園院 御名 彦仁

第六十一 後土御門院 御名 成仁

第六十二 後柏原院 御名 勝仁

第六十三 後奈良院 御名 方仁

第六十四 正親町院 御名 知仁

第六十五 後陽成院 御名 和仁

第六十六 後水尾院 御名 政仁

第六十七 明正院 御名 興子

第六十八 後光明院 御名 紹仁

第六十九 後西院 御名 良仁

第七十 靈元院 御名 識仁

第七十一 東山院 御名 朝仁

第七十二 中御門院 御名 慶仁

第七十三 桜町院 御名 昭仁

第七十四 桃園院 御名 遐仁

第七十五 後桜町院 御名 智仁

第七十六 後桃園院 御名 英仁

第七十七 光格院 御名 兼仁

第七十八 仁孝院 御名 恵仁

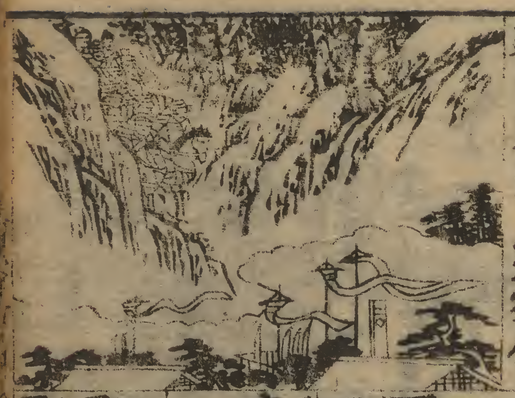
第七十九 孝明院 御名 統仁

第八十 今上皇帝 御名 睦仁

第十高倉院 在位十二年 壽七十五

二條院御宇在位十二年 壽七十五

第十一安徳天皇 壽八歳



第十二後白河院 在位卅四年 壽六十六

安源平兩家之在位年數之次位 ゆゑんの第久三年保元の亂 延 ゑ 延 ゑ 六十。壽永二年木曾義仲入洛 久治元年平氏滅亡 久治元年十月源頼朝 建久元年五月始 征夷大將軍 建久三年 源氏滅亡 承久三年 義時 泰時 時氏 時賴 政村 時宗 貞時 高時 守時 貞顯 高時 守時 貞顯 高時 守時 貞顯

第十三 御門院 正治己未年

第十四 順徳院 建暦辛未年

第十五 後堀河院 貞応壬午年

第十六 四條院 天福癸巳元年

第十七 後嵯峨院 寛元癸卯年

刹那 子細 狙牛 思案 連歌 表
別離 早速 連歌 師匠
弘誓 剃髪 出離 生死 住持 無常 四苦
勧進 勧化 勧請 勧学 勧賞 勧善 懲悪 勧農 時節 要用 帯
撥百 閻魔 激昂 噴嚔
撥無 因果 流水 時分 一花 依怙 種姓 佛性 掃除
着履 撮土 掃除 老婆 却令 一旦 孫会 一族
雑物 掃除 孫会 一族

悶絶 治定 一旦 一生 一期 一貫
護髪 髭 彷彿 一僧 褒美 一服 一貫
潤然 潜然 墨染 一雨
離別 潜 墨染
魅 妖 化 頼 元 祝 勧 請 敬 白
妖化 頼 脳 化 頼 脳 勧 請 暖 立 国
鉄 宿構 真 宿構
構句 剣 法 髪 卸 央 構 外
構向 新 ほ 本 拵 構 向
構向 新 ほ 本 拵 構 向
間接 仏 奇 時 友 間 一 覆 凡 例 枚 挙 倍

第十八 後深草院 宝治丁未ヨリ

一亮盤 相模 八篇 凡一 徒令 弭 雖 弦 丁 畳 表 也

第十九 亀山院 文永 弘安 中 九年

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿 後宇多院 嘉元 乙丑ヨリ 徳治 丙午 三年 後十一 月 崩 御 年 五十二 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿一 後二条院 延慶 戊申ヨリ 正和 辛酉 四年 後十 月 崩 御 年 廿四 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿二 後醍醐院 元亨 辛酉ヨリ 元弘 辛酉 三年 後十 月 崩 御 年 五十二 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿三 後伏見院 正中 甲子ヨリ 元徳 己巳 五年 後十 月 崩 御 年 五十二 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿四 後村上院 延元 丙子ヨリ 正平 壬辰 廿三年 後十 月 崩 御 年 卅七 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿五 後亀山院 弘和 辛酉ヨリ 元中 甲申 九年 後十 月 崩 御 年 五十八 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿六 後小松院 応永 甲戌ヨリ 正長 戊申 卅五年 後十 月 崩 御 年 廿八 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿七 称光院 正長 戊申ヨリ 嘉吉 辛酉 三年 後十 月 崩 御 年 廿八 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿八 後花園院 嘉吉 辛酉ヨリ 寛正 庚申 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第廿九 後土御門院 文明 己酉ヨリ 明応 壬申 十二年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅 後柏原院 明応 壬申ヨリ 大永 辛卯 廿八年 後十 月 崩 御 年 六十二 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅一 後奈良院 大永 辛卯ヨリ 弘治 乙卯 廿五年 後十 月 崩 御 年 五十八 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅二 正親町院 弘治 乙卯ヨリ 天正 癸酉 十三年 後十 月 崩 御 年 七十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅三 後陽成院 天正 癸酉ヨリ 慶長 丙午 十年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅四 後水尾院 慶長 丙午ヨリ 寛永 辛酉 廿三年 後十 月 崩 御 年 七十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅五 明正院 寛永 辛酉ヨリ 寛永 乙亥 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅六 後光明院 寛永 甲子ヨリ 正保 乙巳 廿年 後十 月 崩 御 年 廿六 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅七 後西院 正保 乙巳ヨリ 寛文 辛亥 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅八 霊元院 寛文 辛亥ヨリ 宝永 甲申 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第卅九 東山院 宝永 甲申ヨリ 享保 乙巳 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十 中御門院 享保 乙巳ヨリ 寛保 辛酉 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十一 桜町院 寛保 辛酉ヨリ 延享 甲子 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十二 桃園院 延享 甲子ヨリ 宝暦 庚午 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十三 後桜町院 宝暦 庚午ヨリ 明和 甲申 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十四 後桃園院 明和 甲申ヨリ 安永 辛卯 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十五 光格院 安永 辛卯ヨリ 文化 甲子 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

第四十六 仁孝院 文化 甲子ヨリ 天保 己酉 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

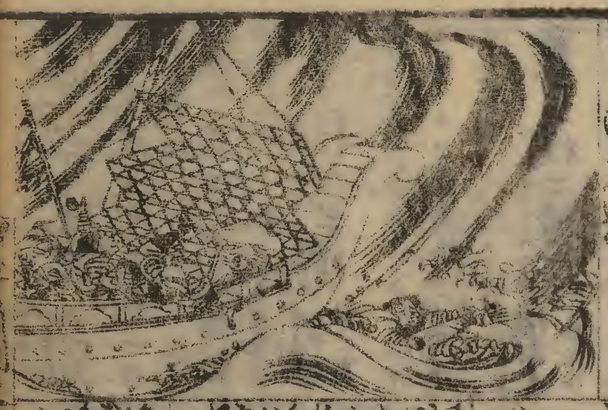
一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

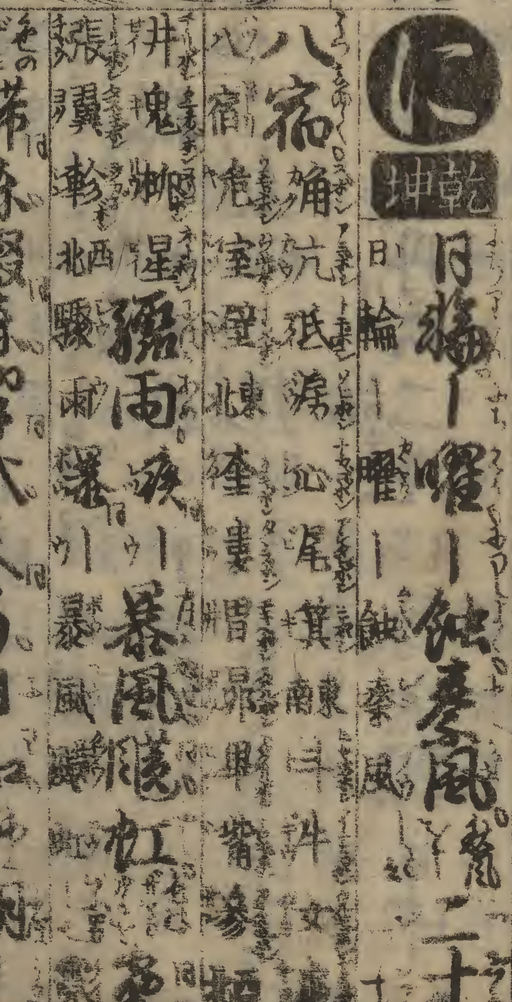
第四十七 孝明院 天保 己酉ヨリ 慶応 丙寅 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

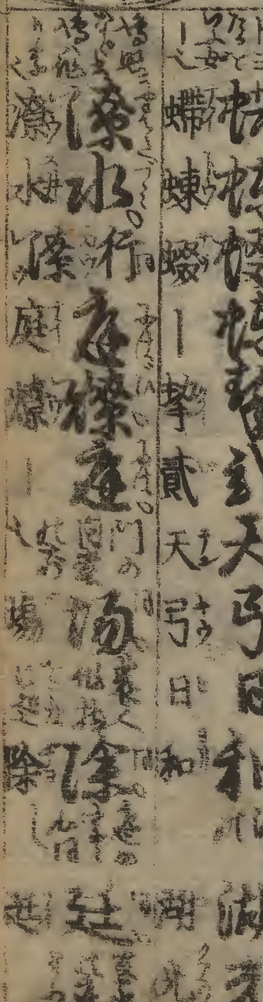
一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

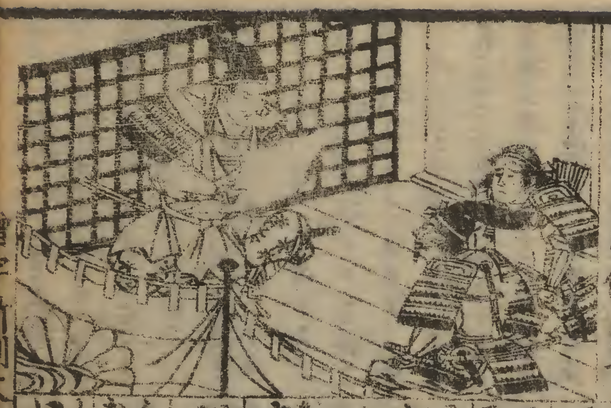
第四十八 当今 慶応 丙寅ヨリ 明治 辛未 廿年 後十 月 崩 御 年 五十 歳 三ヶ

一 檀 高 耳 筆 也 剣 丁 畳 表 也

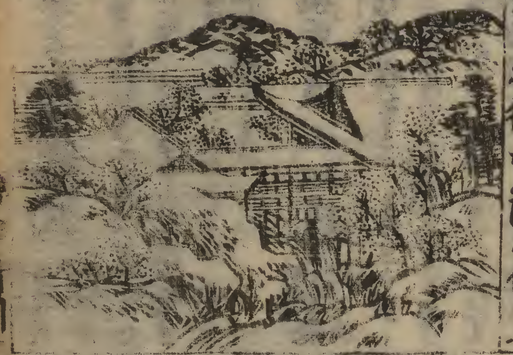








第卅一伏見院 諱を胤仁と申す 第九十二代伏見院 第九十三後二條院 諱を基治と申す 第九十四花園院 諱を富仁と申す 第九十五後醍醐天皇 諱を尊治と申す 第九十六光嚴院 諱を量仁と申す 伏見院の御子 第九十七後小松院 諱を彦仁と申す 後花園院の御子 第九十八後土御門院 諱を成仁と申す 後小松院の御子 第九十九後柏原院 諱を兼仲と申す 後土御門院の御子 第百後奈良院 諱を知仁と申す 後柏原院の御子 第百一正親町院 諱を方仁と申す 後奈良院の御子 第百二後陽成院 諱を和仁と申す 正親町院の御子 第百三後水尾院 諱を政仁と申す 後陽成院の御子 第百四明正天皇 諱を興子と申す 後水尾院の御子 第百五後光明天皇 諱を識仁と申す 後水尾院の御子 第百六後西院 諱を良仁と申す 後水尾院の御子 第百七靈元院 諱を識仁と申す 後光明天皇の御子 第百八東山天皇 諱を慶仁と申す 靈元院の御子 第百九中御門院 諱を胤仁と申す 東山天皇の御子 第百十櫻町院 諱を智仁と申す 中御門院の御子 第百十一桃園天皇 諱を遐仁と申す 櫻町院の御子 第百十二後櫻町院 諱を智子と申す 桃園天皇の御子 第百十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百二十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百二十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百二十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百二十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百二十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百二十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百二十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百二十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百二十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百二十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百三十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百三十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百三十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百三十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百三十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百三十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百三十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百三十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百三十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百三十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百四十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百四十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百四十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百四十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百四十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百四十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百四十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百四十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百四十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百四十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百五十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百五十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百五十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百五十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百五十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百五十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百五十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百五十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百五十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百五十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百六十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百六十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百六十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百六十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百六十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百六十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百六十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百六十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百六十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百六十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百七十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百七十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百七十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百七十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百七十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百七十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百七十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百七十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百七十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百七十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百八十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百八十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百八十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百八十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百八十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百八十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百八十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百八十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百八十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百八十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百九十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百九十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百九十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百九十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百九十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百九十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百九十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百九十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第百九十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第百九十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百二十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百二十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百二十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百二十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百二十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百二十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百二十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百二十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百二十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百二十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百三十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百三十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百三十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百三十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百三十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百三十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百三十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百三十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百三十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百三十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百四十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百四十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百四十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百四十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百四十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百四十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百四十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百四十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百四十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百四十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百五十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百五十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百五十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百五十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百五十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百五十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百五十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百五十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百五十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百五十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百六十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百六十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百六十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百六十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百六十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百六十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百六十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百六十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百六十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百六十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百七十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百七十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百七十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百七十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百七十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百七十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百七十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百七十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百七十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百七十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百八十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百八十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百八十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百八十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百八十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百八十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百八十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百八十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百八十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百八十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百九十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百九十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百九十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百九十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百九十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百九十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百九十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百九十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第二百九十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第二百九十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百二十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百二十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百二十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百二十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百二十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百二十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百二十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百二十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百二十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百二十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百三十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百三十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百三十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百三十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百三十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百三十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百三十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百三十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百三十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百三十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百四十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百四十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百四十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百四十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百四十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百四十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百四十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百四十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百四十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百四十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百五十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百五十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百五十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百五十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百五十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百五十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百五十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百五十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百五十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百五十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百六十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百六十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百六十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百六十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百六十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百六十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百六十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百六十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百六十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百六十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百七十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百七十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百七十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百七十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百七十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百七十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百七十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百七十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百七十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百七十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百八十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百八十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百八十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百八十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百八十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百八十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百八十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百八十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百八十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百八十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百九十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百九十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百九十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百九十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百九十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百九十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百九十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百九十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第三百九十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第三百九十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百二十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百二十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百二十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百二十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百二十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百二十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百二十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百二十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百二十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百二十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百三十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百三十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百三十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百三十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百三十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百三十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百三十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百三十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百三十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百三十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百四十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百四十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百四十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百四十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百四十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百四十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百四十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百四十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百四十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百四十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百五十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百五十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百五十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百五十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百五十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百五十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百五十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百五十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百五十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百五十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百六十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百六十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百六十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百六十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百六十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百六十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百六十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百六十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百六十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百六十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百七十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百七十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百七十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百七十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百七十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百七十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百七十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百七十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百七十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百七十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百八十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百八十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百八十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百八十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百八十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百八十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百八十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百八十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百八十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百八十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百九十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百九十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百九十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百九十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百九十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百九十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百九十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百九十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第四百九十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第四百九十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百二十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百二十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百二十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百二十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百二十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百二十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百二十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百二十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百二十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百二十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百三十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百三十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百三十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百三十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百三十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百三十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百三十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百三十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百三十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百三十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百四十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百四十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百四十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百四十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百四十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百四十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百四十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百四十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百四十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百四十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百五十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百五十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百五十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百五十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百五十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百五十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百五十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百五十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百五十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百五十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百六十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百六十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百六十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百六十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百六十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百六十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百六十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百六十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百六十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百六十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百七十後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百七十一後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百七十二後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百七十三後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百七十四後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百七十五後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百七十六後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百七十七後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園天皇の御子 第五百七十八後櫻町院 諱を智子と申す 後桃園天皇の御子 第五百七十九後桃園天皇 諱を英仁と申す 桃園



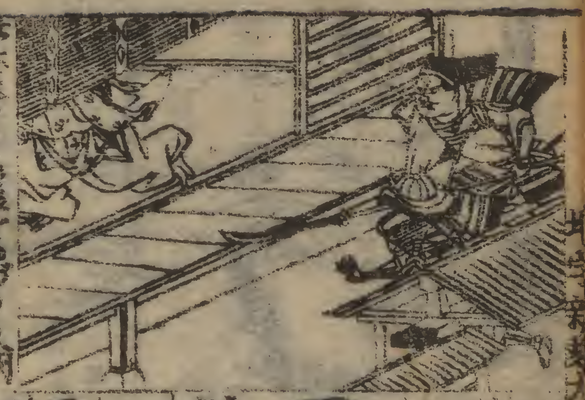
第九十八代 光明院 諱は豊仁 後伏見院第三皇子 母は広義門院藤原寧子 正和四年乙卯誕生 元弘三年癸酉践祚 在位十一年 貞和四年戊申譲位 延文三年戊寅崩 寿四十四 後崇光院 後光厳院 後円融院 三帝の父 後伏見院 後二条院 花園院 三帝の祖父 京極為兼卿 為子朝臣 為教卿 為相卿 為冬卿 為明卿 為定卿 為守卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿 為兼卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿

第九十九代 後光厳院 諱は弥仁 後光明院第一皇子 母は贈従一位庭田幸子 貞和四年戊申誕生 延文三年戊寅践祚 在位二十年 貞治六年丁未譲位 応安四年辛亥崩 寿三十四 後円融院 後小松院 後花園院 三帝の父 後光明院 後崇光院 後伏見院 後二条院 花園院 三帝の祖父 京極為兼卿 為子朝臣 為教卿 為相卿 為冬卿 為明卿 為定卿 為守卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿 為兼卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿

第九十八代 光明院 諱は豊仁 後伏見院第三皇子 母は広義門院藤原寧子 正和四年乙卯誕生 元弘三年癸酉践祚 在位十一年 貞和四年戊申譲位 延文三年戊寅崩 寿四十四 後崇光院 後光厳院 後円融院 三帝の父 後伏見院 後二条院 花園院 三帝の祖父 京極為兼卿 為子朝臣 為教卿 為相卿 為冬卿 為明卿 為定卿 為守卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿 為兼卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿

第九十九代 後光厳院 諱は弥仁 後光明院第一皇子 母は贈従一位庭田幸子 貞和四年戊申誕生 延文三年戊寅践祚 在位二十年 貞治六年丁未譲位 応安四年辛亥崩 寿三十四 後円融院 後小松院 後花園院 三帝の父 後光明院 後崇光院 後伏見院 後二条院 花園院 三帝の祖父 京極為兼卿 為子朝臣 為教卿 為相卿 為冬卿 為明卿 為定卿 為守卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿 為兼卿 為藤卿 為基卿 為重卿 為忠卿 為邦卿 為遠卿 為秀卿 為名卿 為賢卿 為尹卿 為雄卿 為理卿 為経卿 為治卿 為敏卿 為益卿 為信卿 為貞卿 為世卿 為宣卿

第百三後花園院 諱彦仁 一 閻仁新 仙院 付法 ｜ 去 ｜ 去 ｜ 法 ｜ 法 ｜ 法



第卓 正親町院 ㊀

第貳 後宗良院 大永丁未七ノ

後村上院の第七ノ皇子にて延元二年丁丑九月山城国吉野にて十二歳にて踐祚ノ

十二年孫王ノ三好と細川と

乾坤 ㊀

第貳 後土御門院 ㊀

流轉五山華蓋山方丈 流轉 ノ

流離 筑紫山 ノ 遠來 ノ 方丈

隠岐 ㊀ 梵天 ㊀ 忉利天 ㊀ 折ノ小宮 方外表裏 ノ

牙ノ序 ノ 陳 ノ

佛狼機 ㊀ 種子島 ㊀ 細戈千足國秀真國 ㊀

ノ建 ㊀ 末 ㊀ 玉ノ ノ 戸 細戈千足國秀真國

時候 ㊀

豊年有ノ登ノ豊稔歳次日本名

龍集 ㊀ 暮年ノ秋 ㊀ 晩景 ㊀ 殘暑 ㊀ 晩冬 ㊀ 嵗暮 ㊀

晩晴 ㊀ 孟冬 ㊀ 孟春 ㊀ 孟夏 ㊀ 孟秋 ㊀ 孟月 ㊀ 孟陽 ㊀ 孟冬 ㊀ 孟夏 ㊀ 孟秋 ㊀ 孟月 ㊀ 孟陽 ㊀

殘雪 ㊀ 殘暑 ㊀ 殘月 ㊀ 殘夢 ㊀ 殘燈 ㊀ 殘菊 ㊀ 殘雪 ㊀ 殘暑 ㊀ 殘月 ㊀ 殘夢 ㊀ 殘燈 ㊀ 殘菊 ㊀

屠蘇 ㊀ 雑煮 ㊀ 若菜 ㊀ 若水 ㊀ 若草 ㊀ 若葉 ㊀ 若鮎 ㊀ 若竹 ㊀ 若楓 ㊀ 若松 ㊀ 若水 ㊀ 若草 ㊀ 若葉 ㊀ 若鮎 ㊀ 若竹 ㊀ 若楓 ㊀ 若松 ㊀

佛名 ㊀ 法華八講 ㊀ 善養寺 ㊀ 法隆寺大衆 ㊀ 法隆寺大衆 ㊀ 善養寺 ㊀ 法隆寺大衆 ㊀ 法隆寺大衆 ㊀

星仏 神祇 女

宗祖寺 叢祠寶 **奈良神社** 祭神庫 **法禾毒** 星佐ト筮 **佛仏佛** 佛儼 吉字 菩薩 **菩提苺** **法皇** 俗云 **梵天王** 魚醫夫王 **仏利** 刹土 **梵言** **梵字** **梵語** 風俗 **御衣** **僕射** **小兒** 面 **法親王** 法號 **法華宗** 通 **本迹縁起** 佛名 **梵字** **北面** 法皇 **法華経** 佛工 **女** 女神 **女** 女房詞 **女** 女官 **女** 女性 **女** 本朝 **女** 女房 **女** 女官 **女** 女性 **女** 本朝 **女** 女房 **女** 女官 **女** 女性 **女** 本朝 **女** 女房

八月彼岸 又八朔とも云

衣食住

- 麁服 帷子 絽法被 一名夏衣 帷子 絽法被 一名夏衣
- 細布 絣 縞 木綿 麻布 衣類 着物 浴衣
- 乾鮭 糒 精白 純綾 飯 糒 精白 純綾
- 人参 補薬 煎薬 煎じ薬 人参 補薬 煎薬 煎じ薬
- 菜一 副食物 菜一 副食物
- 鳥 蒲鉾 海魚 扇車 漁具 梭尾螺 鳥 蒲鉾 海魚 扇車 漁具 梭尾螺
- 鳳凰 麒麟 鳳凰 麒麟
- 杜鵑 一名時鳥 杜鵑 一名時鳥
- 鶴子 初時鳥 鶴子 初時鳥
- 海栗 海栗
- 海藻 海藻
- 海棠 蕎麦 海棠 蕎麦
- 橘 柑子 橘 柑子
- 蘿蔔 菘菜 蘿蔔 菘菜
- 蓼 酢 蓼 酢
- 蕪菁 蕪菁
- 茄子 茄子
- 瓜 胡瓜 瓜 胡瓜
- 冬瓜 冬瓜
- 南瓜 白瓜 南瓜 白瓜
- 仏桑 花 仏桑 花
- 急性子 海藻 急性子 海藻
- 佛見笑 建草 白 佛見笑 建草 白
- 百部根 百部根
- 英士 蘭 英士 蘭
- 鳳尾草 鳳尾草
- 豆蘭 頭蘭 豆蘭 頭蘭
- 草厚朴 海桐寄生 草厚朴 海桐寄生

第五十一代 後西院 諱識仁 年七年

第五十二代 靈元院 諱識仁 年七年

第五十三代 東山院 諱識仁 年七年

第五十四代 中御門院 諱識仁 年七年

第五十五代 桜町院 諱識仁 年七年

第五十六代 桃園院 諱識仁 年七年

第五十七代 後桜町院 諱識仁 年七年

第五十八代 後桃園院 諱識仁 年七年

第五十九代 光格院 諱識仁 年七年

第六十代 仁孝院 諱識仁 年七年

第六十一代 孝明院 諱識仁 年七年

第六十二代 明治帝 諱識仁 年七年

第六十三代 大正帝 諱識仁 年七年

第六十四代 昭和帝 諱識仁 年七年

第六十五代 今上陛下 諱識仁 年七年

朴 木部 墨 跡 子 戦 線 揚 帆 木 一

新 聞 紙 面 活 字 版 印 刷 所 一

拓 橋 桃 樹 一 竿 帆 走 一 楽

祝 楽 器 盆 缶 雕 物 陪 爐 行 器 火 口 發

筑 前 盆 踊 一 曲 一 手 組 一 人

本 朝 三 筆 一 一

本 文 一 望 一 卦

山 天然の相 ちゑまじ仁 ちゑ福ち 万まち

言語

盆 供 養 法 事 一 種

盆 栽 佛 壁 消 息 子

盆 踊 徹 宵 索 哼 一 羅 法 螺 旋 状

盆 灯 籠 天 明 五 郎 兵 衛 加

綱 三 拳 指 迷 拳 一 一 一

第壹七 桃園院 御昔

櫻町院第一代なり五位十六年宝暦十二年七月廿日崩御。日十年九月孫家治公襲之。

第壹八 仙洞御所 當時

閑屍粗略儀乾十融潤浸波和迸激

浮橋叛逆峰起亡民没喪滅程

没落叛逆蜂起七民没喪滅程

自由悦拳心酔悔

奉公罷仕加化納

足一句

則一式一令發願一起一心一端一

人聞風勢歸讃譽偉賞賜永名譽

一式一令發願一起一心一端一

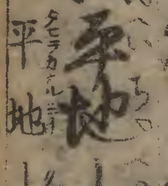
人聞風勢歸讃譽偉賞賜永名譽

第壹九 後桃園院 昭和廿年七年

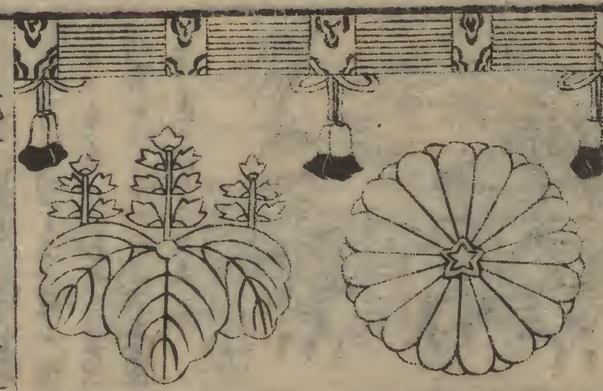
桃李院第一代なり。同年七月九日御隠居。廿七年五月廿八日崩御。

已年十一月九日御葬送。

六月廿八日仏剣を奉山被ず。同十年十年十年二月源家斬之便夫将軍を経しより。安政公年代表十月廿四日御年二八百年忌



御公家鑑



自神武天皇第百二十六代
今上　天皇

寛政十二庚申年二月二日御降誕
文化六己巳年三月廿日　立太子
同十四丁丑年三月廿日御受禪
同　年　九月廿一日御即位

御諱恵仁
御實算廿　三十六

仙洞御所皇子
御母大宮御所

明和辛卯年三月十日御降誕
安永九庚子年十月廿日御即位
文化十丁丑年三月廿日御讓位

太上天皇
仙洞御所

御諱兼仁
御實算六十五

後桃園院皇子
御母盛化門院
近衛故准三宮內前公御女

安永九庚子年十二月二日宣下
寛政五癸丑年十月廿日准三宮
同　六甲寅年三月一日御入内
同年　同月七日中宮

大宮御所

御諱欣子
御實算五十七

御母盛化門院御所
近衛故准三宮內前公御女

士一卒

士一卒　モノヽフ

徭人苗裔

徭人　ヨウジン
苗裔　ビョウエイ
諸人　モロビト
苗裔　ビョウエイ

獨小板

獨一　ヒトリ
小板　コイタ

兄平群

兄　エ
平群　ヘグリ

張倭村戸次

張倭　ハリワ
村戸次　ムラコジ

平緒卷子

平緒　ヒラオ
卷子　マキモノ

別所一村

別所　ベッショ
一村　ヒトムラ

平緒卷物

平緒　ヒラオ
卷物　マキモノ

浪華

浪華　ナニワ

平群

平群　ヘグリ

平安城

平安城　ヘイアンジョウ

平人

平人　ヘイジン

平生

平生　ヘイゼイ

平日

平日　ヘイジツ

平常

平常　ヘイジョウ

平伏

平伏　ヒラフシ

平癒

平癒　ヘイユ

平産

平産　ヘイサン

准后御方

文政乙酉年八月廿一日御入内
同年　同月廿三日御宣下
同十三年五月廿三日准后宣下

御諱　祺子
御歳　二十四
贈三位藤原政通公御女
御母政所　本宮宰相君紀御女

親王家　四家

有栖川中務卿親王

御家領千石
三品　御諱　韶仁
御家領二百石余

桂宮

一宮御降嫁之節御領被増
御家領千石

閑院彈正尹親王

御家領千石
一品　御諱　愛仁

伏見兵部卿親王

御家領千石
一品　御諱　貞敬

宮門跡方

仁和寺流仁證親王

品　御領千石余
御諱　徳仁

妙法院教仁法親王

御領千三百三十石余
大佛　天台

聖護院雄仁法親王

御領千四百三十石余
一品　聖護院村　天台

昭高院

御領千石
聖護院御兼帯　白川村
御領千三百三十二石余

青蓮院

栗田口　天台

知恩院尊超法親王

御領千八十石余
浴東　淨土

天仙乾帯　紅蔴葛北蕈　敷
百部根碧　桃蛇苺　景天草朱橘
冬瓜　片附　醤豆
紙　油
船　首梶子　辨當行厨梶之　餅
船　首梶子　辨當行厨梶之　餅
改　遍參　路　滿辺遍
書　物　祖
僧　屈　執　心
平均　安　臥

勸修寺 御領千二百石 勸修寺村 浪華
勸修寺流 従二位 権大納言 経親王

一乘院 御領千四百九十二石 南都 法相
尊常法親王

梶井 御領千六十四石 大原 天台
最胤法親王

曼珠院 御領七百二十七石 乘寺村 天台
兼仁

毘沙門堂 御領千七十七石 山科 天台
覺助法親王

圓滿院 御領六百九十九石余 山科 天台
覺寿法親王

御比丘尼御所 御領四百五十二石 京都 禪
大聖寺宮

寶鏡寺 御領三百八十七石余 京都 禪
欽宮

光照院宮 御領百二十石 京都 四宗兼帶
忠鑑寺 宮宗詩 御領三百石 鹿谷 禪

圓照寺宮文成 大聖寺御兼帶 御領三百石 禪
林丘寺宮 修學院持 御領五十八石余 禪

中宮寺尊照栄暉 南都法隆寺内 尼門跡

乾 坤 天地辛天 地一産 地一居 地一處 地一奉 地一置 地一出 地一生 地一立 地一産 地一居 地一處 地一奉 地一置 地一出 地一生 地一立

舌一枚 別段一條一條格一事
別段 ホカコロ
舌 クチキク

列一位一位一條一條一格一事
列 ツラヌ

一乘院尊常法親王 南都 法相
尊常法親王

梶井最胤法親王 大原 天台
最胤法親王

曼珠院兼仁 乘寺村 天台
兼仁

毘沙門堂覺助法親王 山科 天台
覺助法親王

圓滿院覺寿法親王 山科 天台
覺寿法親王

御比丘尼御所 御領四百五十二石 京都 禪
大聖寺宮

寶鏡寺欽宮 御領三百八十七石余 京都 禪
欽宮

光照院宮 御領百二十石 京都 四宗兼帶
忠鑑寺宮宗詩 御領三百石 鹿谷 禪

圓照寺宮文成 大聖寺御兼帶 御領三百石 禪
林丘寺宮 修學院持 御領五十八石余 禪

中宮寺尊照栄暉 南都法隆寺内 尼門跡

乾 坤 天地辛天 地一産 地一居 地一處 地一奉 地一置 地一出 地一生 地一立 地一産 地一居 地一處 地一奉 地一置 地一出 地一生 地一立

慈受院 御領九十八石余 京都
墨云々 或御手洗 禅 御領百四十九石 秋之瑞穂

二時寿恩寺 京都 浄土

法華寺 御領二百二十石 京都 律 南都法華寺末

瑞應寺 御領五百石 京都 日尊

總持院 御寺領七十四石余 京都 日蓮

寶慈院周肪禅師 御寺領二十石余 京都 禅

本光院 徽譽大法尼 京都 天台

大覺寺御門跡 御領十六石余 山城愛宕郡 真言

攝家御門跡

寶樹院御門跡 北山石倉 御領六百五十石

二寶院御門跡 高濱 醍醐 真言

隨心院御門跡 増護 御領六百十三石 小野 真言

安井御門跡 尊深 御領三百石 京都 真言

准御門跡

東本願寺御門跡 光朗 自岡山二十代 御領六百八十石 京都 東六條

西本願寺御門跡 光澤 自岡山十代 御領三百石余 京都 西六條

興正寺御門跡 摂信 御領百五十石 京都 西六條

佛光寺御門跡 真導 御領六百八十石 自岡山二十三代 京都

專修寺御門跡 圓祥 御領三百五十石 自岡山十代 伊勢

秋の瑞穂 之瑞穂

桐花坊 赤部二條 名辺地

一種戸 駐沈柳屋 雲

碧巖 山深 小屋

牧笛寒波 横 折枝川 戸

汲一 法代 東玄一 郎 敵山

陋巷 山 碓泊

浦 十 村 戸 納 檣 寒 鳥 沽 価 迹

十 村 戸 納 檣 寒 鳥 沽 価 迹

郭 外曲

所 処 攸 所

迎 岩 寨 郭

一 柄 公寨

一 所 一 つ 古 義

一 居 一 國 十 子 藏

極 水 畫 同 村 一 所 一 つ 古 義

一 居 一 國 十 子 藏

東 深 古 橋 禁 山 石 飛 石 料 談

一 國 絶 庶

遠 國 城 千

大 覺 寺 御 門 跡 尼 深 雪 樓

外 國 船 歸 東 夷 一 國 一

海 一 菜

矢 一 来 一

姑 一 終 一 一

幸 一 越 一

守 寨 実 等

至 時 昔 辰

時 一 然

一 計 須 史

十 日 成 大 切

公益

玉 附 昔 夜 刻

秋 刻 選 一 同 一 同 刻 之 辺

一 改 一 月 一 開 一 次 一 改 一

一 未 一 抄 一 暮 一 妻 一 夜 一

一 志 陳 夜 一 夕 雪 玉 出 至 小

年 奉 歳 総 候

冬 至 亜 菜 小

十 日 刊 盈 旬 次 一 歳 徳

十 日 旬 與 旬 渡 一 業 種

虎 渡 雨 五月 廿日 七 月 千 一 辛 浦

注 二月 初午

鶏 合 三月 七 代 油 沢 五 三月 七 姫 舎

照 射 旧 天保 三月 大坂

柔 弓 引 一 一 弓 引

弓 一 一 弓 引

来 福 寺 一 一 来 福 寺

来 古 柳 竹 稲 古 織

御摂家 号執柄家又摂家亦名氏長者

近衛内大臣忠嗣公 御家領二千八百七十石余 従一位

九條右大臣尚忠公 御家領二千四百十三石余 従二位

二條左大臣斉信公 御家領千七百八十石余 従二位

三條前内大臣公修公 御家領二千四百十三石余 従二位

西園寺右中将公美朝臣 御家領五百九十七石余 正四位下

久我前内大臣通明公 御家領七百石 従一位

徳大寺大納言實堅卿 御家領四百十石余 正二位

花山院右大将家厚卿 御家領七百五石余 正二位

大炊御門前内大臣経久公 御家領四百石 従一位

今出川中納言公久卿 御家領五百石 正二位

廣幡前内大臣経豊公 御家領二千石 従一位

御領二千石 常盤尾七位修理職

御領二千石 常盤尾七位修理職

御領二千石 常盤尾七位修理職

醍醐大納言種弘卿 御家領三百石 正二位

大臣家 藤原姓。但中院一家者源氏也

中院大納言通知卿 御家領二百石 正二位

三條西大將實隆朝臣 御家領五百二石余 正四位下

三條西右中將季知朝臣 正四位下

閑院家 藤原氏 公家也

三條右中將實德朝臣 三百五十三石余 四位下

滋野井前大納言公敬卿 四百石 正二位

姉小路中納言公遂卿 二百石 從三位

四辻前大納言公家卿 四百石 正二位

小倉大夫補季 從五位上

河鰭右少將實利朝臣 正四位下

阿野三位實典卿 四百七十石余 正三位

橋本宰相中將實久卿 二百石 從三位

花園三位公選卿 五十石 正三位

東坡 蘇軾 宋名仕人

杜子美 杜甫 唐人 墨潮 名仕

高祖父同姓 同祖父同姓

一右勸酒人

一前胸 一腹 一背

一氏 苗 一族

一孫 族ニ孫猶獨身杜氏相兒得意徒

一返 獨身杜氏酒保得意顏徒

一扱 一敲 一蹴 一逐

一犯 一縛 一囚 一禁 一問 一送

囚人 外山戸松 祭問吟迹

囚人 擒虜囚人

足 盆 東坡

一踏 一血 一流 一滴

一浮吞酸眠痰 一痰 一嗽 一咳 一瀉吞酸眠痛 痛痕目

一吐乳 度數 一吐 一乳 一吐 一乳 一吐 一乳

裏辻 太夫季忠 五十石 従五位上

梅園前中納言実兄卿 五十石 正二位

山本前宰相実福卿 四五十石 従二位

大宮前中納言盛季卿 四三十石 正二位

武者小路三位公隆卿 四三十石 正三位

風早前三位公光卿 御系図 四三十石 正三位

押小路 用丸実潔 御系図 四三十石 従五位下

高松前宰相公祐卿 御系図 正二位

園池前大納言公静卿 御系図 正二位

西四辻 三位公尹卿 御系図 正三位

中園前中納言実綱卿 正三位

高丘弾正尹基季卿 御系図 従四位下

花山院家 苞承姓 二位石

中山頭右将忠能朝臣 正四位下

飛鳥井大納言雅光卿 九百三十八石余 正二位

難波三位宗弘卿 三百石 従二位

野宮左中将定祥朝臣 一百石 正四位下

今城左中将定臺朝臣 四八十石 正四位下

中御門家 苞承姓

鶏 鶏冠石 花葉 瘦脂 毒酒 一名 猫 犬 猪 鹿 馬 虎 狼 大熊 狐 兎 猿 駮馬 鶏 鳥 雉 鵠 鶴 鴨 雁 鳧 鷹 鷂 鸇 鵰 鸛 鵜 鷺 鴛鴦 鸕鷀 鸚鵡 鶯 鶫 鶸 鶺鴒 鵲 鴉 鳩 鳲鳩 鶉 鵯 鶇

中御門四位宗行卿 正四位下 号松本 三百四十二石余

持明院左京太夫基孫 二百石 正三位

園中納言基茂卿 従二位 石八十石

東園左中将基貞朝臣 正四位下 石八十石

高野二位 倶右卿 御名字未 正三位

石野三位 基標卿 御名字未 正三位

石山前中納言萬樹卿 御名字未 正二位

六角前宰相和通卿 御名字未 従二位

御子左家 苗字姓

冷泉三位 基奥納言為則卿 正二位

冷泉下 大夫為行 正五位下 百八十石

藤谷宰相為脩卿 従二位 二百石

入江三位為善卿 御名字未 従三位

日野家 苗字姓

殘墨一鑑

紙墨一編

一桐

葵八身黒も 葵八甲衣 一胴

一檜木

檜後纏

一櫻

纏花樓蓬窓一舟鈸子

一衣一盒

一兎角一扇

一衣一盒

一尖矢一腰

一矢鉾一艦

冊子箱

紙ケ 冊子箱

一墨汁筆

墨汁筆

一硯箱

一硯蓋

一硯

一筆架

一筆洗

一筆

一筆架

一筆洗

一筆

一筆架

一筆洗

一筆

日野前大納言資愛卿　正二位　千石　八百五十石余

廣橋中納言光成卿　従二位　八百五十石余

烏丸右少弁光政　正五位下　九百五十石余

柳原中納言隆光卿　正三位　二百二石余

竹屋前兵衛光棟　正四位下　百八十石

日野西前中納言延光卿　正三位　百八十石

勘解由小路前黄門資善卿　従二位　九百二十石

裏松左兵衛権佐恭光　正五位上　百三十石

二条三位前中納言能光卿　従二位　百三十石

豊岡太蔵卿　和資卿　正二位　百八十石

北小路右京太夫祥光卿　正二位　百八十石

勧修寺家　百石九

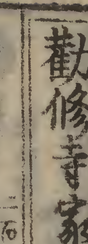
甘露寺　一位　國長卿　従一位　二百石

葉室中納言頼孝卿　従一位　百八十三石

勧修寺前民部卿経逸卿　正二位　七百八石余

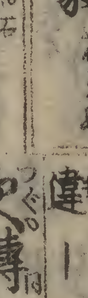
軍評議大意

軍評議我党未だ一致せず一討論紛紜一決し難し一海内騒乱一天下の一大事一渡海の一船を一調へ一渡海一地一天一要害一然る一に一風波一順ならず一閑渡一時を一待つ一べし一学一問一楽一敵一笑一談



不久許容之一

逗留一日一夜一拠一所一



四條中納言隆生卿 正三位 石八十石

山科中納言知卿 正二位 二百石

鷲尾前大納言隆純卿 正二位 石八十石

油小路侍従隆晃朝臣 従四位下 石五十石

櫛笥 大夫隆韶 正五位下 石八十三石余

要路前宰相隆明卿 従二位 石 石五十石

八條 三位隆祐卿 正三位 石五十石

水無瀬 三位有成卿 正三位 六百三十一石余

水無瀬家 家系此

三室戸前大納言建房卿 正二位 石八十石

清閑寺 大辨宰相兼藤卿 従三位 一百石

中御門 大夫經之 正五位下 石八十石

坊城 前大納言俊明卿 正二位 御系統未詳 石

芝山 宮内大輔國起 正五位上 御系統未詳 石

穴太 前宰相定昌卿 従二位 御系統未詳

岡寺 勅解由長國房 正五位下 御系統未詳

池尻 前大納言時房卿 正二位 御系統未詳

穗波 前宰相經條卿 従二位 御系統未詳

一ノ宮 分一度一回 腫物 行住坐臥

一化ノ沢 化一澤一用 胞尤憤詰 合崇

一閑ム懽往 一拝誓 貪着 頓首 智東 業 漸

一掻ノ頬 一舟 順転 座 吐哺 旦夜

一孤ノ雁 一行 度一回 腫物 行住坐臥

一化ノ沢 化一澤一用 胞尤憤詰 合崇

一閑ム懽往 一拝誓 貪着 頓首 智東 業 漸

一掻ノ頬 一舟 順転 座 吐哺 旦夜

孤雁 一行 度一回 腫物 行住坐臥

化沢 化一澤一用 胞尤憤詰 合崇

閑懽往 一拝誓 貪着 頓首 智東 業 漸

掻頬 一舟 順転 座 吐哺 旦夜

孤雁 一行 度一回 腫物 行住坐臥

化沢 化一澤一用 胞尤憤詰 合崇

閑懽往 一拝誓 貪着 頓首 智東 業 漸

掻頬 一舟 順転 座 吐哺 旦夜

其在説 届 一躰

勅解由 勘一 作一 撫

孤雁 一行 飛一 非一 翔一 鳶者 烏 込 跳一 入 烏 返 跳一

往来 一 往一 疾 遍 跡 況之 磨一 尖 礪 砌之 階

撞迅 同上 敏 敏捷 跡 駆 駿 駿

執 取 把 採 採集 撰資 援 捉 操

冊打 杜口 閉門 綴 綜 冊 釘 帳 短

診 脈

滝心尚信 滝止 留 停 過 軽 調 整 敷 論

合度嫁娶 婚 帰 唱 誦 稱 遁 世 荅 風

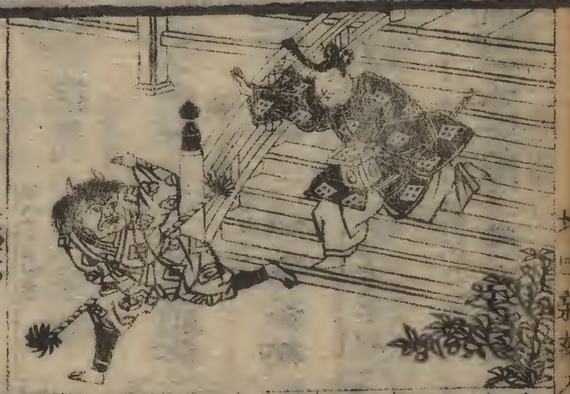
閲 読 書一 経一 誦 斗筲 抖擻

孤雁 一行 度一回 腫物 行住坐臥

化沢 化一澤一用 胞尤憤詰 合崇

閑懽往 一拝誓 貪着 頓首 智東 業 漸

掻頬 一舟 順転 座 吐哺 旦夜



七條 二石 正三位上 御香米
町尻右近將監輔朝臣 正四位下
櫻井二位供秀卿 正三位 御香米
山井二位氏興卿 正三位 御香米

益斗放 斗方 渓澗筋斗 閑 毎 逢徹 古風 一 葬 失 両方 受二斗 柄漆塗 上直 求來開関 共 裝扱花 偕倫擧 倫倫擧 又 悪 狂囚拘供從伴携悖 一 捕 囚 鋼 捕牧 獄吏 特分 徹 除 擊 一 発 鎖關 拳封 一 物 洞達 慟哭嶌實 一 詣 塗鴉度量 洞達慟哭實 一 詣 塗鴉度量 捕牧 獄吏 特分 徹 除 擊 一 発 鎖關 拳封 一 物 洞

愛宕 加三十石 従二位 前中納言通典卿

東久世 御系圖 三位通岑卿 正三位

植松 石三十石 大夫雅兼 従五位上

庭田 加三十石 前大納言重能卿 正二位

綾小路 二百石 宰相有長卿 従二位

五辻 二百石 三位豊仲卿 従三位

大原 御系圖 三位重成卿 正三位

慈等 御系圖 三位實仲卿 正三位

白川 二百石 大夫資敬 従五位下

菅家 菅原姓

高辻 式部權大輔 二百石 従三位

五條 式部大輔 加四十石余 為定卿 正三位

東坂本 三百石 大膳亮長卿 正三位

唐橋 加八十二石 大内記在久朝臣 従四位上

晴 候 晝夜 長谷 大嘗會 夜中元 一夕 重陽 一碑 日十五月 玉 七夕 中和 院 二月 晴昔 偏日 長夜 永日 遲日 春興 秋興 重光 美名 著雍 美名 竹秋 月 仲冬 十一月 竹 一枝 一秋 仲秋八月 重陽 九月九日 除 一年 一夜 一代 一世 子代 一紫 一夜中古 一瀛 旬間 仲春 二月 一陽 書時 刻 一流 一廉 一家 一人 一子 一孫 一流 一廉 祖父 兒 女郎 中孔

益 益 益

清岡四位長材朝臣 御系未 正四位下
東原宰相為顕卿 御系未 従二位
平家 平姓
西洞院三位信堅卿 二百五十石 正三位
平松三位時門卿 二百石 御系未 正三位
長谷少納言信好朝臣 御系未 正四位下
文野三位時雍卿 御系未 正三位
石前中納言行量卿 石三十石 正二位
清家 清原姓
伏原三位宣明卿 二百三十石 正三位
澤二位久量卿 御系未 正三位
安家 安倍姓
土御門陰陽頭晴親卿 石七十七石 正三位
倉橋式部卿泰行卿 石五十石 正二位
大中臣家 大中臣姓
藤波三位光忠卿 千石 従二位
卜家 卜部姓
吉田二位良長卿 七百二十石余 従二位
萩原二位員進卿 千石 従二位

元服 元服 元服

御免家 錦織 三位 久雄卿 従三位

御免家 藤井 二位行福卿 従三位

丹家 丹波此

御免家 錦路中務権少輔 藤原朝臣 従四位上

六位蔵人四人

極官 院判官代 小森典薬助丹波頼永 正六位上 左将監 姓次

(三) 北路右将監大江俊通 正六位上 江蔵人 皇太后宮権大進

(三) 北路中務大丞大江俊常 正六位上 院判官代 新蔵人

千生兵庫権助小槻清世 正六位上 院判官代

(一) 押領使太政官 師徳朝臣 従四位下

(一) 千生官務 小宰宿禰 正四位下

御公家鑑終

百官諸職之事

摂政

関白

天下の政を執行ふ

太政大臣

左大臣

右大臣

内大臣

大納言

中納言

参議

三位

四位

五位

六位蔵人

検非違使

弁官

少納言

外記

史

式部省

治部省

民部省

兵部省

刑部省

大蔵省

宮内省

大膳職

修理職

左京職

右京職

図書寮

内匠寮

内蔵寮

縫殿寮

陰陽寮

主計寮

主税寮

典薬寮

雅楽寮

諸陵寮

諸国

国司

守

介

掾

目

郡司

大領

少領

主政

主帳

里長

検校

別当

執行

公文所

問注所

侍所

政所

別当

執事

令

案主

寄人

雑色

召次

侍

家司

家令

家扶

家従

家僮

諸大夫

侍

雑色

牧別当

預所

下司

公文

田所

惣追捕使

地頭

荘官

名主

百姓

公人

検断

沙汰人

番頭

刀禰

問丸

馬借

車借

借上

土倉

酒屋

分銅屋

替銭屋

質屋

口入

人商人

牛飼

馬借

車借

駕輿丁

仲間

非人

猿引

舞々

猿楽

白拍子

遊女

傀儡

陰陽師

暦博士

算博士

医師

鍼師

灸師

按摩

盲人

琵琶法師

座頭

勾当

検校

別当

瞽女

本 財 木油 脂 錢 石 泥 產 紙 一 東 中

書 君 一 橘 先生 紙 工 楳 精 靈 乘 一

行 厨 一 銚 鳴 泉 釜 茶 罐 一 林 鉢 蓋

一 盒 泡 一 壺 一 盤 一 笔 一 壺 一 盤

取 一 井 一 壷 一 磨

行 紙 売 一 籍 一 棚 萬 婁 様 手 鍵 一 重 箱 陸 軍 一

助 教 燈 厨 吳 宇 泥 淋

圖 短 刀 追 緒 刀 追 鐘 初 檢 船 鹿 車 柱 一 吳

圖 九 連 環 列 重 感 染 金 あて

竹 林 七 一

内 中 侯 九 連 環 列 重

賢 人 一 刀 追 緒 刀 検 船 鹿 車 柱 一 吳

代 一 恩 一 罪 一 言 一 賑

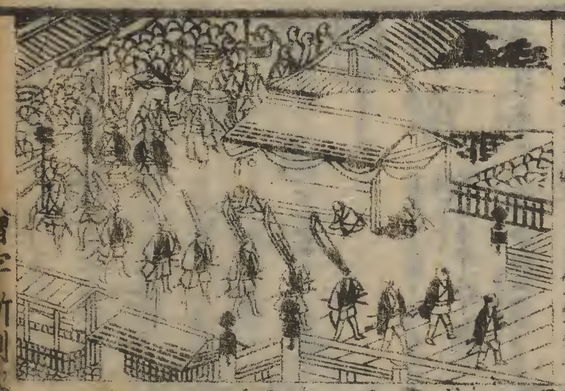
食 一 逐 電 一 忠 一 義 一 刀

節 一 烈 一 信 一 誠 一 悪 一 罪 一 云 一 張 一 林 一

左 大 臣 法 律 改 正 ま で 仮 に 置 か れ る 官 名 で 武 内 卿 の 次 に 置 か れ て 大 臣 に 准 ず る 官 で あ る

右 大 臣 左 大 臣 に 同 じ

内 大 臣 大 納 言 の 次 に 置 か れ た 官 で 大 臣 に 准 ず る



庸（ヨウ）一孔（コウ）一半（ナカバ）一条（ジョウ）一減（ヘラス）
庸（ヨウ）一絶（タエ）一分（ワカチ）一半（ナカバ）一持（モツ）一象（カタドル）一減（ヘラス）

永（エイ）一逝（ユク）一去（サル）一年（トシ）一速（スミヤカ）一帯（オビ）一陸（クガ）一重（カサナル）

准（ジュン）大臣（ダイジン）内大臣（ナイダイジン）ノ次（ツギ）ニ列（ツラナル）ル職（シキ）ナリ。

大納言（ダイナゴン）大臣（ダイジン）ヲ助（タスケ）テ天下（テンカ）ノ政（マツリゴト）ヲ執（トル）ノ職（シキ）ナリ。

中納言（チュウナゴン）大納言（ダイナゴン）ヲ補（オギナ）ケル職（シキ）ナリ。

少納言（ショウナゴン）

従（ジュウ）一事（コト）一説（トク）一藏（オサム）一物（モノ）一器（ウツワ）一治（オサム）一定（サダム）一説（トク）一談（カタル）一条（ジョウ）一訴（ウッタフ）一奏（マウス）一下（クダス）

業（ゴウ）一日（ニチ）智（サトル）一恵（メグム）一慮（オモンパカル）一仁（ジン）一男（オトコ）一謀（ハカル）一略（ハカリゴト）一署（シル）一名（ナ）一知（シル）一行（オコナフ）一直（スナホ）一説（トク）

大将（タイショウ）武官（ブカン）ノ極官（ゴクカン）左右大将（サユウダイショウ）ノ上（カミ）ニ在（アリ）テ大納言（ダイナゴン）ヲ兼（カネ）ル官（カン）ナリ。

牧花 牧牛馬之所 ボククワ

牧伯 牧州之長官 ボクハク

牧民 治民 ボクミン

牧馬 牧養馬匹 ボクバ

牧畜 牧養牛馬 ボクチク

牧童 牧牛馬之童子 ボクドウ

牧野 牧場 ボクヤ

牧夫 牧牛馬之人 ボクフ

牧羊 牧養羊 ボクヨウ

牧場 牧養牛馬之場 ボクジヤウ

牧草 牧場之草 ボクサウ

牧地 牧場 ボクチ

牧人 牧牛馬之人 ボクジン

牧守 州郡之長官 ボクシユ

牧宰 州郡之長官 ボクサイ

牧民官 治民之官 ボクミンクワン

牧使 州郡之長官 ボクシ

牧伯 州郡之長官 ボクハク

牧馬 牧養馬匹 ボクバ

牧畜 牧養牛馬 ボクチク

牧童 牧牛馬之童子 ボクドウ

牧野 牧場 ボクヤ

牧夫 牧牛馬之人 ボクフ

牧羊 牧養羊 ボクヨウ

牧場 牧養牛馬之場 ボクジヤウ

牧草 牧場之草 ボクサウ

牧地 牧場 ボクチ

牧人 牧牛馬之人 ボクジン

牧守 州郡之長官 ボクシユ

牧宰 州郡之長官 ボクサイ

牧民官 治民之官 ボクミンクワン

牧使 州郡之長官 ボクシ

坤

坤輿 大地 コンヨ

坤元 地之元気 コンゲン

坤位 地位 コンヰ

坤道 地道 コンダウ

坤徳 地徳 コントク

坤儀 地球 コンギ

坤方 西南方 コンハウ

坤維 西南方 コンヰ

坤輿 大地 コンヨ

坤元 地之元気 コンゲン

坤位 地位 コンヰ

坤道 地道 コンダウ

坤徳 地徳 コントク

坤儀 地球 コンギ

坤方 西南方 コンハウ

坤維 西南方 コンヰ

神祇

神祇 天神地祇 シンギ

神祇官 官名 シンギクワン

神祇伯 官名 シンギハク

神祇官 官名 シンギクワン

神祇伯 官名 シンギハク

主計頭　一天下の名を総べ庶務を掌る

主税頭　一天下の穀を主る

○九寄ハ カミ、スケ、ジョウ、サカン、ワンと呼ぶ。其ハ天子の詔勅を宣べ奏聞を伝ふるを掌る。

寄人　カミ、スケ、ジョウ、サカンの指揮を承て事を執る。

○八省ハ 式部ー治部ー民部ー兵部ー刑部ー大蔵ー宮内ー省ハ中務ー

頭助允屬　○従ハ職に従ひ、大従ハ修理職に従ふ。

大史　亮　進　大ー屬

○従六位ハ 集人内記史

正　佑　令史

従八位ハ 算師ー文章生ー左右ー史生ー

督　佐　尉　志

○従八位ハ 史ハ 生ー

寺　奴　掾　大ー目

○八省之事　中務　侍従　内舎人

木

倫　綸言ー詔勅

経　経緯ー縦横

緯　経緯ー縦横

形　龍馬ー龍顔ー昧爽ー風雅ー錦繍ー緑陰

松　龍　龜　龍蛇ー龍竜ー龍鱗

益　一首ー両

木　綸言ー詔勅

草　花卉ー諸利ー根菜ー花卉ー諸利ー根草ー龍鱗ー龍骨車ー翻車輪

椅　桐ー梓ー柳ー梅ー桜ー桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

梧　桐ー梓ー柳ー梅ー桜ー桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

桐　梓ー柳ー梅ー桜ー桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

梓　柳ー梅ー桜ー桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

柳　営ー梅ー桜ー桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

梅　桜ー桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

桜　桃ー李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

桃　李ー柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

李　柏ー楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

柏　楊ー槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

楊　槐ー桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

槐　桑ー槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

桑　槻ー楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

槻　楓ー檜ー松ー杉ー竹ー

楓　檜ー松ー杉ー竹ー

檜　松ー杉ー竹ー

松　杉ー竹ー

杉　竹ー

竹　

器　翰　筆ー硯ー紙ー墨ー

財　銭ー貨ー

利　剣ー龍骨車ー翻車輪ー

於　輪ー燈ー

鞆　鞆ー

絵　鞆ー

数　量ー

重　

支

林　林柳ー

柳　営ー

営　

人　倫ー良将ー良友ー

倫　良将ー良友ー

良　友ー

友　

医　学ー学者ー

学　者ー

者　

弾　正ー

正　

国　司ー

司　

領　主ー

主　

律　師ー

師　

使　部ー

部　理ー

理　髪ー

髪　

柳　営ー

営　

吏　部ー

部　

領　巾ー

巾　

領　布ー

布　

領　掌ー

掌　

領　状ー

状　

領　地ー

地　

領　知ー

知　

領　内ー

内　

領　分ー

分　

領　

頭　人ー

人　

頭　

頭　取ー

取　

頭　

頭　巾ー

巾　

頭　

頭　布ー

布　

頭　

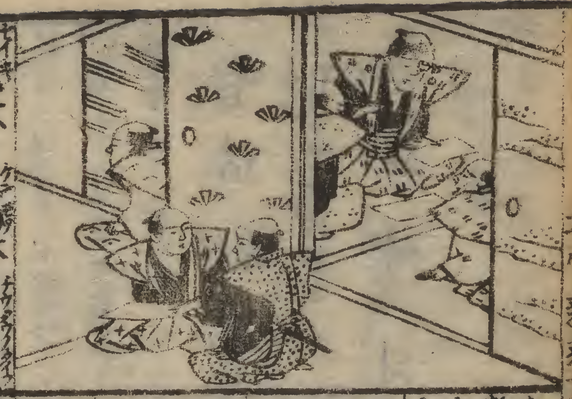
頭　髪ー

髪　

頭　

頭　

**頭



内記大　監物大　中臣大　中務省　大舎人　学士　内竪　内豎　○こゝに中務省　大学寮　主税寮　主計寮　○こゝに式部省　内匠寮　縫殿　陰陽

民部省　雑人　○こゝに民部省　戸部　主税　主計　○こゝに雲部省　刑部　判事大少　囚獄　○こゝに刑部省　大蔵　織部　○こゝに大蔵省　主殿　大炊　主水　主醤　○こゝに主殿司　侍医　針医　内豎　掃部　造酒　采女　○こゝに女官　東西百官　又閤東百官　或相馬百官　左門　左中　左内　浪江　右門　右中　右内　江漏　数馬　中記　中　衛守

軍名 合戦　**里数** 日本ハ一定ノ里ヲ一程トシ三十里ヲ一駅トシ三十駅ヲ一里トシ六十里ヲ一国トシ六十国ヲ一里トシ六十六州ヲ一里トシ二里ヲ一舎トシ五舎ヲ一駅トシ三十駅ヲ一里トシ六十六州ヲ一里トシ二里ヲ一舎トシ五舎ヲ一駅トシ三十駅ヲ一里トス　**量名** 斗斛　里数

一所管現 名所　権現　**一儀法** 礼楽射御書数　**一律** 音声　**一令** 制度　**一格式** 律令ノ細目　**一紀** 伝記　**一史** 日本紀　**一外記** 法律　**一根源** 本枝葩　**一胡** 奇巧　**一欽仙** 通路　**一理非** 曲直　**一不孝** 不忠　**一不忠** 不孝　**一不義** 不忠　**一不孝** 不義

鬼毛 波門平馬
兵馬 仁織丹下
荻馬 久米頬母
左膳 右膳小膳
織衛 要 司馬
岩尾 左平 右平
男也 自然 多門
大所化 小所化 半外
平館 宮門 務夜
家秋 男依 丹之
丹彌 音門 一学
門彌 矢柄
小武 文内
大武 隼人助
古仙
典膳 茂手木 且
蒔る 清記 此面
禅番 武極 齋
牧太 典礼 樽十

東百官名終

坤乾

澱星沫 微塵 星沫

一醒沼泥亭雀 醒沼泥亭 雀

笄 今云云 大社仰笄 打笄 龍 笹

一溫湯 益 溫湯 画 溫泉 湯

七度塗毫額 七度塗 毫額

布引滝 布引滝 沼

悔文 悔文

候時 候時 溫 香 の 暖

侍 侍

麻衣 神祇 麻衣 夜

布衾 衣裳 縫 夜着 裁 寮 尚衣局 倫人

主従五倫一筆 主従五倫一筆 主 縫 五 綴 一 筆 五 人

奴婢一僕 奴婢一僕 婢 一 隷 盗賊 僕

一錵盗賊儀式盗人一魁 錵 盗賊 儀式 盗人 一魁 逾 兒 盗人 一 魁

一間溫井 躰支 一間溫井 髪あり歯 綴 光後子 綴

清衣 益 清衣 裳 紳

奴結 奴結 髪

髭 髭 髭 歯

縞 縞 白縞 縞

名兄 名兄 名 乃至 兄

一鰹 一 鰹 鰭

形 形

鶏 鶏 鶏

鶏 鶏 鶏

縞布 縞布 縞 襦 布 木瓜

一端 一 端 子

綿布 綿布 綿

一布衾 一 布衾 衣

一子綿入 一 子 綿入 綿

子菜竹蓑 子菜竹蓑 子 蓑 菜 竹 蓑

一縞布木瓜 一 縞布木瓜 縞 布 木瓜

縞布木瓜 縞布木瓜 縞 布 木瓜

綾杉 綾杉 綾 杉

綾杉 綾杉 綾 杉

綾杉 綾杉 綾 杉

禁中并故實

○天子八今上皇帝を申す

○后代を申す

○御所 仙洞

○女院 准后

○宮 親王

○内親王

○女御

○御息所

○中納言 参議

○上達部

○殿上人

○地下一人

○諸大夫

○侍

○六位

○蔵人

○五位蔵人

○禁色雑色

○滝口

○出納

○非蔵人

○御厨子所別当

○御膳宿

○采女

○女官

○命婦

○女房

○命婦

○御乳母

○内侍

○女蔵人

○御匣殿

○御匣殿別当

○御匣

○御匣殿

○御匣殿別当

○御匣

○御匣殿

○御匣殿別当

○御匣

其婦容儀

其婦容儀

井堌

端莊

端莊

難聚

難聚

以火一燒

以火一燒

一羽飛

一羽飛

船

任他

任他

出

花如雨

花如雨

云

云

縹緲

縹緲

紛紜

紛紜

海布一泥

海布一泥

舟

舟

言語

言語

益

益

尚古數風

尚古數風

流布

流布

一州

一州

浪

浪

轉

轉

非常

非常

青空天一

青空天一

大虛浮一

大虛浮一

雲霄皇天一

雲霄皇天一

高高天一

高高天一

空空蒼蒼一

空空蒼蒼一

律

律

十七條

十七條

朦朧

朦朧

曉暗

曉暗

日

日

將暮

將暮

朧朧

朧朧

月夜

月夜

夜

夜

幸牛星織女

幸牛星織女

順風大路

順風大路

比翼連理

比翼連理

花雲閣沖漠

花雲閣沖漠

東循

東循

大風波一

大風波一

波

波

瀧

瀧

旁泥

旁泥

大雪

大雪

道路客止

道路客止

雨雲霧

雨雲霧

霰霜凍

霰霜凍

進手一

進手一

進まず大一

進まず大一

分波葦漕

分波葦漕

葦牙萌

葦牙萌

岡辻車漕

岡辻車漕

葦漕

葦漕

路岳陵

路岳陵

自陵

自陵

田

田

尾上

尾上

尾と峯

尾と峯

作る

作る

沖山

沖山

湯坂法坂峯合

湯坂法坂峯合

嫖峰

嫖峰

陽炎

陽炎

大海原

大海原

原一巨一波波大潮

原一巨一波波大潮

巨一

巨一

洪波

洪波

大

大

水

水

在

在

朴照

朴照

潮光忍照

潮光忍照

大橋棒杭

大橋棒杭

橋

橋

杭

杭

大

大

橋幢

橋幢

幢

幢

朴吹

朴吹

牛大

牛大

海快舞大

海快舞大

屋

屋

屋夏屋面

屋夏屋面

夏屋

夏屋

面一

面一

甲第表裏宮室

甲第表裏宮室

生大内

生大内

禁中

禁中

内一奥渉

内一奥渉

奥

奥

渉

渉

屋大

屋大

宮屋山一あ一

宮屋山一あ一

泊

泊

温州屋

温州屋

州

州

屋

屋

面一甲第表裏宮室

面一甲第表裏宮室

益

益

物所を問ふ
床浮曹 俳人會を催ふる所
一名 閑雅 熊本

来雲庵 雀を招く木 博奕
落雁 一縁 押入 窩裡 棚 盤 敲 牡丹
壁 欄 講 鴛鴦 一吻 益 大水沈 一 聴 塩 泡 沫
鴛鴦 一石 礫 石 堰 機 石國
亀一遠近 一 遠 近
一方一里 殿 亀 島 日 漸
益 小倉山 大堰
大八洲國 一名 小島 秋津洲 邑 豊 大和 有 大
瀛洲 小泉 小泉 東 東 小泉 楠 堂

曾子 列女 大帝 姐

河葉院 紅毛元良哈
陶 陀 紅毛 凡良哈
益 御前沈
沖津 小 南 列八大南土佐ノ産
一湯 沖津 南山
候 一 吸 再 冬 同 年 一 遠
晴 日 朝 昨 年 一
祝方 薄墨 祝
織 風 湊 沈 沖 小 南
上 波 丹 不 老 一 生 屋 岡 阪 阿 鉄 紀 州
見 武 老 若 懐 雄 琴 里 陪 俗 湊 猿 大 浦
学 生 一 名 楠 被 間 浪 浦 浮 瀬 浦
時 々 お 一 言 お 連 年 逢 雛 倶
時 一 節 一 肆
十 薬 兼 一 日 ら 蘇 越 年 超
北 律 除 歳 七 日 分 一 越 平 超

温湯

春秋訓下俗ニ云ヒ来レル乙子新月
年温涼刻下云ヒ来レル乙子朔日
○春夏秋冬四季ノ循環ヲ記シ
俗ヲ掲ケ俚ヲ誡ヲ記シ
隔断女中礼節ヲ弁ヘ
歳幸ヲ祈ル事ヲ記シ
○睦ジク天下ヲ睦マジクスルヲ
厭フノ心ヲ云ヒ
○是ヲ以テ上ヲ
社ニ
○陰レテ
○陰ノ字ヲ
○陰ノ字ヲ
○陰ノ字ヲ
○陰ノ字ヲ

温湯

春秋訓下俗ニ云ヒ来レル乙子新月
年温涼刻下云ヒ来レル乙子朔日
去一歳乙子朔日
○春夏秋冬四季ノ循環ヲ記シ
俗ヲ掲ケ俚ヲ誡ヲ記シ
隔断女中礼節ヲ弁ヘ
歳幸ヲ祈ル事ヲ記シ
降ル
○睦ジク天下ヲ睦マジクスルヲ
厭フノ心ヲ云ヒ
○是ヲ以テ上ヲ
社ニ

御湯殿

御湯殿所ノ宗廟社稷
○湯殿所ノ事ヲ記シ
○陰レテ

神楽

十二月或ハ
神ヲ
燈明

御供米

御供米ヲ
○御供米ヲ
○御供米ヲ

大祓

大祓ノ事ヲ記シ
○大祓ノ事ヲ記シ
○大祓ノ事ヲ記シ

神社

神社ノ事ヲ記シ
○神社ノ事ヲ記シ
○神社ノ事ヲ記シ
○

○勅（ちょく）して曰（いわ）く、今（いま）大唐（だいとう）に在（あ）る阿倍仲麻呂（あべのなかまろ）は、我（わ）が国（くに）の人（ひと）なり。朝衡（ちょうこう）と名（な）を改（あらた）めて、年（とし）久（ひさ）しく朝（ちょう）に仕（つか）へ、頃者（このごろ）本郷（ほんごう）を憶（おも）ふの情（じょう）有（あ）り。故（ゆえ）に聘（へい）を修（おさ）めて、相（あい）ひ送（おく）らしむ。宜（よろ）しく好（よ）く慰撫（いぶ）を加（くわ）へ、以（もっ）て来（き）朝（ちょう）の意（い）に称（かな）ふべし。

○勅（ちょく）して曰（いわ）く、朕（ちん）、菲薄（ひはく）を以（もっ）て、忝（かたじけな）く大宝（たいほう）の基（き）を承（う）け、兢兢（きょうきょう）として業（ぎょう）を履（ふ）み、夙夜（しゅくや）に惟（おも）ふ

志和尚 後改名天台宗ノ僧ニテ和尚ノ位ニ至ル

父父執跨家 御坊

氏史ー婿 良人ニ如ク無異方内人ヲ謂フ

父父電海者ー 帝ノ乳母ニテ光孝帝ノ乳兄弟ヲ仁和ノ頃ノ人

釈方 今ハ仏ノ方ヲ立ル法者ヲ云

姓嘉者大夫 姓豪農大夫ノ人

姑婆祖父 父ノ母従祖父

父高人巨高大賈豪富藏 巨ー賈 春蝕 愚心織近

婦舅父ー 家婦ノ舅ヲ云

祖父ー祖 曾祖父ノ祖

舅姑 寿開ノ夫ノ父母ヲ云

大悴ー 百 寿問ノ人称ー

流乱已病 御身

舌人大通 舌人ハ大通事ノ譯長老ノ者ノ類故

老者病 老者宿病

長幼総髪 長幼ハ総髪ノ処ヲ云

未通ー 未通ハ感嬬

婦女 婦女ハ形弊ノ婦人ヲ云

悦懌子 悦懌子ハ御納ノ陰ヲ云

流武夫ー人 流武者ノ人ヲ云

盆大友 盆ハ大友ノ家ノ紋ヲ云

領落架風 領落ハ架風ノ顕門ノ領ヲ云

孔雀 孔雀ハ百ノ頭ヲ云

舌人大通 舌人ハ大通事ノ譯長老ノ者ノ類故

老者病 老者宿病

長幼総髪 長幼ハ総髪ノ処ヲ云

未通ー 未通ハ感嬬

婦女 婦女ハ形弊ノ婦人ヲ云

悦懌子 悦懌子ハ御納ノ陰ヲ云

流武夫ー人 流武者ノ人ヲ云

盆大友 盆ハ大友ノ家ノ紋ヲ云

領落架風 領落ハ架風ノ顕門ノ領ヲ云

孔雀 孔雀ハ百ノ頭ヲ云

髪掻巨指大一ツ 将一枚 指
子癇痙病 子腫痙病 魅病 付
歯痛牙関 魅病 付
殺鼠 重傷 悪毒 咽上一業
鼠一重傷 悪毒 咽上一業
歯根一後 胃根一後 胸根一後
大鉋一体一衣一窪
大宅一衣 小忌衣
原 十二社 顕光寺 石戸
環 巻 織 御 身 御 神
社 織 物 神
老懸 袖 車 錦 衣 袴
蓋 秋 蔽 覆 小 車 錦 衣 袴
遺 綿 袴 帷 紙 戸 業 次 袴 車 袋

日本武将傳略 花押

○孝武天皇ハ諱ハ昌泰ト申シ奉リ文徳天皇ノ第四ノ皇子ニ御座シ惟喬惟仁惟条惟彰ノ御兄ニ御座シ惟喬惟仁惟条惟彰ノ御兄ニ御座シ

飯炊酒米 飯炊湯水 小供御飯 小佐渡 陸ー亀 雑魚 大鳥 鵜 陸ー鵜 雑魚 雑炊粥 鵜 雑魚 押鮓 飯 小供御飯 大小酒 小供御飯 神菓 小供御飯

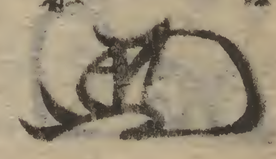
源九郎

源満仲

源九郎

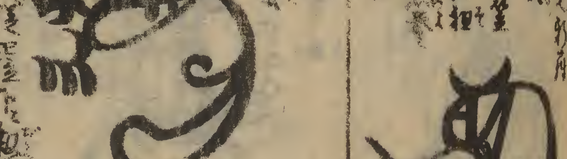
源満仲

源光俊
滿仲之三男也
一条院ニ
寛弘
年ニ
病亡シテ
花
代將軍ニ
仕

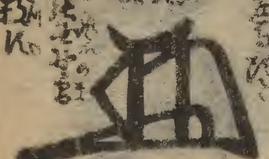


源孔雀
平伝ヲ
看ノ將軍
一位代
倭ノ
負任ス

源雀部



源雉
忠ノ



源雀部

源雉
忠ノ

源孔雀
平伝ヲ
看ノ將軍
一位代
倭ノ

源光俊
滿仲之
一条院ニ
寛弘
年ニ
病亡シテ
花
代將軍ニ

花草

花草 花卉 草木 草花 草類 草本 草莽 草茅 草萊 草野 草莽 草茅 草萊 草野

花草

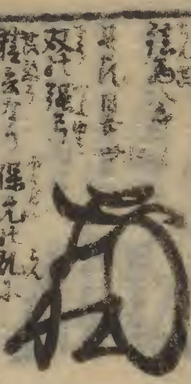
花草 花卉 草木 草花 草類 草本 草莽 草茅 草萊 草野 草莽 草茅 草萊 草野

花草

花草 花卉 草木 草花 草類 草本 草莽 草茅 草萊 草野 草莽 草茅 草萊 草野

花草

花草 花卉 草木 草花 草類 草本 草莽 草茅 草萊 草野 草莽 草茅 草萊 草野



縅 甲冑の札を革又は糸にて綴ること

筒巨銃 ―口 ―薬 ―丸

梨楊刺雛 梨楊は梨の木 刺雛は刺繍

艙 船の洋式小舟 両艙

揮金 ―配 ―与

釜 ―鏤

鎖 ―鑰 ―鍵

鎖壓石 押鋪 ―緒 ―壓

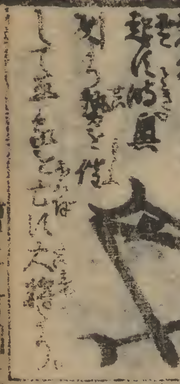
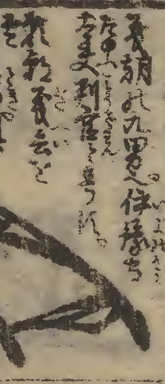
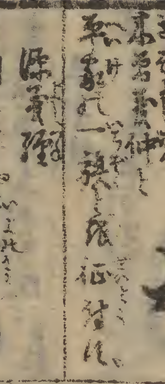
益 ―起 ―至 小法 ―師 不 ―務 ―益

揮毫 ―写 ―筆

小楓 ―織 ―布

大振 ―盆 ―年

大統像 大吉松

源義経 源頼朝公の弟 義経代官高久 頼朝代官土肥 頼朝公の命令 と七しく日本六十余州の惣追捕使 源範頼 源頼朝公の弟 三河守 源義経

着別れの男 伝馬 ―を ―して ―を ―して ―を ―して ―大 ―

賞 ―賜 ―賛

亀 ―鑑 ―鏡

問 ―慮 ―門

借 ―愛 ―恵 ―温 ―命

給 ―与 ―遠流 ―嘆願

依 ―怙 ―贔屓

猛 ―烈 病 ―度 ―許 ―境

退 ―却 ―去 ―小 ―掃 ―前

駈 ―捲 ―退

着 ―北 ―拂 ―崩

揉 ―靡 ―龍 ―屋 ―倒 ―届 ―量

揉 ―靡 ―倒 ―届 ―量

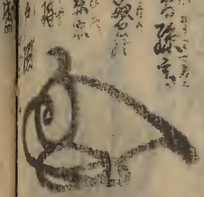
そ ―揃 ―付 ―手 ―放 ―矢 ―押 ―吉

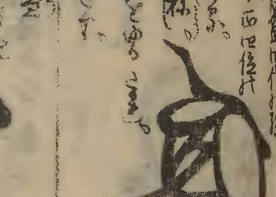
々 ―指 ―付 ―手 ―放 ―失 ―押 ―吉

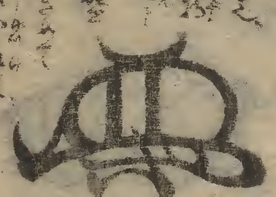
而 ―教訓 ―詩 ―贈 ―送 ―贐 ―遺 ―簡 ―信 ―物 ―後

白 ―貴 ―州 ―海 ―猪 ―差 ―件 ―送 ―物 ―汚 ―物 ―任

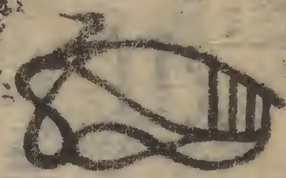
孫叔敖
楚莊王時人名孫伸改十二月之
令三旬九時
楚子之孫仲
孫叔敖
楚莊王時人名孫伸改十二月之令三旬九時楚子之孫仲

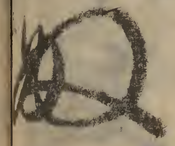






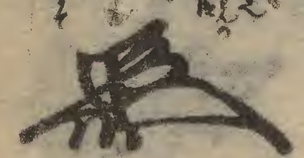
平字書

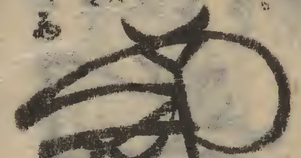




擯斥 ヒンセキ 排撃 排撥 排斥 排除 排擯 排列 排比 排置 排陣 排兵 排兵布陣 排兵布列 排兵布武 排兵布武之法 排兵布武之術 排兵布武之道 排兵布武之事 排兵布武之業 排兵布武之家 排兵布武之人 排兵布武之士 排兵布武之将 排兵布武之帥 排兵布武之軍 排兵布武之陣 排兵布武之列 排兵布武之隊 排兵布武之伍 排兵布武之行 排兵布武之営 排兵布武之屯 排兵布武之舎 排兵布武之館 排兵布武之宿 排兵布武之泊 排兵布武之船 排兵布武之艦 排兵布武之艇 排兵布武之舟 排兵布武之筏 排兵布武之橋 排兵布武之梁 排兵布武之堤 排兵布武之防 排兵布武之塁 排兵布武之城 排兵布武之郭 排兵布武之門 排兵布武之関 排兵布武之塞 排兵布武之砦 排兵布武之柵 排兵布武之垣 排兵布武之壁 排兵布武之屋 排兵布武之室 排兵布武之堂 排兵布武之殿 排兵布武之楼 排兵布武之台 排兵布武之観 排兵布武之塔 排兵布武之廟 排兵布武之祠 排兵布武之社 排兵布武之寺 排兵布武之院 排兵布武之庵 排兵布武之庫 排兵布武之倉 排兵布武之蔵 排兵布武之庁 排兵布武之署 排兵布武之局 排兵布武之所 排兵布武之場 排兵布武之園 排兵布武之林 排兵布武之森 排兵布武之山 排兵布武之岳 排兵布武之峰 排兵布武之嶺 排兵布武之谷 排兵布武之渓 排兵布武之川 排兵布武之河 排兵布武之江 排兵布武之湖 排兵布武之沼 排兵布武之池 排兵布武之海 排兵布武之洋 排兵布武之島 排兵布武之嶼 排兵布武之岸 排兵布武之浜 排兵布武之磯 排兵布武之崎 排兵布武之岬 排兵布武之湾 排兵布武之港 排兵布武之津 排兵布武之渡 排兵布武之橋 排兵布武之道 排兵布武之路 排兵布武之街 排兵布武之市 排兵布武之町 排兵布武之村 排兵布武之郷 排兵布武之国 排兵布武之州 排兵布武之県 排兵布武之郡 排兵布武之区 排兵布武之域 排兵布武之境 排兵布武之界 排兵布武之辺 排兵布武之端 排兵布武之縁 排兵布武之角 排兵布武之隅 排兵布武之面 排兵布武之表 排兵布武之裏 排兵布武之内 排兵布武之外 排兵布武之上 排兵布武之下 排兵布武之中 排兵布武之間 排兵布武之前 排兵布武之後 排兵布武之左 排兵布武之右 排兵布武之東 排兵布武之西 排兵布武之南 排兵布武之北 排兵布武之方 排兵布武之位 排兵布武之次 排兵布武之第 排兵布武之順 排兵布武之序 排兵布武之列 排兵布武之陣 排兵布武之隊 排兵布武之伍 排兵布武之行 排兵布武之営 排兵布武之屯 排兵布武之舎 排兵布武之館 排兵布武之宿 排兵布武之泊 排兵布武之船 排兵布武之艦 排兵布武之艇 排兵布武之舟 排兵布武之筏 排兵布武之橋 排兵布武之梁 排兵布武之堤 排兵布武之防 排兵布武之塁 排兵布武之城 排兵布武之郭 排兵布武之門 排兵布武之関 排兵布武之塞 排兵布武之砦 排兵布武之柵 排兵布武之垣 排兵布武之壁 排兵布武之屋 排兵布武之室 排兵布武之堂 排兵布武之殿 排兵布武之楼 排兵布武之台 排兵布武之観 排兵布武之塔 排兵布武之廟 排兵布武之祠 排兵布武之社 排兵布武之寺 排兵布武之院 排兵布武之庵 排兵布武之庫 排兵布武之倉 排兵布武之蔵 排兵布武之庁 排兵布武之署 排兵布武之局 排兵布武之所 排兵布武之場 排兵布武之園 排兵布武之林 排兵布武之森 排兵布武之山 排兵布武之岳 排兵布武之峰 排兵布武之嶺 排兵布武之谷 排兵布武之渓 排兵布武之川 排兵布武之河 排兵布武之江 排兵布武之湖 排兵布武之沼 排兵布武之池 排兵布武之海 排兵布武之洋 排兵布武之島 排兵布武之嶼 排兵布武之岸 排兵布武之浜 排兵布武之磯 排兵布武之崎 排兵布武之岬 排兵布武之湾 排兵布武之港 排兵布武之津 排兵布武之渡 排兵布武之橋 排兵布武之道 排兵布武之路 排兵布武之街 排兵布武之市 排兵布武之町 排兵布武之村 排兵布武之郷 排兵布武之国 排兵布武之州 排兵布武之県 排兵布武之郡 排兵布武之区 排兵布武之域 排兵布武之境 排兵布武之界 排兵布武之辺 排兵布武之端 排兵布武之縁 排兵布武之角 排兵布武之隅 排兵布武之面 排兵布武之表 排兵布武之裏 排兵布武之内 排兵布武之外 排兵布武之上 排兵布武之下 排兵布武之中 排兵布武之間 排兵布武之前 排兵布武之後 排兵布武之左 排兵布武之右 排兵布武之東 排兵布武之西 排兵布武之南 排兵布武之北 排兵布武之方 排兵布武之位 排兵布武之次 排兵布武之第 排兵布武之順 排兵布武之序 排兵布武之列

排明 ハイメイ 排陳 ハイチン 排行 ハイコウ 排落 ハイラク 排墜 ハイツイ 排隊 ハイタイ 排陣 ハイジン 排列 ハイレツ 排比 ハイヒ 排置 ハイチ 排舎 ハイシャ 排館 ハイカン 排宿 ハイシュク 排泊 ハイハク 排船 ハイセン 排艦 ハイカン 排艇 ハイテイ 排舟 ハイシュウ 排筏 ハイバツ 排橋 ハイキョウ 排梁 ハイリョウ 排堤 ハイテイ 排防 ハイボウ 排塁 ハイルイ 排城 ハイジョウ 排郭 ハイカク 排門 ハイモン 排関 ハイカン 排塞 ハイソク 排砦 ハイサイ 排柵 ハイサク 排垣 ハイエン 排壁 ハイヘキ 排屋 ハイオク 排室 ハイシツ 排堂 ハイドウ 排殿 ハイデン 排楼 ハイロウ 排台 ハイダイ 排観 ハイカン 排塔 ハイトウ 排廟 ハイビョウ 排祠 ハイシ 排社 ハイシャ 排寺 ハイジ 排院 ハイイン 排庵 ハイアン 排庫 ハイコ 排倉 ハイソウ 排蔵 ハイゾウ 排庁 ハイチョウ 排署 ハイショ 排局 ハイキョク 排所 ハイショ 排場 ハイジョウ 排園 ハイエン 排林 ハイリン 排森 ハイシン 排山 ハイザン 排岳 ハイガク 排峰 ハイホウ 排嶺 ハイレイ 排谷 ハイコク 排渓 ハイケイ 排川 ハイセン 排河 ハイガ 排江 ハイコウ 排湖 ハイコ 排沼 ハイショウ 排池 ハイチ 排海 ハイカイ 排洋 ハイヨウ 排島 ハイトウ 排嶼 ハイショ 排岸 ハイガン 排浜 ハイヒン 排磯 ハイキ 排崎 ハイキ 排岬 ハイコウ 排湾 ハイワン 排港 ハイコウ 排津 ハイシン 排渡 ハイト 排橋 ハイキョウ 排道 ハイドウ 排路 ハイロ 排街 ハイガイ 排市 ハイシ 排町 ハイチョウ 排村 ハイソン 排郷 ハイキョウ 排国 ハイコク 排州 ハイシュウ 排県 ハイケン 排郡 ハイグン 排区 ハイク 排域 ハイイキ 排境 ハイキョウ 排界 ハイカイ 排辺 ハイヘン 排端 ハイタン 排縁 ハイエン 排角 ハイカク 排隅 ハイグウ 排面 ハイメン 排表 ハイヒョウ 排裏 ハイリ 排内 ハイナイ 排外 ハイガイ 排上 ハイジョウ 排下 ハイカ 排中 ハイチュウ 排間 ハイカン 排前 ハイゼン 排後 ハイゴ 排左 ハイサ 排右 ハイウ 排東 ハイトウ 排西 ハイセイ 排南 ハイナン 排北 ハイホク 排方 ハイホウ 排位 ハイイ 排次 ハイジ 排第 ハイダイ 排順 ハイジュン 排序 ハイジョ 排列 ハイレツ





平数盈

忠盈 チュウエイ 平純益

平純益

平通盛

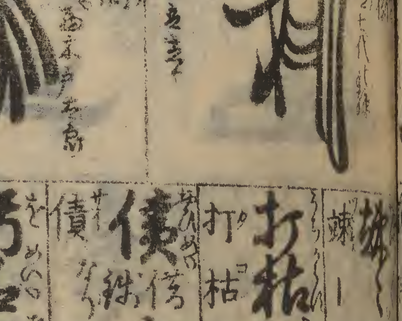
門役中納言後二位
教盛卿三男小清盛
以勝之一字名之
後三位
元服之事務が
一ツ下ゝ之付之

平教經

門役中納言教
盛の二男之後
後下総守
打云爾云事
等ひかし文治元
年四国へ渡る事

平時忠

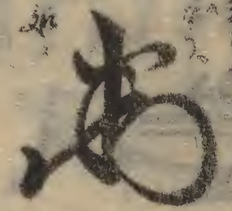
後二位
大納言



後京極殿御
事ハ御書
ニ見ヘ

後二位
大納言

平時忠



備田 大和國十市郡

淵 大和國十市郡

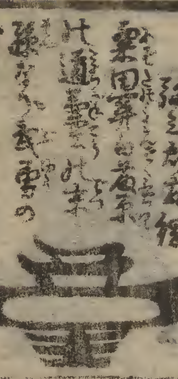
淵氏 大和國十市郡

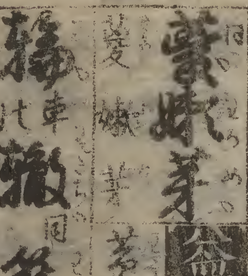
淵氏の士 大和國十市郡

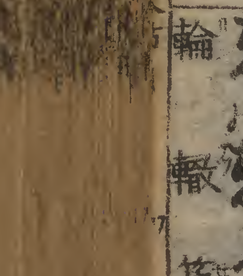
淵氏の士 大和國十市郡

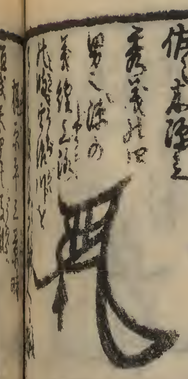
**淵氏の士

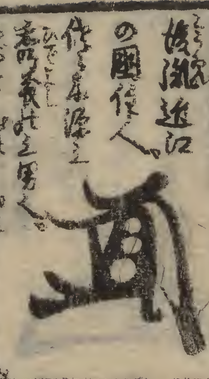
北條氏康時改
祖武天皇十一代
正親町帝を去ること
廿年
後土御門
帝之御下
知を以て
右大将源朝臣氏康
和田義盛
祖武天皇十一代
三浦大介義
明公之孫
也
祖武天皇
三浦平六左衛門尉
義連
義村
祖武天皇十一代
三浦平六左衛門尉
義村
義連
祖武天皇十一代
三浦平六左衛門尉
義村
義連
祖武天皇十一代
三浦平六左衛門尉
義村
義連

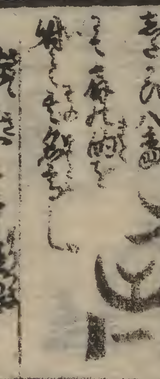


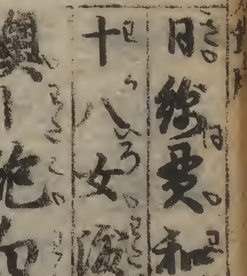


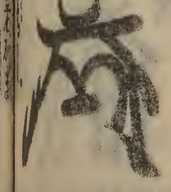


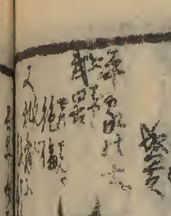




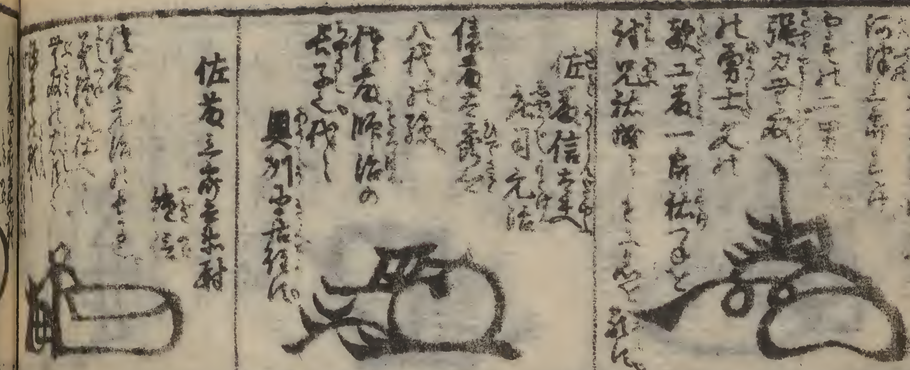


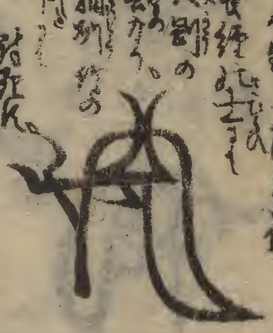


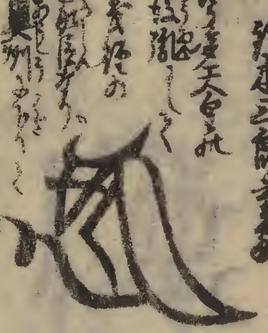


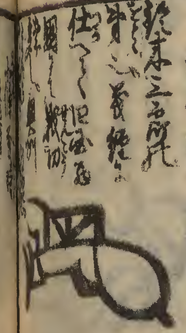


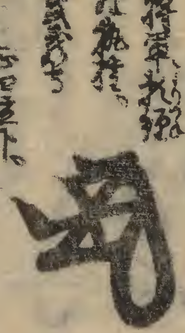
和琴 桃盃 盛饌 破子 鉄 饅口 瞎 盃 蓋 擦 盤 茉莉 芭蕉 割符 契 黄金 勘合 菩薩 蕃 書 和尚 天王 六 龍 脇 侍 仕 奉 物 物 桃 物 指 主 光 和 鋼 珍 聞 渡 船 野 航 圓 座 流 行 草 吸 柴 油 割 書 法 師 僧 侶

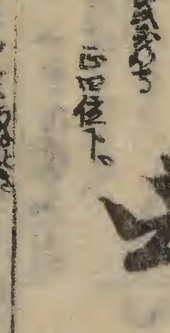


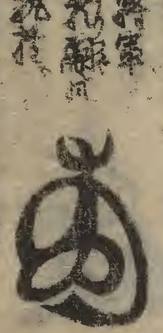






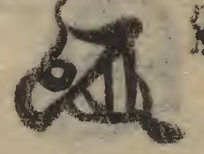




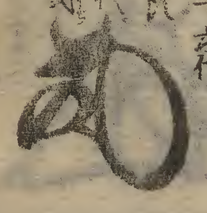


乾坤

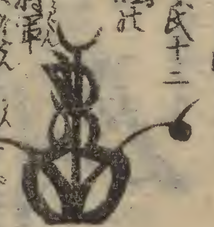
高い風 同風 颪 颯 颱 風 風通し 風邪 風呂 風邪ひく 風車 風上 風下 風雅 風流 風情 風景 風俗 風土 風味 風聞 風説 風評 風習 風雨 風水 風月 風船 風鈴 風穴 風穴 風



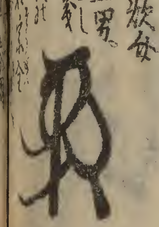
山梨時代 里名時改五代 [illegible]
[illegible] 相撲 [illegible]
[illegible] 十番相撲 [illegible]
[illegible] 新田義貞
[illegible] 八宮 [illegible]
[illegible] 三代 [illegible]
[illegible] 勝負 [illegible]
[illegible] 判官 [illegible]
[illegible] 敵 [illegible]
[illegible] 左衛門 [illegible]
[illegible] 河内守 [illegible]
[illegible] 利 [illegible]
[illegible] 源 [illegible]
[illegible] 利 [illegible]
[illegible] 十六代 [illegible]
[illegible] 伝 [illegible]



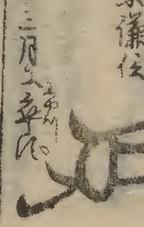
吉椎　足利氏の代々の紋所の名。



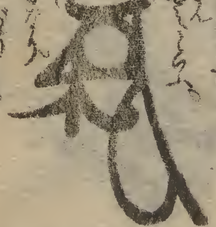
吉良　足利氏の代々の紋所の名。



吉良　足利氏の代々の紋所の名。



吉良　足利氏の代々の紋所の名。



吉良　足利氏の代々の紋所の名。

吉良　足利氏の代々の紋所の名。

吉良　足利氏の代々の紋所の名。

大内義興
西國ニ至リ堺ニ
抵リ細川
將軍義
尹ヲ奉シ
テ三好ヲ亡シ
義稙ヲ立ツ

三好修理大夫長慶
形勢ニ乗シ
抗衡ス
軍功ア

義輝南遷ノ
時ヲ候テ感状ヲ授ク

今川仲秋ヲ貞世
法号ス天授十六代
今川國氏
三代ヲ孫ニ
九州ヲ攝ス

仁孝左手ヲ支ヘ
右手ヲ
三界ヲ指ス

三界萬霊
劉氏義法六
代仁孝ノ
筆勝尾寺
元禄中一旅ス

織田上総介信長
木下三位秀吉
三位右大臣ニ
任ス

重一風一宿一遊一事一籍一去一

慮一風一宿一遊一事一籍一去一

保降神託宣憑談突発

託一云一保降神。託宣憑談突発

記一兵一

厠神弥生ノ
申ノ日ニ
祭ル

永祖本源
禅師ニ
嗣ク

千珠庵中堂
寅申ノ
日ニ
祭ル

法号ス

欽奉
金佛一人
金佛一人
銅

像一盛一戒一壇一翁一迎一梨一事一女一亀一待一降

像盛戒壇翁迎梨事女亀待降

三世ノ
仏ヲ
安置ス

重要ノ
書類ヲ
納ム

華堂
都
御屋敷
別
主計

三世一仏一山一懐一敬一翁一加一持一仏

三世仏山懐敬翁加持仏

雅楽一楽一師一曽一称一仏一名一

雅楽楽師曽称仏名

尚侍ノ
尚膳典
侍ノ
尚掃
ノ
尚侍典侍
尚掃
ノ
掃部寮
正
掃部頭
掃部助
掃部允
掃部属

尚侍典侍尚掃部寮掃部頭掃部助掃部允掃部属

父母ニ
仕ヘテ
孝ヲ
盡ス
ノ
家父
ノ
父母孝

父母孝

父一督一侍一人一友一與

父督侍人友與

尚掃
ノ
尚掃
ノ
掃部寮
正
掃部頭
掃部助
掃部允
掃部属

尚掃部寮掃部頭掃部助掃部允掃部属

輜車ニ
乗リ
蓋ヲ
張ル
ノ
輜車
ノ
輜車

輜車

輜一車一蓋一筆一紙一漉一兎一之一

輜車蓋筆紙漉兎之

輜車
ノ
輜車
ノ
輜車
ノ
輜車

輜車輜車輜車

倫人
父母
父母

倫人父母

倫一人一父一母一孝一此一

倫人父母孝此

崩薨ノ
薨ノ
薨ノ
薨ノ
薨ノ

崩薨薨薨薨

官一位一階一

官位階

官位

官位

官一位一主一計一

官位主計

海一賊一亟一至一水一手一攻一之一

海賊亟至水手攻之

海賊
ノ
海賊
ノ
海賊
ノ
海賊

海賊海賊海賊

海賊亟至水手攻之

海賊
ノ
海賊
ノ
海賊
ノ
海賊

海賊海賊海賊

汚一吏一懲一之一

汚吏懲之

汚吏
ノ
汚吏
ノ
汚吏
ノ
汚吏

汚吏汚吏汚吏

汚吏懲之

汚吏
ノ
汚吏
ノ
汚吏
ノ
汚吏

汚吏汚吏汚吏

輜一車一大一夫一

輜車大夫

輜車
ノ
輜車
ノ
輜車
ノ
輜車

輜車輜車輜車

輜車大夫

輜車
ノ
輜車
ノ
輜車
ノ
輜車

輜車輜車輜車

輜一車一蓋一筆一紙一漉一兎一之一

輜車蓋筆紙漉兎之

輜車
ノ
輜車
ノ
輜車
ノ
輜車

輜車輜車輜車

輜車蓋筆紙漉兎之

輜車
ノ
輜車
ノ
輜車
ノ
輜車

輜車輜車輜車

海一賊一亟一至一水一手一攻一之一

海賊亟至水手攻之

海賊
ノ
海賊
ノ
海賊
ノ
海賊

海賊海賊海賊

海賊亟至水手攻之

海賊
ノ
海賊
ノ
海賊
ノ
海賊

海賊海賊海賊

海一賊一亟一至一水一手一攻一之一

海賊亟至水手攻之

海賊
ノ
海賊
ノ
海賊
ノ
海賊

海賊海賊海賊

海賊亟至水手攻之

海賊
ノ
海賊
ノ
海賊
ノ
海賊

海賊海賊海賊

風

武田暁伝
[illegible]

忠

丹波宝福寺

孝

父母孫

父母耳
孫

婦

姑

倫

祝

巡

閑

一つ孝子

一妖

斎長

一孤人

一仙

一学者

一女

一婦

一像

一学士

一長

一僕

一計司

一勤

一富坊

一附

一巡

一警吏

一役

一副

一補

一人

一附

一役

一士

一お武

一猛

一獄

一眼

一膳

一大

一人

一殿

一治

一剣

一医

一殿

一治

一剣

一医

一殿

一治

一剣

一医

所領義親二男 征夷大將軍
正二位大納言右大將ニ任ス治世
二十年治元年二月十二日薨
葬五輪ニ執持主ノ年時改

第二 賴家 執權ノ子母ハ政子

征夷大將軍ニ建仁二年任ス大將
正二位ニ元久元年七月三
日薨ス年二十三治世五年執權
主ノ年時改

第三 實朝 執權ノ二男母ハ政子

征夷大將軍ニ建仁三年任ス大將
兄頼家ノ子公曉ニ殺サル年二十八治世七
年執權陸奥ノ年時

第四 賴經 攝家ノ出

十代將軍ニ

第九 賴 執權時賴ノ子母ハ大
納言實能ノ孫實元ノ二男伊
賀夫人將軍ニ任ス承元二年十
月薨治世十五年執權ヲ義
時ニ讓ル年十八

第六 宗尊親王 後嵯峨
院ノ二男母ハ源
通成ノ女將軍ニ任ス文永三年
將軍ヲ辭ス治世二十四年執權
ヲ時宗ニ讓ル年二十

第八 久明親王 後宇多
院ノ二男母ハ西
園寺ノ女將軍ニ任ス正中二年十月薨
年四十二執權ヲ

第七 惟康親王 久明ノ子母
ハ近衛家基ノ女將軍ニ任ス永二
年將軍ヲ辭ス治世二十四年薨
年二十六執權ヲ時宗ニ

賴 睨國 肩一ツ 頑一ツ 息 解 手 脚 臂 前肩

鉄 骨 折 一ツ 魚 刺 ス 和 解 膊 折 肋 腕 肘 膝 肉 脾 腹 膀 胱 肉 脾 腹 膀 胱 肉 脾 腹 膀 胱

足利尊氏

第十二代 尊氏 源氏

征夷大将軍に任じ 延元元年五月従二位に叙し 建武三年十月従二位に復し 同年十二月征夷大将軍に任じ 建武三年七月従二位に復し 同年十二月

二代 義滿 法名道義 後改義持 法名道詮 後改義量 法名道義 後改義教 法名義宣 後改義勝 法名義承 後改義政 法名義成 後改義尚 法名義煕

二代 義滿 法名道義 後改義持 法名道詮 後改義量 法名道義 後改義教 法名義宣 後改義勝 法名義承 後改義政 法名義成 後改義尚 法名義煕

僧 ソウ 侶 リョ 之 ノ 服 フク 色 ショク 未 ミ 詳 ショウ

麥 バク 麵 メン 麩 フ 蕎 キョウ 麥 バク 麵 メン 素 ソ 麵 メン 索 サク 麵 メン 切 キリ 麥 バク 粉 フン 水 スイ 團 ダン 饂 ウン 飩 トン 麵 メン 類 ルイ

栗 リツ 羊 ヨウ 羹 カン 栗 リツ 餡 アン 製 セイ 菓 カ 名 メイ

饅 マン 頭 ジュウ 結 ケツ 菓 カ 子 シ 屋 ヤ 饅 マン 頭 ジュウ 黄 オウ 蕊 ズイ 焼 ヤキ 餅 モチ 浮 フ 石 セキ 糖 トウ 梨 ナシ 下 シタ 若 ワカ 酒 シュ 焼 ヤキ 餅 モチ 温 オン 飩 トン 素 ソ 麵 メン 冷 ヒヤ 麦 ムギ 切 キリ

糖 トウ 漬 ヅケ 一 イチ 魚 ギョ 香 コウ 物 モノ 大 ダイ 豆 トウ 豉 シ 一 イチ 瓜 ウリ 茄 ナス 子 ビ 香 コウ 物 モノ 豆 トウ 腐 フ 屋 ヤ

雁 ガン 陽 ヨウ 鳥 チョウ 候 コウ 鴈 ガン 一 イチ 鳴 メイ 亀 キ 鳥 チョウ 一 イチ 鳴 メイ

鷺 サギ 鴛 エンオシ 鴨 カモ 鵜 ウ 翡 カワセミ 翠 スイ 鵠 クグイ 鵜 ウ 非 ヒ 翡 カワセミ 翠 スイ 狗 イヌ 鳥 チョウ 一 イチ 狗 イヌ 撫 ナデ 鷹 タカ 一 イチ 犬 イヌ 鳥 チョウ

鵞 ガチョウ 鳥 チョウ 一 イチ 鵞 ガチョウ 家 イエ 鷲 ワシ 鵞 ガチョウ 鳥 チョウ 一 イチ 鵞 ガチョウ 鳥 チョウ

川 カワ 原 ハラ 毛 ケ 尾 オ 猩 ショウ 々 ジョウ 毛 ケ 猩 ショウ 々 ジョウ 毛 ケ 猩 ショウ 々 ジョウ 毛 ケ 馬 ウマ 鹿 シカ 一 イチ 子 コ 麝 ジャコウ 一 イチ 茸 ジュウ 麝 ジャコウ 羚 レイ 羊 ヨウ 懸 カケ 一 イチ

水 ミズ 虎 トラ 魚 ウオ 鮫 サメ 松 マツ 魚 ウオ 鮎 アユ 鮭 サケ 魚 ウオ 一 イチ 水 ミズ 虎 トラ 魚 ウオ 堅 カタ 魚 ウオ 鰹 カツオ 松 マツ 魚 ウオ 鉦 カネ 鉦 カネ

鯖 サバ 魚 ウオ 鮮 アザヤカ 魚 ウオ 鰈 カレイ 比 ヒ 目 メ 魚 ウオ 鰈 カレイ 比 ヒ 目 メ 魚 ウオ 鮫 サメ 一 イチ 鮫 サメ 皮 カワ 一 イチ 鰒 アワビ 一 イチ 動 ウゴ 物 モノ 貝 カイ 類 ルイ 蠣 カキ 蛤 ハマグリ 蜆 シジミ 蚌 ドブガイ 蛤 ハマグリ 蜆 シジミ 蚌 ドブガイ 蠣 カキ

牽引する。任じ。死法九年三月五六日軍中に薨じ。年廿法号十七日。常法院殿と号す。但し葬送四十六日内なり。

（三）第廿二 義視 管領。死法九年三月廿六日。年廿三才にて薨じ。同三日葬送。年五十六。又管領四十六日。

（三）第廿三 義植 義政嫡子。死法二年五月十七日。年卅五才にて薨じ。同廿日葬送。

（三）第廿四 義澄 義政の弟。明応二年将軍に任じ。永禄八年五月十九日。三好松永の為に弑せらる。享年二十。法号二十六年。実泰院殿と号す。

（三）第廿五 義稙 義澄嫡子。永禄八年五月廿八日将軍に任じ。同九月二好松永の為に弑せらる。享年二十。法号二十六年。実泰院殿と号す。

（三）第廿六 義栄 義澄の孫。永禄十一年将軍に任じ。同九月二薨ず。

（三）第廿七 義昭 管領。従二位。源朝臣。

織田信長

牡丹花 牡蠣石花 蜻蛉黄 蟷螂房 蟹 蜂 虎 蝙蝠 蛞蝓 蛙 亀 蚯蚓 蟋蟀 斗 活東 縫針 東仙子

蛭 蛞蝓 蝸牛 蝶 蚊 蛍 蚤 蚋 蝨 蜘蛛 蜻蛉 蜈蚣 蚯蚓 蟻 蜂 蜘蛛 蜻蛉 蜈蚣 蚯蚓 蟻 蜂

連 蝿 蝙蝠 天鼠 紺蠅 吉丁

朝秀渠 蛭 蜘蛛 玉 蜻蛉 蚤 蚋 蝨 蜘蛛 蜻蛉 蜈蚣 蚯蚓 蟻 蜂

蛍 蚊 蚤 蚋 蝨 蜘蛛 蜻蛉 蜈蚣 蚯蚓 蟻 蜂

蝶 蛞蝓 蝸牛 天牛 蜀髭蟲 卵

石 蜘蛛 蜻蛉 蜈蚣 蚯蚓 蟻 蜂

豊臣秀吉

家隆代門主うん水無人の頃係ゝ迄門より至同十年位代天二美事係長天下を奪ふ和泉守ゟ安土ニ而薨去。安陽院殿。

従一位 信長 織田右大臣 天正年間関東奥二十二代北條氏政四代後北條氏康三男ニ天二美事係長大將軍ゟ任じ同十年六月二日本能寺ニ而明智光秀ニ攻殺ル。

従一位 秀吉 豊臣右大臣 天文年中尾州愛知郡中村ニ生ル。

従一位 秀忠 徳川右大臣 天正年中遠州濱松ニ生ル。

人參 上秩蓼 麻黄 白朮 敬可首烏 杜

若 蘆 燕子花 玉簾 萱草 福寿草 蜀

葵 錦 甘蔗 積雪草 連錢 使君子

鹿妻 苔草 酸醤草 車前草 茸香 檳榔子 白豆蔻 草

蒲 黄耒 滑海藻 布

三白草 白朮 酸醤草 車前草 茸香 檳榔子 白豆蔻 草

楊梅 蒲 柳 櫻 桃 梅 李 杏 梨 柿 栗 榴 榧子 白果 橘 柚 枳殻 橙 橘 金柑 枸橘

新羅松 海松子 鬼燕 苡仁 蕎麦 利根草

南瓜 萇楚 黄瓜 冬瓜 白瓜 苦瓜 糸瓜 胡瓜 越瓜 西瓜 甜瓜 菜瓜 冬瓜

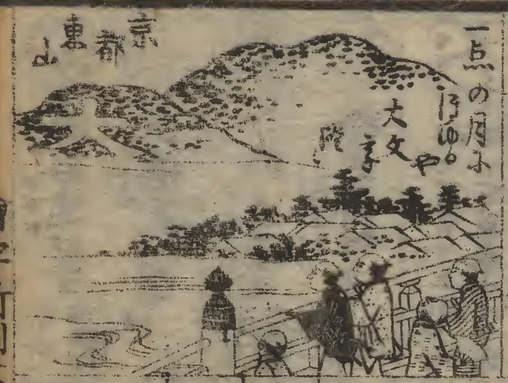
松香 葛根 萩木 菰 麻 菱 雞 香附子 春

菊 筒 蒿 艾 蓍 蒲 川骨 玉簪 花 蘭

蒲 結縷草 石芒 苣 芋 萱 堇 麻 芍藥

蜀 葵 花 鳳仙花 牡丹 書帶草 珠子一 雛

鞠 剪春 非 纏枝牡丹 寒蘭 珠子一 雛



一点の月ふ

▲五畿内 五箇國

山城 雍州 管八郡六十七國 南北百余里 田數八千九百六十一町弁高二十一万六千七百石

乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

松平伊豆守 七万石 二条御城 諸大夫

大日本國盡

住吉住吉三座 八月十日 祭禮 三日 仲哀天皇 神功皇后 應神天皇 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立

一点の月ふ

▲五畿内 五箇國

山城 雍州 管八郡六十七國 南北百余里 田數八千九百六十一町弁高二十一万六千七百石

乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

松平伊豆守 七万石 二条御城 諸大夫

大日本國盡

住吉住吉三座 八月十日 祭禮 三日 仲哀天皇 神功皇后 應神天皇 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立

一点の月ふ

▲五畿内 五箇國

山城 雍州 管八郡六十七國 南北百余里 田數八千九百六十一町弁高二十一万六千七百石

乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

松平伊豆守 七万石 二条御城 諸大夫

大日本國盡

住吉住吉三座 八月十日 祭禮 三日 仲哀天皇 神功皇后 應神天皇 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立

一点の月ふ

▲五畿内 五箇國

山城 雍州 管八郡六十七國 南北百余里 田數八千九百六十一町弁高二十一万六千七百石

乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

松平伊豆守 七万石 二条御城 諸大夫

大日本國盡

住吉住吉三座 八月十日 祭禮 三日 仲哀天皇 神功皇后 應神天皇 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立

一点の月ふ

▲五畿内 五箇國

山城 雍州 管八郡六十七國 南北百余里 田數八千九百六十一町弁高二十一万六千七百石

乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

松平伊豆守 七万石 二条御城 諸大夫

大日本國盡

住吉住吉三座 八月十日 祭禮 三日 仲哀天皇 神功皇后 應神天皇 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立

一点の月ふ

▲五畿内 五箇國

山城 雍州 管八郡六十七國 南北百余里 田數八千九百六十一町弁高二十一万六千七百石

乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 相樂 綴喜

松平伊豆守 七万石 二条御城 諸大夫

大日本國盡

住吉住吉三座 八月十日 祭禮 三日 仲哀天皇 神功皇后 應神天皇 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 大和大納言 秀長 従二位 大納言 正二位 秀頼 秀吉公 男 右大臣 八条ノ二位殿大宮ノ住吉 元和元乙卯年五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立 中納言 大江 秀元 元和元乙卯年 五月八日 大坂落城 慶長十三申年 立

深谷遠江守 四百石 京町御奉行

佐橋長門守 千石 同

加納遠江守 一万三千石 伏見御奉行

稲葉丹後守 一万二千石 淀城

大和州上之郡大和国十五郡大里田數七千五十五町知行高四十四万四千百三十石 一万二千石 一万五千石 一万石

添上 添下 平部 廣瀬 葛上 葛下 忍海 宇智 吉野 宇多 城上 城下 高市 十市 山邊

植村伊勢守 高取城

織田丹後守 柳本

益

鎗壹一 雨除 一 鑓一 枕一 敵

衣籠 杠 下緒 雪駄 鍾一 鐘一 水一 聲

鯨骨弓 鯨骨矢 鯨骨 鯨骨 鯨骨

河州壺井 八幡宮

河内 河州 大管十五郡六 中國四方二百余

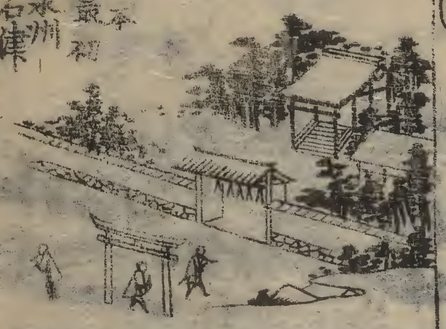
田數一万九百五十七町余行
高三十万八千八百五十七石

領分 石川 古市 安宿 丹北 丹南 高安

大倉 河内 渋良 茨田

交野 若江 渋河 志紀

大鳥 和泉 日根


日本最初 泉州 石津 恵美須社

和泉 國下管三郡六下 國南北百余里

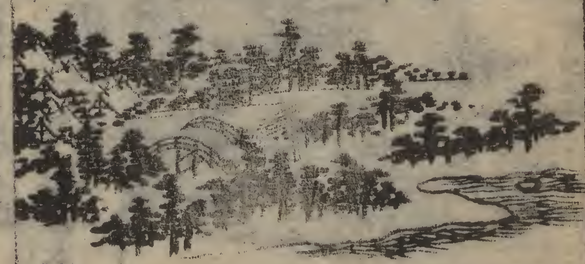
田數四千百三十六町余行高
十三万八千七百九十七石

領分 岸和田 岡部内膳正 城

渡邊備中守 伯太 一万二千五百九十余 五万三千石

河州壺井 八幡宮

摂州 住吉 大明神



摂津 掾 上皆十三郡南北百六里田數二万六千五百三十七町 知行高三十九万九千九百二石

住吉百奇 東成 西成 郡 御浦 御下 御上 家原 有馬

松平遠江守 尼崎 城

大久保讃岐守 同

太田運八郎 御舟奉行

永井飛騨守 高槻 城

九鬼長門守 三田

青木駿河守 麻田

東海道十五箇國

土佐大炊頭 御殿

矢部駿河守 町御奉行

楊梅 名字 楊梅

交割 寺付ある

東 車

漢二傑 韓信 蕭何 張良 陳平

鎌倉三光 禅会 老 名 聲 直 慢 悪 召 車 物 使 談 論 中 民 孝行 順 若 仏 神 社 参詣 人 五山 浄妙 伽藍 七道 寺 諸国 高 五畿内 山城 大和 河内 和泉 摂津

簔笠 桶 益 綜 撚 金挽 挽 竹の皮 笠 簑 笈 蓑 筵 蒲席 蓙 壁 蓑 令 簀 竈引 蝙蝠 扇 扇子 扇 扇 扇

伊賀（伊州）下國也四方一日東南海北山田叢四千五十町知行高九万九十五百五一四石

阿部山田伊賀名張藤堂和泉守持分上野城

伊勢（勢州）大名十五郡大小名二十五万三千七百石余

余田數一万九千二十四町知行高十七万三千七百八十六石

桑名朝明鈴鹿壹志庵藝三重安濃飯高飯野多度錦島鄉鴻負弁渡會多氣

藤堂和泉守安濃津城

石川日向守城亀山六万石

松平越中守城桑名十一万石

本多伊豫守神戸一万五千石

増山河内守長嶋二万石

土方主殿鳥羽一万二千石

一魔相弱勢一力一敵一氣開一合一眼一發一講一

一眼併修一發一講一

一曲一眼併修一發一講一

一心一易一苦一無一考一

一正一易一苦一無一考一

一基拷問一強一改一

一拔一運一基拷問一強一改一

一張一弓一慧一警一戒一名一律一

一警一戒一名一律一

一奉拷問一強一改一

一拔一運一奉拷問一強一改一

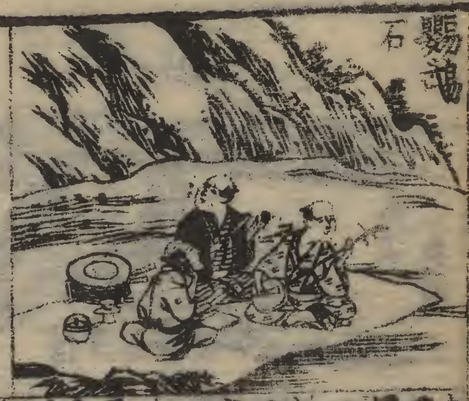
一文一章一警一戒一名一律一

一文一章一警一戒一名一律一

一文一章一慧一警一戒一名一律一

一文一章一慧一警一戒一名一律一

一文一章一慧



志摩 志一下管二郡下々
國四方半日田數
四千九百十七町 知行高一
万七千八百四十石

答志 英虞 神島 此内二郡
伊勢ノ

尾張 尾ノ下管八郡日本
第上上国也

稲垣對馬守 鳥羽城

尾張中納言殿 名古屋城

成瀬隼人正 犬山城

尾州之御家臣

参河 三上管八郡下々
列 國北西一日半由
數七千五十四町 知行高
三十五万石

尾州熱田社

天代神社の御社 此外
くさ〴〵の御社
多くあれども
略之

社領七百石
社家社僧
おほくところ

丹羽 春日井 山田 都筑
都筑 此内二郡
稲多 高賀 賀茂

鷲巣 石

祖父ノ名ヲ
限除 嫌ヒ
期 嘉例 瑞 慶 名

祥雲 累層 瞥 瞰者 省 晩 相 繁 絹

掲 旗を 翻

弦 切 カ 減 活 味 勢

鈎 加減 曽 味 勢

一 後 し 講 一 恩 代 変 更 換 易 渝 軟 替

徳 話 侠 徒 弼 協 慎 重 慕 義

語 話談 徒 騙 盟 慎 悼 并 蒙 香 馨

芳 芬

擒 毒 徳 話 侠 徒 弼 協 慎 重 慕 義

語 話談 徒 騙 盟 慎 悼 并 蒙 香 馨

芳 芬

碧海賀茂額堵
宝飯郡八名深米海史

土井金三郎 刈屋城 一万三千石

松平伊豆守 吉田城 七万石

松平石見守 奥殿 一万六千石

本多平八郎 岡崎城 五万石

松平和泉守 西尾 六万石

三宅土佐守 田原城 一万二千石余

内藤丹波守 一万石

大岡紀伊守 西大平 一万石

遠江 凡上国十四郡大日半田数一万二千九百六十

山名城飼 秦原豊田
山香佐野

水野越前守 濱松城 大万石

太田備後守 掛川城 五万二千七百石

西尾隠岐守 横須賀城 三万五千石

田沼玄蕃頭 相良 一万石

駿河 凡上国七郡東
田数一万九百六十二町高十七万二千二百石

志田益頭有度宮後
廬原冨士 駿河ニ上国下同

大久保主膳正 府中 五千石 御代

永住 重圍 移轉 美濃 駕 知 恙
相徙 還圍 轉 奥 移轉 賢 沽費 賀 飼 養

高低 倒敷 杭 伯 釋 暉 燿 祖 祖 祖
高 傾 側 敷 杭 伯 釋 暉 燿 祖 祖 祖

祖 挑 挑 袍 袖 袍 袍 袍 袍 袍 袍
祖 挑 挑 袍 袖 袍 袍 袍 袍 袍 袍

美 強 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢
美 強 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢 嚢

必 会 要 要 要 要 要 要 要 要 要
必 会 要 要 要 要 要 要 要 要 要

倩 重 一 一 一 一 一 一 一 一 一
倩 重 一 一 一 一 一 一 一 一 一

孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤
孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤 孤

新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新
新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新

抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱
抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱 抱

務 序 序 序 序 序 序 序 序 序 序
務 序 序 序 序 序 序 序 序 序 序

敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢
敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢 敢

急 急 急 急 急 急 急 急 急 急 急
急 急 急 急 急 急 急 急 急 急 急

花 花 花 花 花 花 花 花 花 花 花
花 花 花 花 花 花 花 花 花 花 花

箱根御關所

本多豊前守 四万石 田中城

水野出羽守 五万石 沼津城

松平丹後守 一万石 小島

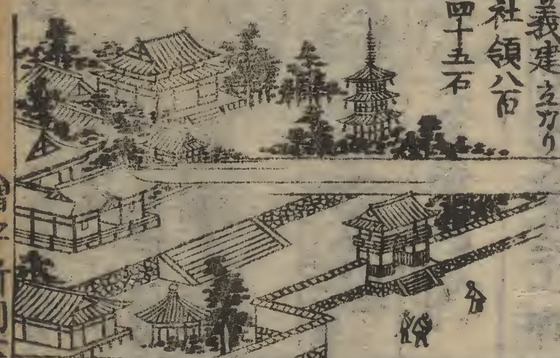
甲斐州 上菅四郡南北二日余中國也 田數二千八百十四町 知行高九万九千三百五十三石

田方 那賀 賀茂 峠

大鴻 三嶋御殿

蛭島 箱根御番所

相摸州 上菅八郡四方三日中下國也 田數二千八百十四町 知行高九万九千三百五十三石



鎌倉鶴岡 八幡宮 八源頼義建之 社領八百四十五石

く 俗名 一字 假名 迦陵頻伽 佛像 如是 我聞

あ 阿字 雖近 伽陀 佛 如是 我聞

い 以字 若爾 所責 一 怜好 不肖 只眼岩

う 雲 佛語 五 週 間 開闔 掛殿 裁 越

え 畳 考 ふ 忙 個 生る 開威 掛 設 法 仏 方 喜

お 於 物 怪 高 脇 高 蓋 一 重 一 盃 一 盃 一 盃

か 加 勢 利 片 意 地 執 枚

き 奇 特 兄 開 霧 於 樽 旬 採 材 紀 寒 地 敷 物 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

く 倶 梨 迦 陵 頻 伽 佛 像 如 是 我 聞

け 気 色 毛 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

こ 古 今 五 常 樂 我 淨 諸 行 無 常 是 生 滅 法 寂 滅 爲 樂

さ 左 右 前 後 上 下 東 西 南 北 春 夏 秋 冬 差 抵 掛 方 人 咄 く 笑 笹 蟹

し 四 大 五 常 樂 我 淨 諸 行 無 常 是 生 滅 法 寂 滅 爲 樂

す 須 彌 山 沙 鳴 唯 酸 霧 樽 笹 竹

せ 世 界 須 彌 山 四 大 五 常 樂 我 淨 諸 行 無 常 是 生 滅 法 寂 滅 爲 樂

そ 曾 我 物 語 抓 破 採 將 旬 採 材 紀 寒 地 敷 物 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

た 多 兄 開 霧 於 樽 旬 採 材 紀 寒 地 敷 物 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ち 千 代 八 千 代 巴 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

つ 通 用 掛 殿 裁 越 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

て 天 地 人 和 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

と 鳥 飛 馬 走 魚 遊 水 中 草 木 陸 地 生 長 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

な 名 所 名 物 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

に 二 人 三 人 四 人 五 人 六 人 七 人 八 人 九 人 十 人 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ぬ 縫 号 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ね 寝 甲 嚙 甲 猫 擇 吸 咀 嚙 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

の 野 馬 台 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

は 八 千 代 巴 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ひ 百 千 万 億 兆 京 垓 秭 穰 溝 澗 正 載 極 恒 河 沙 阿 僧 祇 那 由 他 不 可 思 議 無 量 無 辺 大 数 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ふ 風 雨 雷 電 霜 雪 霰 雹 露 雲 霧 虹 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

へ 平 家 物 語 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ほ 法 華 経 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ま 万 兎 角 兎 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

み 三 国 志 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

む 無 量 寿 経 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

め 目 出 度 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

も 百 千 万 億 兆 京 垓 秭 穰 溝 澗 正 載 極 恒 河 沙 阿 僧 祇 那 由 他 不 可 思 議 無 量 無 辺 大 数 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

や 八 千 代 巴 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ゆ 雪 月 花 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

よ 四 大 五 常 樂 我 淨 諸 行 無 常 是 生 滅 法 寂 滅 爲 樂

ら 羅 漢 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

り 利 益 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

る 流 布 本 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

れ 礼 義 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ろ 六 根 清 淨 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

わ 和 漢 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ゐ 井 戸 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ゑ 画 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

を 尾 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

ん 三 国 志 一 盃 一 盃 一 盃 一 盃

鎌倉鶴岡 八幡宮 八源頼義建之 社領八百四十五石

相摸州 上菅八郡四方三日中下國也 田數二千八百十四町 知行高九万九千三百五十三石

田方 那賀 賀茂 峠

大鴻 三嶋御殿

蛭島 箱根御番所

甲斐州 上菅四郡南北二日余中國也 田數二千八百十四町 知行高九万九千三百五十三石

本多豊前守 四万石 田中城

水野出羽守 五万石 沼津城

松平丹後守 一万石 小島

箱根御關所

数一万四百三十六町知行高
十九万四千二百石
芝神明上大住陶淵
愛宕下高座鎌倉三浦
江島

十二万千石領地之石余 小田原
大久保加賀守 城

一万二千石 山中
大久保出雲守

式藏式列 大管二十一郡
四万五百半大
上ヲ国地田数五万千九百九
町知行高八千石 大里
久保 縁 多麻 橘樹
新倉 入間 高麗 比企
横見 埼玉 児玉 男衾
榛沢 那賀 賀美

六万石
松平和泉守 同

六万石
水野越前守 同

七万石
松平伯耆守 同

五万三千七石 四九 灣者
大田備後守

二万石
松平右京亮

一万三千石
増山河内守 御若年寄

二万石
堀大和守 同

一万三千石
村肥後守 同

万千石
小笠原相模守 同

倉字部列大部目

假云彼方此方皆目

假言 彼方 此方 皆目

操ヶ間ー 假ー 操ー 掠ー かー 掠

諫言ー 諍ー 鼓ー 凱陣 振旅 可

人ヲ毀テ云ヒ誹ル事ヲ云ヒ 誹謗

蔑ー 蔑ー 蔑ー 蔑ー 蔑ー 蔑ー

流ー 流ー 流ー 流ー 流ー 流ー

流言 蜚語 流星 流行 流水 流布

抜ー 抜ー 抜ー 抜ー 抜ー 抜ー

抜群 抜萃 抜刀 抜擢 抜本 抜目

陋ー 陋ー 陋ー 陋ー 陋ー 陋ー

陋屋 陋巷 陋劣 陋習 陋見 陋名

嘯ー 嘯ー 嘯ー 嘯ー 嘯ー 嘯ー

嘯聚 嘯集 嘯吟 嘯侶 嘯友 嘯風

雅ー 雅ー 雅ー 雅ー 雅ー 雅ー

雅会 雅楽 雅客 雅趣 雅士 雅致

支ー 支ー 支ー 支ー 支ー 支ー

支会 支体 支配 支払 支流 支障

擊ー 擊ー 擊ー 擊ー 擊ー 擊ー

擊劍 擊柝 擊節 擊退 擊壌 擊鼓

浴ー 浴ー 浴ー 浴ー 浴ー 浴ー

浴衣 浴室 浴場 浴油 浴客 浴槽

敵ー 敵ー 敵ー 敵ー 敵ー 敵ー

敵愾 敵国 敵視 敵対 敵討 敵味方

討ー 討ー 討ー 討ー 討ー 討ー

討死 討伐 討論 討議 討取 討入

擊ー 擊ー 擊ー 擊ー 擊ー 擊ー

擊剣 擊壌 擊鼓 擊退 擊節 擊柝

試ー 試ー 試ー 試ー 試ー 試ー

試刀 試合 試験 試業 試筆 試補

結ー 結ー 結ー 結ー 結ー 結ー

結構 結合 結髪 結納 結末 結盟

把ー 把ー 把ー 把ー 把ー 把ー

把握 把持 把住 把守 把捉 把取

拘ー 拘ー 拘ー 拘ー 拘ー 拘ー

拘引 拘留 拘束 拘置 拘禁 拘執

渇ー 渇ー 渇ー 渇ー 渇ー 渇ー

渇仰 渇望 渇愛 渇筆 渇水 渇命

陋ー 陋ー 陋ー 陋ー 陋ー 陋ー

陋劣 陋習 陋見 陋名 陋屋 陋巷

傾ー 傾ー 傾ー 傾ー 傾ー 傾ー

傾国 傾城 傾斜 傾倒 傾覆 傾聽

結ー 結ー 結ー 結ー 結ー 結ー

結構 結合 結髪 結納 結末 結盟

備ー 備ー 備ー 備ー 備ー 備ー

備荒 備考 備品 備用 備忘 備蓄

不ー 不ー 不ー 不ー 不ー 不ー

不意 不運 不快 不可 不覚 不幸

假ー 假ー 假ー 假ー 假ー 假ー

假寝 假令 假名 假病 假面 假初

令ー 令ー 令ー 令ー 令ー 令ー

令嬢 令閨 令息 令室 令妹 令弟

彼ー 彼ー 彼ー 彼ー 彼ー 彼ー

彼岸 彼我 彼方 彼此 彼処 彼女

方ー 方ー 方ー 方ー 方ー 方ー

方今 方角 方寸 方図 方法 方面

此ー 此ー 此ー 此ー 此ー 此ー

此方 此処 此度 此頃 此程 此間

方ー 方ー 方ー 方ー 方ー 方ー

方今 方角 方寸 方図 方法 方面

皆ー 皆ー 皆ー 皆ー 皆ー 皆ー

皆伝 皆済 皆勤 皆既 皆目 皆無

目ー 目ー 目ー 目ー 目ー 目ー

目安 目印 目下 目算 目出度 目録

林解頤ー 凱歌ー 桂書ー 公之諫有

林解頤 凱歌ー 旋書ー 心ヲ 敬服

陽春格式ー 外格勤家 叶ー 侍ー

格式ー 外格勤家 叶ー 侍ー

秘蔵ー 秘ー 赫奕ー 暇

秘蔵 秘 赫奕 暇

業ー 職ー 務ー 事ー 務ー 方

業ー 職ー 風ー 務ー 事ー 務ー 方

尚ー 頌徳 越弱 性話 新 凡世 未ダ 士 角技 熏陶

尚ー 頌徳 越弱 性話 新 凡世 未ダ 士 角技 熏陶

逸ー 逸ー 逸ー 逸ー 逸ー 逸ー

逸事 逸品 逸物 逸楽 逸話 逸人

雅情ー 雅ー 雅ー 雅ー 雅ー 雅ー

雅情 雅客 雅趣 雅士 雅致 雅会

冊傳叶ー 聡ー 藏ー 摸ー 寫ー 畫ー

冊傳 叶 聡 藏 摸 寫 畫

学ー 舞ー 学ー 舞ー 学ー 舞ー

学 舞 学 舞 学 舞

恐ー 歌道ー 擊ー 歌道ー 擊ー 歌道ー

恐 歌道 擊 歌道 擊 歌道

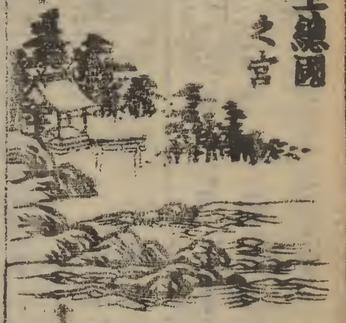
瑾ー 瑾ー 瑾ー 瑾ー 瑾ー 瑾ー

瑾 瑾 瑾 瑾 瑾 瑾

聖ー 聖ー 聖ー 聖ー 聖ー 聖ー

聖 聖 聖 聖 聖 聖

乾	水井肥前守 同	森川内膳正	本多豊後守 同	榊原主計頭	筒井伊賀守 同	安部播磨守	大岡壱万石	松平下総守	酒井大和守
		一万石	二万石	七百石	二十二石	二万二千五十石余	二万石	十万石	一万二千石
		帝丸御若寺		江戸町御奉行		岡部	忍城		勝山
海	流星長庚四方一會	雨竜明君	横雲第四	欲界黄泉	四	夜寒餘一十余月	夜	足門蓬生宿一莱島陌檣委	十字街吸江洞依
山	海汜	雨竜明君	横雲東細	欲界黄泉	四	夜寒餘一十余月	夜	足門蓬生宿一莱島陌檣委	十字街吸江洞依
汜	注柳	芽雨	注	芽雨	注	芽雨	注	芽雨	注
一	浴室	井雨斜	浴室	井雨斜	浴室	井雨斜	浴室	井雨斜	浴室
極	土一會社	極	土一會社	極	土一會社	極	土一會社	極	土一會社
郷	流星長庚四方一會	雨竜明君	横雲第四	欲界黄泉	四	夜寒餘一十余月	夜	足門蓬生宿一莱島陌檣委	十字街吸江洞依
宴	宴	宴	宴	宴	宴	宴	宴	宴	宴
卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑	卑
高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
下	下	下	下	下	下	下	下	下	下
定	定	定	定	定	定	定	定	定	定
分	分	分	分	分	分	分	分	分	分
方	方	方	方	方	方	方	方	方	方
動	動	動	動	動	動	動	動	動	動
静	静	静	静	静	静	静	静	静	静
有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
常	常	常	常	常	常	常	常	常	常
貴	貴	貴	貴	貴	貴	貴	貴	貴	貴
賤	賤	賤	賤	賤	賤	賤	賤	賤	賤
位	位	位	位	位	位	位	位	位	位



周淮天羽市原海上府 畔蒜望陀夷蕃 坦生 長柄山き 武射

黒田豊前守 久留里 三万石

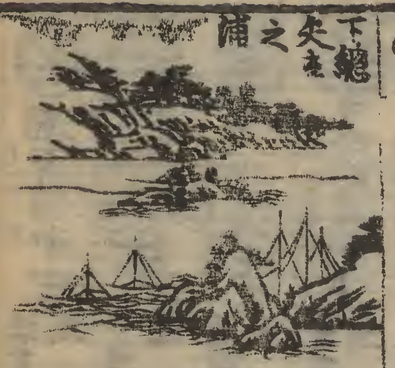
松平備中守 大田喜城 二万石

保科弾正忠 飯野 一万石

水野壹岐守 佐倉 一万五千石

大岡越前守 勝浦 一万石

阿部山城守 佐貫 一万石



下總 矢木之浦

井上筑後守 高岡 一万石

稲葉相模守 多古 二万石

加納遠江守 一宮 一万石

（下總）下管十二郡惣社 三日本里里数 三百三十四町 行程五日

有馬温泉

堀田備中守 十万石 城 佐倉

土井大炊頭 七万石 古河 城

久世隠岐守 五万千石 開宿 城

水野日向守 一万八千石 結城 城

内田伊勢守 一万石 小見川 陣屋

森川内膳正 一万石 生實 陣屋

常陸 大名十郡 中國南北三百里 戸数五万二千三十八町 知行高七十九万三千六百石

新治 真壁 筑波 河内 信太 茨城 行方 那珂 鹿島 久慈 多珂

松平大炊頭 一万石 宍戸 城

土屋相模守 九万五千石 土浦 城

牧野越中守 八万石 笠間 城

石川中務少輔 一万石 下館 陣屋

新庄主殿頭 一万石 麻生 陣屋

常州

反古ぼ 反 舌 甲 蟲 蟄 蟹 蜂 豹 蛸 艾 蛙 蛇 蚓 改 一 蚤 蛤 蛎 蛭 蛍 蛛 蛸 蚊 蚕 蚯 蚓

山口但馬守 一万石 外宿

細川長門守 一万六千二百石余 谷田部

井上遠江守 一万石 下妻

▲東山道 八箇國

近江 大管十三郡四十九駅 方三日半大上々

国田数三万三千四百五十町
知行高八十三万二千百二十石

滋賀栗本野洲蒲生
神崎犬上坂田志賀
浅井伊香高島甲賀
上若狭 下若狭

井伊掃部頭 彦根

市橋土佐守 一万石 水口

本多下總守 一万石 多下總守 大溝城

分部若狭守 一万石余 大溝

稲垣若狭守 一万二千石余 山上

遠藤但馬守 一万石 甲賀

江州日吉山王権現祭礼四月上申之日

七 乾

風雨水驚陽一陰陰立侍門闕宿織女

風垂氷驚暖氣大極一元利天

白星一乙星驚辰沛

大國屯 大國屯也

楠 城郭多門

陽 一陰

曙田間 曙田間

頬額田 一

東

倭國 委奴國

校合 右此漢墨之縁慨其外書記

鞍職 外戚

穣孫之 子孫

倩図 略記

祝。 職領古 齊傳書一云博

壮年 汗馬 讀弱

因便良朋益友機會

綿力結誓

無遠慶 善心

一哉美談牢記懦一

一登持満

綴五 冊 綴方 五省

甘露 一陽一陰

一歳一登

大國 白星一乙星

北

北條相模守 五万石 小田原城

大久保加賀守 六万石 小田原

稲葉丹後守 五万石 小田原

酒井雅楽頭 十五万石 小田原城

内藤紀伊守 三万石 内藤新宿

高井伊豆守 一万石 代官 内藤新宿

松平伊豆守 八万石 古河

土井大炊頭 十六万石 古河

水野出羽守 三万石 古河

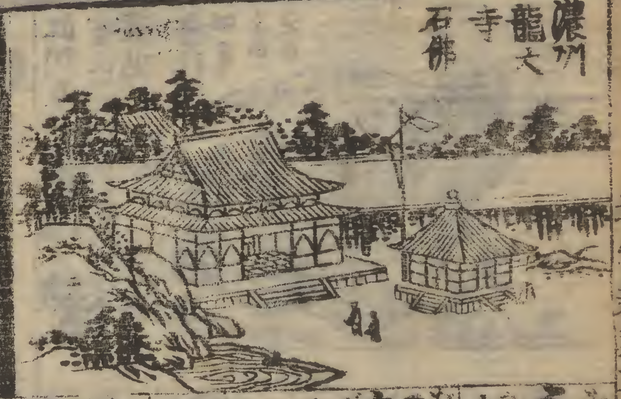
堀田相模守 十一万石 佐倉

松平大和守 五万石 佐倉

松平周防守 十一万石 佐倉

土井大炊頭 十六万石 佐倉

酒井雅楽頭 十五万石 佐倉



堀田豊前守 四万石 宮川

美濃 濃州 大管大八郡南北三日大七國也 田數一万五千四百四町和行高五十八万七百二十三石

各務山縣 君上賀茂 可児 土岐 恵奈 本巣

松平中務太輔 三万石 高須城

戸田采女正 十万石 大垣城

永井肥前守 二万二千石 加納城

青山石之助 四万八千石 郡上

松平能登守 三万石 岩村城

戸田淡路守 一万石 新田

遠山美濃守 一万二千石 苗木

本庄安芸守 一万石 高富

厠 かわや

廚 くりや

櫥 ずし

棚 たな

臺 うてな

欄干 らんかん

内裏大極殿 だいりだいごくでん

内裏 だいり

大極殿 だいごくでん

待賢門 たいけんもん

通場 とおりば

桐壺 きりつぼ

帝 みかど

常寧殿 じょうねいでん

清涼殿 せいりょうでん

紫宸殿 ししんでん

承香殿 じょうきょうでん

宜陽殿 ぎようでん

春興殿 しゅんこうでん

校書殿 きょうしょでん

温明殿 うんめいでん

内侍所 ないしどころ

賢聖障子 けんじょうのしょうじ

朝堂院 ちょうどういん

朝集殿 ちょうしゅうでん

豊楽院 ぶらくいん

豊楽殿 ぶらくでん

大極殿 だいごくでん

八省院 はっしょういん

応天門 おうてんもん

会昌門 えしょうもん

龍尾壇 りゅうびだん

龍尾道 りゅうびどう

朝堂 ちょうどう

朝集堂 ちょうしゅうどう

大学寮 だいがくりょう

大学 だいがく

式部省 しきぶしょう

治部省 じぶしょう

民部省 みんぶしょう

兵部省 ひょうぶしょう

刑部省 ぎょうぶしょう

大蔵省 おおくらしょう

宮内省 くないしょう

中務省 なかつかさしょう

中宮職 ちゅうぐうしき

左京職 さきょうしき

右京職 うきょうしき

東市司 ひがしのいちのつかさ

西市司 にしのいちのつかさ

左京 さきょう

右京 うきょう

東市 ひがしのいち

西市 にしのいち

東寺 とうじ

西寺 さいじ

羅城門 らじょうもん

羅城 らじょう

朱雀門 すざくもん

朱雀大路 すざくおおじ

朱雀 すざく

大内裏 だいだいり

大内 だいだい

大内裏図考証 だいだいりずこうしょう

大内裏図 だいだいりず

大内裏考証 だいだいりこうしょう

大内裏考 だいだいりこう

大内裏之図 だいだいりのず

大内裏之考証 だいだいりのこうしょう

大内裏之考 だいだいりのこう

大内裏図 だいだいりず

大内裏考証 だいだいりこうしょう

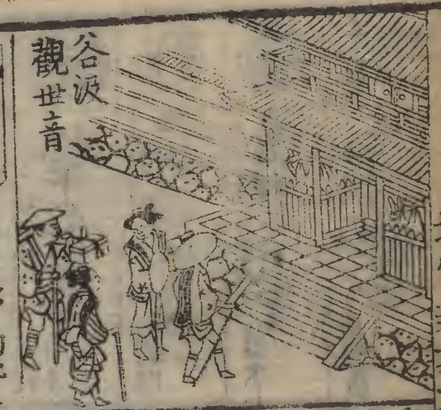
大内裏考 だいだいりこう

大内裏之図 だいだいりのず

大内裏之考証 だいだいりのこうしょう

大内裏之考 だいだいりのこう

大内裏図考証 だいだいりずこうしょ



谷汲 観世音

飛騨 名 下管四郡南北二列 日下々国也田数六千二百五十六町 知行高三万八千七百六十四石

大原 府 益田 天野 荒城

信濃 位 上管十郡南北列 五日大々下国也田数一万九百九十六町 知行高五十四万八千二百石

水内 高井 埴科 小県 佐久 伊那 筑摩 安曇 諏訪

信州善光寺 寺領千石 本田善光之本願也

真田 禰正太郎 城

松平伊賀守 上田 城 五万千石

本多豊後守 飯山 城 二万石

諏訪伊勢守 高島 城 二万石

内藤大和守 高遠 城 二万二千石

神祇

道 祖神 帝釋天 大黒 龍神 等 健

高神 雷神 春日 第 名 龍田姫 竹神 談山 權現 等 高津

京 摂津 多賀 大社 名 手力雄 玉津島

多賀大社 宮 名 手力雄 玉津島

益

岡宮霊 名 岡屋 大

祖神帝釋天大黒 龍神 健

祖神帝釋天大黒 龍神 健

祖神帝釋天大黒 龍神 健

牧野備後守 一万五千石 小諸城
堀大和守 二万石 飯田城
堀淡路守 一万五千石余 須坂城
内藤豊後守 一万五千石 岩村田
松平丹波守 六万石 松本城

上野 列 大名十四郡東西四日大々上里也 田数二万八千五百三十四町 知行高四十六万四千石

雄水 音妻 利根 勢多 佐位 新田 片岡 邑楽 那波 群馬 多胡 緑野 甘楽 山田

板倉伊賀守 安中城
酒井出雲守 伊勢崎城
前田大和守 七万石 市
松平玄番頭 小幡城
土岐山城守 三万五千石 沼田城
井上河内守 六万石 館林城

下野 北 上管九郡東西十里 南 三日半中之上国 田数二万七十四百六十町 知行高四十六万四千石

足利 芳賀 真壁 笠間 梁田 安蘇 壬生川 幡屋 那須

史 在ー 補 八者 ー副 孫 弥 ー郷 経 ー支 支 ー配 官 ー属 ー吏 ー輔 官

大樹 ー元 ー名 ー諸侯 寡君 代官 探 訪 今代 ー官 ー樹 樹 ー林 ー木 ー立 ー植 ー物 ー付 ー札 ー記 ー録 ー帳 ー簿 ー面 ー目 ー体 ー裁 ー判 ー決 ー断 ー行 ー為 ー動 ー作 ー業 ー務 ー役 ー人 ー夫 ー工 ー匠 ー手 ー芸 ー術 ー道 ー徳 ー義 ー理 ー法 ー則 ー式 ー例 ー規 ー矩 ー範 ー模 ー様 ー子 ー容 ー態 ー勢 ー力 ー量 ー数 ー計 ー算 ー勘 ー定 ー案 ー考 ー思 ー想 ー念 ー慮 ー心 ー情 ー意 ー味 ー趣 ー興 ー遊 ー戯 ー芸 ー能 ー才 ー智 ー恵 ー知 ー識 ー学 ー問 ー文 ー字 ー書 ー筆 ー墨 ー紙 ー硯 ー印 ー判 ー形 ー図 ー絵 ー画 ー彩 ー色 ー光 ー明 ー暗 ー闇 ー影 ー姿 ー形 ー容 ー貌 ー顔 ー面 ー目 ー鼻 ー口 ー耳 ー舌 ー歯 ー髪 ー毛 ー眉 ー額 ー頬 ー顎 ー首 ー頸 ー肩 ー胸 ー腹 ー背 ー腰 ー尻 ー股 ー脚 ー膝 ー足 ー踵 ー指 ー爪 ー皮 ー肉 ー骨 ー血 ー脈 ー筋 ー腱 ー関節 ー内臓 ー肝 ー胆 ー膵 ー脾 ー胃 ー腸 ー大腸 ー小腸 ー盲腸 ー虫垂 ー直腸 ー肛門 ー尿道 ー膀胱 ー腎臓 ー肺 ー気管 ー喉 ー声 ー音 ー響 ー振動 ー波 ー電気 ー磁気 ー引力 ー斥力 ー重力 ー質量 ー慣性 ー運動 ー速度 ー加速度 ー力学 ー物理 ー化学 ー元素 ー原子 ー分子 ー結合 ー反応 ー触媒 ー酸 ー塩基 ー中和 ー塩 ー水 ー溶液 ー濃度 ー希釈 ー蒸留 ー沈殿 ー結晶 ー昇華 ー融点 ー沸点 ー凝固 ー気体 ー液体 ー固体 ー状態 ー変化 ー分解 ー合成 ー生成 ー消滅 ー保存 ー法則 ー実験 ー観察 ー測定 ー誤差 ー精度 ー標本 ー試料 ー検査 ー診断 ー治療 ー薬 ー毒 ー劇薬 ー処方 ー調剤 ー服用 ー副作用 ー禁忌 ー適応 ー効能 ー成分 ー含有 ー配合 ー製剤 ー錠剤 ー粉末 ー顆粒 ー液剤 ー注射 ー点滴 ー輸血 ー献血 ー血液型 ー凝固 ー貧血 ー出血 ー止血 ー傷口 ー包帯 ー消毒 ー殺菌 ー感染 ー免疫 ー抗体 ー抗原 ー予防接種 ー発症 ー潜伏期 ー症状 ー熱 ー発熱 ー解熱 ー鎮痛 ー麻酔 ー手術 ー執刀 ー縫合 ー抜糸 ー入院 ー退院 ー外来 ー診察 ー問診 ー触診 ー聴診 ー打診 ー視診 ー検尿 ー検便 ー血圧 ー脈拍 ー体温 ー呼吸 ー身長 ー体重 ー視力 ー聴力 ー嗅覚 ー味覚 ー触覚 ー痛覚 ー温覚 ー冷覚 ー圧覚 ー平衡感覚 ー運動神経 ー感覚神経 ー自律神経 ー交感神経 ー副交感神経 ー中枢神経 ー末梢神経 ー脳 ー小脳 ー大脳 ー脳幹 ー延髄 ー橋 ー中脳 ー間脳 ー視床下部 ー下垂体 ー松果体 ー脳下垂体 ー脳波 ー脳死 ー臓器移植 ー提供 ー登録 ー待機 ー順番 ー優先 ー緊急 ー救急 ー搬送 ー救命 ー蘇生 ー心肺停止 ー脈拍停止 ー呼吸停止 ー瞳孔散大 ー対光反射 ー消失 ー死亡 ー確認 ー死後 ー硬直 ー解剖 ー検死 ー死因 ー病理 ー組織 ー細胞 ー核 ー染色体 ー遺伝子 ー塩基配列 ー突然変異 ー発現 ー調節 ー転写 ー翻訳 ー合成 ー分泌 ー受容体 ー伝達物質 ー神経細胞 ー軸索 ー樹状突起 ー髄鞘 ー興奮 ー抑制 ー反射 ー弧 ー中枢 ー末梢 ー感覚 ー運動 ー自律 ー交感 ー副交感 ー脳 ー小脳 ー大脳 ー脳幹 ー延髄 ー橋 ー中脳 ー間脳 ー視床下部 ー下垂体 ー松果体 ー脳下垂体 ー脳波 ー脳死 ー臓器移植 ー提供 ー登録 ー待機 ー順番 ー優先 ー緊急 ー救急 ー搬送 ー救命 ー蘇生 ー心肺停止 ー脈拍停止 ー呼吸停止 ー瞳孔散大 ー対光反射 ー消失 ー死亡 ー確認 ー死後 ー硬直 ー解剖 ー検死 ー死因 ー病理 ー組織 ー細胞 ー核 ー染色体 ー遺伝子 ー塩基配列 ー突然変異 ー発現 ー調節 ー転写 ー翻訳 ー合成 ー分泌 ー受容体 ー伝達物質 ー神経細胞 ー軸索 ー樹状突起 ー髄鞘 ー興奮 ー抑制 ー反射 ー弧 ー中枢 ー末梢 ー感覚 ー運動 ー自律 ー交感 ー副交感

人倫 父母 父 母 生 祝 男 ー子 女 ー子 乳 根 凡人 凡 人

民黎 ー首 農 ー夫 大工 旅人 唐 ー人 旦那

乱 ー異 父 兄 弟 ー妹 ー倫 大儒 ー学 ー医 ー師 国手 工匠 王 ー侯 ー将 ー相 ー卿 ー大夫 ー士 ー族 ー家 ー門 ー閥 ー流 ー派 ー系 ー統 ー血 ー縁 ー親 ー戚 ー類 ー友 ー仲 ー間 ー交 ー付 ー合 ー会 ー集 ー団 ー党 ー組 ー織 ー結 ー成 ー作 ー製 ー造 ー建 ー設 ー立 ー興 ー起 ー業 ー営 ー経 ー理 ー管 ー治 ー政 ー統 ー治 ー国 ー家 ー民 ー衆 ー大衆 ー庶民 ー平民 ー貴族 ー皇族 ー王族 ー君主 ー主君 ー臣下 ー家臣 ー従者 ー召使 ー奴隷 ー囚人 ー罪人 ー犯人 ー被害者 ー加害者 ー証人 ー弁護士 ー検事 ー裁判官 ー判事 ー陪審員 ー原告 ー被告 ー訴訟 ー裁判 ー判決 ー刑罰 ー死刑 ー懲役 ー禁錮 ー罰金 ー科料 ー拘留 ー執行 ー猶予 ー恩赦 ー減刑 ー無罪 ー有罪 ー冤罪 ー誤審 ー再審 ー上訴 ー控訴 ー上告 ー最高裁 ー高裁 ー地裁 ー簡裁 ー家裁 ー少年法 ー保護観察 ー更生 ー矯正 ー刑務所 ー拘置所 ー留置場 ー交番 ー駐在所 ー警察署 ー本部 ー捜査 ー逮捕 ー令状 ー容疑者 ー被疑者 ー参考人 ー目撃者 ー証言 ー証拠 ー物証 ー状況 ー現場 ー検証 ー鑑識 ー指紋 ー足跡 ー毛髪 ー血痕 ー凶器 ー銃 ー刀 ー剣 ー槍 ー弓 ー矢 ー爆弾 ー火薬 ー毒物 ー青酸 ー砒素 ー睡眠薬 ー麻薬 ー覚醒剤 ー大麻 ー密輸 ー密売 ー組織 ー暴力団 ー抗争 ー和解 ー示談 ー賠償 ー慰謝料 ー損害 ー保険 ー火災 ー地震 ー津波 ー台風 ー洪水 ー土砂崩れ ー噴火 ー雪崩 ー遭難 ー救助 ー捜索 ー行方不明 ー失踪 ー誘拐 ー人質 ー身代金 ー脅迫 ー恐喝 ー詐欺 ー横領 ー背任 ー収賄 ー贈賄 ー汚職 ー談合 ー入札 ー公共事業 ー天下り ー癒着 ー不正 ー隠蔽 ー内部告発 ー公益通報 ー情報公開 ー個人情報 ー保護 ー漏洩 ー流出 ー不祥事 ー謝罪 ー会見 ー辞任 ー引責 ー更迭 ー懲戒 ー処分 ー停職 ー減給 ー訓告 ー厳重注意 ー口頭注意 ー始末書 ー反省文 ー再発防止 ー改善 ー是正 ー監督 ー指導 ー助言 ー勧告 ー命令 ー違反 ー罰則 ー適用 ー除外 ー例外 ー特例 ー経過措置 ー施行 ー公布 ー改正 ー廃止 ー制定 ー立法 ー行政 ー司法 ー三権分立 ー国会 ー衆議院 ー参議院 ー本会議 ー委員会 ー公聴会 ー証人喚問 ー国政調査 ー予算 ー決算 ー補正 ー審議 ー採決 ー可決 ー否決 ー継続審議 ー廃案 ー成立 ー法案 ー条約 ー批准 ー内閣 ー総理大臣 ー閣僚 ー官房長官 ー副長官 ー政務官 ー大臣 ー省 ー庁 ー局 ー課 ー係 ー主任 ー課長 ー部長 ー次長 ー局長 ー事務次官 ー官僚 ー天下り ー退官 ー定年 ー再就職 ー年金 ー恩給 ー共済 ー組合 ー労働 ー賃金 ー最低賃金 ー残業 ー休日 ー有給 ー育児休暇 ー介護休暇 ー産休 ー育休 ー労災 ー雇用保険 ー失業 ー求職 ー求人 ー面接 ー履歴書 ー職務経歴 ー採用 ー不採用 ー内定 ー入社 ー退社 ー転職 ー異動 ー昇進 ー降格 ー左遷 ー栄転 ー出向 ー派遣 ー契約 ー正社員 ー非正規 ー パート ー アルバイト ー 時給 ー 日給 ー 月給 ー 年俸 ー 賞与 ー ボーナス ー 退職金 ー 企業年金 ー 確定拠出 ー 確定給付 ー 厚生年金 ー 国民年金 ー 基礎年金 ー 保険料 ー 免除 ー 猶予 ー 未納 ー 滞納 ー 督促 ー 差押え ー 競売 ー 破産 ー 民事再生 ー 会社更生 ー 清算 ー 解散 ー 倒産 ー 不渡り ー 手形 ー 小切手 ー 銀行 ー 口座 ー 預金 ー 定期 ー 普通 ー 当座 ー 貯蓄 ー 利息 ー 金利 ー 為替 ー 送金 ー 振込 ー 引落し ー 残高 ー 通帳 ー 印鑑 ー 暗証番号 ー 磁気カード ー 偽造 ー 盗難 ー 紛失 ー 届出 ー 再発行 ー 解約 ー 新規開設 ー 口座振替 ー 自動引落し ー 公共料金 ー 電気料金 ー 水道料金 ー ガス料金 ー 電話料金 ー 携帯電話 ー 固定電話 ー 通話料 ー 基本料 ー 従量料金 ー 定額制 ー 従量制 ー 二重課金 ー 未払い ー 督促状 ー 最終通告 ー 停止 ー 復旧 ー 工事 ー 業者 ー 見積り ー 相見積り ー 入札 ー 落札 ー 契約書 ー 印紙 ー 収入印紙 ー 消印 ー 割印 ー 契印 ー 訂正印 ー 捨印 ー 実印 ー 認印 ー 朱肉 ー 印鑑証明 ー 住民票 ー 戸籍 ー 謄本 ー 抄本 ー 本籍 ー 筆頭者 ー 続柄 ー 養子 ー 縁組 ー 離縁 ー 養子縁組 ー 特別養子 ー 普通養子 ー 嫡出子 ー 非嫡出子 ー 認知 ー 胎児認知 ー 父親 ー 母親 ー 出産 ー 妊娠 ー 中絶 ー 堕胎 ー 人工妊娠中絶 ー 経口避妊薬 ー ピル ー 避妊具 ー コンドーム ー 子宮内避妊具 ー 不妊 ー 不妊治療 ー 体外受精 ー 人工授精 ー 顕微授精 ー 卵子 ー 精子 ー 受精卵 ー 着床 ー 妊娠 ー 出産 ー 帝王切開 ー 自然分娩 ー 無痛分娩 ー 陣痛 ー 破水 ー 羊水 ー 胎盤 ー 臍帯 ー 産道 ー 産婦人科 ー 助産師 ー 看護師 ー 病院 ー 診療所 ー 医院 ー 歯科 ー 眼科 ー 耳鼻科 ー 皮膚科 ー 泌尿器科 ー 整形外科 ー 内科 ー 外科 ー 小児科 ー 産婦人科 ー 精神科 ー 心療内科 ー 麻酔科 ー 放射線科 ー 病理科 ー 検査科 ー 薬剤師 ー 処方箋 ー 調剤薬局 ー 薬局 ー 薬店 ー 薬屋 ー 薬問屋 ー 製薬会社 ー 研究所 ー 治験 ー 臨床試験 ー 被験者 ー 同意書 ー 倫理委員会 ー 審査 ー 承認 ー 申請 ー 届出 ー 報告 ー 副作用報告 ー 安全性情報 ー 添付文書 ー 薬剤情報 ー 患者向け ー 医師向け ー 薬剤師向け ー 処方箋 ー 調剤 ー 服用 ー 副作用 ー 禁忌 ー 適応 ー 効能 ー 成分 ー 含有 ー 配合 ー 製剤 ー 錠剤 ー 粉末 ー 顆粒 ー 液剤 ー 注射 ー 点滴 ー 輸血 ー 献血 ー 血液型 ー 凝固 ー 貧血 ー 出血 ー 止血 ー 傷口 ー 包帯 ー 消毒 ー 殺菌 ー 感染 ー 免疫 ー 抗体 ー 抗原 ー 予防接種 ー 発症 ー 潜伏期 ー 症状 ー 熱 ー 発熱 ー 解熱 ー 鎮痛 ー 麻酔 ー 手術 ー 執刀 ー 縫合 ー 抜糸 ー 入院 ー 退院 ー 外来 ー 診察 ー 問診 ー 触診 ー 聴診 ー 打診 ー 視診 ー 検尿 ー 検便 ー 血圧 ー 脈拍 ー 体温 ー 呼吸 ー 身長 ー 体重 ー 視力 ー 聴力 ー 嗅覚 ー 味覚 ー 触覚 ー 痛覚 ー 温覚 ー 冷覚 ー 圧覚 ー 平衡感覚 ー 運動神経 ー 感覚神経 ー 自律神経 ー 交感神経 ー 副交感神経 ー 中枢神経 ー 末梢神経 ー 脳 ー 小脳 ー 大脳 ー 脳幹 ー 延髄 ー 橋 ー 中脳 ー 間脳 ー 視床下部 ー 下垂体 ー 松果体 ー 脳下垂体 ー 脳波 ー 脳死 ー 臓器移植 ー 提供 ー 登録 ー 待機 ー 順番 ー 優先 ー 緊急 ー 救急 ー 搬送 ー 救命 ー 蘇生 ー 心肺停止 ー 脈拍停止 ー 呼吸停止 ー 瞳孔散大 ー 対光反射 ー 消失 ー 死亡 ー 確認 ー 死後 ー 硬直 ー 解剖 ー 検死 ー 死因 ー 病理 ー 組織 ー 細胞 ー 核 ー 染色体 ー 遺伝子 ー 塩基配列 ー 突然変異 ー 発現 ー 調節 ー 転写 ー 翻訳 ー 合成 ー 分泌 ー 受容体 ー 伝達物質 ー 神経細胞 ー 軸索 ー 樹状突起 ー 髄鞘 ー 興奮 ー 抑制 ー 反射 ー 弧 ー 中枢 ー 末梢 ー 感覚 ー 運動 ー 自律 ー 交感 ー 副交感

大海 ー洋 ー陸 ー地 ー球 ー星 ー宇宙 ー空 ー天 ー雲 ー雨 ー雪 ー霜 ー露 ー霧 ー風 ー嵐 ー雷 ー稲妻 ー虹 ー月 ー日 ー光 ー影 ー闇 ー夜 ー昼 ー朝 ー夕 ー暁 ー黄昏 ー春 ー夏 ー秋 ー冬 ー季節 ー年 ー月 ー日 ー時 ー分 ー秒 ー瞬間 ー永遠 ー過去 ー現在 ー未来 ー歴史 ー伝統 ー文化 ー文明 ー社会 ー世界 ー国際 ー外交 ー条約 ー戦争 ー平和 ー軍隊 ー兵士 ー将軍 ー武器 ー銃 ー刀 ー剣 ー槍 ー弓 ー矢 ー爆弾 ー火薬 ー毒物 ー青酸 ー砒素 ー睡眠薬 ー麻薬 ー覚醒剤 ー大麻 ー密輸 ー密売 ー組織 ー暴力団 ー抗争 ー和解 ー示談 ー賠償 ー慰謝料 ー損害 ー保険 ー火災 ー地震 ー津波 ー台風 ー洪水 ー土砂崩れ ー噴火 ー雪崩 ー遭難 ー救助 ー捜索 ー行方不明 ー失踪 ー誘拐 ー人質 ー身代金 ー脅迫 ー恐喝 ー詐欺 ー横領 ー背任 ー収賄 ー贈賄 ー汚職 ー談合 ー入札 ー公共事業 ー天下り ー癒着 ー不正 ー隠蔽 ー内部告発 ー公益通報 ー情報公開 ー個人情報 ー保護 ー漏洩 ー流出 ー不祥事 ー謝罪 ー会見 ー辞任 ー引責 ー更迭 ー懲戒 ー処分 ー停職 ー減給 ー訓告 ー厳重注意 ー口頭注意 ー始末書 ー反省文 ー再発防止 ー改善 ー是正 ー監督 ー指導 ー助言 ー勧告 ー命令 ー違反 ー罰則 ー適用 ー除外 ー例外 ー特例 ー経過措置 ー施行 ー公布 ー改正 ー廃止 ー制定 ー立法 ー行政 ー司法 ー三権分立 ー国会 ー衆議院 ー参議院 ー本会議 ー委員会 ー公聴会 ー証人喚問 ー国政調査 ー予算 ー決算 ー補正 ー審議 ー採決 ー可決 ー否決 ー継続審議 ー廃案 ー成立 ー法案 ー条約 ー批准 ー内閣 ー総理大臣 ー閣僚 ー官房長官 ー副長官 ー政務官 ー大臣 ー省 ー庁 ー局 ー課 ー係 ー主任 ー課長 ー部長 ー次長 ー局長 ー事務次官 ー官僚 ー天下り ー退官 ー定年 ー再就職 ー年金 ー恩給 ー共済 ー組合 ー労働 ー賃金 ー最低賃金 ー残業 ー休日 ー有給 ー育児休暇 ー介護休暇 ー産休 ー育休 ー労災 ー雇用保険 ー失業 ー求職 ー求人 ー面接 ー履歴書 ー職務経歴 ー採用 ー不採用 ー内定 ー入社 ー退社 ー転職 ー異動 ー昇進 ー降格 ー左遷 ー栄転 ー出向 ー派遣 ー契約 ー正社員 ー非正規 ー パート ー アルバイト ー 時給 ー 日給 ー 月給 ー 年俸 ー 賞与 ー ボーナス ー 退職金 ー 企業年金 ー 確定拠出 ー 確定給付 ー 厚生年金 ー 国民年金 ー 基礎年金 ー 保険料 ー 免除 ー 猶予 ー 未納 ー 滞納 ー 督促 ー 差押え ー 競売 ー 破産 ー 民事再生 ー 会社更生 ー 清算 ー 解散 ー 倒産 ー 不渡り ー 手形 ー 小切手 ー 銀行 ー 口座 ー 預金 ー 定期 ー 普通 ー 当座 ー 貯蓄 ー 利息 ー 金利 ー 為替 ー 送金 ー 振込 ー 引落し ー 残高 ー 通帳 ー 印鑑 ー 暗証番号 ー 磁気カード ー 偽造 ー 盗難 ー 紛失 ー 届出 ー 再発行 ー 解約 ー 新規開設 ー 口座振替 ー 自動引落し ー 公共料金 ー 電気料金 ー 水道料金 ー ガス料金 ー 電話料金 ー 携帯電話 ー 固定電話 ー 通話料 ー 基本料 ー 従量料金 ー 定額制 ー 従量制 ー 二重課金 ー 未払い ー 督促状 ー 最終通告 ー 停止 ー 復旧 ー 工事 ー 業者 ー 見積り ー 相見積り ー 入札 ー 落札 ー 契約書 ー 印紙 ー 収入印紙 ー 消印 ー 割印 ー 契印 ー 訂正印 ー 捨印 ー 実印 ー 認印 ー 朱肉 ー 印鑑証明 ー 住民票 ー 戸籍 ー 謄本 ー 抄本 ー 本籍 ー 筆頭者 ー 続柄 ー 養子 ー 縁組 ー 離縁 ー 養子縁組 ー 特別養子 ー 普通養子 ー 嫡出子 ー 非嫡出子 ー 認知 ー 胎児認知 ー 父親 ー 母親 ー 出産 ー 妊娠 ー 中絶 ー 堕胎 ー 人工妊娠中絶 ー 経口避妊薬 ー ピル ー 避妊具 ー コンドーム ー 子宮内避妊具 ー 不妊 ー 不妊治療 ー 体外受精 ー 人工授精 ー 顕微授精 ー 卵子 ー 精子 ー 受精卵 ー 着床 ー 妊娠 ー 出産 ー 帝王切開 ー 自然分娩 ー 無痛分娩 ー 陣痛 ー 破水 ー 羊水 ー 胎盤 ー 臍帯 ー 産道 ー 産婦人科 ー 助産師 ー 看護師 ー 病院 ー 診療所 ー 医院 ー 歯科 ー 眼科 ー 耳鼻科 ー 皮膚科 ー 泌尿器科 ー 整形外科 ー 内科 ー 外科 ー 小児科 ー 産婦人科 ー 精神科 ー 心療内科 ー 麻酔科 ー 放射線科 ー 病理科 ー 検査科 ー 薬剤師 ー 処方箋 ー 調剤薬局 ー 薬局 ー 薬店 ー 薬屋 ー 薬問屋 ー 製薬会社 ー 研究所 ー 治験 ー 臨床試験 ー 被験者 ー 同意書 ー 倫理委員会 ー 審査 ー 承認 ー 申請 ー 届出 ー 報告 ー 副作用報告 ー 安全性情報 ー 添付文書 ー 薬剤情報 ー 患者向け ー 医師向け ー 薬剤師向け ー 処方箋 ー 調剤 ー 服用 ー 副作用 ー 禁忌 ー 適応 ー 効能 ー 成分 ー 含有 ー 配合 ー 製剤 ー 錠剤 ー 粉末 ー 顆粒 ー 液剤 ー 注射 ー 点滴 ー 輸血 ー 献血 ー 血液型 ー 凝固 ー 貧血 ー 出血 ー 止血 ー 傷口 ー 包帯 ー 消毒 ー 殺菌 ー 感染 ー 免疫 ー 抗体 ー 抗原 ー 予防接種 ー 発症 ー 潜伏期 ー 症状 ー 熱 ー 発熱 ー 解熱 ー 鎮痛 ー 麻酔 ー 手術 ー 執刀 ー 縫合 ー 抜糸 ー 入院 ー 退院 ー 外来 ー 診察 ー 問診 ー 触診 ー 聴診 ー 打診 ー 視診 ー 検尿 ー 検便 ー 血圧 ー 脈拍 ー 体温 ー 呼吸 ー 身長 ー 体重 ー 視力 ー 聴力 ー 嗅覚 ー 味覚 ー 触覚 ー 痛覚 ー 温覚 ー 冷覚 ー 圧覚 ー 平衡感覚 ー 運動神経 ー 感覚神経 ー 自律神経 ー 交感神経 ー 副交感神経 ー 中枢神経 ー 末梢神経 ー 脳 ー 小脳 ー 大脳 ー 脳幹 ー 延髄 ー 橋 ー 中脳 ー 間脳 ー 視床下部 ー 下垂体 ー 松果体 ー 脳下垂体 ー 脳波 ー 脳死 ー 臓器移植 ー 提供 ー 登録 ー 待機 ー 順番 ー 優先 ー 緊急 ー 救急 ー 搬送 ー 救命 ー 蘇生 ー 心肺停止 ー 脈拍停止 ー 呼吸停止 ー 瞳孔散大 ー 対光反射 ー 消失 ー 死亡 ー 確認 ー 死後 ー 硬直 ー 解剖 ー 検死 ー 死因 ー 病理 ー 組織 ー 細胞 ー 核 ー 染色体 ー 遺伝子 ー 塩基配列 ー 突然変異 ー 発現 ー 調節 ー 転写 ー 翻訳 ー 合成 ー 分泌 ー 受容体 ー 伝達物質 ー 神経細胞 ー 軸索 ー 樹状突起 ー 髄鞘 ー 興奮 ー 抑制 ー 反射 ー 弧 ー 中枢 ー 末梢 ー 感覚 ー 運動 ー 自律 ー 交感 ー 副交感

奥州 竜之浦

我せこと都へやるや
色もかわらぬ
松てまつ
一七ツ

河内 宜理 胆振 高野 安達 紫苗 川田 遠田 名取 信夫 菊多 名ノ
標葉 玉造 長岡 登米

至興奥列 大管五十四郡
上之国田数四万五千七十七町 知行高百七十二万九千石

白川 会津 岩城 磐前 常陸 下野 上野 武蔵 安房 上総 下総 相模 伊豆 甲斐 信濃 駿河 遠江 三河 尾張 美濃 飛騨 伊勢 志摩 伊賀 近江 若狭 越前 加賀 能登 越中 越後 佐渡 丹後 但馬 因幡 伯耆 出雲 石見 隠岐 播磨 美作 備前 備中 備後 安芸 周防 長門 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊予 土佐 筑前 筑後 豊前 豊後 肥前 肥後 日向 大隅 薩摩 壱岐 対馬

三万石 丹波守 壬生城
二万石 保佐渡守 烏山城
一万千石 戸田長門守 足利
一万千石 戸田因幡守 宇津宮城
一万八千石 大関伊豫守 黒羽根
一万大千石 堀田摂津守 佐野城
一万千石 喜連川左馬頭 喜連川
一万千四百石余 大田原飛弾守 大田原城

蓮根 村多治見 橋 花平日 錦林 田中建部 重 衣衣 大紬 冠 武弘 村 風 尻 烏帽子大紋直垂 裃 そば 蜂 烏賊 平 川 橋 梨 あ 野 高橋 一ツ 林 一ツ 多屋尾 一 陸 一 風 一

丹 橋 一 達種 治 一 錦 一 多 一 玉 一 竹 一 袷 一 足袋 一 単 一 衣 一 帷子 一 袴 一 帯 一 足袋 一 単 一 衣 一 着 一 帷子 一 帯 一 袴

松平土佐守 二万石 守山

松平肥後守 十万石 會津 城

阿部能登守 十万石 白川 城

丹羽左京太夫 十四万七千石 二本松 城

田村左京太夫 十万石 開 城

南部信濃守 十万石 盛岡 城

津軽越中守 十万石 弘前 城

津軽左近将監 一万石 黒石

南部左衛門尉 二万石 八戸

寺多彈正弼 二万石 泉

安藤對馬守 五万石 岩城 平

松平周防守 六万四千五百石余 棚倉 城

松前隆之助 一万石 松前

内藤因幡守 一万石 湯長谷

秋田 五万石 信濃守 三春 城

相馬大膳亮 六万石 中村 城

南部丹波守 一万七千石

立花主膳正 下手 渡 一万石

出羽 上管十二郡東西五十里南北三十四里 四万千六百七十町余 高八十七万石余

出羽川 秋田 由利 檜山 能代 船越 阿仁 荒川 比内 鷹巣 大館 毛馬内 花輪 沼館 扇田 米代川 雄物川 秋田川 男鹿半島 八郎潟 八森 象潟 鳥海山 最上川 酒田 飽海川 庄内 鶴岡 三瀬 温海川 荒沢 湯殿山 羽黒山 月山 出羽三山

織田右近将監 一万石 鷺山 鷺城

六郷兵庫頭 一万石余 本庄 陣屋

岩城伊豫守 一万石 亀田 城

松平山城守 二万石 上ノ山 城

米津伊勢守 一万千石 長瀞 陣屋

紙 今俗ニ半紙ト云 高檀紙 薫物 丹 練 珠
玉 財 貨寶 寶寶 玉 硯 筆 墨 直 帽子 仲 筆 墨 硯 筆 墨 玉 箱 梯
子 海 乗入名 捲 楯 舟 鉛 子 海 鼠 大 孫 兵 朱 細 射 講 湯 婆 竹 支 人
鑓 槍 鐵 楯 鑓 鞘 鞘 鞘

酒井左衛門尉庄内 十四万石余 城

酒井石見守 二万五千石 松山 城

秋元左衛門佐 六万石 山形 城

戸澤大和守 六万二千石 新庄 城

上杉彈正大弼 十五万石 米沢 城

上杉佐渡守 十五万石 米沢 新田 城

▲北陸道 七箇国

若狭 若州 中管三郡南 北一日半小上

越前 越州 北三日半大上 国也田数二万三千五百七十町 高六十万二千六百五十石 知行高八万五百九十石 遠敷 大飯 三方

越前越州天管十二郡南 北三日半大上 国也田数二万三千五百七十町 高六十万二千六百五十石 知行高八万五百九十石 敦賀 吉田 丹生 今立 坂北 大野 坂田 南条 坂井 足羽 池上

松平千二郎 福井 城 三十二万石

有馬左衛門佐 九万石 丸岡 城

土井能登守 四万石 大垣 城

小笠原相模守 二万二千二百七十石 勝山 城

酒井右京亮 一万石 敦賀 城

間部下總守 五万石 鯖江 城

一仁心ノ徳ハ義ノ學ハ知慮ノ氣ハ勇ニ非ス

一志丹誠ヲ盡シ探題ノ職ヲ勤ムルハ忠ノ端ナリ

一兵急ヲ告ルニ及テ金鼓ヲ聞ハ義ノ限屈ニ轉ス

一合戰ノ談決勝ヲ論ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一敵ヲ討ハ大カ小カヲ計ル

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一敵ヲ討ハ大カ小カヲ計ル

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ヲ討ハ大カ小カヲ計ル

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

一敵ニ對面シ顔色ヲ變スルハ勇ニ非ス

一出陣ノ時ハ他生ノ訣ヲ告ルカ如シ

一馬上ニ在テ正身ノ紀綱ヲ正ス

一代官ハ物ノ本ヲ糺ス

一奉行ハ人ノ多少ヲ分チ勢ノ強弱ヲ向フ

一事ニ臨テ是非ヲ決スルハ理ノ當否ヲ見ル

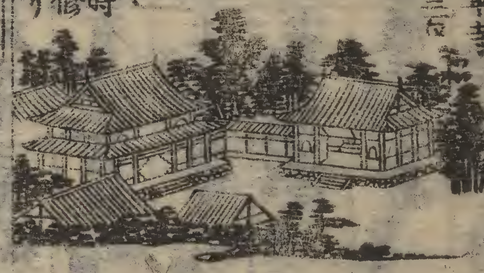
一義ニ勇ムハ道ノ流レヲ汲ム

一家ヲ治ルハ本ヲ務ム

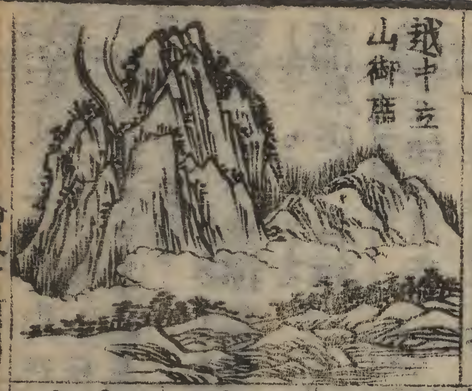
一借用ハ出入ノ宗ヲ糺ス

一勇ヲ鬪ハ魁ニ居リ要ニ及テハ殿ス

越前吉祥山永平寺
寺領三百石
開山道元禪師
曹洞宗ノ總錄
北条時賴ノ修願ナリ



加賀 上管四郡東西二十五里半 國
加賀守相傳金澤城
田數一万二千五百三十六町
高四十四万二千五百七十石
江沼能美石川加賀河北



越中 立山御嶽

越中 城 上管四郡四方三日ノ行程 國
田數二千三百九十九町 高五万
十三万六千三十七石
砺波射水婦負新川
松平淡路守 富山城

能登 國 上管四郡東西二日ノ行程 高四万二千七百石
羽咋 鹿島 鳳至 珠洲

越前 國 上管四郡東西二日半ノ行程 高二万二千七百石
田數八千四百七十九町 知行
高共一万二千八百九十一石
羽咋 能登 風至 珠洲

加賀

越後 上杉 七郡四 方三日六中國 田数二百三千七百三十九町歩 平均五万六千石九斗 頭城 石志 魚沼 三島 蒲原 沼垂 石瓜

井伊 二万石 右京亮 与板城

内藤 五万九千石余 紀伊守 村上城

溝口 五万石 信濃守 新發田城

牧野 七万四千石 備前守 長岡城

柳原 十五万石 式部大輔 高田城

松平 万石 日向守 糸魚川

堀出雲守 椎谷

柳澤 万石 伊勢守 黒川

佐渡 佐 中管 二郡四方 半中上國 田数十八万 百七十町 知行高二万五百九石

羽茂 雑太府 賀茂 乙名小木江戸 海陸里程

▲山陰道 八箇國

丹波 丹 上管六郡四方 二日中上國 田数一万八百五十町 高二十八万五十七十石

桑田 松井 多紀 天田 氷上 何鹿

松平 五万石 紀伊守 亀山城

代

神祇

代一 世一

例幣使 年一 例幣使 一月 例幣使 一月 例幣使 二月 例幣使 三月 例幣使 四月 例幣使 五月 例幣使 六月 例幣使 七月 例幣使 八月 例幣使 九月 例幣使 十月 例幣使 十一月 例幣使 十二月

例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年 例幣使 例年

但州城崎郡湯島

京極甲斐守豊岡 一万五千石 出石道之助城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石

那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎

仙石道之助 二万石 出石城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野

松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石 二万六千七百余石 園部 小出信濃守

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

京極甲斐守 豊岡 一万五千石 出石城

但馬 上皆八郡東西二日中上国也 田数八千十六町 知行高十二万三千九百六十一石 那奈古屋 出石無多 城砦 二方 七条 兵舎 仙石道之助 二万石 出石道之助城

丹後 丹後列 中皆五郡南北一日半中上国田数二万八百十町 知行高十二万石 舘所 伽倻与謝 丹波 竹野 松平伯耆守 七万石 宮津城

谷出羽守 一万八千石余 山家

織田遠江守 柏原 一万石 刈茅 果 ソノ葉 中

九鬼大隅守 後部 二万石

小出信濃守 二万六千七百余石 園部

青山因幡守 笹山 六万石 城 脊 ソノ背 令 旨 医博士

朽木隠岐守 福智山城 三万二千石

因幡 上管七郡南北
二日中國田數
八千十六町 知行高十三万
千六百四十三石
法光八上 館訳ニ車
邑更ニ勘多 巨濃

松平因幡守城 鳥取
二十二万五千石

松平壹岐守新田
三万石

松平長門守 同
伯耆 上管六郡南
北二日半中國
一万五千石

出雲 上管十郡東西
二日半大半國也
田数九千九十六町 知行高
三十万三千四百七十七石

意宇 能義 鴻根 秋鹿
楯縫 出雲 神門 飯石
仁多 大原

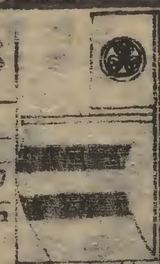
乾 天空虚 微降雨 輔星 風癇

坤 霧園生 園苑圃 輪橋 及一村山

益 廣蒙 惠訓 了之 遠東 家

雨 霧 雪 雷 雲 霜 露 風 晴 曇 雹 虹 電 霞 霓 霰 霙 霽 霾 霖 霍 霎 霏 霑 霆 霄 霈 霊 霊 霊

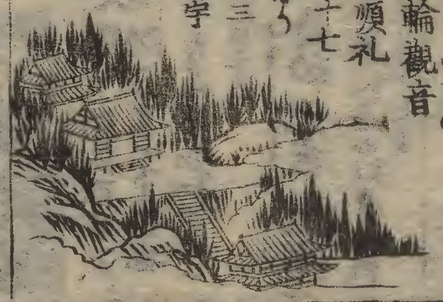
松平出羽守 十八万六千石 松江城



男爵 神社 園 韓 一 松平直亮 後藩主 伯爵 松平直亨 一万五千石 安房 志摩守

神道 儒 祖師 一 神道 儒 祖師 一 神道 儒 祖師 一

播州書寫山圓教寺寺領
五百石一乘院御守札延
二年御建立開山性空上
人本尊木六尺
如意輪觀音
西國順礼
第二十七
番なり
坊舎三
十餘宇
あり



也田政二万千二百三十二町
知行高五十二万千二百石

明石 賀古 印南 郡

播保 後ろの三郡 称播東播西
佐用 赤穂 完粟 神崎 多可
賀茂 三木 美嚢

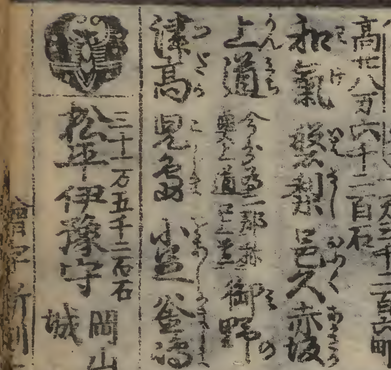
社 ニ 榊 葉 物 果 衣 物 葉 衣 一 花 一 石 楠
社 ニ 榊 葉 物 果 帯 衣 物 葉 衣 一 花 一 石 楠

待 人 ニ 宵 仏 深 衣 一 起 一 華 天 走
待 人 ニ 宵 仏 深 衣 一 起 一 華 天 走

石 ニ 走 独 楠 一 高 梅 級 粗 魚 柏 一
石 ニ 走 独 楠 一 高 梅 級 粗 魚 柏 一

蕎 麦 麹 刈 酒 麹 刈 奥 粗 俵 一 租 穀
蕎 麦 麹 刈 酒 麹 刈 奥 粗 俵 一 租 穀

一万石 本多肥前守 山崎
一万石 建部内匠頭 林田
一万石 一柳土佐守 小野
一万石 小笠原信濃守 安志



一万二千石 三浦甚太郎 勝山城
十万石 松平三河守 津山城
二十一万五千二石 松平伊豫守 岡山城

忽 コツ

忽然 ネン
忽忘 ボウ
忽怱 ソウ
忽別 ベツ
忽雑 ザツ
忽様 ヨウ
忽躰 テイ
忽遠 エン
忽略 リヤク
忽學 ガク
忽諺 ゲン
忽鹿 ロク
忽相 ソウ
忽念 ネン
忽忙 ボウ

劇 ゲキ

劇務 ム
劇疎 ソ
劇遠 エン

譴 ケン

譴責 セキ
譴怒 ド
譴詰 キツ
譴呵 カ
譴罰 バツ
譴咎 トガ

名 メイ

名目 モク
名聞 モン
名利 リ
名代 ダイ
名物 ブツ
名跡 セキ
名字 ジ
名人 ジン
名所 ショ
名誉 ヨ
名残 リ
名月 ゲツ
名主 ヌシ
名乗 ノリ
名高 タカ
名人 ジン
名聞 モン
名利 リ
名代 ダイ
名物 ブツ
名跡 セキ
名字 ジ
名所 ショ
名誉 ヨ
名残 リ
名月 ゲツ
名主 ヌシ
名乗 ノリ
名高 タカ

語 ゴ

語言 ゲン
語笑 ショウ
語話 ワ
語談 ダン
語譜 フ
語記 キ

法 ホウ

法度 ド
法令 レイ
法式 シキ
法師 シ
法華 ケ
法事 ジ
法会 エ
法名 ミヨウ
法体 タイ
法衣 エ
法印 イン
法螺 ラ
法師 シ
法華 ケ
法事 ジ
法会 エ
法名 ミヨウ
法体 タイ
法衣 エ
法印 イン
法螺 ラ

学 ガク

学問 モン
学校 コウ
学者 シヤ
学士 シ
学文 モン
学校 コウ
学者 シヤ
学士 シ

潤 ジユン

潤色 シキ
潤沢 タク
潤筆 ヒツ
潤飾 シヨク
潤色 シキ
潤沢 タク
潤筆 ヒツ
潤飾 シヨク

森 シン

森羅 ラ
森然 ゼン
森厳 ゲン
森羅 ラ
森然 ゼン
森厳 ゲン

相 ソウ

相応 オウ
相伴 バン
相撲 ズモウ
相応 オウ
相伴 バン
相撲 ズモウ

雑 ザツ

雑談 ダン
雑説 セツ
雑人 ニン
雑用 ヨウ
雑談 ダン
雑説 セツ
雑人 ニン
雑用 ヨウ

様 ヨウ

様子 シ
様体 タイ
様子 シ
様体 タイ

躰 テイ

躰裁 サイ
躰躰 テイ
躰裁 サイ
躰躰 テイ

而 ジ

而已 イ
而已 イ

念 ネン

念仏 ブツ
念入 イリ
念仏 ブツ
念入 イリ

遠 エン

遠慮 リヨ
遠国 コク
遠慮 リヨ
遠国 コク

略 リヤク

略儀 ギ
略式 シキ
略儀 ギ
略式 シキ

學 ガク

學問 モン
學校 コウ
學者 シヤ
學士 シ
學文 モン
學校 コウ
學者 シヤ
學士 シ

鹿 ロク

鹿角 カク
鹿毛 ケ
鹿角 カク
鹿毛 ケ

度 ド

度胸 キヨウ
度量 リヨウ
度胸 キヨウ
度量 リヨウ

法 ホウ

法度 ド
法令 レイ
法式 シキ
法師 シ
法華 ケ
法事 ジ
法会 エ
法名 ミヨウ
法体 タイ
法衣 エ
法印 イン
法螺 ラ
法師 シ
法華 ケ
法事 ジ
法会 エ
法名 ミヨウ
法体 タイ
法衣 エ
法印 イン
法螺 ラ

意 イ

意地 ジ
意味 ミ
意地 ジ
意味 ミ

卒 ソツ

卒爾 ジ
卒忽 コツ
卒爾 ジ
卒忽 コツ

爾 ジ

爾来 ライ
爾来 ライ

度 ド

度胸 キヨウ
度量 リヨウ
度胸 キヨウ
度量 リヨウ

法 ホウ

法度 ド
法令 レイ
法式 シキ
法師 シ
法華 ケ
法事 ジ
法会 エ
法名 ミヨウ
法体 タイ
法衣 エ
法印 イン
法螺 ラ
法師 シ
法華 ケ
法事 ジ
法会 エ
法名 ミヨウ
法体 タイ
法衣 エ
法印 イン
法螺 ラ

談 ダン

談合 ガツ
談義 ギ
談合 ガツ
談義 ギ

諧 カイ

諧謔 ギヤク
諧調 チヨウ
諧謔 ギヤク
諧調 チヨウ

譜 フ

譜代 ダイ
譜代 ダイ

記 キ

記録 ロク
記録 ロク

通 ツウ

通用 ヨウ
通路 ロ
通用 ヨウ
通路 ロ

前 ゼン

前後 コウ
前後 コウ

伽 カ

伽藍 ラン
伽藍 ラン

上 ジヨウ

上覧 ラン
上聞 モン
上表 ヒヨウ
上京 キヨウ
上下 ゲ
上手 ズ
上達 タツ
上覧 ラン
上聞 モン
上表 ヒヨウ
上京 キヨウ
上下 ゲ
上手 ズ
上達 タツ

管 カン

管領 リヨウ
管領 リヨウ

十 ジユウ

十露盤 バン
十露盤 バン

部 ブ

部屋 ヤ
部屋 ヤ

豊 ホウ

豊年 ネン
豊年 ネン

前 ゼン

前後 コウ
前後 コウ

伽 カ

伽藍 ラン
伽藍 ラン

上 ジヨウ

上覧 ラン
上聞 モン
上表 ヒヨウ
上京 キヨウ
上下 ゲ
上手 ズ
上達 タツ
上覧 ラン
上聞 モン
上表 ヒヨウ
上京 キヨウ
上下 ゲ
上手 ズ
上達 タツ

管 カン

管領 リヨウ
管領 リヨウ

十 ジユウ

十露盤 バン
十露盤 バン

部 ブ

部屋 ヤ
部屋 ヤ

豊 ホウ

豊年 ネン
豊年 ネン

三 サン

三浦甚太郎 勝山城
三浦甚太郎 勝山城

大 ダイ

大将 シヨウ
大将 シヨウ

松 マツ

松平三河守 津山城
松平伊豫守 岡山城
松平三河守 津山城
松平伊豫守 岡山城

勝 カツ

勝田 苔西
勝田 苔西

苔 コケ

苔東
苔東

久 キユウ

久米 大庭
久米 大庭

真 シン

真鍋
真鍋

高 カウ

高サ八万六千二百六町
高サ八万六千二百六町

和 ワ

和氣 慈烈
和氣 慈烈

気 キ

気久 赤坂
気久 赤坂

上 ジヨウ

上道 那郡 御野
上道 那郡 御野

津 シン

津高 児島 小豆 釜浦
津高 児島 小豆 釜浦

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

譬 ヒ

譬喩 ユ
譬喩 ユ

訓 クン

訓点 テン
訓点 テン

点 テン

点者 シヤ
点者 シヤ

者 シヤ

者共 ドモ
者共 ドモ

喩 ユ

喩 ユ
喩 ユ

俗 ゾク

俗 ゾク
俗 ゾク

諺 ゲン

諺 ゲン
諺 ゲン

池田信濃守 一万五千石 新留

池田丹波守 一万五千石 同

板倉阿波守 一万石 城山

木下中務少輔 一万五千石 芦森

板倉攝津守 一万石 麻布

戸東播磨守 一万二千石余 岡田

備中 松山 上管九郡東西三日半七十四町 知行高二十万七千八百九十四石 城下 窪屋 賀陽 下道 後月 都多 小田 阪口

九 名 心 扶 損 毀害殘其厥 旦自若抑 徹徑 彼夷 翅 依備 齒 備具 揃 俊姓 習 什 夢生 婆 阿 必

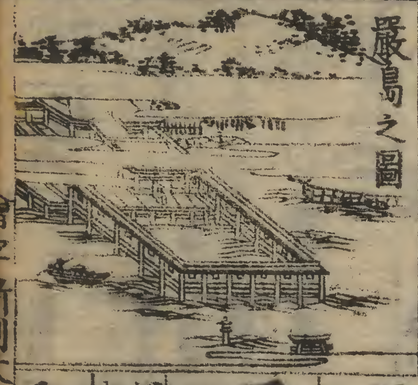
乃 月 初 道 旋風 颶 埃風 烏陰 騎 月雨入 梅 百三十 隨 栗 花 罹 露 陰 陂 滑然 氷 柱 十字 御 御 律 脊 培 障 過 代 害 卜 惰 海 笑 洪 波 湖 堤 陂 坡 圯 橋 塚 墳 墓 穴 試 附 淫 渡 藏 塊 墳 圯 陂 羊 腸 假 山 池 堤 塘

開備前守 新見 一万八千石

備後侯 上屋敷十四郡南畠 二日余中上國田 数九千二百六十八町高廿二万八千八百九十石

安那 深津 神石 奴可 沼隈 品治 葦田 甲奴 三上 恵蘇 高調 世羅 三郡 三次 又大名預中国辺ニ百里

安部伊勢守 十万石 福山城



嚴島之圖

安藝守 上屋敷八郡南北 安藝國 二日半大下國也 田数一万七千八十四町高北 五万九千三百十四石

沼田 加茂 安藝 佐伯 山縣 高宮 高田 亭田

安平 四十二万六千石余 安藝守 廣島城

流石 活様 疏死 垂仁天皇 垂仁 垂仁 垂仁

泉石 閑 雲 岡 垂仁 垂仁 垂仁 垂仁

益 垂仁天皇 垂仁 垂仁 垂仁

垂仁 垂仁 垂仁 垂仁 垂仁

垂仁 垂仁 垂仁 垂仁 垂仁

垂仁 垂仁

松平美作守 三万石 新田

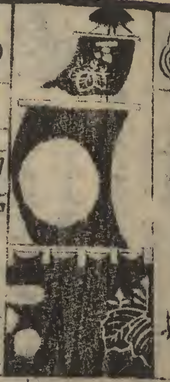
周防 防 上管六郡東西三百 中上國田ね七十六百 列

七十町 知行高十六万四百四石

大鳴 鉄砲 玖珂 都濃 吉敷

毛利日向守 二万石 徳山 城

鉄砲 佐波 府



長門守 長府 中管六郡東西 列 二日半中國や

田ね四千七百六十四町 高十

三万四千五十九石

厚狭 宇浦 府 大ね三百六十五里 二十六町

式内 名神大社 百二十六座 二十六座

毛利甲斐守 一万石 長府 城

毛利讃岐守 一万石 清末

南海道 六箇國

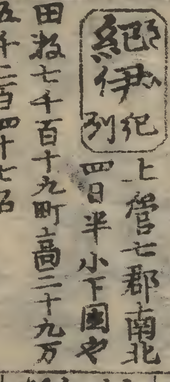
紀伊 紀 上管七郡南北 列 四日半小下國や

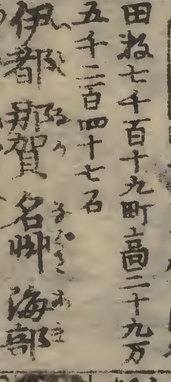
田ね七千百十九町 高二十九万

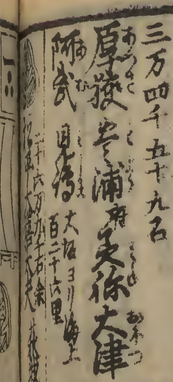
五千二百四十七石

伊都 那賀 名草 海部

在田 日高 牟婁







紀州 五
津島大
明神

紀伊 和歌山城 五十五万五千石

紀州之家臣

水野土佐守 三万七千石 新宮城

淡路 上管二郡四方一日 小上国田数二千八百七十町高六万三千六百七十石 津名 三原 領分

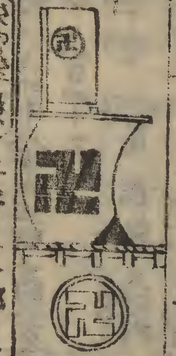
阿波 上管九郡四方二日中上国や 田数九千三百四十五町高廿五万二千六百七十石 名東 名西 勝浦 那賀 海陸百六十六里九町

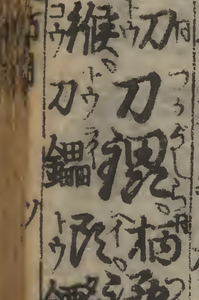
松平阿波守 二十五万七千六百石 徳島城

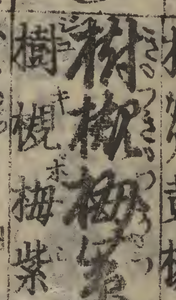
讃岐 上管十一郡東西三日大中国也 田数七千九百四十一町高十七万千八百十石

大内 辛川 三木 山田 香川 阿野 鵜足 那珂 多度 三野 刈田

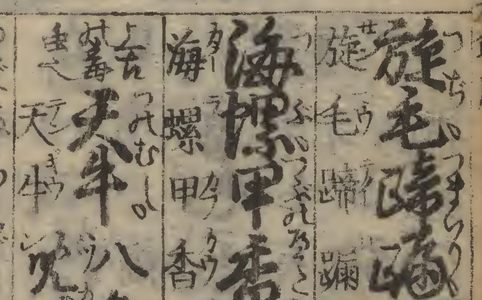
十二万石 松平讃岐守 高松城





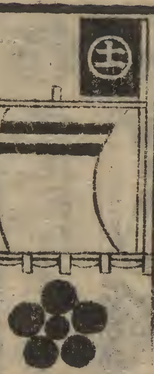


旋毛 蹄 旋毛蹄 海螺甲香 海螺甲香 虎斑 虎斑 鯛魚 鯛魚 鯛脾 仔鯛

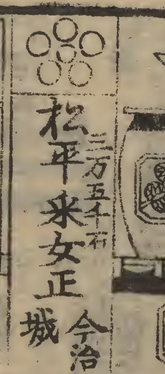


沙参 防已 防已 鳳仙花 蓬蘽 葛藟 葛藟 烏蘞莓 烏蘞莓 茅針 土筆 頭菜 蒲公英 錦荔枝 若葉 若葉 天牛 八角 尺蠖 天蠖 佛掌薯蕷 佛掌薯蕷 虫蝕 虫蝕 香蛸 香蛸 螺蛸 螺蛸 蛸 蛸

京極長門守 五万石余 城



京極壱岐守 多度津 一万石

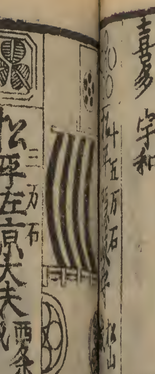


伊豫 上管十四郡 二日大中國也 田数一万四千八百廿五町 高八万千六百四十石

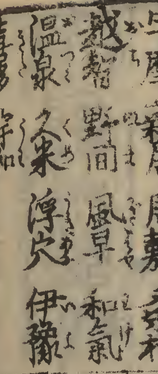
伊豫列

宇摩 新居 周敷 桑村 越智 野間 風早 和氣 温泉 久米 浮穴 伊豫 喜多 宇和

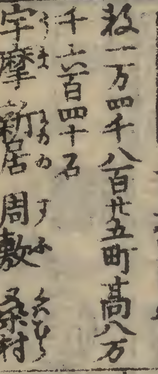
松平左京大夫 西条 城 三万石



松平来女正 今治 城 三万五千石



一柳庫次郎 小松 一万石



伊達遠江守 宇和島 城 十万石

弓

弦 一筋 弦八七筋

弓弦 一組 弦八筋

益

弦人 一篇 一張 決

拾弦 弽 掻 懸 弦巻

矧

矧引 射向 本筈 垂 加羽 矧 一 挟 矧 舟 一 艘 矧 舟

靫

靫 幸 紋 百十丈 艦

胡

胡 丈 乗 泥 重 藤 蟇 線 肩 鐘 華 鯨 鼓

征

征 矢 一 箙 一 張 決

箙

箙 一 腰 一 細

靶

靶 今 綱 細 紐 鈕 掾 掲 白

弽

弽 珠 玉 瓦 紡 糸 鍾 線 駝

弦

弦 刀 鋤 槌

鞆

鞆 延 金 金 具

梁

梁 斗 梳 皿 壺 畔 鉢

鍋

鍋 梳 四 手 一 鍋 土 竈 人 泥 製 人 夢

鍋

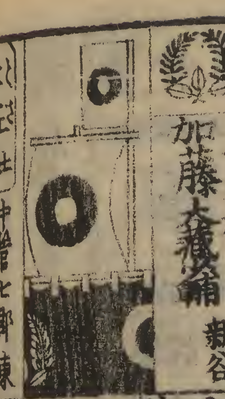
鍋 土 偶 人 泥 製 人 夢 土 偶 人 泥 細 工 に

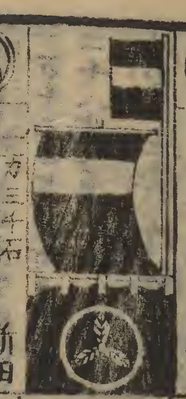
加藤遠江守城 六万石

伊達紀伊守 三万石

加藤泰寧 新谷 一万石

土佐 中管七郡 東西二日中上国 土佐守





松平土佐守 二十四万二千石 高知城

土佐 高岡 幡多 長岡 畑鴨 香美

山内遠江守 新田 方三千石

▲西海道 九箇国

筑前 上管十五郡南北四日中上国 田数一万九千七百八十町 高五十二万二千百十二石

怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟屋 宗像 鞍手 嘉麻 穂浪 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

永連 綿 別 脈 益 絵像 熟 観 相撲 橋

亜 粘 次 弛 辮 学 無 志 極 奉 幸 弁 料 算 益 手 司 物 主 掌 典 東 龍 費

加藤泰寧 新谷 一万石

土佐 中管七郡 東西二日中上国 土佐守

松平土佐守 二十四万二千石 高知城

土佐 高岡 幡多 長岡 畑鴨 香美

山内遠江守 新田 方三千石

▲西海道 九箇国

筑前 上管十五郡南北四日中上国 田数一万九千七百八十町 高五十二万二千百十二石

怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟屋 宗像 鞍手 嘉麻 穂浪 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

律 筆 律 筆 謹 慎 謹 敬 欽 従 謹 言 候 以 上

篠 寸 斗 伝 一 来 一 挽 一 突 倒 一 殺 突 倒

造 作 為 積 物 割 算 歩 掘 度 告 諭 託

仕 奉 書 改 信 板 行 橋 掘 橋

加藤泰寧 新谷 一万石

伊達紀伊守 三万石

加藤遠江守城 六万石

土佐 中管七郡 東西二日中上国 土佐守

松平土佐守 二十四万二千石 高知城

土佐 高岡 幡多 長岡 畑鴨 香美

山内遠江守 新田 方三千石

▲西海道 九箇国

筑前 上管十五郡南北四日中上国 田数一万九千七百八十町 高五十二万二千百十二石

怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟屋 宗像 鞍手 嘉麻 穂浪 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

永連 綿 別 脈 益 絵像 熟 観 相撲 橋

亜 粘 次 弛 辮 学 無 志 極 奉 幸 弁 料 算 益 手 司 物 主 掌 典 東 龍 費

加藤遠江守城 六万石

伊達紀伊守 三万石

加藤泰寧 新谷 一万石

土佐 中管七郡 東西二日中上国 土佐守

松平土佐守 二十四万二千石 高知城

土佐 高岡 幡多 長岡 畑鴨 香美

山内遠江守 新田 方三千石

▲西海道 九箇国

筑前 上管十五郡南北四日中上国 田数一万九千七百八十町 高五十二万二千百十二石

怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟屋 宗像 鞍手 嘉麻 穂浪 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

永連 綿 別 脈 益 絵像 熟 観 相撲 橋

亜 粘 次 弛 辮 学 無 志 極 奉 幸 弁 料 算 益 手 司 物 主 掌 典 東 龍 費

加藤遠江守城 六万石

伊達紀伊守 三万石

加藤泰寧 新谷 一万石

土佐 中管七郡 東西二日中上国 土佐守

松平土佐守 二十四万二千石 高知城

土佐 高岡 幡多 長岡 畑鴨 香美

山内遠江守 新田 方三千石

▲西海道 九箇国

筑前 上管十五郡南北四日中上国 田数一万九千七百八十町 高五十二万二千百十二石

怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟屋 宗像 鞍手 嘉麻 穂浪 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

永連 綿 別 脈 益 絵像 熟 観 相撲 橋

亜 粘 次 弛 辮 学 無 志 極 奉 幸 弁 料 算 益 手 司 物 主 掌 典 東 龍 費

加藤遠江守城 六万石

伊達紀伊守 三万石

加藤泰寧 新谷 一万石

土佐 中管七郡 東西二日中上国 土佐守

松平土佐守 二十四万二千石 高知城

土佐 高岡 幡多 長岡 畑鴨 香美

山内遠江守 新田 方三千石

▲西海道 九箇国

筑前 上管十五郡南北四日中上国 田数一万九千七百八十町 高五十二万二千百十二石

怡土 志摩 早良 那珂 席田 糟屋 宗像 鞍手 嘉麻 穂浪 夜須 上座 下座 御笠 遠賀

永連 綿 別 脈 益 絵像 熟 観 相撲 橋

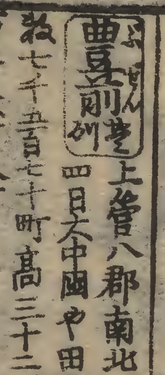
亜 粘 次 弛 辮 学 無 志 極 奉 幸 弁 料 算 益 手 司 物 主 掌 典 東 龍 費

松平義濃守 五十二万石余 福岡城

黒田甲斐守 五万石 秋月城

筑後瓶別 上管十郡南北 五日大中國田松 一万千三百七十七町 高三十万 二十八十九石

平原生業 竹野山岸 平井三踏 上妻下妻 山門三池 江戸ゟ海陸三百八十九里余



立花左近将監 柳川城 十九万九千六百石

乾 西水流灌園秧宝閣 信水堰灌園寝宝閣 梢也

聚輪奏 家

曹豆剛別 上管八郡南北 四日大中國や田 数七千五百七十町 高三十二万千六百八十石 田河 企救 京都 仲津 築城 上毛 下毛 宇佐 下関ヨリ小倉、三里七拾 海上百三十三里

小笠原大膳太夫 小倉城 十五万石

小笠原近江守 新田 一万石

奥平大膳太夫 中津城 十万石

稲葉備中守 臼杵城 五万石余

人倫

津社 祇園社 祇文 益

祝人 祠官 年老 朝祝 神人 まろ人 念志 損

涅槃像 寿老 年老 佛二味 損

補宜 朝 蓬頭 年齢 病熱發 紀 熱病 損

根 痛 盗汗 根津 来 病 根津 来 病 損

衣一貴老 衣一 貧光素 被 寒 臥具 熱 迫 損

暮一業 丹 煉酒熟湯 寒 佐 損

衣一紀 痛 病熱發 紀 熱病 損

蓬頭年齢 病熱發 紀 熱病 損

根 痛 盗汗 根津 来 病 根津 来 病 損

衣一貴老 衣一 貧光素 被 寒 臥具 熱 迫 損

暮一業 丹 煉酒熟湯 寒 佐 損

蛔 蝿 好 草木

女 貝合 蛔 蝿 好

子 越王 竹 益

蛔 蝿 好 草木

女 貝合 蛔 蝿 好

子 越王 竹 益

家 屋 器財

鉢 利平 峠 鼠 家 屋 器財

鏡 利平 峠 鼠

濃 菌 仏甲 器財

濃 菌 仏甲 器財

まろ 弓 根

まろ 弓 根

弓 猫 狗 鼠 家 屋 器財

弓 猫 狗 鼠 家 屋 器財

弓 猫 狗 鼠 家 屋 器財

三万二千石 松平河内守 城 大坂

一云 俊雄 上根 誇張 誠実 誠 拙 俗言 饒舌 熟 導 誘 快 拙 拙劣 拙速

二万五千石 久留嶋伊豫守 森

一万二千石 松平信濃守 府内 城

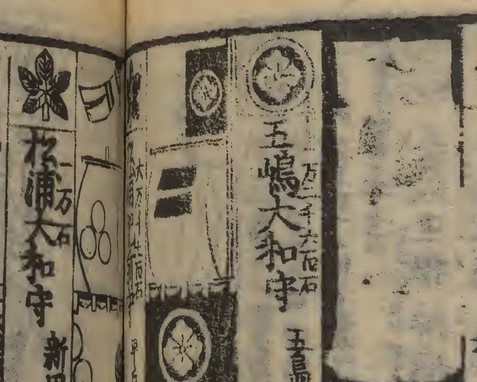
一万五千石 木下大和守 日出 城

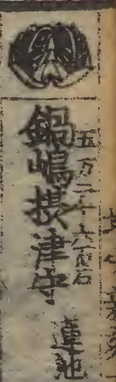
一 楽 観 客 会 集 楽屋 寝 一 論 一

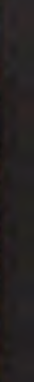
一 奔 石卿 湯 瞳 失 盗 出

一 落 一 給 一 陪 一 給 一 陪 一 給 一 陪 一

一 兎 一 起 上 魔 一 寿 仲 眠 瞬 瞬 瞬







○長寿御番所
墨 鍋嶋両家隔年

松平壱岐守殿頭 嶋原城

肥後 中管十四郡四方 肥
列 五日ゟ中間田数
二万三千四百六十二町高五十
七万二千九百八十石

玄名 ゟ 森 菊池阿蘇

合志 山本 飽田 託麻

益城 宇土 八代 天草

葦北 球磨

細川越中守 五十九万石余 熊本城

細川能登守 三万五千石 新田

相良壹岐守 二万二千石余 球磨 人吉

細川中務少輔 三万石 中上 長岡山城

風癮 痛 痛 痛

臼杵 二万石 稲葉丹後守 城 高鍋 三万石 秋月 黒田筑前守 城 延岡 七万石 内藤能登守 城 島津飛騨守 二万七千七十石 佐土原城

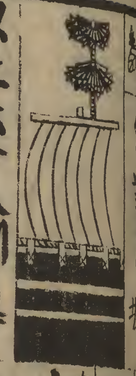
諸縣 小松ト モ江戸ヨリ海陸三百廿一里

児湯 那珂 宮崎

大隅 中管八郡 東西二日中上國 田数八千三百十八町 高十七万八百二十八石

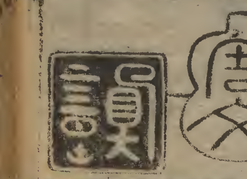
薩摩 中管十四郡四方二日中上國 田数五千五百九町 高飛一万五千二百五十一石

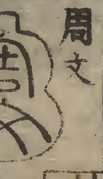
鮮魚 生肉 豆腐 油揚 納豆 豉 内藏 味噌 菜漬瓜 粕漬 熟



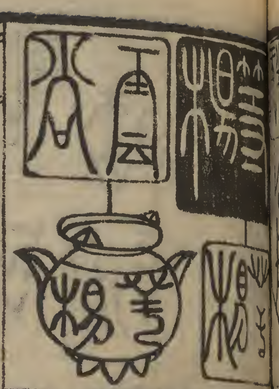
以上六十八州畢

本朝畫印譜





宗文



悠遠

悠　遠　ユウエン　ハルカ

悠遠能久

悠遠能く久し

悠遠

悠遠　ユウエン　ハルカ

悠遠

悠遠　ユウエン　ハルカ

悠遠

悠遠　ユウエン　ハルカ

牢 ラウ ロウ
牢獄 ラウゴク
牢舎 ラウシャ
牢中 ラウチュウ
牢外 ラウガイ
牢固 ラウコ
牢記 ラウキ
牢守 ラウシュ
牢約 ラウヤク
牢盟 ラウメイ
牢籠 ラウロウ
牢乎 ラウコ
牢然 ラウゼン
牢落 ラウラク
牢愁 ラウシュウ
牢騒 ラウソウ
牢騒人 ラウソウジン
牢騒客 ラウソウカク
牢騒家 ラウソウカ
牢騒士 ラウソウシ
牢騒子 ラウソウシ
牢騒者 ラウソウシャ
牢騒漢 ラウソウカン
牢騒連 ラウソウレン
牢騒輩 ラウソウハイ
牢騒党 ラウソウトウ
牢騒連中 ラウソウレンチュウ
牢騒連盟 ラウソウレンメイ
牢騒連合 ラウソウレンゴウ
牢騒連合会 ラウソウレンゴウカイ
牢騒連合会議 ラウソウレンゴウカイギ
牢騒連合会議所 ラウソウレンゴウカイギショ
牢騒連合会議所長 ラウソウレンゴウカイギショチョウ
牢騒連合会議所長官 ラウソウレンゴウカイギショチョウカン
牢騒連合会議所長官室 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツ
牢騒連合会議所長官室内 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイ
牢騒連合会議所長官室内外 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイ
牢騒連合会議所長官室内外人 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジン
牢騒連合会議所長官室内外人物 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツ
牢騒連合会議所長官室内外人物論 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロン
牢騒連合会議所長官室内外人物論評 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロク
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項目 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウモク
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項目次 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウモクジ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項目次第 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウモクジダイ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項目次第一 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウモクジダイイチ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項目次第一号 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウモクジダイイチゴウ
牢騒連合会議所長官室内外人物論評会議録事項目次第一号終 ラウソウレンゴウカイギショチョウカンシツナイガイジンブツロンピョウカイギロクジコウモクジダイイチゴウオワリ

牢獄 ラウゴク 舎 シャ 洛陽 ラクヨウ 中 チュウ 外 ガイ 雨 ウ 羅 ラ

生 セイ ショウ 牢 ロウ 獄 ゴク 門 モン

牢 ラウ ロウ 獄 ゴク 月 ツキ 来 ライ 年 ネン 月 ツキ 春 ハル

牢 ラウ ロウ 固 コ 蘭 ラン

牢 ラウ ロウ 記 キ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 守 シュ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 約 ヤク 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 盟 メイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 籠 ロウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 乎 コ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 然 ゼン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 落 ラク 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 愁 シュウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 人 ジン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 客 カク 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 家 カ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 士 シ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 子 シ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 者 シャ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 漢 カン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 輩 ハイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 党 トウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 中 チュウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 盟 メイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 次 ジ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 次 ジ 第 ダイ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 次 ジ 第 ダイ 一 イチ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 次 ジ 第 ダイ 一 イチ 号 ゴウ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 次 ジ 第 ダイ 一 イチ 号 ゴウ 終 オワリ 来 ライ 哲 テツ 喬 キョウ 卿 ケイ

牢 ラウ ロウ 騒 ソウ 連 レン 合 ゴウ 会 カイ 議 ギ 所 ショ 長 チョウ 官 カン 室 シツ 内 ナイ 外 ガイ 人 ジン 物 ブツ 論 ロン 評 ヒョウ 会 カイ 議 ギ 録 ロク 事 ジ 項 コウ 目 モク 次 ジ 第 ダイ 一 イチ 号 ゴウ 終 オワリ

等贋 等顔 等伯 局徳 周徳 秋月 雪林 祥啓 僧等揚 康西堂 松堂

年貢納之來會 往一生一憂 孔子 一前 一代 一由一歴 乱酒一舞

逆一世一世一主 一邦 一書 一通一世一曲一顛 翻一雑 盛

國一洋 一洲

鯣一虫一 吹一笙一落居一老一 一吟一漫 落居一著一馬

鰐一字一 一字一帖一索一書一巻一旨

涙一字一 礼拝一讃一敬一嘯 無聊次勢而無

一致一情一偏 以旨而 一讃一土被一見所宰浪 爛熳

一成老功一後一學一分

一度一

一妨一逆

一印閥入

乾坤

急雨村一 一雨村ハ 一晴 一雲大花

逆風村邨 邑郷曲驛地墓所松區 一岡

一城一馬舎歌一亭一椅一埋井一棟

一梁一棟武者屯 外飛 一棟 一締 一洋 麦

一名異 名梅壺 今之武者所

龍 義塚 無名異 名梅壺 今之武者所

周耕

宗淵

真能

東陽

真藝

山田道安

雪窓

古法眼元信

永仙卜号ス

狩野氏畫印譜

結勢正信

真相

建西堂

光起

永穆　之信　松栄　吉右京光信　右近孝信　振幽守信

雅樂之助　人長　方弘　一圀一条　村上一敏一圀梅渓　人

名ハ和光栄人徒多理ナキ事ハ此光ヲ以テ名トス

屋長九兵衛　痛ム　痛ム　痛ム

養朴 清水 清水 清水

う

乾坤

雲ノ上ノ中ノ春ノ雨ノ間ノ鴈

幻

巫ノ幻ノ術 氣ノ結ノ勿ノ毛ノ食 泡ノ軟 宜ノ哉 夢 絲ノ春ノ蠶

失

中ノ失ノ幸ノ失

白眞

某

梅春

春樊

休山

甫信

以下特製式

金玉仙

興意

重信

一溪重良

養拙

海北友松

山樂

探山

川素

桐雲 憲信 景信 辛信 桐春

一想

一ノ想ノ一ノ念ノ一ノ起ノ一ノ刀ノ一ノ筆ノ一ノ畫 一ノ智ノ一ノ性ノ一ノ刀ノ一ノ盡 一ノ筆ノ一ノ分別ノ一ノ意氣ノ一ノ差

罪

罪ノ人ノ不ノ起ノ罪ノ不ノ生ノ罪ノ不ノ滅

非

非ノ人ノ非ノ法 非ノ集 簇ノ六ノ箇敷 非ノ難

雜

雜ノ念ノ雜ノ毒 雜ノ穢

簪

簪ノ金ノ簪 簪ノ花

簇

簇ノ六ノ箇敷

氣

氣ノ結ノ勿ノ毛ノ食 氣ノ差 氣ノ韻

結

食

簡

難

憂

差

韻

氣

花

金

六

箇

敷

勿

毛

集

法

滅

起

念

智

性

刀

筆

盡

藏

分別

意

不

生

人

慶

慶雲圓 重寶 泰

慶ノ雲ノ圓 重ノ寶 泰ノ茂ノ世 泰ノ昌ノ歲

雲

圓

重

寶

茂

世

昌

歲

漂

漂ノ蕩ノ西ノ暉ノ岡 漂ノ泊ノ客ノ舟

蕩

西

暉

岡

泊

客

舟

投

投ノ機ノ味

機

味

熟

熟ノ虐ノ政ノ忘ノ恩

虐

政

忘

恩

賛

賛ノ幣

幣

向

向ノ寺

寺

看

經

書

讀

讀書 看經

格

格ノ氣ノ稟

氣

稟

格氣稟

話

話ノ安ノ言

安

言

徒

事

花

費

歩

生

賛

性

話安言 徒事花費 歩生賛性

交

交ノ友ノ一ノ人

友

人

髯

棚

氷

噤

交友一人 髯棚氷噤

八

格

藏

十

六

箇

敷

八格藏 十六箇敷

雲

雲ノ上ノ中ノ春ノ雨ノ間ノ鴈

上

中

春

雨

間

鴈

霧

雲上中春雨間鴈 霧

残

虐

残忍 虐政

忍

政

忘

恩

残忍虐政忘恩

賛

幣

向

寺

看

經

書

讀

讀書 看經

格

氣

稟

格氣稟

話

安

言

徒

事

花

費

歩

生

賛

性

話安言 徒事花費 歩生賛性

交

友

人

髯

棚

氷

噤

交友一人 髯棚氷噤

八

格

藏

十

六

箇

敷

八格藏 十六箇敷

雲

上

中

春

雨

間

鴈

霧

雲上中春雨間鴈 霧

王義之 王羲之 王羲子 書家 王羲之 王羲子 書家

海内人印譜 畢

投開胎産月分焼三度脇痛
股

和呻吟衆中益鼻亂一征治難一撰
呻 吟 療 声 後話打痛投傷一撰

溜病一度疫病名字起宮一作養一
同 病 漆 宇都宮 五田

生卜訪浦辻一ト云住海邊漆工雅
生 卜 部浦辻一上魚住海野水白

臼杵内海一田一山氏
有勅使村氏奈良松氏

拍裏袴神補狂紋帛卓圍 凡織
服 袴 裲襠羅紗帛卓圍 凡織

唯幕打掛緑紐垂 益筆織色書美之
帷 幕 打 緑 紐 垂 凡下伯濱美

溷飩一麥不托精米ヲ御一膳
溷 飩 一 麥 不 托 精 米

藍汚染
溷

綿裏表袴襠淮砂賜一綿
綿 裏 表 袴 襠 淮 砂 賜 一 綿

益筆織色書美之
凡下伯濱美之

姑獲鳥 牛 魚 特牛 牲 解 牛 羹 肉 羊 鼠 田 鼠 海鼠 鼠 肉 兎 焼 兎 羹 兎 肉 猫 猫 肉 人 一角獣 人 角 獣 苗 鰭 丁 魚 乙 魚 鯛 魚 鮫 魚 鰭 魚 海 鰻 鱧 海 鱧 鰭 魚 鰭 魚 鰭 魚

曾参孝経ニ曰ク身体髪膚之ヲ父母ニ受ケ敢テ毀傷セサルハ孝之始ナリ立身行道揚名於後世以テ顕父母孝之終ナリ夫孝ハ天之経也地之義也民之行也天地之経而民是則之ス

器財

海松柱　名ホ書棋　乙矢　拘束未　馬鬣松　五面　編笠　空穂　家　弓懸　矢壺　筆筒　扇　団

戦場ニ於テ敵ヲ討取リ首ヲ得テ実検ニ入ル時ハ先ツ其首ヲ洗ヒ清メ髪ヲ撫テ能ク結ヒ鬢ヲ掻キ上ケ口ニ含ミ薬ヲ入レ歯ヲ染メ鉄漿ヲ付ケ眉ヲ作リ化粧ヲ施シ其ノ後実検ニ入ルヘシ

雑談　碓氷峠　茶臼　碾磨　石臼　碓　搗　薬研　臼　杵　擂鉢　擂粉木　擂木

雑談ハ碓氷峠ノ関守ノ如シ

羅紗　羅宇　雁皮紙　雁首　雁金　雁高紙　雁皮紙ノ略　雁書　状ノ異名　雁ノ使　雁ノ便リ　雁ノ玉章　雁ノ文　雁ノ信　雁ノ音　雁ノ声　雁ノ翼　雁ノ足　雁ノ行列　雁ノ棹　雁ノ列　雁ノ乱レ　雁ノ別レ　雁ノ帰リ　雁ノ来ル　雁ノ鳴ク　雁ノ渡リ　雁ノ北ヘ帰ル　雁ノ北ヘ行ク　雁ノ北ヘ渡ル　雁ノ北ヘ飛ブ　雁ノ北ヘ帰ル　雁ノ北ヘ行ク　雁ノ北ヘ渡ル　雁ノ北ヘ飛ブ

雁ハ北ヘ帰ル

雁ハ北ヘ行ク

雁ハ北ヘ渡ル

雁ハ

老熟孔八みさゝけ一ろう父母ま
妻かろくかうそゝけ一ぶふ七十
ふれともろ父母なくとも全かり
しろそれもろ老と見しかへ父
母ろけと勤てそうろうせひ
うろく事と仕まこ事小云都の
ろれどまし小人ハ敬まそな
しろう敬くろくハ食とそろう
てこそこ咲ろろまて事
ま沈しろうくく父舞老
とやくなひなりてそはんし
しろうろ老ろうれし

益有酒号漏作一情飛佳

一孤一ぺ
有縁一頂天一妙
無一落特変一頂天一妙

一恨怨憤悩
恨怨憤悩一中憂愁患右流左止陣階

一拘一束一律
後詰一影一暗一指一援背向護

一怪話一新
怪話一新
後詰一影一暗一指一援背向護

一艶麗嫩歌
艶麗嫩歌
艶麗嫩歌

唐天人ハ唐ヶ崔南ヶおろし
姑の云孫夫人ようくて玉巻く
姑と老て歩かく食事くの
キーなくふくろうのよ胡々乱と
ふくそ生ひくれバて和
妻のこたくきるそ後姑病
み姑し我よむごとそ孫佐
伯てもつそいそ抓く天まと
今ふくそ孫ろうハ伯と嘯美
人ろまの伯養うてれろ孔
くハろのよ孫ろ年夫人とまの
ろくろ孫ろ

稼穡懼 猶 猴 蟲 蠢 蠕 蠢 蠢 蠢

乾坤

云 こゝ 京洛カウ 三室ヤ 一ツ 二ハシ 有おゝ 雅ミヤ 雲クモ 一ツ 雨アメ 雪ユキ 一ツ 霽ハレ 晴ハレ 長ナガ 閑ノドカ

暴風野分 嵐野ノ 野ノ 原ハラ 邊ホトリ 郊ノ 郊ノ 外ハヅレ 北キタ 野ノ 原ハラ 邊ホトリ 郊ノ 郊ノ 外ハヅレ 益 郊ノ 東ヒガシ

煙烟燻 狼ノロシ 煙ケムリ 烽ノロシ 燧ノロシ 軒ノキ 端ノキバ 益 平タヒラ 野ノ 曠ヒロ 下シタ 一ツ 村ムラ 一ツ 妻ツマ 聯ツラナル 榜ツラナル 軒ノキ 東ヒガシ 北キタ

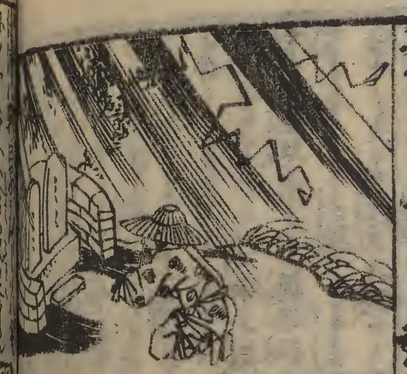
顛風 楓カヘデ 楠クスノキ 楓カヘデ 樹キ 紅クレナヰ 葉モミヂ 一ツ 紙カミ 一ツ 舒ノベ 蕚カミ 石ハシ 碑ブミ 石ハシ 文ブミ 石ハシ 碣ブミ 石ハシ 表ブミ 石ハシ 誄ブミ 石ハシ 銘ブミ 石ハシ 誌ブミ 石ハシ 墓ハカ 石ハシ 姓ウヂ 名ナ 石ハシ 農ノウ 家ヤ 民タミ 百姓ヒヤクシヤウ 門カド 海ウミ 邊ホトリ 後ウシロ 涙ナミダ

附 添ソヘ 状フミ 一ツ 附 憑タノミ 一ツ 咒 祖ノロヒ 事コト 咒 詛ノロヒ 通トホ 會カイ 焼ヤク 一ツ 伽ギヤ 藍ラン 草ソウ 履ワラヂ

人倫

農 春ハル 人ヒト 一ツ 夫ヲトコ 一ツ 民タミ 百ヒヤク 姓シヤウ 伏フセ 一ツ 武ブ 士シ 能ヨク 化ケ 一ツ 業ワザ 麻アサ 一ツ 苧ヲ 一ツ 書カク 一ツ 墨スミ 客キヤク 後ノチ 夫ヲトコ 輪ワ 一ツ 游アソビ 民タミ 子コ 沈シヅム 林ハヤシ

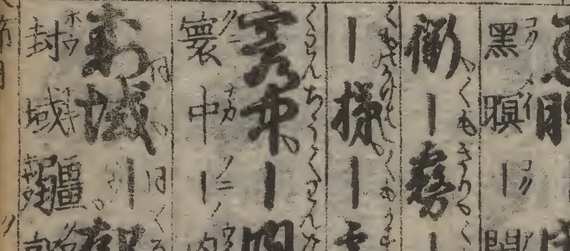
戸ト 牖マド 牕マド 支 門カド 戸ト 脣クチビル 龍ノド 結ムスブ 喉ノド 吃ドモル 會カイ 厭アキ 獣ケモノ 肉シヽ 骨ホネ 筋スヂ 血チ 一ツ 汁シル 膿ウミ 一ツ 膿ウミ 血チ 一ツ 汁シル 觸サハル 髏ドクロ 益 殿シンガリ 血チ 衣コロモ 食クヒモノ 魚サカナ 殿シンガリ

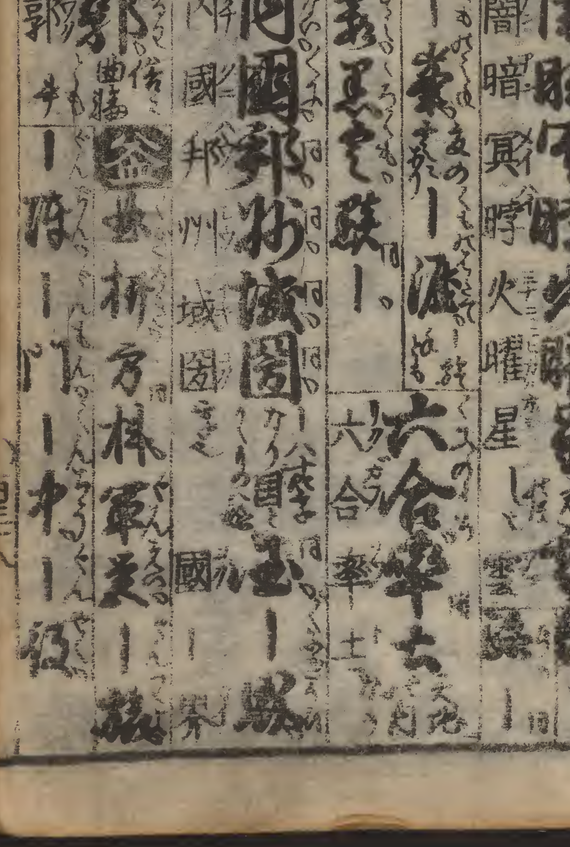


しめの物。納豆。斗目織。斗目織。
斗目織。納豆。
納豆。
納豆。

歌詞 面物の 近難依春拭巾言已産
覗 闇半 離飲呑拭巾宣曰
陳伸舒展延生 臨一 格則法
儀而已耳 髄挙白 後台 程無 熨
法規則式典範憲程遵脳北 小過院
絶倒 盈縮延但一 滞産引

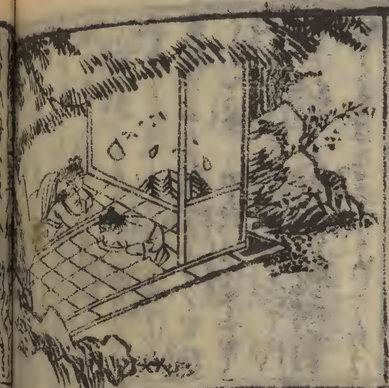
猟人も弓とりあへず射ふせて
必死となりし





山 さんみち 山道 とうげ 峠 空地 路傍 休憩所 茶屋 馬 駕籠 人足 雲助 会所 往来 旅人 乞食 盗人 追剝 山賊 狼 熊 猪 鹿 猿 狐 狸 兎 鼠 蛇 蝮 蜥蜴 蛙 蝦蟇 蝸牛 蜘蛛 蟻 蜂 蝶 蜻蛉 蚊 蠅 蚤 虱 蚯蚓 蛍 蟋蟀 蟬 蚯蚓 蜈蚣 百足 蚰蜒 蜘蛛 蟻 蜂 蝶 蜻蛉 蚊 蠅 蚤 虱 蚯蚓 蛍 蟋蟀 蟬 蚯蚓 蜈蚣 百足 蚰蜒

元日 一日 二日 三日 元旦 元朝 元服 元服 元服



盂蘭盆會 二月十五日 花時 二月 花時 三月 花時 期 一月 草 津 一 觀 月暮 古 昔 昨 昨 一 元年 紀元 月 日 晴 雲 收 元 年 紀 元 益 月 行 動 學 校 授 業 藤 棚 地 祇 園 祭 神 輿 社 大 高 神 宮 志 原 益 田 孔 雀 明 王 紅 蓮 大 一 眞 蓮 一 降 伏 事 業 孔 雀 明 王 元 興 寺 惡 者 退 治

一女一軍 名 天主 口言 天下 口宣 王ば 口軍 隧御傳

孝君信 辛 君臣 花族 等 公方家國守 君

代一司 倫人 元祖 外一 一 戚愚父 一 代一司 一 一 一

牧諸侯管領 寡人 君子 一君 一君 郡

一監一 一 一

陸續を異れ孫籠ようく情
さよ多藏はして天文まさんと
よる天出來の國九紀れ妻術が方
ゆかぬ仕様もるって様ようう
指二枚ぐうれ中せう妻術こ
ぐうそ先ひれ妻決お
て毋ふれ んんなよってかんて
こうそまべ吉術と手もの法生
れくく加ーて先んいと答て旦
そもよ對るのれとめくれ死

煤ーー答ー号ーー石窟は掩に杜に雑
屋ーー角 吻 吏はるーーる皆福ーー
上口緊急脣薄粉唇吻箔に

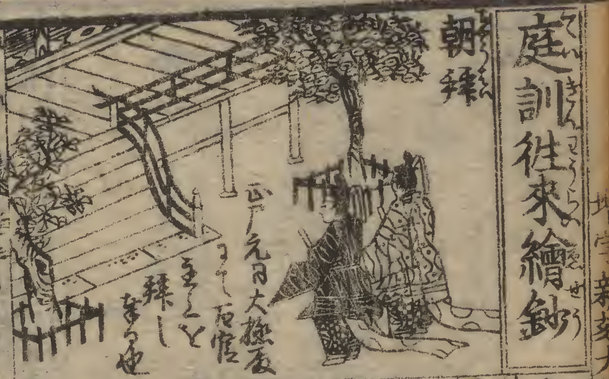
激肉雉よに緊毒脅鴻毒鹿吻毒蟲まる
肉笛 凍 月水種瘍屎糞胃盲

睛鴛珠睫子福眠子盤毒毘盤
晴烏 珠瞳子旌眼黒髪鬢ーー蹤跟接

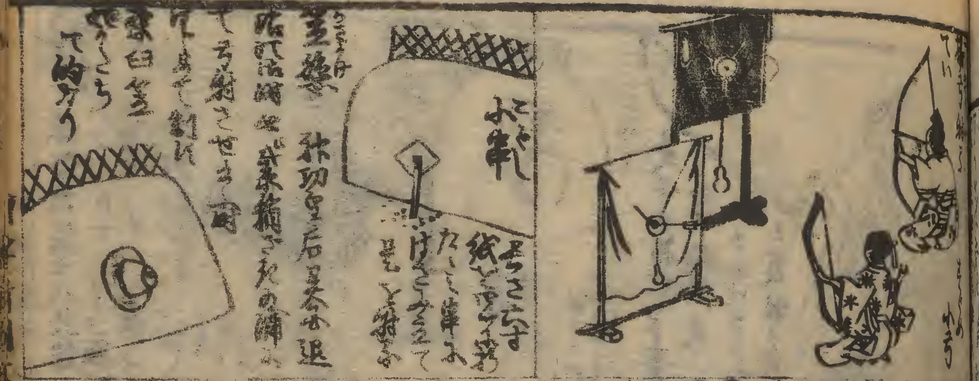
睨螺髪ーー胜 課癖 瘍 益

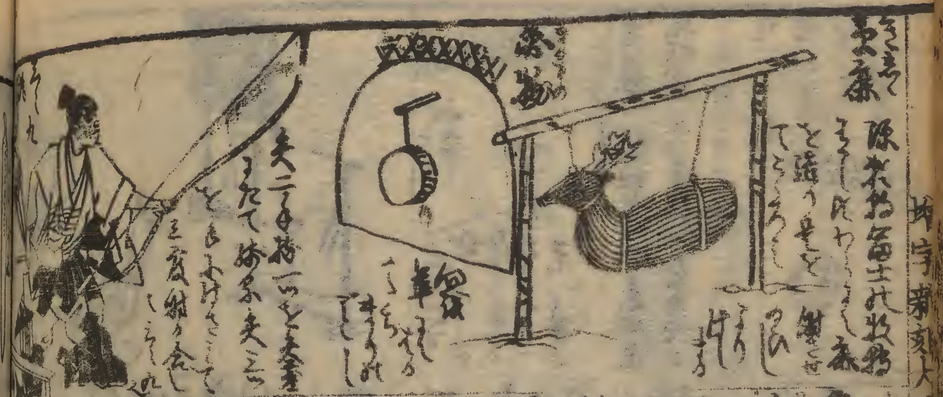
睚不淫
旋ーー

次第ニ重ク成リ食事ノ味ヲ知ラズ
宵ノ間ニ少シ粥ヲ食シ夜ニ入テ
ハ水ヲ飲ムノミ
日ノ下ニ
郡
熊谷窪田久連松ーー岡崎
谷窪田久連ーー留島
来石海ノ
鴻 百濟工藤 補代ーー掫 絡組 綾 綵
戸 勅修寺七 益 栗栃ーー生九 金橋
寸 丑 分 唐 田 衣 紐帯 紋 絵 殺ーー死 草 壁
背 疲 乳 経 掛 絡 組 綾 綵
綵 綵 綵



亜麻　九献　食物　蕎麦　葛饅頭　麪　粉
粟稠　九献　食物　蕎麦　葛餅　麪　粉
艾葉餅　藥　酒黒米糯食　奴餞
供御菓子　餛子　茶食　下口香料　紫
氣形　鶴　天鵞　鳧　水鶏　秋鶏　角鷹　鵰　家鶏　雉
雀　鳳　友　雀　孔雀
鮭　白　鱒　紫　馬
氷糖　苦酒　敗酒　莖漬　蘿　九業
海鼠　腸　粉
海月　水母　明　水母　白
九万　四海
鏡　蜘蛛　網　蟲　蜘蛛　糞　蜘蛛　蜂　蜻
蠅　蟲　蛾　蜻
勝　杏　代　烏　馬　鏃　鳥
天狗　面　柿　実　鵜　鳥　兎　鳥
雉　豆　鳥
井　水
蓼　本　蓼　虫　蓼　根　蓼　草
栗　毛　栗　栗　栗　栗
曲　蕎麦　香　蕎麦　菌　蕎麦　菌　栗　年　栗　蕎麦
押鳥　米　鵜　鳥　栗　鳥　黄　菌





棗 原名加乃美 [illegible]

棗 參昔 常

果呉竹 [illegible] 果呉竹算

一枝一秘 [illegible]

櫚 [illegible] 櫚 [illegible]

柘榴 山榴 柿 [illegible]

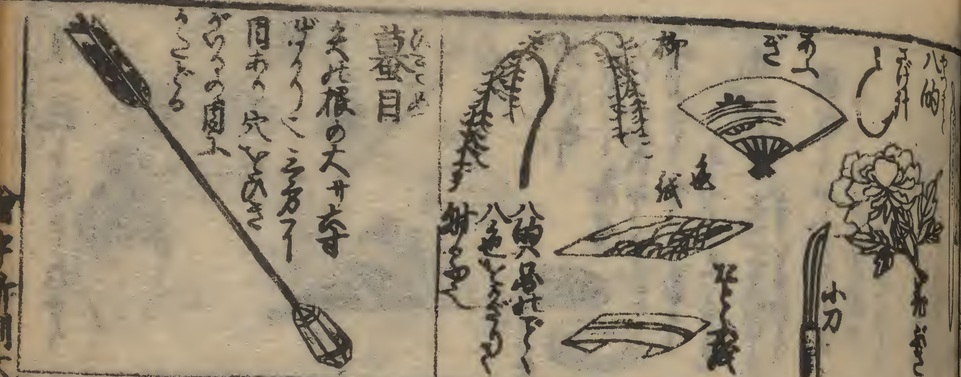
麦奴 麥奴 黒

麦門冬 麥門冬 [illegible]

[illegible] 花鳥

[illegible] 渠 [illegible]

[illegible] 仁紅



[illegible] 吉祥草 矢苅

[illegible] 草擂申 [illegible]

[illegible] 九方形 [illegible]

[illegible] 鞣 [illegible]

[illegible] 子樗瓦燈供 [illegible]

一程一箱そのさうれう

賭ものに出物

小皿

扇

施政哥

みよの春

根本哥

御祓のやまぢの紙花のさしこ

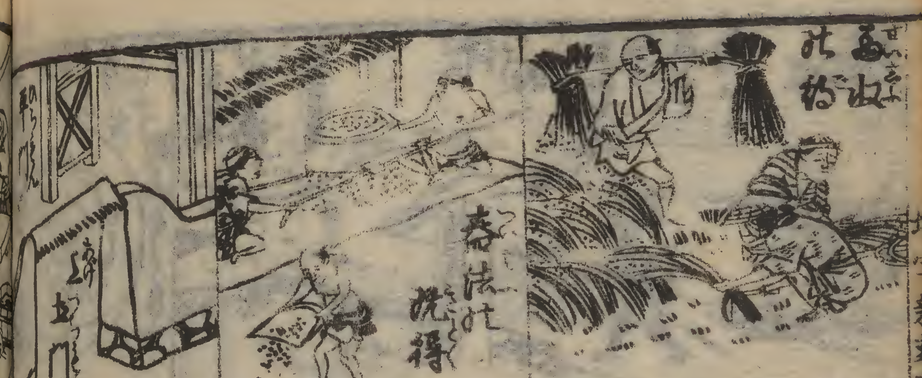
棺桶 棺桶 **檜笠** 管笠 **青苔緑花押** 青苔緑花押 **車屋** 車屋

丸車 丸車 **一輌** 一輌 **一盃** 一盃 **一蓋** 一蓋 **一組** 一組 **一軸** 一軸 **一独** 一独 **一軒** 一軒 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軒** 一軒 **一数** 一数 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軒** 一軒 **一軸** 一軸

記一之 記一之 矢足輪 矢足輪 **夫馬** 夫馬 **鞍** 鞍 **綿** 綿 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸

車 車 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸 **一軸** 一軸

**



悩ーム不若ラーム一歯ーヲ
悩ム　心ヲ苦ム

半ーム一度ーヲ失ーヒ一期役ヲ過ス一ヲ
半ハ　一ハ言ナリ　失ヒ　期役ハ過ス文ナリ一ハ状ナリ

国家ニ一ヨ
国ハ家ナリ

一ヨ
ハ急ナリ一ハ当ナリ一ハ書ナリ

一ヨ
ハ夫ナリ

一ヨ
ハ聞ナリ一ハ見ナリ緩急ナリ一ハ諄ナリ

一ヨ
ハ功ナリ一ハ徳ナリ一ハ力ナリ果ナリ一ハ報ナリ一ハ化ナリ

廉ー美ヲ外ニ一ヨ
廉ハ美ナリ一ハ席ナリ一ハ盟ナリ雪ナリ一ハ誓ナリ一ハ恥ナリ一ハ廣大ナリ

ム云ム合ー一ヨ
ハ会ナリ一ハ合ナリ一ハ恩ナリ一ハ言ナリ一ハ博ナリ一ハ観ナリ一ハ念ナリ一ハ法ナリ一ハ勧ナリ一ハ進ナリ一ハ化ナリ一ハ祝ナリ一ハ法ナリ一ハ祝ナリ

学ー名ヲ
学ハ

術ー勲ヲ
術ハ勲功ナリ一ハ績ナリ一ハ状ナリ一ハ口ナリ一ハ惜ナリ一ハ繰ナリ一ハ返ナリ一ハ転ナリ一ハ引ナリ

ヨ一ヨ
ハ舞ナリ一ハ賦ナリ一ハ配ナリ一ハ崩ナリ一ハ頽ナリ一ハ隤ナリ一ハ壊ナリ一ハ下ナリ

ヨ一ヨ
ハ曲ナリ事ナリ一ハ舞ナリ

ヨ一ヨ
ハ降ナリ一ハ潜ナリ一ハ碎ナリ一ハ摧ナリ一ハ折ナリ一ハ廃ナリ一ハ朽ナリ一ハ腐ナリ一ハ敗ナリ一ハ悔ナリ一ハ酌ナリ

汲ヲ
汲ハ

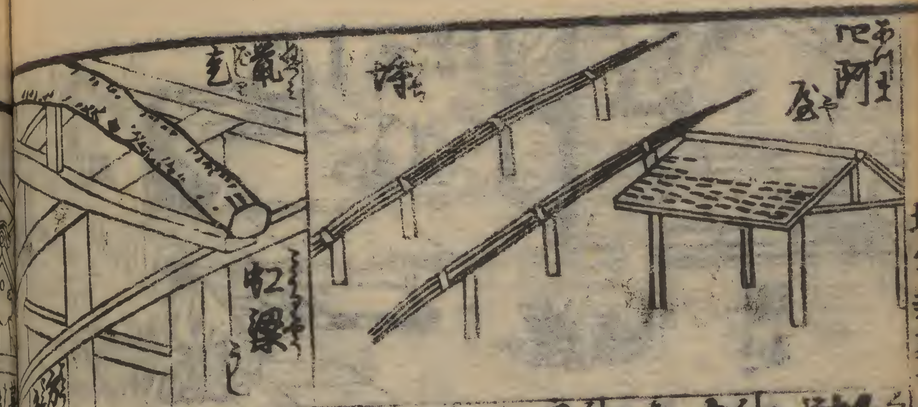
ヨ一ヨ
ハ交ナリ一ハ叉ナリ一ハ交ナリ

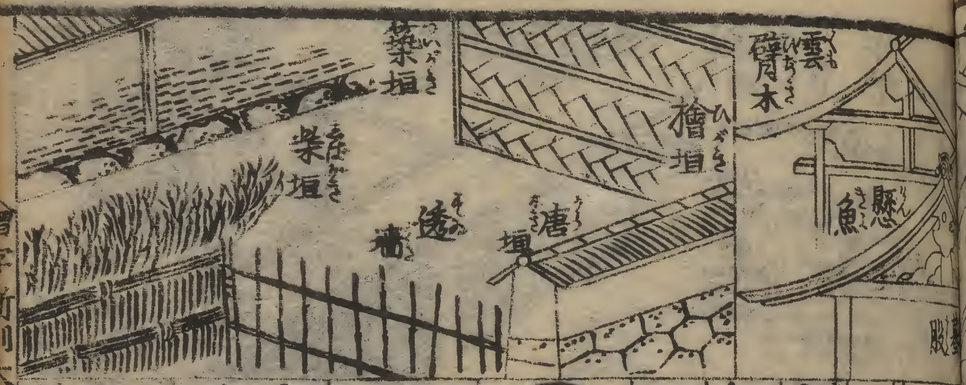
ヨ一ヨ
ハ脚ナリ一ハ口ナリ一ハ説ナリ一ハ傳ナリ一ハ決ナリ

ヨ一ヨ
ハ投ナリ一ハ括ナリ一ハ攏ナリ一ハ続ナリ一ハ覆ナリ一ハ顛倒ナリ一ハ企ナリ一ハ皇ナリ一ハ元ナリ一ハ来ナリ一ハ祖ナリ

ヨ一ヨ
ハ興ナリ一ハ嘯ナリ一ハ鏃ナリ一ハ経ナリ一ハ狂ナリ一ハ猖ナリ一ハ比ナリ一ハ方ナリ一ハ角ナリ一ハ寛ナリ一ハ顙ナリ一ハ力ナリ

ヨ一ヨ
ハ望ナリ一ハ心ナリ一ハ草ナリ一ハ卧ナリ一ハ労ナリ一ハ倦ナリ一ハ如ナリ一ハ件ナリ一ハ科ナリ一ハ料ナリ一ハ過ナリ





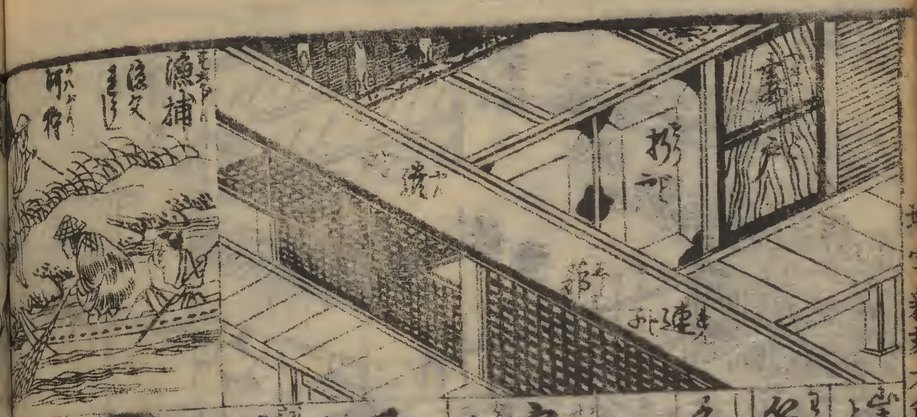
や

乾坤

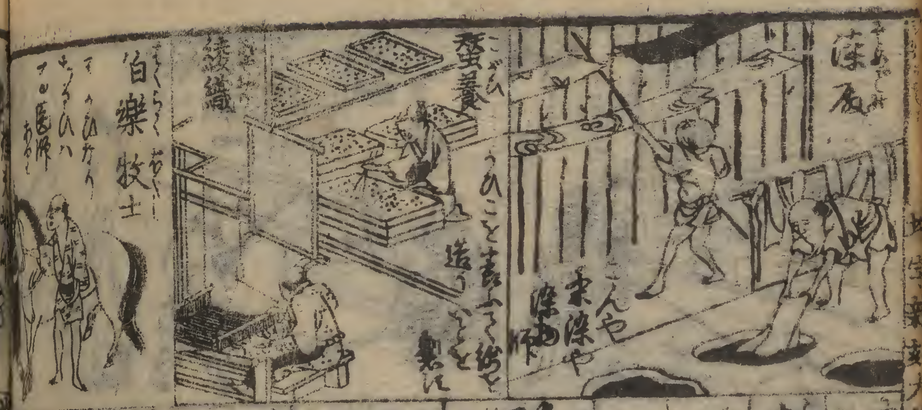
陽

陽

陽鳥　陽谷　羊頭　陽無　陽復　晴　晴嵐　晴雨　晴天　晴曇　晴陰　晴明　晴朗　晴雪



速決案山洞ー山焼春水
矣ー眠　連岡山焼遷木
亀谷野徑ー亭火田藥園畑薄埃土
宅ー地筆　宅ー屋敷官署物ー館
屋形宇屋屋根ー仏宿舎ー旅戎樓
閑ー寂ー造高舎沢橋　城楊
柵欄數ー竹柵ー欄藪　魚菜呼馬臺名
益大和ー本郡ー村落門ー日本八洲ー陸ー海八
極造ー戸屋ー扇琴山陸ー海八十洲
中ー氣弥生
中ー氣彌生
ー月ー月　カミナヅキ
ー月ー月　シモツキ
弥永　八通
凶夜陰ー分ー前ー半ー
八千代ー石万代陽春
ー十巣ー石日
益ー月ー日ー陳
ー月ー日ー陳
ー復　ー餘　ー年ー楼屋
書父入　朝孫光　十日山海空
書八海波　十九日
ー光阪　九月九日　山口祭　関係
神祇　社祠廟八
石万弥ー
百万神ー
劔宮　北天
疫神瘟司山神ー
疫神福司山弥ー
靈八邪持　鏡
益　石土八十島祭
流極る疫又明王美味



人倫

官位

素

陽明殿殺人所由

爲政以徳譬如北辰居其所而衆星共之

養父一母一子義一三従第五

孫族縁男寡婦嫁一僕下女夫人傭

鰥男寡婦嫁一僕下官矢人傭

工雇人

客作兒奴僧山賊一伏一轉

奴僮

人名

雑子家累廣醫神舎宇庄

雅子

公

男八十歳人

公

士一人一生一子一病役

人名

治病俳優

人名

日本武尊陵墓

楊雄

支躰

斜眼歌曰

耶輸陀羅妃

疾病

瘍

力疫

疫病瘟一流行傷寒

疫病

腫瘍悪瘡

人名

楊梅瘡悪瘡

火傷

腫瘍一瘡

公

湯治

毒邪吠色沢

名所

八十一翁

井山縣夜須八代

安藝國佐伯郡山縣

楊梅一毒一薬

公

八重櫻 櫻梅 梅 梅花 梅園 梅林 梅干 梅酢 梅鉢 梅鉢草 梅鉢紋 梅鉢模様 梅鉢形 梅鉢紋 梅鉢模様 梅鉢形 梅鉢紋 梅鉢模様 梅鉢形

小野名所哥

加錦著 胡錦箭筒 一具 一端泊矢布嚢

椿樫欅桜桐 又射ル矢ノ一叉ノ字ノ一疵ノ一軍ノ一往ノ一号ノ一楽

栢松杉檜 鳴箭ハ的ノ後ノ一矢ノ一鏃牙ノ一弓ノ一弦

楊弓 楊弓櫻舩潜 魚又夜光珠烙印

梅桃雪雷 串鮫鋼鑵薬ノ一瓷鍋釜子林檎盃碗

柳楊梔花 炭火 鞘ノ一琴和琵琶鑓銃子鑓攣烙

椋梧桐棕 欅木 輪ノ一車ノ一

檜杉柏板 稍寝薄 薄微約束ノ一諸役義ノ一替焼

桃燎杖棒横 縫繕無方便疎放量為遣

梅俊海晩楸 灸山気向優美艶 安易楽

縮揚揚湯 寧賤 人ノトヲカル

雇傭 倩養育鞠食 豢 犬ノ一 和穆 諧

椋梧楸桐 椋ノ一鳥ハ雌雄ノ一ツガヒヲ離レズ

柘榴柿 ゆくハけれかうえんハいたづら

桜桃梅杏 みハ生つけてくだものにきてかざしけるのゆゑハさやかなるハつまをなすこゝろ

桃燎杖棒横 おハつもひづつけ合ハつまをなすこゝろ

梅俊海晩楸 おハなよ人のおもてるこゝろ

縮揚揚湯 ちゞまるハ人のこゝろやしき

雇傭 倩養育鞠食 豢 犬ノ一 和穆 諧

椋梧楸桐 椋ノ一鳥ハ雌雄ノ一ツガヒヲ離レズ

柘榴柿 ゆくハけれかうえんハいたづら

桜桃梅杏 みハ生つけてくだものにきてかざしけるのゆゑハさやかなるハつまをなすこゝろ

桃燎杖棒横 おハつもひづつけ合ハつまをなすこゝろ

梅俊海晩楸 おハなよ人のおもてるこゝろやしき

縮揚揚湯 ちゞまるハ人のこゝろ

雇傭 倩養育鞠食 豢 犬ノ一 和穆 諧

椋梧楸桐 椋ノ一鳥ハ雌雄ノ一ツガヒヲ離レズ

柘榴柿 ゆくハけれかうえんハいたづら

桜桃梅杏 みハ生つけてくだものにきてかざしけるのゆゑハさやかなるハつまをなすこゝろ

桃燎杖棒横 おハつもひづつけ合ハつまをなすこゝろ

梅俊海晩楸 おハなよ人のおもてるこゝろやしき

縮揚揚湯 ちゞまるハ人のこゝろ

雇傭 倩養育鞠食 豢 犬ノ一 和穆 諧

柔軟輭媾和解動頓矢猛心一遉

破壊敗毀弊手巧拙劣

益 許文恵春夜

語ハナシ一言ヒトコト哥俳倘彷徨省

言詈喧嘩

演ズル平耶暗撃靖晏妊娠妻ムカエ

巳止罷歇已哉

満月幾望待霄月烏暗細沙

坤 乾 海

断ル絶ル汚濁ヲ布ヲ敷ク一座ヲ歓ヲ尽ス一盃ヲ

門衛敷簡白

簡ハ竹ノ札ニ書ス文字ヲ

帯孫屁筒尾

益 荏苒一文字ニ月日ヲ空シク費ス

錨揺囲望ム縫向枝条

益 荏苒一文字ニ月日ヲ空シク費ス

間ハ門ノ中ニ月ノ光ヲ見ル

間橋棲桟

料拱闥閣也小キ牧馬城汗遠途

梁橋ノ一ツ

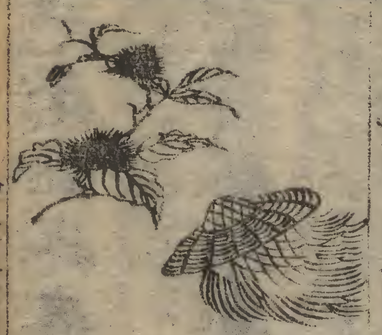
間ハ門ノ中ニ月ノ光ヲ見ル

政所 役人ノ執務スル廳

曲徑獨窓

簡ハ竹ノ札ニ書ス文字ヲ

碧 青色



碌碌凡庸ノ人ヲ指ス

碌碌庸劣

宗宮宥安宣

宥ハ寛ナリ

末未賣買

末ハ未ニ同ジ

疱瘡 疵疥瘊瘢 ―秋―冬 ―年 ―春 ―日 ―昨 ―前 ―年 ―異 ―日 ―周歳 ―勝

麻痺 磨滅 磨礪 貓 ―輪 ―年 ―正午 ―亭 ―雛 ―子 ―目猫 ―松阿

栗 栗悪 要 ―害 ―家 ―外 ―弟 ―松尾 ―乞 ―打 ―名 ―神 ―社 ―松尾

―山 ―畏 ―田 ―明神 ―鞠神 ―末社 ―孫

姉 ―子 ―婿 ―禁 ―厭 ―猿 ―去 ―実 ―本 ―祭 ―紀神會 ―符 ―季

利 ―支天 ―礎 ―那 ―夫人 ―卍 ―愛 ―葉 ―落 ―焼 ―一郎 ―末

倫 ―父 ―母 ―妣 ―孫 ―子 ―離 ―縦 ―父 ―母 ―妣 ―孫 ―子 ―孫

館 ―侯 ―伯 ―子 ―男 ―宝 ―孫 ―寵 ―主 ―東京 ―侯 ―伯 ―子 ―男

磯 砌 砌 礎 ―石 ―礎 ―辺 ―築 ―垣 ―築 ―山 ―築 ―地 ―築

笹 ―竜 ―葺 ―蔵 ―舟 ―蔵 ―屋 ―蔵 ―造 ―蔵 ―元 ―蔵 ―人

鞠 ―勧 ―鞠 ―鞠 ―場 ―鞠 ―部 ―鞠 ―人 ―鞠 ―足 ―鞠 ―躬

銭 ―銭 ―亀 ―銭 ―形 ―銭 ―占 ―銭 ―湯 ―銭 ―別 ―銭 ―箱

時 ―侍 ―時 ―侍 ―従 ―侍 ―医 ―侍 ―講 ―侍 ―読 ―侍 ―臣

脇 ―指 ―脇 ―差 ―息 ―脇 ―道 ―脇 ―腹 ―脇 ―目 ―脇 ―役

―夫 ―妻 ―七 ―父 ―一 ―妻 ―一 ―妻 ―一 ―妻 ―一 ―妻 ―一 ―妻

―人 ―一 ―男 ―一 ―人 ―一 ―男 ―一 ―人 ―一 ―男 ―一 ―人 ―一 ―男

眼精ノ脹 眼精ノ疱 瞼腫 眼瞼肉瞤 外ノ眼膜 眼瞼胸瞤 眼瞼沿脹 眼目覩沿脹 股傍盲目 股脇盲目 督盲人夢遺 極歯齦 有ノ吐涎有接ノ堂 眉ノ楠 開眉横ノ無 愛嬢髄 髪髻鬟 體ノ疼 浦ノ波ノ会ス渕 ノ波志楠ノ褐ノ 浦ノ一会馬淵 一魚ノ一下ノ二人 住署曲閑ノ ノ里小浜正本魚ノ毛利九 万年馬ノ 毛ノ一筋激 ノ物差幕慢ノ一絲線蚕綿ノ幕標緒ノ左 絲線蚕綿ノ幕標緒ノ左 ノ物差幕慢ノ一絲線蚕綿ノ幕標緒ノ左

裁裁截載 都鄙郡郷邪 暁暁曉曙 ノ物差幕慢ノ一絲線蚕綿ノ幕標緒ノ左

氣形

灰鶉鶴 鶴鵠鶴 鶉豆飯粉餐 毒ノ袋 猛虎ノ鬥 猫猿魅魑魚鮫鱒魚 竹蝶馬 竹蝶考 蘭親寝 蝶ノ牝 致奴ノ牧 牧猴牛 牛斑 牛絲蝶 洗浪撮 撮影 太神楽丸鞘 右袖ノ丸 純白ノ赤ノ玉ノ美 ノ書翔鶚 翔ノ袋 饅頭籠餅 餅豆飯粉餐 毒ノ袋 猛虎ノ鬥 猫猿魅魑魚鮫鱒魚 竹蝶馬 竹蝶考 蘭親寝 蝶ノ牝 致奴ノ牧 牧猴牛 牛斑 牛絲蝶 洗浪撮 撮影

草木

菽 大豆 黄一 藿 萁 莢 麻 枲

粟 真桑瓜 瓠一 瓜 胡瓜 孤時草 十寸穗薄苦

竹 楹 桂 木天蓼 松一 倭一 黄一 檜 杜仲 薜荔 本 檀 杜仲 薜荔 茄 烏 柏 荔 檳榔 椰子 螺 蠃 草 番木鼈 鵝 鴨 菜 海人草 蒟醬 胡椒 蔓 荊 子 梢 蔓荊 實 蒺藜 蔓 菊 花一 株 冬 胡麻 黄 茱萸 莉花 蒜 麥門冬 胡椒 蔓

菜

葵 莧 蕹 菜 蕪菁 蘿蔔 薤 蒜 韮 芸薹 芥 蓼 蓼一 蓼 蓼 蓼

物模様 横巻 黄一 未書 枕絵 春画一 宮図

纏 俗 紀旗 眉 箱 友 脣一 手刀 開 連

勅 勅使 勅命 勅許 勅諚 勅撰

守袋 守刀 守護 守護職 守護代 守護大名

髪剃 髪置 髪結 髪結床 髪結銭 髪結職

鑒 図 萬力 無 舞鑓 船 茹 環 盆 圓一 幾仔

枕 枕絵 枕元 枕屏風 枕草子 枕言 枕詞

生 後 巻 機 曝 蟠 車 絞 車 花 巻 車 桜

新 新地 新年 新春 新造 新聞 新聞紙

森 始 亀 本 舟 前 陰

黒 黝 如 轟

男 黝 如

鹿 鹿角 鹿鳴館 羊羹

板 板行 版 版図 版木 版元 版籍

講 満 足一 遍一 更一 坐一

欠一 欠伸 欠落 欠如 欠損 欠点

願一 散一 酌 萬燈 歳楽一 劫一

葉 仮 名一 稀一 分一 未世一 代一

法一 法一 法一 法一 法一 法一

一 決一 期一 書一 派一 流一 學 陽氣

一心一 勝 慢 妄想一 執一 語一 証一

足 猛 威一 悪一 勢 申 白 謁 啓 告 奏 言

上 啓上 啓一 謝一 葉一 様一 筆

見 猛 威一 悪一 勢 申 白 謁 啓 告 奏 言

上 啓上 啓一 謝一 葉一 様一 筆

沢水城森 雨馬
沢ヤ開ー往 申開ー請ー解ーそー下申上候
ヤくヤ入 在ー意前後ー方ー廣ー
栗毒西東 左右袖
東半甲年成成
已己巳巳
空窓寵寵
屋居尼願願

縫繕細結綱
紡績紬編絃
紬捲紬軸
雄雄雪雪雪
雄雄増盆加倍任信在坐回廻舞ヘ
稼幕ー お 繋係役招ー石 麻毛物 傷
稀希物少竿儲設招 召 勝
傷悪悪傷 相移ー義堂移
優賢愈ー劣勝負ー相紛ー敷無ー
後任官司松 而已全完全繕ー
續臣等詞 漂 而已全完迷惑繕ー
正ー変ニ正ー 学実術
方當適轉宛ー 伴 學先待
後任運納官
俟後遅 方捲巻ー 亦復也貶

細綢綾紋縫 觀音寺 宇衛護貧宅漫ー心時 纏

練綿綢縛紅 業絡紆黄縁扶疎眠閒荒 蓋明怕ー

繰綿雞雛翻 幻日睡眠今小毛頭滅 邪

都區〃幻 實夢轉借跨洹速卒早未日撃ー瞬

寒夢純信陵 駿真宇周遭迂遠輪番連坐

乾坤 乾

乾坤天地玄黄景星ー雲ー輦牛星

地下界煙地下界煙烟徹ー封ー窓墳

玄剤 女開癌ー桁楣

松楠幡招 景星ー雲ー輦牛星

受惑ー小斗斗柄建先北斗ー柄 元氣災異

坤

坤為地 地下界煙烟徹ー封ー窓墳

地雷復 雷在地中驚直同心結九ー圓圍

地天泰 天地交 泰景勝 烟景勝

雷地豫 豫ー卿招 烏蛛

澤地萃 萃集 僊物 搏 聖

地風升 升ー起翠ー窓牖

地山謙 謙徽ー封ー窓墳

地水師 師衆 訶 大ー発 来ー

地澤臨 臨滅 濃

鷺鷗鵝鵞

つくねんとして夜の更ゆくを知らず

鶺鴒鴻鵠時鳥

鶴鵐鴨鳧鵜

狸狢狐猫猪

蜘蛛蝙蝠

蚯蚓蝸牛蟷螂蝶

蜻蛉螢蟋蟀蚤

蝨蚊蚋蚤蚉

蠅蚋蛆蚓蚯蚓

蝿蚋蛆蚓蚯蚓

蝗蚱蜢蚯蚓

蝗蚱蜢蚯蚓

蝸牛蟷螂蝶

蜻蛉螢蟋蟀

継 けい つぐ
継母 継父 継嗣 継室 継妻 継承 継続 継目 継子 継母 継父 継嗣 継室 継妻 継承 継続 継目 継子

綿 めん わた
綿糸 綿布 綿花 綿密 綿綿 綿羊 綿織物 綿糸 綿布 綿花 綿密 綿綿 綿羊 綿織物

維 い
維新 維持 維新 維持

緒 しょ お
緒戦 緒論 緒戦 緒論

綾 りょう あや
綾織 綾織

綜 そう
綜合 綜合

綴 てつ つづる
綴字 綴字

緑 りょく みどり
緑色 緑色

練 れん ねる
練習 練習

縄 じょう なわ
縄文 縄文

縦 じゅう たて
縦横 縦横

縫 ほう ぬう
縫合 縫合

縮 しゅく ちぢむ
縮小 縮小

繁 はん しげる
繁盛 繁盛

繊 せん
繊維 繊維

織 しょく おる
織物 織物

繕 ぜん つくろう
繕う 繕う

繰 そう くる
繰り返す 繰り返す

糸 し いと
糸 糸

糊 こ のり
糊 糊

系 けい
系統 系統

紀 き
紀元 紀元

約 やく
約束 約束

紅 こう べに
紅白 紅白

紋 もん
紋章 紋章

納 のう おさめる
納入 納入

紙 し かみ
紙 紙

級 きゅう
級 級

素 そ
素 素

紫 し むらさき
紫 紫

細 さい ほそい
細い 細い

終 しゅう おわる
終わる 終わる

組 そ くむ
組 組

経 けい へる
経済 経済

結 けつ むすぶ
結ぶ 結ぶ

絵 かい え
絵 絵

給 きゅう
給 給

絶 ぜつ たえる
絶える 絶える

統 とう
統 統

絹 けん きぬ
絹 絹

継 けい つぐ
継母 継父 継嗣 継室 継妻 継承 継続 継目 継子 継母 継父 継嗣 継室 継妻 継承 継続 継目 継子

綿 めん わた
綿糸 綿布 綿花 綿密 綿綿 綿羊 綿織物 綿糸 綿布 綿花 綿密 綿綿 綿羊 綿織物

維 い
維新 維持 維新 維持

緒 しょ お
緒戦 緒論 緒戦 緒論

綾 りょう あや
綾織 綾織

綜 そう
綜合 綜合

綴 てつ つづる
綴字 綴字

緑 りょく みどり
緑色 緑色

練 れん ねる
練習 練習

縄 じょう なわ
縄文 縄文

縦 じゅう たて
縦横 縦横

縫 ほう ぬう
縫合 縫合

縮 しゅく ちぢむ
縮小 縮小

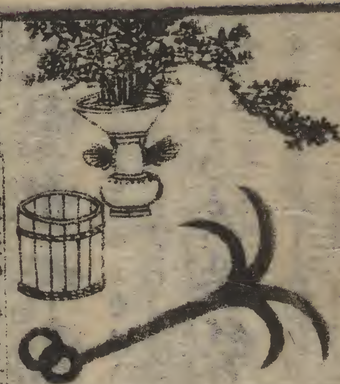
繁 はん しげる
繁盛 繁盛

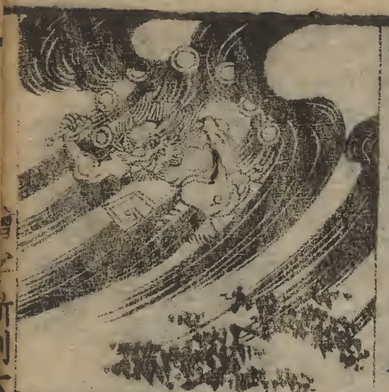
繊 せん
繊維 繊維

織 しょく おる
織物 織物

繕 ぜん つくろう
繕う 繕う

繰 そう くる
繰り返す 繰り返す





人

人 ジン ニン ひと

人倫

人倫 ジンリン

人身

人身 ジンシン

人參

人參 ジンシン

人中

人中 ジンチウ

人事

人事 ジンジ

人情

人情 ジンジヤウ

人間

人間 ジンカン

人家

人家 ジンカ

人物

人物 ジンブツ

人氣

人氣 ジンキ

人參

人參 ニンジン

人參湯

人參湯 ニンジントウ

人參養榮湯

人參養榮湯 ニンジンヨウエイトウ

人參敗毒散

人參敗毒散 ニンジンハイドクサン

人參湯

人參湯 ニンジントウ

人參養榮湯

人參養榮湯 ニンジンヨウエイトウ

人參敗毒散

人參敗毒散 ニンジンハイドクサン

仁

仁 ジン ニ

仁術

仁術 ジンジユツ

仁義

仁義 ジンギ

仁和寺

仁和寺 ニンワジ

仁和寺法師

仁和寺法師 ニンワジホウシ

仁和寺芋

仁和寺芋 ニンワジイモ

仁和寺蕨

仁和寺蕨 ニンワジワラビ

仁和寺大根

仁和寺大根 ニンワジダイコン

仁和寺菜

仁和寺菜 ニンワジナ

仁和寺蕪

仁和寺蕪 ニンワジカブ

仁和寺胡桃

仁和寺胡桃 ニンワジクルミ

仁和寺慧

仁和寺慧 ニンワジエ

仁和寺草

仁和寺草 ニンワジソウ

撒欵 撒欵梨

逐雖 逐雖猶說

個俗 個俗儀付 伽

偏僻 偏僻便俾倪

按 按院淫祀

痛痛 痛痛痛痛

筆 筆管節筒 筒 一名一尺 足

海月 海月鼠 海老 海老

鹽窠 鹽窠海鼠 海鼠

水水 水水本本大大

風雨 風雨雷 物屋雷

板 板建盞 臨時

上 上堅魚 或名 改

威 威樂 名

刀 刀疊 指 指尺 嫉妬 嫉妬 檢地 檢地帳 間竿 丈量 竿 竿尺

界 界畦 畔 罰 罰 罰 罰 一紙 裱眼紙 歌集 一紙 書狀 一紙

量 量 量

鶏冠花。時候ノ
花。

花瓶。瓶子

澤瀉。慈姑

金銭花。金法花

美人草。女郎花

石竹草

石榴花。

凡凡楽楽。

白玉花。白粉花

鶏冠花。時候ノ花。

一事 見物 三聞 二分 一解 一識

慳貪 貪欲

一向 結構 願 一念 一緑 一擬 一偽

一刀 一見 一地 一関所 一略 一字 一格

一而 結構 一気 一句 結構 一孫 一偽

一向 一着 一直 一拙 一用

根 一性 一元 一本 一源

段 一里 一界 一悔 一怠 一契約 一話 一計 一略

策 一会 一議 一談 一論 一説 一書 一筆

一事 一論 一議 一説 一書 一筆

物 一気 一象 一色 一兼 一備 一帯

一権 一柄 一威 一興 一顕露 一密

一向 一着 一直 一拙 一用

一事 一論 一議 一説 一書 一筆

一物 一気 一象 一色 一兼 一備 一帯

一権 一柄 一威 一興 一顕露 一密

一而 結構 一気 一句 結構 一孫 一偽

一刀 一見 一地 一関所 一略 一字 一格

一向 一着 一直 一拙 一用

根 一性 一元 一本 一源

段 一里 一界 一悔 一怠 一契約 一話 一計 一略

策 一会 一議 一談 一論 一説 一書 一筆

一事 一論 一議 一説 一書 一筆

書札認方心得之事

〇一事物語ふくめ
右拔こゝかしこ
ひらくなれバ
あの字ハつゝしみ
〇進物ハ
一倍雅ニかゝく
事
ひやかしハ
なれバ民間
おそれ
〇社寺
極上
用捨おもふ

會 ㊀物 ㊁と一 婚姻 慢健 氣 現銀 愚俗 樂 氣球人 獵 險 蓋 刪 刊 賢察一 慶賀一 愚一 慮一 厳 軒 命一 科一 密 橋 雜 愚 省 消 滅 法令 册子 册 勝 有不 降 服 富貴 轉 變 汚 瀆 墨 劃 墨 墨 墨

つゝ 雨墨 國 強事 叫ぶ 孫 云 後 一 走
郷 舊 里 往 彈 申 明 再 辻 深 谷 嬉 一 幽

一 津 一 田 弘 湾 景 舩 船 着 深 江
津 渡 一 路 舳 岸 場 頭 協 泊 舩 繋 深 橋 船 子 深

渡 一 詰 舩 着 舩 江 繋
渡 一 路 舳 岸 場 頭 協 泊 舩 繋

墓 古 墳 一 塚 景 致 風 景 勝 一 故 官
墓 古 墳 一 塚 景 致 風 景 勝 一 故 官

城 一 城 洛 室 陰 一 枯 井 故 宅 家
城 一 城 洛 室 陰 一 枯 井 故 宅 家

舊 屋 宅 廬 廊 板 踏 梁 地 陰 凡
舊 屋 宅 廬 廊 板 踏 梁 地 陰 凡

桑 國 称 冨 士 山 一 峻 一 嶺 支 英
桑 國 称 冨 士 山 一 峻 一 嶺 支 英

冬 一 月 一 日 愛
冬 一 月 一 日 愛

舊 年 既 朔 旁 死 魄 二 朏 七
舊 年 既 朔 旁 死 魄 二 朏 七

日 試 筆 初 舊 年 既 朔 旁 死 魄 二 朏 七
日 試 筆 初 舊 年 既 朔 旁 死 魄 二 朏 七

武 陽 一 府 一 硬 多 生 花
武 陽 一 府 一 硬 多 生 花

峡 一 戸 佑 芳
峡 一 戸 佑 芳

不 成 就 日 次 伏 陰 一 処 文
不 成 就 日 次 伏 陰 一 処 文

月 或 こ 事 を 元
月 或 こ 事 を 元

二 日 一 一
二 日 一 一

二 月 一 夜 月
二 月 一 夜 月

時候

冬 一 暖 一 雪 美 冬 月 一 日 愛

試 筆 初 舊 年 既 朔 旁 死 魄 二 朏 七

夜 不 成 就 日 次 伏 陰 一 処 文 月

拂 暁 未 明 復 半 始 二 日 一 一

讀 書 始 二 月 一 夜 月

○雨名雅致と名を乎
作りてそ雨名義ある
ひと雨名を考なくを
うく手へるゐなり
○作雨足ことなくは
手べうんん作雨足仕と
うくべし
○先時服物仕作れ
字かゝしこと又時服と
八日月初日より五月四日
まで給五月五日より八
月毎日まで雖ふ九月
日より翌年二月晦
日まで袷衣と雖ふ
○雨名雅致と名を乎
作りてそ雨名義ある
ひと雨名を考なくを
うく手へるゐなり
○作雨足ことなくは
手べうんん作雨足仕と
うくべし
○先時服物仕作れ
字かゝしこと又時服と
八日月初日より五月四日
まで給五月五日より八
月毎日まで雖ふ九月
日より翌年二月晦
日まで袷衣と雖ふ
○雨名雅致と名を乎
作りてそ雨名義ある
ひと雨名を考なくを
うく手へるゐなり
○作雨足ことなくは
手べうんん作雨足仕と
うくべし
○先時服物仕作れ
字かゝしこと又時服と
八日月初日より五月四日
まで給五月五日より八
月毎日まで雖ふ九月
日より翌年二月晦
日まで袷衣と雖ふ
○雨名雅致と名を乎
作りてそ雨名義ある
ひと雨名を考なくを
うく手へるゐなり
○作雨足ことなくは
手べうんん作雨足仕と
うくべし
○先時服物仕作れ
字かゝしこと又時服と
八日月初日より五月四日
まで給五月五日より八
月毎日まで雖ふ九月
日より翌年二月晦
日まで袷衣と雖ふ
○雨名雅致と名を乎
作りてそ雨名義ある
ひと雨名を考なくを
うく手へるゐなり
○作雨足ことなくは
手べうんん作雨足仕と
うくべし
○先時服物仕作れ
字かゝしこと又時服と
八日月初日より五月四日
まで給五月五日より八
月毎日まで雖ふ九月
日より翌年二月晦
日まで袷衣と雖ふ
○雨名雅致と名を乎
作りてそ雨名義ある
ひと雨名を考なくを
うく手へるゐなり
○作雨足ことなくは
手べうんん作雨足仕と
うくべし
○先時服物仕作れ
字かゝしこと又時服と
八日月初日より五月四日
まで給五月五日より八
月毎日まで雖ふ九月
日より翌年二月晦
日まで袷衣と雖ふ

九月 十二夜 仏生会 八日 競渡 竜車 菖蒲 菊
同日 依忌 高士 濃 六月一日 ものいみ 小倉 菊 重陽
朴 祭 九月八日 吹革 秋 鹿 角 仙 鞭 歳 牛 仙
八日 礼納 菓子 供 鹿 茸 化 粧 仲
不 法 田 奏 七日
祇神 吉玉井社 福禄
寿 上寿 普賢 菩薩 薙 大士 建 三まい 伝 大
上寿 普賢 菩薩 薙 大士 建 三まい 伝 大
蚕 蟻 社 会人 将軍 布留社 布留 八幡 鞭 宮 崎 八幡 番
蚕 蟻 社 会人 将軍 布留社 布留 八幡 鞭 宮 崎 八幡 番
睛 森 社 滋賀 布留 大和
睛 森 社 滋賀 布留 大和
を 記 勅 書 靈 廣田 大 玉 串 武神 社 会 社 会 社 会

○活套をとるまでくり
だし方は何ぶんにも
なりうものの活套などう
ごとし
○その尾能相添る秘方
紫なごくりつるやうな
べし武士なれば活くる
虱の中あるをそれとて
とりすてうつくしきうつ
ら虱
○ほそ針もてつきあけ
水ぬきをとりて
ふたゝびつきあけ
水ぬきをとりて
ふたゝびつきあけ
水ぬきをとりて
ふたゝび

礼難ノ如ク事シ
ク謝礼ヲ云ヘテ
あざやかなお
無沙汰ノ如ク事ヲ
〇其時ニ至ルマデハ
何カ事ヲ
ンヤウニ聞テ
敬ヒ
ヲ
外ナリ
ヘ
ク
ナリ
〇
ヲ
ヲ
ヲ

○息災 息災延命 ○昭々 昭々乎 ○小字 小字小倩 ○大 大きゝ 大小 ○犬 犬猫 ○木 木綿 木履 ○仏 仏具 仏壇 仏檀 ○仏桑花 佛桑花 ○扶 扶持 ○藤 藤紫 ○狼 狼藉 ○天 天地 天晴 ○天竺葵 ○技 技術 ○竹 竹馬 竹刀 竹筒 竹木 竹林 竹葉 竹箆 竹箒 竹簀 竹垣 竹竿 竹細工 竹屋 竹藪 竹子 竹の子 竹の皮 竹の節 竹の根 竹の葉 竹の秋 竹の春 竹の雪 竹の露 竹の雨 竹の風 竹の声 竹の音 竹の色 竹の影 竹の煙 竹の月 竹の花 竹の実 竹の枝 竹の幹 竹の皮 竹の節 竹の根 竹の葉 竹の秋 竹の春 竹の雪 竹の露 竹の雨 竹の風 竹の声 竹の音 竹の色 竹の影 竹の煙 竹の月 竹の花 竹の実 竹の枝 竹の幹 ○倩子 倩子 ○桂 桂木 桂樹 ○薬 薬種 薬屋 薬箱 薬研 薬缶 薬鑵 薬湯 薬袋 薬指 薬師 薬師如来 薬師堂 薬師寺 薬師瑠璃光如来 薬師瑠璃光仏 薬師瑠璃光 薬師瑠璃 薬師 薬 ○楊梅 楊梅瘡 楊梅皮 楊梅 ○梅 梅干 梅酢 梅漬 梅雨 梅花 梅林 梅園 梅の花 梅の実 梅の枝 梅の幹 梅の皮 梅の節 梅の根 梅の葉 梅の秋 梅の春 梅の雪 梅の露 梅の雨 梅の風 梅の声 梅の音 梅の色 梅の影 梅の煙 梅の月 梅 ○牛 牛馬 牛車 牛飼 牛小屋 牛の角 牛の皮 牛の肉 牛の乳 牛の骨 牛の毛 牛の尾 牛の足 牛の目 牛の口 牛の耳 牛の鼻 牛の歯 牛の舌 牛の喉 牛の胸 牛の腹 牛の背 牛の腰 牛の尻 牛の股 牛の膝 牛の脛 牛の踵 牛の爪 牛の蹄 牛 ○心 心地 心得 心遣 心配 心持 心底 心根 心臓 心中 心労 心痛 心労 心 ○軟 軟弱 軟膏 軟骨 軟風 軟水 軟石 軟土 軟泥 軟砂 軟 ○桑 桑畑 桑園 桑の木 桑の実 桑の葉 桑の枝 桑の幹 桑の皮 桑の節 桑の根 桑の秋 桑の春 桑の雪 桑の露 桑の雨 桑の風 桑の声 桑の音 桑の色 桑の影 桑の煙 桑の月 桑の花 桑 ○離 離別 離縁 離散 離合 離れ 離れ離れ 離れ島 離れ山 離れ家 離れ座敷 離れ屋 離れ 離 ○塩 塩梅 塩辛 塩水 塩気 塩鮭 塩鯛 塩鰯 塩鰹 塩鯖 塩 ○数子 数子 ○五 五月 五月雨 五月晴 五月闇 五月人形 五月幟 五月 ○豊後梅 豊後 ○梅 梅干 梅酢 梅漬 梅雨 梅花 梅林 梅園 梅の花 梅の実 梅の枝 梅の幹 梅の皮 梅の節 梅の根 梅の葉 梅の秋 梅の春 梅の雪 梅の露 梅の雨 梅の風 梅の声 梅の音 梅の色 梅の影 梅の煙 梅の月 梅 ○風 風雨 風邪 風呂 風呂敷 風呂屋 風呂桶 風呂場 風呂焚 風呂釜 風呂蓋 風呂 風 ○蘭 蘭草 蘭 ○不断桜 ○普賢象 ○山吹 山吹色 山吹 ○麻 麻布 麻糸 麻縄 麻 ○倉 倉庫 倉 ○栄 栄華 栄 ○花 花瓶 花 ○科 科人 科 ○厄 厄年 厄 ○薬 薬種 薬屋 薬箱 薬研 薬缶 薬鑵 薬湯 薬袋 薬指 薬師 薬師如来 薬師堂 薬師寺 薬師瑠璃光如来 薬師瑠璃光仏 薬師瑠璃光 薬師瑠璃 薬師 薬 ○神 神風 神 ○為 為替 為 ○教 教訓 教育 教 ○法 法華 法 ○利 利益 利 ○蓮 蓮華 蓮 ○華 華美 華 ○果 果物 果

同線注文おかしく校別
云ふ一ふたなら書一種
くさ多きなり
おくりまた又お同さ
二所ふうべんし外れ
手数しして欠下ら
きなしまもまた一重ふこ
所も出そはさなん
ふうもも陸ふう
直し
○ふ及半言法事三
おおだんなくさうくへ
りのふ及さの何ふう
ふくうる外
○一般に法ふ

仏あきバもとうきなき
何かう半くへふうく
半ふ数なり
○同出友法優
なくへんれるとふも同
ぶんかりふ味をきこ
しふう
○ふ仏ゆ上法ふく出
くあふ得うかう上法
ふふ不出法生法
上法ふ事かうふ
は半べうん
○新聞琴未ゆたう
めうハおまお処とこんん
仏かんそうくまこかき我

船風鈴一琴箏馬船舟敵船舶艇
楼船一舟底一深一枚小窓一
舟網一水
揺船舟舟溝北筆一停泊信一沖ふ船の
舟哥歌乃梶楫縁
高蓋の節籠鞭笠又合札簡牌子牓
舟風帯北驚燕包代風袋一物と
銀會風帯
帯梶縄一爐雪洞薫籠衣箪笥吹流野襖號
縄目錨節巻剃薬管鳥鐘文
琳菜経書琴
覆手土掘子鏡奋簀策幸挟
門風爐
古董一名
金ゆ廃銅一鐵蝶
覆輪深履敷礫磨槽又舟ふ一
醜
ふ
機具
古書古道一令
庭前一鐵縁令
弾松虫一名一箏候典古事記候
鶏鳴文子直事梧陳要布名
今一
箏
船
舟
舟
舟

あかるくも卑下ていふ
ことし人みるをよよの快
なり
辱やなどしきべくしく
○画事ばうハきべ
うべくそう称れ画表載
ハ筆業ハ画事なとうろ
くだし
○晴やそうふ天幸など
し雅名ハ一通
ハきべくしく
手たべ二所三所ず
ましへく手だし
○清献ハ私方へ来ぬる
てとてなべくハきべくしく
ハ清献ハそれ
うハきべくしく五ぢん
ありのしきるも名
とくだし
○ヤ人に活礼ハ事
用事ありてなくなう
べきれけらハ事まぶろくなう
手たべ二所三所ず
ましへく手だし
○清祝ハ何くと送ろ
とまあこの一ぢをきく

承仏指姿
縦不借
旧教
婦人三従
量数
婦人三従
語
不去
共吏三年之変
前貧賤後富貴
不要
不取
将四天
王
四教
五等
七去
武経七書
文房四友
紙筆墨
徳
功
容
不孝
不通
不信
不義
不思議
不得心
不作法
不参用
不知案内
不犯
不意
不生
不足
不備
不幸
不才
不覚
不快
不実
不礼
不和
不興
不肖
不届
不定
不味

具
敵
浄
思慮
覚
吉
朕
得
作
法
器用
知
案内
図
犯
意
生
足
備
幸
才
覚
滅
桑
実
心得
和
臨
肖
届
定
味

超先代也至于四
知矣故名之曰
其子孫之意也
○出一本作
出礼記中庸

○出一本作
出礼記中庸

出字部 廿四畫

贊應擧動止舉止
○次第也
○付託也
○出一本作
出禮記中庸

○密接一切百事
敬愼之意
○小祀八一書二出

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

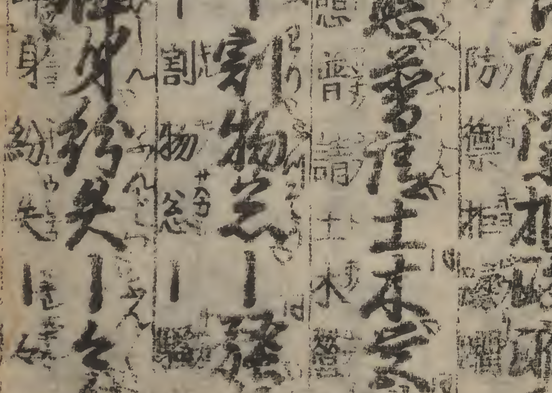
出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

出字部 廿四畫

なしと云へハ後ろめ
一二ふうへし
○俗ニ云ヤモト出ル
動ニ陰徳善悪有
おなじ、ことくしん下
有ことくもつて知
ル果報有ル前へなく
ハ果報なしと云
ことくしく俗
○又俗ニ物ごとに
く説ある組ことを
世ふうといふ也
るとあやまりたとへ
ハ前のそく住もの
又ハ先祖ゟ伝ル
俗ニいふくせ
ことお会ふ事
一ツ外ニ又
祝言ニ花ヲ
ハ外ニ云ふ伝
服式事ニ
ハ外ニ云ふ伝



之用也〻
○清気山水之気也
此作法之要
法在於分金
分金之要
在於認龍
○認龍
龍有起伏
有変換
有真有假
有順有逆
有生有死
有住有去
有来有不来
有回頭有不回頭
有出有不出
有入有不入
有開口有不開口
有合有不合
有情有不情
有貴有不貴
有富有不富
有吉有凶
有福有不福
有壽有不壽
有貧有不貧
有賤有不賤

ようそうそおおお

佐ふ虫そうまく　おお

札虎に**陳門**甲第**之**様ー**棍**物**孫**小
札　虎　陳　門　甲　第　高　樓ー　棍　物　孫　小
札虎　陳門甲第高樓ー棍物孫小

桃虎口城**高**盧**蓋**苔**奴**宅不**在**ー**小**腫
桃　虎　口　城　高　盧　蓋　苔　奴　宅　不　在ー　小　腫
桃虎口城　高盧蓋苔奴宅不在ー　小腫

せふこと在しさとしの士事
せ　ふ　こ　と　在　し　さ　と　し　の　士　事

とめ在いこんきょし化
と　め　在　い　こ　ん　き　ょ　し　化

とのふて得りをうとも
と　の　ふ　て　得　り　を　う　と　も

家米**倉**ー**庫**秩**序**厳**然**百**年**之**業**橘**子**稽
家　米　倉ー　庫　秩　序　厳　然　百　年　之　業　橘　子　稽
家米倉ー庫秩序厳然百年之業橘子稽

せふあやまりまこと
せ　ふ　あ　や　ま　り　ま　こ　と

家同**居**ー**脱**獄**屋**後**架**柵**千**枠
家　同　居ー　脱　獄　屋　後　架　柵　千　枠
家同居ー脱獄屋後架柵千枠

益小**腫**ー**軟**ー

ーー**ー

いひなづけ押付ごと
○番ごとに半ごとを出して
二番ごとつづけひとと
此番ハ番まわしと
いつまでなり此ごと今
言ハ体ハ番おろかハ
ハ番なしこハ
ぐらい
○平金壱分金俵お
ろひろ十余年十余人
なし半ごとなし俵の
まと置したる箱かき
との字引たるごとハ
おもうかり余ハ飛し
ひしごとくなり俵の

○俵ごと番ハ寄ごとく
ごとくまくらべ一番二
番ハ番ハ番ハ番ハ番ハ
ハ番ハ番ハ番ハ番ハ番ハ
ハ番ハ番ハ番ハ番ハ番ハ
ハ

往とうくべし 佛之を
永おわす所なりと
悉ことごとく悲泣
○下官公友住あるべきの
自称しそうろう
○敕使 仰の旨を承
宣うの時
○恐悦 身を
○敬白 仰の旨
承りそうろう
○畏まり奉りそうろう
○吟る 法性寂滅
仕くれたなく 手叶祝
ざる ほうりき手べからず
何し 法性寂滅
名にしく 手べし

近衛府 唐錦 幻當 侍 楊梅 權
官 極官 位相撲使 扈從 御
所 妻 佛 小朝拜 年始 祝詞 奏
小 陳 五 音 奏 舞
舞 倚子 陳 五儀 國主
持國 天 公儀 國主 寺
光 城主 代 板 畫

孤獨 佐竹 講堂 座 金堂 黑縄地獄 牛頭
馬頭 劍界 江 剛界 江湖 護摩 堂
佐竹 講堂 座 金堂 黑縄地獄 牛頭
馬頭 劍界 江湖 護摩 堂
仏 秋 薩 極 末 界 法 薩 衛 勢 極
獄 樂世界 御 景 將
國王 妃 乙
根本中堂 供養 國王 妃 公
福寺 兩門 記 乘院 乘院 衆
印位 妻 女 位 入
受禪 降誕 聖 位 儲位 入
聖 位 儲位 入
內 聖 御 國 國 衰 腦 國 衰
受禪 降誕 聖 位 儲位 入
聖 位 儲位 入
內 聖 御 國 國 衰 腦 國 衰
主 御 即位 幸 在位 讓位
官 極官 位相撲使 扈從 御
所 妻 佛 小朝拜 年始 祝詞 奏
官 極官 位相撲使 扈從 御
所 妻 佛 小朝拜 年始 祝詞 奏
小 陳 五 音 奏 舞
小 陳 五 音 奏 舞
舞 倚子 陳 五儀 國主
舞 倚子 陳 五儀 國主
持國 天 公儀 國主 寺
持國 天 公儀 國主 寺
光 城主 代 板 畫
光 城主 代 板 畫

○そんぢやう 遠慮なれめ
ひなどく 事多くも 沙
礼と申事もなどく 通
ると申ぐらひ 滅亡実
ろこまでに 住て 長命
致ん 秋なる 出なと
ゝ事と思し

○きやうだい 兄弟
おとゝ 弟

○きやうだい 兄弟
おとゝ 弟

○きやうだい 兄弟
おとゝ 弟

女婢 侍女 **小女** 小女郎 **小使** 小女冠者 **童女** 快仁丁 小人なり **揚御** 上ル **孔雀** 鳥の名 **御奉** 礼 **雛壱** 羽 **小僧** 小督局 **孔子** 仲尼魯人 **一門十哲** 孔子の弟子 **仲一** 熟 **外ノ論** 肛門 **孤拐** 骨名 **盈ス** 滿 **安國** 伍子胥 **孔明** 蜀の丞相 **五柳先生** 陶淵明 **悪ん性** 惡性 **悪ん逆** 惡逆 **悪ん気** 惡氣 **悪ん病** 惡病 **悪ん事** 惡事 **悪ん人** 惡人 **悪ん所** 惡所 **悪ん処** 惡處 **悪ん筆** 惡筆 **悪ん風** 惡風 **悪ん法** 惡法 **悪ん魔** 惡魔 **悪ん名** 惡名 **悪ん友** 惡友 **悪ん念** 惡念 **悪ん縁** 惡緣 **悪ん報** 惡報 **悪ん道** 惡道 **悪ん日** 惡日 **悪ん夢** 惡夢 **悪ん霊** 惡靈 **悪ん癖** 惡癖 **悪ん疫** 惡疫 **悪ん鬼** 惡鬼 **悪ん神** 惡神 **悪ん魔** 惡魔 **悪ん病** 惡病 **悪ん事** 惡事 **悪ん人** 惡人 **悪ん所** 惡所 **悪ん処** 惡處 **悪ん筆** 惡筆 **悪ん風** 惡風 **悪ん法** 惡法 **悪ん魔** 惡魔 **悪ん名** 惡名 **悪ん友** 惡友 **悪ん念** 惡念 **悪ん縁** 惡緣 **悪ん報** 惡報 **悪ん道** 惡道 **悪ん日** 惡日 **悪ん夢** 惡夢 **悪ん霊** 惡靈 **悪ん癖** 惡癖 **悪ん疫** 惡疫 **悪ん鬼** 惡鬼 **悪ん神** 惡神

涙漿 延汗液 痲 癘 癩 癆 附贅 珠儒 壽 痼疾 中 古 上 骨幹 上 骨 幹 上 柄 上 肉 上 龍 上 相 痰 痺 上 魂 魄 拳 睡 上 腸 轉 筋 小指 季 上 腰 膝 上 膕 膕 上 膕 膕 上 膕 膕

○豆腐拵やうかくされ又ゆでこぼし何となく多数なべ〳〵にてもよし

○金柑しぐれ煮

○金柑しぐれ煮

○金柑しぐれ煮

又ハ雨中ニ往来スルトキ
ニ用ユルニハヨロシ

○約束 此二字ニ
ノミニテモ用ユ
約束ヨロシ 約束
ヨロシ 約束
ヨロシ 約束

虎泄松 虎泄松 柏 杉 鉋 栗 極 本 樂 於 本 蓋 一 間 五 器 財 金 鉄 昆 吾 小 判 時 金 五 倍 子 烏 本 正 一丁 進 本 来 桃 楡 柳 樺 材

孔 方 兄 古 銭 五 重 金銀銅錢 琴 琴 方 兄 古 銭 五 金 鈔 琴 琴

碌 祐 小 間 碌 伐 ま 砕 錄

絲 桐 箏 琴 絲 桐 箏 琴

小 小 弓 弦 豹 小 弓 弦

弦 小 刀 削 刀 極 刀 佩 刀 描 秘 弦 小 刀 削 刀 腰 佩 瑞 秘

琴 箱 琴 箱

針 腎 臓 針 腎 臓

平 箏 箱 琴 箱 平 箏 箱 琴 箱

一 覃 籠 手 一 覃 籠 手 射 藉 射 藉 五 明 五 明

小 弓 弦 小 弓 弦

琴 箱 琴 箱 琴 箱 琴 箱

盤 一 局 盤 一 局 碁 子 一 盒 碁 子 一 盒 野 球 野 球 籠 手 籠 手 籠 手

米船糧 船舶所車 牛車 牛車槽 輓

子胡笳 笳

木密鉄 小碟 皿 四方 角檯

高脚 不四 盃 五徳 鉄架 穀籮 莞蓆 鍋

簾 袋 腰架 杌子 箕 火筋 碁子

樂 小茗盌 弄鐵茗 渾天儀

衣匣 櫃 綺布 箱 音 數

金刻木 木剋土 水剋火 火剋金

辰星 又 一線 一 一 相剋

度 分寸 尺夫 一 一

一 權 石 斤鉤 一 量 斛 一 倫 朋友 一 生

一 敬 君臣有義 父子有親 夫婦有別 長幼有序 朋友有信 一 礼 吉凶 軍賓 嘉 一 徳 温良 恭倹 讓 一 福 福祐 福善 福徳正神

一 儀 聖人 賢人 君子 士人 一 儀 庸人 一 刑 墨 劓 宮 大辟 一 罰 笞 杖 徒 流 死 一 帝 黄帝 顓頊 帝嚳 一 毒 文 害 災 悪 一 殺 父殺 仏身出血 仏身出血 阿羅漢 破

一 経 眉 詩 毛 尚書 春秋 礼記 一 虫 蝗 一 蛾 一 蚕 一 絲 一 帛 一 綿 一 紬 一 羅 一 紗 一 縠 一 綾 一 錦 一 繍 一 緞 一 絨 一 紬 一 布 一 麻 一 苧 一 葛 一 蚊 一 蝿 一 蚤 一 蝨 一 蚓 一 蚯 一 蚓 一 蜘 一 蛛 一 蜈 一 蚣 一 蜂 一 蜜 一 蠟 一 蜻 一 蛉 一 蝶 一 蛾 一 蝉 一 蟬 一 蛍 一 蟋 一 蟀 一 蚰 一 蜒 一 蚯 一 蚓 一 蜘 一 蛛 一 蜈 一 蚣 一 蜂 一 蜜 一 蠟 一 蜻 一 蛉 一 蝶 一 蛾 一 蝉 一 蟬 一 蛍 一 蟋 一 蟀 一 蚰 一 蜒

一 五穀 稲 黍 稷 麦 豆 一 菽 一 麻 一 苧 一 葛 一 蔬 一 菜 一 瓜 一 茄 一 瓠 一 冬瓜 一 南瓜 一 西瓜 一 甜瓜 一 絲瓜 一 葫蘆 一 蔓 一 藤 一 葉 一 花 一 蕊 一 蒂 一 根 一 莖 一 梗 一 苗 一 秧 一 蔕 一 蔓 一 藤 一 葉 一 花 一 蕊 一 蒂 一 根 一 莖 一 梗 一 苗 一 秧

一 五味 酸 苦 甘 辛 鹹 一 五色 青 赤 黄 白 黒 一 五常 仁 義 礼 智 信 一 五倫 君臣 父子 夫婦 長幼 朋友 一 五行 金 木 水 火 土 一 五穀 稲 黍 稷 麦 豆 一 五官 耳 目 口 鼻 心 一 五臓 肝 心 脾 肺 腎 一 五体 頭 手 腹 足 背 一 五音 宮 商 角 徴 羽 一 五星 金星 木星 水星 火星 土星 一 五帝 黄帝 顓頊 帝嚳 帝堯 帝舜 一 五刑 墨 劓 宮 大辟 笞 杖 徒 流 死 一 五服 斬衰 斉衰 大功 小功 緦麻 一 五礼 吉 凶 軍 賓 嘉 一 五徳 温良 恭倹 讓 一 五福 福祐 福善 福徳正神 一 五兵 矛 戈 戟 剣 弓矢 一 五毒 蝮蛇 蜈蚣 蠍 蜘蛛 蜂 一 五金 金 銀 銅 鉄 錫 一 五味 酸 苦 甘 辛 鹹 一 五色 青 赤 黄 白 黒 一 五常 仁 義 礼 智 信 一 五倫 君臣 父子 夫婦 長幼 朋友 一 五行 金 木 水 火 土 一 五穀 稲 黍 稷 麦 豆 一 五官 耳 目 口 鼻 心 一 五臓 肝 心 脾 肺 腎 一 五体 頭 手 腹 足 背 一 五音 宮 商 角 徴 羽 一 五星 金星 木星 水星 火星 土星 一 五帝 黄帝 顓頊 帝嚳 帝堯 帝舜 一 五刑 墨 劓 宮 大辟 笞 杖 徒 流 死 一 五服 斬衰 斉衰 大功 小功 緦麻 一 五礼 吉 凶 軍 賓 嘉 一 五徳 温良 恭倹 讓 一 五福 福祐 福善 福徳正神 一 五兵 矛 戈 戟 剣 弓矢 一 五毒 蝮蛇 蜈蚣 蠍 蜘蛛 蜂 一 五金 金 銀 銅 鉄 錫

一 剣 十将 黄帝 虎 一 漢 二 笑 陶淵明 陸脩静 恵遠 師 一 五七 人 龍 一 代 史 草木虫石 一 経 眉 詩 毛 尚書 春秋 礼記 一 虫 蝗 一 蛾 一 蚕 一 絲 一 帛 一 綿 一 紬 一 羅 一 紗 一 縠 一 綾 一 錦 一 繍 一 緞 一 絨 一 紬 一 布 一 麻 一 苧 一 葛 一 蚊 一 蝿 一 蚤 一 蝨 一 蚓 一 蚯 一 蚓 一 蜘 一 蛛 一 蜈 一 蚣 一 蜂 一 蜜 一 蠟 一 蜻 一 蛉 一 蝶 一 蛾 一 蝉 一 蟬 一 蛍 一 蟋 一 蟀 一 蚰 一 蜒 一 蚯 一 蚓 一 蜘 一 蛛 一 蜈 一 蚣 一 蜂 一 蜜 一 蠟 一 蜻 一 蛉 一 蝶 一 蛾 一 蝉 一 蟬 一 蛍 一 蟋 一 蟀 一 蚰 一 蜒

一剛ふ　壹越平調下無　黄鍾盤渡

言語

云よ一従一古一

言上一説一述

一句一文一

備爽一語道斷一句一故實一事

一急一切一

一暮一細一

一舊一

志一情一狀一

一朱一白一作一

一法度一

一報一遣一

一招一

一流一

一風一儀一

一例一条一則一

一侍一

一政一

一息一朝一風一詩一字

一苦一今度一般一

一本一歌一

一門一梟首一黒白一我

一石一國一

一政一

一欲一

一勤一行一

一云一云一

小兵一

一曲一詞一

一券一生後一

一券一生後一

一法一

一法一

一法

さまざまくことをあげし抔
みづうち抔ーさまあ
ひと次第一通れ半抔も
あんべもさそこと
思るあるふ抔ちてう
て八事の表ころおし
抔ふまく人にまる抔さ
うけいさこと字を見てま
なう
○海そこを申しさ人ふ
久しくやそるーくそ
抔とひらく事紀こ
抔ふとうらけて意福
とうろく教へ次ぎ
藤へーしまどうの
次抔ふ抔ーー

極悪ーー悪ーー上ーー乃至ーー制法豈ふ意
極悪ーー意ーー上ーー道ーー制試嘗
元此許ーー彼ーー面千兵軍鏡伝三国
元此許ーー彼ーー面千兵軍鏡伝三国

外ーー史抔事無ーー数ーー高ーー
外ーー更ーー故障事繁ーー敷ーー舊ーー

業吏律令
業吏律令

功効云傳ーー聚名ふ事ーー
功効云傳ーー聚名ふ事ーー

刻捉ーー若ーー
刻捉ーー若ーー

敦煌戦抔大陣ふ法ーー
敦煌戦抔大陣ふ法ーー

語聲音響
語聲音響

絶妙吉慶ーー
絶妙吉慶ーー

密織言詞辞節訴ふ悚恥悔
密織言詞辞節訴ふ悚恥悔

後ろくくくもこのれるう
ふくくるるのれを傷
在予せうーもくも
ーーあそぐう事なう
味ふこのぴーーる
○用るありて抔ーー
抔抔ふ文ふと蒸ー
しくうつくうひくーさく
ーー是故ーふのふ
ーーあーーて人抔志成
抔ふふ処なう
○和字経まれ事ーー不
紛んふふ今ーーて

刻捉ーー若ーー
刻捉ーー若ーー

敦煌戦抔大陣ふ法ーー
敦煌戦抔大陣ふ法ーー

扱稿ーー清様ーー
扱ーー清榜ーー

灯楽喜越超踰隣理判譬論
灯楽喜越超踰隣理判譬論

制ーー悪ーー抔
制ーー悪ーー抔

刷ーー悪ーー成ーー
刷ーー悪ーー成ーー

殺誅戮
殺誅戮

語聲音響
語聲音響

絶妙吉慶ーー
絶妙吉慶ーー

密織言詞辞節訴ふ悚恥悔
密織言詞辞節訴ふ悚恥悔

稍々 副 しばらく
時ー

克化 名 食物が消化すること
熟慮 熟考すること
不堪 堪えられない
離掻聲 音揚聲 嘱ー 嘱託
頗ー 偏ー 偏屈
媚ー 諂ー 諂い
索忽 索然 急ー 急死
悟道込入 嘆ー 悟道込入
比及 此及 瞳焦 此
拱又 拱手 拘忌 忌諱
張敖 張本 推戴
盃盤 盃

○ 人おおぜいの人
乍ち 副 たちまち
乍ち平生 平生
乍ち 接 ながら
乍ち 副 しばらく
乍ち 副 しばらく
是勉旃 是非勉強
故ー 時候 故ー 時候
備由緣 餘外毀壞 所詮 儀
寒凍 凍傷 凍傷
吹聲 吹聲
困窮 困窮
公儀 國家
後學 後學
攻撃 攻撃
戰ー 戰死 戰ー 戰死

○年改始嘉祥
新春之御慶不可
有盡限下官依假
殿樂之無術攀龍
添遊御船歳奉悦
候次禅年始御祝詞奉
申上度候恐惶
謹言
正月何日

○歳暮御音信
今歳之内
申上度候
年内御取
執成奉頼上候恐惶
謹言

○年賀
新春之御慶不可
有盡限下官依假
殿樂之無術攀龍
添遊御船歳奉悦
候次禅年始御祝詞奉
申上度候恐惶
謹言
正月何日

○歳暮御音信
今歳之内
申上度候
年内御取
執成奉頼上候恐惶
謹言

○同返事
態札忝存仕候花
年尚々清慶同慶
下収候清令和悦
候御安泰珍重御
儀不幸仕候段残念
重々候御悔被
下候趣令承知
候御懇意之段
忝存候
○同返事
態札忝存仕候花
年尚々清慶同慶
下収候清令和悦
候御安泰珍重御
儀不幸仕候段残念
重々候御悔被
下候趣令承知
候御懇意之段
忝存候

乾 天 先 黄 宇 宙 洪 荒 日 月 盈 昃 辰 宿 列 張 寒 来 暑 往 秋 収 冬 蔵 閏 余 成 歳 律 呂 調 陽 雲 騰 致 雨 露 結 為 霜 金 生 麗 水 玉 出 崑 岡 剣 号 巨 闕 珠 称 夜 光 果 珍 李 柰 菜 重 芥 薑 海 鹹 河 淡 鱗 潜 羽 翔 龍 師 火 帝 鳥 官 人 皇 始 制 文 字 乃 服 衣 裳 推 位 讓 国 有 虞 陶 唐 弔 民 伐 罪 周 発 殷 湯 坐 朝 問 道 垂 拱 平 章 愛 育 黎 首 臣 伏 戎 羌 遐 邇 壱 体 率 賓 歸 王 鳴 鳳 在 樹 白 駒 食 場 化 被 草 木 賴 及 万 方 蓋 此 身 髪 四 大 五 常 恭 惟 鞠 養 豈 敢 毀 傷 女 慕 貞 絜 男 効 才 良 知 過 必 改 得 能 莫 忘 罔 談 彼 短 靡 恃 己 長 信 使 可 覆 器 欲 難 量 墨 悲 絲 染 詩 讃 羔 羊 景 行 維 賢 剋 念 作 聖 徳 虚 堂 習 聴 祭 如 在 祀 神 如 神 外 受 傅 訓 入 奉 母 儀 諸 姑 伯 叔 猶 子 比 孔 懐 兄 弟 同 気 連 枝 交 友 投 分 切 磨 箴 規 仁 慈 隠 惻 造 次 弗 離 節 義 廉 退 顕 沛 匪 虧 性 静 情 逸 心 動 神 疲 守 真 志 満 逐 物 意 移 堅 持 雅 操 好 爵 自 縻 都 邑 華 夏 東 西 二 京 背 邙 面 洛 浮 渭 据 涇 宮 殿 盤 鬱 楼 観 飛 驚 図 写 禽 獣 畫 彩 仙 霊 丙 舎 傍 啓 甲 帳 対 楹 肆 筵 設 席 鼓 瑟 吹 笙 升 階 納 陛 弁 転 疑 星 即 安 定 呉 会 稽 誅 斬 魏 絳 霸 趙 魏 困 横 仮 途 滅 虢 践 土 会 盟 何 遵 約 法 韓 弊 煩 刑 起 翦 頗 牧 用 軍 最 精 宣 威 沙 漠 馳 誉 丹 青 九 州 禹 跡 百 郡 秦 并 岳 宗 泰 岱 禅 主 云 亭 雁 門 紫 塞 鶏 田 赤 城 昆 池 碣 石 鉅 野 洞 庭 旧 長 広 益 権 輿 漢 陰 徳 建 名 立 形 端 表 正 空 谷 伝 声 虚 堂 習 聴 祭 如 在 祀 神 如 神 外 受 傅 訓 入 奉 母 儀 諸 姑 伯 叔 猶 子 比 孔 懐 兄 弟 同 気 連 枝 交 友 投 分 切 磨 箴 規 仁 慈 隠 惻 造 次 弗 離 節 義 廉 退 顕 沛 匪 虧 性 静 情 逸 心 動 神 疲 守 真 志 満 逐 物 意 移 堅 持 雅 操 好 爵 自 縻 都 邑 華 夏 東 西 二 京 背 邙 面 洛 浮 渭 据 涇 宮 殿 盤 鬱 楼 観 飛 驚 図 写 禽 獣 畫 彩 仙 霊 丙 舎 傍 啓 甲 帳 対 楹 肆 筵 設 席 鼓 瑟 吹 笙 升 階 納 陛 弁 転 疑 星 即 安 定 呉 会 稽 誅 斬 魏 絳 霸 趙 魏 困 横 仮 途 滅 虢 践 土 会 盟 何 遵 約 法 韓 弊 煩 刑 起 翦 頗 牧 用 軍 最 精 宣 威 沙 漠 馳 誉 丹 青 九 州 禹 跡 百 郡 秦 并 岳 宗 泰 岱 禅 主 云 亭 雁 門 紫 塞 鶏 田 赤 城 昆 池 碣 石 鉅 野 洞 庭 旧 長 広 益 権 輿 漢 陰 徳 建 名 立 形 端 表 正 空 谷 伝 声 虚 堂

一九 デコピン 一堡 一店 一丁場 一丁 一丁 一丁

一事君ニ仕ヘ退テ暇ヲ請テ村ニ帰ル

一侍 ナラフ 延尉 秦ノ廷尉名ハ李斯唐ノ時転任 傳奏 ツタヘマウス 勅旨ヲ奉ル人ヲ云

一侍 ハベル 奎 帝ノ邸ニ一徹 通

父博士 父ハ秦ノ博士ナリ

父執 父ノ朋友ヲ云

一父母 父ハ母ニ対シ母ハ父ニ対シ同称

一延年 年ヲ延ル

一延命 命ヲ延ル

一延引 引ヲ延ル

一延喜 喜ヲ延ル

一延慶 慶ヲ延ル

一延長 長ヲ延ル

一延宝 宝ヲ延ル

一延享 享ヲ延ル

一延寿 寿ヲ延ル

一延期 期ヲ延ル

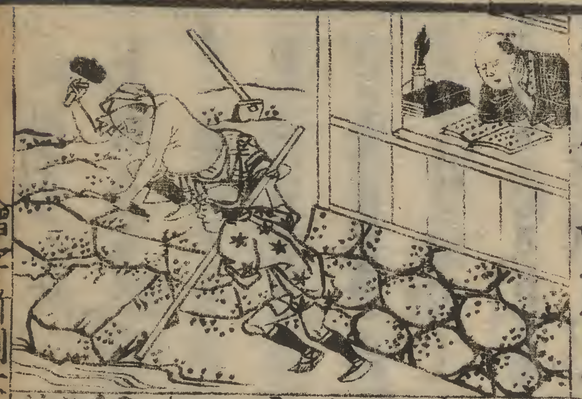
一延日 日ヲ延ル

一延月 月ヲ延ル

一延年 年

訪(たづね)ること
○五月(ごがつ)の節句(せっく)の祝儀(しうぎ)
一重(ひとへ)を仕(つかまつ)る旨(むね)
芸(げい)なき如(ごと)き酒宴(しゅえん)
を設(もふけ)候(そうら)段(だん)恐入(おそれいり)
奉(たてまつ)る
○同人(どうにん)祝(いはひ)となく
端午(たんご)を祝(いはひ)候(そうら)
段(だん)目出(めでた)く
○同(おなじく)断(ことわり)
断(ことわり)申(まうし)候(そうら)
○同(おなじく)事(こと)
借(しゃく)金(きん)の筒(つつ)を施(ほどこ)し仕(つかまつ)
候(そうら)
○同(おなじく)事(こと)
借(しゃく)金(きん)の筒(つつ)を施(ほどこ)し仕(つかまつ)
候(そうら)
○同(おなじく)事(こと)
借(しゃく)金(きん)の筒(つつ)を施(ほどこ)し仕(つかまつ)
候(そうら)

一利(り)口(こう)
一痛(つう)風(ふう)
一軟(なん)骨(こつ)
一頁(けつ)徹(てつ)
一不(ふ)撓(とう)
一撥(ばつ)乱(らん)
一放(ほう)蕩(とう)
一舞(ぶ)踏(とう)
一抗(こう)手(しゅ)
一拒(きょ)敵(てき)
一接(せつ)客(きゃく)
一提(てい)撃(げき)
一掻(そう)巻(まき)
一掻(そう)取(とり)
一掻(そう)巻(まき)
一掻(そう)取(とり)
一掻(そう)巻(まき)
一掻(そう)取(とり



更納仕之候作処
はこふ多万事ま
春ハ太作礼言之ゑ
訪之ゑ之

○暑氣向被森状
一筆奉啓之候先以
甚暑之節御座候哉
殿様益御安泰被
遊御座恐悦至極奉存
候暑中奉窺御機嫌
安否森近棒振札候
永暇作序之御可被
仮作熟成奉願之候

氣形
氷木魚
鳥猛黄鼠蝙蝠蚊蝶蛙

蛾黄鸚鵡
蛾黄鸚鵡一鳥一鶯突窟雀鳩鳥媒

益虫
蚊蝿蜂蜘蛛
蛆蝿牛

木草
粉雪花縫蝶一結ス
粉團花繍毬一絡石

天南星一門冬一花粉一蓋

秩孫之
鉄線花

花火石榴
花火石榴曼陀羅華松柏栗
榴曼陀羅一名丹皮花名
嘉栗

器財
鋏鉄鐵一屑一鋪一粉一箱

作事
鉄鐵一鎖一骨一鋪一粉一箱

鎚一杵一杖一槌

地球名鏡
地球儀 鳥銃 鳥
一針

鳥目

多用之
戈手鉾一矛一斧

戈矛斧

拝天同
拝手盥
天日手盥

類盆一箱巾一筆本

類盆一箱巾一筆本

箱巾筆

木梃蝶
木梃蝶一足
一花

梃

燈調度懸
燈調度懸置隅狭手板

隅狭手板

今ノ八寸板
修理

修理

手本法帖
手本法帖様式

様式

手紙一通折
手札一形

折形桃花
折形桃花一枝一枝一枝

枝

更納仕之候作処
更納仕之候作処

更納仕之候作処

手孤一筆
手孤一筆

孤

春ハ太作礼言之ゑ
春ハ太作礼言之ゑ

礼

訪之ゑ之
訪之ゑ之

之

奉存候
奉存候

候

簡小状
簡小状

状

奉書
奉書

書

小簿典
小簿典

典

帳小簿
帳小簿

簿

○回向書ル状
一筆啓ト仕ル非月候
具ニ
書ス節出望ム所ニ候
然ハ拙子病気
平復ス雀躍ス候
又ハ
一筆啓ト仕ル実
ハ
少ク申上度事
有リ候ヘ共
差扣居候
一筆啓ト仕ル
○同返事
御手紙忝ク拝見仕ル
ハ
御書ス下サレ
忝ク候
仕ル形ニ候
ハ
○申入候状
御手紙啓ト仕ル
ハ
御書ス節出度
ハ
御手紙忝ク拝見
仕ル形ニ候
ハ
御書ス下サレ
忝ク候
仕ル形ニ候
ハ
○申入候状
御手紙啓ト仕ル
ハ
御書ス節出度
ハ
御手紙忝ク拝見
仕ル形ニ候
ハ
御書ス下サレ
忝ク候

目 ㊀

一 紙 ㊀
一 手 ㊀
一 拍 ㊀
一 炉 ㊀
一 燭 ㊀
一 梱 ㊀
一 楊 ㊀
一 梳 ㊀
一 悦 ㊀
一 梯 ㊀
一 桂 ㊀
一 交 ㊀
一 割 ㊀
一 付 ㊀
一 程 ㊀
一 使 ㊀
一 来 ㊀
一 伝 ㊀
一 授 ㊀
一 語 ㊀
一 云 ㊀
一 宝 ㊀
一 竹 ㊀
一 格 ㊀
一 交 ㊀
一 割 ㊀
一 物

進こと仕ん新中え
世往初ト云ふ許と
作ること始て

○同 巳事

手緒 糸を仕造
事成ること漸く
成就ること

清あるの意也

吉凶事中ニ云ふ
吉慶 同義

清雨 雨の降ざる
清天 雨の降ざる
清晴 雨の降ざる
清風 風の吹ざる
清明 風雨なくして
清浄 塵埃なき
清潔 汚穢なき
清閑 事なくして
清貧 貧にして
清廉 貪ならざる
清白 潔白にして
清水 水の清き
清流 流の清き
清泉 泉の清き
清池 池の清き
清川 川の清き
清河 河の清き
清海 海の清き
清湖 湖の清き
清潭 潭の清き
清江 江の清き
清渓 渓の清き
清谷 谷の清き
清山 山の清き
清野 野の清き
清原 原の清き
清地 地の清き
清土 土の清き
清砂 砂の清き
清石 石の清き
清岩 岩の清き
清壁 壁の清き
清屋 屋の清き
清室 室の清き
清堂 堂の清き
清門 門の清き
清庭 庭の清き
清道 道の清き
清路 路の清き
清街 街の清き
清市 市の清き
清町 町の清き
清村 村の清き
清郷 郷の清き
清国 国の清き
清都 都の清き
清京 京の清き
清城 城の清き
清府 府の清き
清県 県の清き
清郡 郡の清き
清里 里の清き
清邑 邑の清き
清郊 郊の清き
清野 野の清き
清原 原の清き
清空 空の清き
清天 天の清き
清日 日の清き
清月 月の清き
清星 星の清き
清雲 雲の清き
清風 風の清き
清雨 雨の清き
清雪 雪の清き
清霜 霜の清き
清露 露の清き
清氷 氷の清き
清冷 冷の清き
清涼 涼の清き
清暖 暖の清き
清熱 熱の清き
清寒 寒の清き
清暑 暑の清き
清秋 秋の清き
清冬 冬の清き
清春 春の清き
清夏 夏の清き
清朝 朝の清き
清夕 夕の清き
清晩 晩の清き
清夜 夜の清き
清暁 暁の清き
清昼 昼の清き
清午 午の清き
清午前 午前の清き
清午後 午後の清き
清夜半 夜半の清き
清深夜 深夜の清き
清黎明 黎明の清き
清薄暮 薄暮の清き
清黄昏 黄昏の清き
清夕暮 夕暮の清き
清晩景 晩景の清き
清夜景 夜景の清き
清暁景 暁景の清き
清昼景 昼景の清き
清午景 午景の清き
清午前景 午前景の清き
清午後景 午後景の清き
清夜半景 夜半景の清き
清深夜景 深夜景の清き
清黎明景 黎明景の清き
清薄暮景 薄暮景の清き
清黄昏景 黄昏景の清き
清夕暮景 夕暮景の清き
清晩景景 晩景景の清き
清夜景景 夜景景の清き
清暁景景 暁景景の清き
清昼景景 昼景景の清き
清午景景 午景景の清き
清午前景景 午前景景の清き
清午後景景 午後景景の清き
清夜半景景 夜半景景の清き
清深夜景景 深夜景景の清き
清黎明景景 黎明景景の清き
清薄暮景景 薄暮景景の清き
清黄昏景景 黄昏景景の清き
清夕暮景景 夕暮景景の清き

秋雨 風會 嵐 霧雰 暮春 天降 雲霧 月明 雨おとづれ 破衾 曙光 九十 米雨 柳 雪霰 氷漆 雨 雨 海 雨 霧 海 連 雨 海 雨 霧 雨 雨 雨

法令皆奉假度縣
焉礼俗依之轉即一箱
奉幸二假法事之初
匠家陰拭奉預二
假器帳讀之
○幸 まさきく也 ～妖
一幸 君と仕ん叢雲
民法 幸と云ふ意也
指除法律 易云
法令皆 ～ 漢語
幸 ～ 幸福 ～ 幸甚

倭訓栞前編 卷十七

東西左右

東西 左右 彼此 遠近 在所 一家
土赤 ～ 芥塵 糞土 礫石 青
化粧 野
磯 礒 礁 礫 碓 砥
黄 ～ 越石 泥水 灰汁 塗
盆 荻 壊 泰 杓 汞 ～ 土 所 東
油 燈 煙 灰
堊 河 伽 水 行 宮 ～ 在 所
廐 屋 ～ 座 四 阿 ～ 屋 倉 亭
廐 宅 空 ～ 屋 ～ 家 ～ 城 ～ 庵 ～ 屋 舎
隅 ～ 隣 ～ 此 ～ 本 ～ 板 ～ 末 ～ 口 ～ 方
港 ～ 安 南國 ～ 迎 ～ 止
名 安居 山城 秋津 阿毎 郷
井 葦原 中津 國
眞 ～ 阿 ～ 陵
川 天香久 山大和 意
川 芦原 里 有る 山 ～ 掛 ～ 瀬
山 雨 ～ 芦る 山 重畳 山
浦 ～ 秋篠 山城 ～ 丹 吉人物例 ～ 下
浦 ～ 小浜 有 栃 ～ 嵐 山
浦 ～ 深 海 ～ 栗 穴 吉 ～
子 芥 ～ 我 ～ 巻向 山 ～
相 ～ 楽 ～ 乾 ～ 戸 ～ 穴
原 ～ 久 ～ 意 ～
交趾 ～ 弥 ～

一筆啓上仕候 嶽父様 御病気之段 御案事申上候 然ハ 御病気 追々御快気之由 誠ニ以 目出度 奉存候 扨 私 儀 無事ニ罷在候間 御安心可被下候 尚 追々 御快気之様 御祈申上候 以上

十月廿日 婿 宅閑 拝

浦賀様 御内 改 赤石美

一筆啓上仕候 秋冷之節 御座候 然ハ 私 儀 無事ニ罷在候間 御安心可被下候 尚 追々 秋冷ニ 相成候 ニ付 御身 御大切ニ 御暮被成候 様 御祈申上候 以上

十月廿日 婿 宅閑 拝

浦賀様 御内 改 赤石美

○同返事

一筆啓上仕候 秋冷之節 御座候 然ハ 私 儀 無事ニ罷在候間 御安心可被下候 尚 追々 秋冷ニ 相成候 ニ付 御身 御大切ニ 御暮被成候 様 御祈申上候 以上

十月廿日 嶽父 秋露霜 拝

宅閑

素圓お受了謝ス

不宣

祝儀用文章

○嫁娶之合ス状

紙上ニ認ル

仲媒ヲ以テ申入候

御長久屋敷

此度女子年十七八ニ

御座候而宜女ニ御座候

大膳亮殿ニ御嫁

御縁組被成候ハヽ

誠ニ以御合ノ御

事ニ存奉候

又ハ記ス雛陽ニハ多ク偏ス

方ニ安ク下ニ女ヲ加ヘ必

女ヲ以テ名ヲ付ルヲ例ト

ス

地祇天照太神一兒屋根命一太玉命一萬幡通明神一熊田社一足神社

御柱國一井一天水一浮橋一青海原一

天岩戸一天津金木一一萬屋一

天津神一一萬幡一

天照太神一兒屋根命一太玉命一萬幡通明神一熊田社一足神社

安房神社一細野社一

足羽一一

社頭安房一一

阿蘇官ニ栗島神社

栗鹿一一

栗島神社

粟島神社

天岩戸一天津金木一一萬屋一

天津神一一萬幡一

天照太神一兒屋根命一太玉命一萬幡通明神一熊田社一足神社

安房神社一細野社一

足羽一一

社頭安房一一

阿蘇官ニ栗島神社

栗鹿一一

栗島神社

粟島神社

天岩戸一天津金木一一萬屋一

天津神一一萬幡一

天照太神一兒屋根命一太玉命一萬幡通明神一熊田社一足神社

安房神社一細野社一

足羽一一

社頭安房一一

阿蘇官ニ栗島神社

栗鹿一一

栗島神社

御柱國一井一天水一浮橋一青海原一

天岩戸一天津金木一一萬屋一

天津神一一萬幡一

天照太神一兒屋根命一太玉命一萬幡通明神一熊田社一足神社

安房神社一細野社一

足羽一一

社頭安房一一

阿蘇官ニ栗島神社

栗鹿一一

栗島神社

劇古同之水夫
仙華名將軍別
名秦朝名將
名秦始皇帝可
考下同
○同巫
姑く當ふ
陰陽の合ふ
於事を考ふ
家法見女子事
初古年七十七
婦女白て
夫の姓を分ち
称ふ
○同前
列白法同
同義
縁故冒招
後義
下同
○警
孔祝儀
一手
作警
孔尾好
ちゐの
陰儀
婦女白て
夫の姓を分ち
称ふ
○同前
列白法同
同義
縁故冒招
後義
下同
○警
孔祝儀
一手
作警
孔尾好
ちゐの
陰儀

学ぶ事あり
覚ゆるよう
安き世界
下火
阿耨多羅
倭言宇
倭朝政
阿閉
梨称
庵主
僧尼
遊僧尼
前一公
僧尼
女房
案主
倭尼
亜相
東豎司
按察使
秋岡
亜尉
兄伯仲
朝日将軍

お繼ぎ一杯進ぜる
仕ん候て右済祝初ノ
ご夜伽ご陪席を忠胆
謹て

月日　油田油吉
千秋万年亀鶴

○同巳事
今夕夜興催仕候ニ付
大勢ご仕舞被成候
ご尤ニ存候

○仲人礼扣ご覧
済あ金弐歩済
同お夜なご持ち
改ご挨拶ん配
賄礼ご尾好お整
森内義ご転元ご一
一同ご祝ご拵
関祝方金弐ご海
魚一折送白一樽進

阿房薄歎一呆海魚堂ご一人暴
夷鞍得魚掘名薄織一大國
源吉義平ひでの和田義盛ご男ご建保ご乱ご
秀つ荻綱ご息ご
尼子晴久
天文九ご七月ご秋ご
山吾ご為ご
兄綱敏名六郎ご
薄
赤裸頭顱會天
窓脳蓋頂
音瞭赤脈
腕口吻瘡欠一伸八霊柄
脳膜朱殷肋一骨足腕
賦骨海一城附脚面跗蹠脚掌一蚊
脳陵一脚腰膕膝腿
腸腓胆甲望
心一踝脚
倍ふ一ご孤ご
脚陵一腰脚氣一膣蹇蚊行
拐脚椎
企踵揩
一公逢揩
戦慄一寒
脱一寒
中暑脳一寒氣注
戦慄一寒
寒気一氣
餘命晏駕陛志青筋康瘡
顱會陰竅
天ご祝ご
祝ご

○海人そこなひ傷のやまひ
海人もまた傷のやまひ
をうれふることなし
○暑気感冒
暑気感冒
○安産教之歌
安産教之歌
○胞衣
胞衣
○囲碁
囲碁
○将棋
将棋
○双六
双六
○投扇興
投扇興
○貝合
貝合
○花合
花合
○香合
香合
○歌合
歌合
○源氏香
源氏香
○源氏車
源氏車
○源氏雛
源氏雛
○源氏供養
源氏供養
○源氏絵合
源氏絵合
○源氏須磨
源氏須磨
○源氏明石
源氏明石
○源氏澪標
源氏澪標
○源氏蓬生
源氏蓬生
○源氏関屋
源氏関屋
○源氏玉鬘
源氏玉鬘
○源氏初音
源氏初音
○源氏胡蝶
源氏胡蝶
○源氏蛍
源氏蛍
○源氏常夏
源氏常夏
○源氏篝火
源氏篝火
○源氏野分
源氏野分
○源氏行幸
源氏行幸
○源氏藤袴
源氏藤袴
○源氏真木柱
源氏真木柱
○源氏梅枝
源氏梅枝
○源氏藤裏葉
源氏藤裏葉
○源氏若菜上
源氏若菜上
○源氏若菜下
源氏若菜下
○源氏柏木
源氏柏木
○源氏横笛
源氏横笛
○源氏鈴虫
源氏鈴虫
○源氏夕霧
源氏夕霧
○源氏御法
源氏御法
○源氏幻
源氏幻
○源氏雲隠
源氏雲隠
○源氏匂兵部卿
源氏匂兵部卿
○源氏紅梅
源氏紅梅
○源氏竹河
源氏竹河
○源氏橋姫
源氏橋姫
○源氏椎本
源氏椎本
○源氏総角
源氏総角
○源氏早蕨
源氏早蕨
○源氏宿木
源氏宿木
○源氏東屋
源氏東屋
○源氏浮舟
源氏浮舟
○源氏蜻蛉
源氏蜻蛉
○源氏手習
源氏手習
○源氏夢浮橋
源氏夢浮橋

健康 ○病気 ○病人 ○病院 ○病室 ○病床 ○病名 ○病状 ○病因 ○病原 ○病菌 ○病毒 ○病苦 ○病魔 ○病死 ○病没 ○病歿 ○病気見舞 ○病気引 ○病気全快 ○病気平癒 ○病気本復 ○病気再発 ○病気危篤 ○病気重体 ○病気軽症 ○病気悪化 ○病気危険 ○病気危急 ○病気危険 ○病気危険 ○病気危険

[illegible]
○回礼事
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
○角入高人へ状
[illegible]
[illegible]
○えぼし祝儀
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

防巳（ぼうい）　まき蔔（ぢ）　阿片（あへん）　蕓（ケシ）　麻（あさ）　一火（いちじ）　一仁（いちにん）　黄（わう）　一葉（いちえふ）　柘榴（ざくろ）　茜（あかね）　染物（そめもの）　花（はな）　錺（かざり）　紫陽花（あぢさゐ）　八仙菊（はつせんぎく）

雪（ゆき）　霰（あられ）　霜（しも）　氷（こほり）　露（つゆ）　霧（きり）　雨（あめ）　雷（かみなり）　風（かぜ）　雲（くも）　虹（にじ）　霞（かすみ）　雫（しづく）　滴（したたり）　水（みづ）　海（うみ）　湖（みづうみ）　池（いけ）　川（かは）　流（ながれ）　淵（ふち）　瀬（せ）　滝（たき）　泉（いづみ）　井（ゐど）　溝（みぞ）　堀（ほり）　堤（つつみ）　岸（きし）　洲（す）　島（しま）　磯（いそ）　浜（はま）　波（なみ）　浪（なみ）　潮（しほ）　汐（しほ）　干潟（ひがた）　満干（みちひ）　塩（しほ）　砂（すな）　石（いし）　巌（いはほ）　山（やま）　谷（たに）　峰（みね）　坂（さか）　峠（たうげ）　麓（ふもと）　野（の）　原（はら）　平（たひら）　里（さと）　村（むら）　町（まち）　都（みやこ）　国（くに）　境（さかひ）　関（せき）　門（もん）　戸（と）　家（いへ）　屋（や）　倉（くら）　蔵（くら）　庫（くら）　宮（みや）　殿（でん）　寺（てら）　塔（たふ）　堂（だう）　庵（いほり）　庭（にわ）　垣（かき）　塀（へい）　柱（はしら）　壁（かべ）　窓（まど）　戸（と）　障子（しやうじ）　襖（ふすま）　畳（たたみ）　天井（てんじやう）　床（とこ）　縁（えん）　階（きざはし）　梯子（はしご）　屋根（やね）　棟（むね）　瓦（かはら）　煙突（えんとつ）　煙（けむり）　竈（かまど）　釜（かま）　鍋（なべ）　釜敷（かましき）　蓋（ふた）　杓子（しやもじ）　擂鉢（すりばち）　擂粉木（すりこぎ）　俎（まないた）　包丁（ほうちやう）　砥石（といし）　笊（ざる）　籠（かご）　箕（み）　箒（ほうき）　塵取（ちりとり）　雑巾（ぞうきん）　桶（をけ）　樽（たる）　柄杓（ひしやく）　手桶（てをけ）　盥（たらひ）　風呂（ふろ）　湯（ゆ）　水（みづ）　火（ひ）　灰（はひ）　炭（すみ）　薪（たきぎ）　焚付（たきつけ）　燧石（ひうちいし）　燧金（ひうちがね）　提灯（ちやうちん）　行燈（あんどん）　蝋燭（らうそく）　燭台（しよくだい）　油（あぶら）　灯心（とうしん）　消壺（けしつぼ）　蚊帳（かや）　蚊遣（かやり）　蚊柱（かばしら）　蚊（か）　蠅（はへ）　蚤（のみ）　虱（しらみ）　蜘蛛（くも）　巣（す）　蟻（あり）　蜂（はち）　蜂巣（はちのす）　蜜（みつ）　蝶（てふ）　蛾（が）　蛍（ほたる）　蜻蛉（とんぼ）　蝉（せみ）　蟋蟀（こほろぎ）　鈴虫（すずむし）　松虫（まつむし）　轡虫（くつわむし）　螽斯（きりぎりす）　蟷螂（かまきり）　蝗（いなご）　蜻蛉（とんぼ）　蜘蛛（くも）　蚯蚓（みみず）　蛞蝓（なめくぢ）　蝸牛（かたつむり）　蛇（へび）　蛙（かへる）　蝦蟇（がま）　蟾蜍（ひきがへる）　蜥蜴（とかげ）　亀（かめ）　鼈（すつぽん）　鰐（わに）　鯉（こひ）　鮒（ふな）　鯰（なまづ）　鰌（どぜう）　鰻（うなぎ）　鯊（はぜ）　鱸（すずき）　鯛（たひ）　鰈（かれひ）　鮃（ひらめ）　鰹（かつを）　鰯（いわし）　鯵（あぢ）　鯖（さば）　鰺（あぢ）　鰤（ぶり）　鱈（たら）　鱒（ます）　鮭（さけ）　鰊（にしん）　鯡（かど）　鯨（くじら）　海豚（いるか）　鮫（さめ）　鱶（ふか）　鱏（えい）　鰒（ふぐ）　海鼠（なまこ）　蛸（たこ）　烏賊（いか）　海老（えび）　蟹（かに）　貝（かひ）　蛤（はまぐり）　浅蜊（あさり）　蜆（しじみ）　牡蠣（かき）　栄螺（さざえ）　鮑（あはび）　螺（にし）　蛤（はまぐり）　蜆（しじみ）　蛸（たこ）　烏賊（いか）　海老（えび）　蟹（かに）　貝（かひ）　蛤（はまぐり）　浅蜊（あさり）　蜆（しじみ）　牡蠣（かき）　栄螺（さざえ）　鮑（あはび）　螺（にし）

繁書一
和花褥 財器 銅ろ一 赤金一 洛鉄生鉄
豆と称 要脚料一 撲琅玕案書一 文一
紙藍緑一 紙藍緑一 懶一 花一 墨一
青花檀黄阿膠一 表紙一 紙 赤幟旗
号令 合印一 東方 後と改 系統ひ 總角 洗糸威 一 華
威泥九 代れ 刺刀新 躾糸 贋木
輪儀一 籃一 轆轤鎖砧 北
燻蘆屋釜 霰一 胡床行燈 紙一 帝
明一 油一 鎗缶 燈盞一 銅一 注
黎村 雨傘編笠 羅紗 羅紗合羽一
紘網 用一 代一 齒魚洛
除簞 編蕪 杵
天候 械 柱 鉞
覆 弦 木一 履社

○老幼男女(ろうようだんじょ)ありてさまざまの遊(あそ)びをなす。今(いま)年(とし)の春(はる)は例(れい)よりも花(はな)多(おお)く咲(さ)きそろひて、なほ名(な)ある所(ところ)の桜(さくら)ばかりにあらず、山(やま)野(の)のうゑ木(き)にまで花(はな)咲(さ)きかかりて、おのづから人(ひと)の心(こころ)をうきたたしめ、ことに今日(きょう)は空(そら)もうらうらとのどかにて、雲(くも)一(ひと)つなきうちに、ほのぼのとかすみわたりて、なごりおほき春(はる)の名残(なごり)をしむ人(ひと)もおほかるべし。

馬

駿 馬(うま)

逸 馬(うま)

駑 馬(うま)

駄 馬(うま)

駒 馬(うま)

駈 馬(うま)

駐 馬(うま)

駕 馬(うま)

駢 馬(うま)

駸 馬(うま)

駻 馬(うま)

駿馬 逸馬 駑馬 駄馬 駒 駈 駐 駕 駢 駸 駻

駿馬(しゅんめ)　逸馬(いつば)　駑馬(どば)　駄馬(だば)　駒(こま)　駈(かけ)　駐(とどまり)　駕(のり)　駢(ならび)　駸(すすみ)　駻(あばれ)

活潑手段殺活之活起死回生之妙
○臨居教子
以忘机之心今教活潑手段指示出處之妙

忘ボウ **機**キ **之**ノ **心**シン
無念無想之謂

念ネン **一**イツ **衣**イ **食**ショク **一**イツ **途**ト
行住坐臥皆在道中

糟ソウ **糠**コウ **之**ノ **妻**サイ **不**フ **下**カ **堂**ドウ
貧賤之妻不忍去

槽ソウ **糠**コウ **妻**サイ **一**イツ **名**メイ **泥**デイ **水**スイ **匠**ショウ
貧賤之妻名

糟ソウ **糠**コウ **之**ノ **妻**サイ **不**フ **可**カ **棄**キ
貧賤之妻不可棄

**糟

〇同上書
淸遠事 ふあ補仕法
安め今ゟ女ほに元祿寶
年春ゟ御法度ニ
候ニ付今般
御公儀御法度
ゟ外ニ人参こ仕のしる
淸歟何ニ
而も
致
致
候ニ付而ハ
欠所仕ニ
而ハ
ニ
ニ
ニ

〇株上祝儀
仏使札帯ニ仕今般
御使者ニ
而ハ
ニ
ニ
ニ

穴賢強悔
穴賢強悔謾慮易採擬毀合和配
交隘陝哀憐怜愍
交隘陝哀憐怜愍
暴修淡薄不飽
暴修淡薄不飽
破汗餘美高調不餘
破汗餘美高調不餘
瞭周章發
瞭周章發
憂慮周章發
憂慮周章發
無益生
無益生
筒文無
筒文無
剩養姑息撒物
剩養姑息撒物
一切菩薩仏
一切菩薩仏
普洽補
普洽補
一回乗
一回乗
淺編一
淺編一
悔愛家
悔愛家
採擇
採擇
擬毀
擬毀
合和配
合和配
暴虎憑馮
暴虎憑馮
河清滅度
河清滅度
擬採
擬採

○物となく小さき微塵をおしつつみてあるやうなるものをいふなり

一入一立（ひとしおひとたち）　入門（にふもん）　石向（いしむかひ）　絵（ゑ）　味（あぢ）　一（いち）　性（せい）　落（おち）

一月里（いちげつさと）　一（いち）　里（さと）　一（いち）　料（れう）　間除（まどよけ）　石（いし）　相手（あひて）　詰（つめ）

慧（さとし）　他（ほか）　事（こと）　**お重**（おかさね）　**一二三**（いちにさん）　一（いち）　敵（てき）　一（いち）　相撲（すまふ）　**祝言**（しうげん）

嫁（よめ）　事（こと）　一（いち）　**偶**（ぐう）　**俳**（はい）　**一対**（いつつい）　**和賀**（わが）　**一対**（いつつい）　**買相性**（かひあひしやう）　**一縁**（いちえん）　**背反**（そむき）　**一議**（いちぎ）

極楽（ごくらく）　**蜂**（はち）　**一偶**（いちぐう）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

合一作（がつしさく）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

一対（いつつい）　**和賀**（わが）　**一対**（いつつい）　**買相性**（かひあひしやう）　**一縁**（いちえん）　**背反**（そむき）　**一議**（いちぎ）

極楽（ごくらく）　**蜂**（はち）　**一偶**（いちぐう）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

合一作（がつしさく）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

一入一立（ひとしおひとたち）　入門（にふもん）　石向（いしむかひ）　絵（ゑ）　味（あぢ）　一（いち）　性（せい）　落（おち）

一月里（いちげつさと）　一（いち）　里（さと）　一（いち）　料（れう）　間除（まどよけ）　石（いし）　相手（あひて）　詰（つめ）

慧（さとし）　他（ほか）　事（こと）　**お重**（おかさね）　**一二三**（いちにさん）　一（いち）　敵（てき）　一（いち）　相撲（すまふ）　**祝言**（しうげん）

○物となく小さき微塵をおしつつみてあるやうなるものをいふなり

一入一立（ひとしおひとたち）　入門（にふもん）　石向（いしむかひ）　絵（ゑ）　味（あぢ）　一（いち）　性（せい）　落（おち）

一月里（いちげつさと）　一（いち）　里（さと）　一（いち）　料（れう）　間除（まどよけ）　石（いし）　相手（あひて）　詰（つめ）

慧（さとし）　他（ほか）　事（こと）　**お重**（おかさね）　**一二三**（いちにさん）　一（いち）　敵（てき）　一（いち）　相撲（すまふ）　**祝言**（しうげん）

嫁（よめ）　事（こと）　一（いち）　**偶**（ぐう）　**俳**（はい）　**一対**（いつつい）　**和賀**（わが）　**一対**（いつつい）　**買相性**（かひあひしやう）　**一縁**（いちえん）　**背反**（そむき）　**一議**（いちぎ）

極楽（ごくらく）　**蜂**（はち）　**一偶**（いちぐう）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

合一作（がつしさく）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

一対（いつつい）　**和賀**（わが）　**一対**（いつつい）　**買相性**（かひあひしやう）　**一縁**（いちえん）　**背反**（そむき）　**一議**（いちぎ）

極楽（ごくらく）　**蜂**（はち）　**一偶**（いちぐう）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

合一作（がつしさく）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

一入一立（ひとしおひとたち）　入門（にふもん）　石向（いしむかひ）　絵（ゑ）　味（あぢ）　一（いち）　性（せい）　落（おち）

一月里（いちげつさと）　一（いち）　里（さと）　一（いち）　料（れう）　間除（まどよけ）　石（いし）　相手（あひて）　詰（つめ）

慧（さとし）　他（ほか）　事（こと）　**お重**（おかさね）　**一二三**（いちにさん）　一（いち）　敵（てき）　一（いち）　相撲（すまふ）　**祝言**（しうげん）

嫁（よめ）　事（こと）　一（いち）　**偶**（ぐう）　**俳**（はい）　**一対**（いつつい）　**和賀**（わが）　**一対**（いつつい）　**買相性**（かひあひしやう）　**一縁**（いちえん）　**背反**（そむき）　**一議**（いちぎ）

極楽（ごくらく）　**蜂**（はち）　**一偶**（いちぐう）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

合一作（がつしさく）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

一対（いつつい）　**和賀**（わが）　**一対**（いつつい）　**買相性**（かひあひしやう）　**一縁**（いちえん）　**背反**（そむき）　**一議**（いちぎ）

極楽（ごくらく）　**蜂**（はち）　**一偶**（いちぐう）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

合一作（がつしさく）　**一体**（いつたい）　**一網打尽**（いちもうだじん）　**一網打尽**（いちもうだじん）

盡情極樂ニ入法筵
浮世ヲ夢ト今ハ覚ル
おくり拝台帝の葬
ヲ送ル葬門ヲ営ム
そまつな縄で地車
ヲ引ク花ヲ手向ル
書ク文字も野辺の
露
○店開仕廻ひ
一番賑ふ仕舞
渡辺名茶小倉餅
市店開ゐの一番
ひいきにあづかり
ますやうに

御ひいきにあづかりたく
ぞんじ奉ります

陸る徴おこる 家 門閭二落ル 屠陽假閣桟参ル
ふさぐ 陸 門 閭 二 階 ま ル サン 僧 ル 假 ル 民 数
初ル 午 ふさぐ 進ル 仕ル
狂ル 未だ 精ル ふさぐ
○同 色事
陸花面 ふさぐ 美 仕ル
金 ふさぐ 招 待 笑 揚ル

霜棚飯ル 客 筆 義 を 羽 筆 材 木
看 棚 觀 ル 饗 堂 座 ル 前 ル 材 木
多 出 雁 肴 を 寄
於 ル 衣 板 付 ル 要 納
ル 待 ル 白 天 酒 ル 稽
多 ル 下 ル 客 精 ル 病
ル 木 ル 精 ル 教 ル
礼 ル

一料 杉 枝 着 又 多 枝 樣 決 入 杭 着 ル 笛
一 料 杉 着 又 手 枝 樣 決 入 杭 着 ル 笛
極 ル 木 草 堂 一 屋 一 庵 一 鹿 一 毫 一 七 字 一 酒
木 草 堂 一 屋 一 庵 一 盧 一 亭 一 土 宇 一 酒
休 公 三 ル 三 ル 三 ル 門 ル 三 ル 門 ル 三 ル 門

大和日。
昨夜の気。
往日先百日。曇者鶯以
往日先一向一曩昔鶯以
前時迫曾去順齋日散一最明早
廿 益右衛門 世ス
三月雷山王祭 落城大吉佛 十五日
三月雷山王祭 落城一 三
廿 益 世ス
枝一 大和幸川社 景徳講 三月 弁財納除 二月 弁
枝一 大和幸川社 勝天神祭 八月 十八日 踐筍 九月 十日 送饗祭
九月 十日 残 高 十月 十五日 山神祭 十月 十五日 里神祭 十二月 十五日 未
九月 十日 残 高 十月 十五日 山神祭 十月 十五日 里神祭 十二月 十五日 未
言伝 十二月 十五日 雑
楊梅寺灌頂 十二月 十五日 勧請終る 十二月 十五日 雑
楊梅寺灌頂 十二月 十五日 勧請終る 十二月 十五日 雑
泥障
神 祇 護国玄命道祖神 護国玄命道祖神 益 佐女牛八橋
神 祇 護国玄命道祖神 護国玄命道祖神 益 佐女牛八橋
後田彦命道祖神 後田彦命道祖神
山王権現 山王権現
落王一 落王一

ゆるく社をまつる仕法礼ニ
すこし法を先き出す事なり
ゆるく社をまつる仕法礼ニ
ゆるく社
○振舞くわん文
○振舞くわん文
名越法性安全寺旅
名越法性安全寺旅
少年時より安全寺に八
少年時より安全寺に八
年十二月於万書庵
年十二月於万書庵
兼酒まつ秋くさと仕
兼酒まつ秋くさと仕
初くらん法華号胡
初くらん法華号胡
仮名ふり法華経廿巻
仮名ふり法華経廿巻
ちうこ和子まなく大
ちうこ和子まなく大
唐法華門也ほとく
唐法華門也ほとく
月日 仏壇仏具類
月日 仏壇仏具類

雨解弁ト云ふ
山我弁ト今ハ
山州松尾弁社
澤女一
種し器所
さんまいん
一礼一
一禮一
文ト云ふ
器 具齋宮 伊勢ニ大
一ノ日一雨所前張ほも散齋
一ノ日一聽所前張ほも散齋
一米搗祈弁。又ハ五月 祓ニ
一米搗祈弁。又ハ五月 祓ニ
蠅聲邪神 指一
蠅聲邪神 指一

寒川神社 一名 神
寒川神社 一名 神
佐保姫 春と
佐保姫 春と
三室弁 龍田 秋
三室弁 龍田 秋
汤澆祈。
汤澆祈。
女弁 女ニ 三種祈 冬祀
女弁 女ニ 三種祈 冬祀
佐保名姫 弁の名ニ 三寶荒神 秋 酒一
佐保名姫 弁の名ニ 三寶荒神 秋 酒一
一多一 辛 南 大
一多一 辛 南 大

次才不同
中村仙之庭訓
仙屋倚寄掛
山田河集掛
○振舞之礼状
時候之挨拶
弥生之末下旬
右御招之不拘大酒被
給之部仕候后乃春
雨天礼状差出候
書通候之活礼ニ

益 薩摩一切応生三門 薩摩三藐
菩提一昧 再来一誤海岱
坐禅条一 条学義 法会往来
生飯羯磨 生飯羯磨
益 左大臣 左僕射 参議 相公宰相 左大
左大臣 丞相 参議 相公宰相
在位五年 在位五年
益 中納言 小納言 参議 左大弁 博士 学士 唐名
大史 大都 筆并 博士 造
益 詠宮寮 左大将 唐名 居 将林 将軍
一院使 大将
益 一条院 左京 唐名 左金吾 左
左京 兆 大夫 職
治正 唐名 良輔 左 署
左大弁 唐名 左 弁

肉於義反愛憐也
左氏傳
高麦用文麦
○春泊文也
○姓氏
○姓氏
○姓氏

益 一揃 いっそろい
一分 いちぶ
伽羅 きゃら
一匁 いちもんめ
一包 ひとつつみ
一袋 ひとふくろ
一束 いちそく
一把 いちわ
一折 ひとおり
一箱 ひとはこ
一重 ひとえ
一通 いちつう
一枚 いちまい
一対 いっつい
一本 いっぽん
一挺 いっちょう
一丁 いっちょう
一荷 いっか
一駄 いちだ
一俵 いっぴょう
一升 いっしょう
一合 いちごう
一膳 いちぜん
一椀 いちわん
一盃 いっぱい
一器 いっき
一皿 ひとさら
一鉢 ひとはち
一重 ひとかさね
一組 ひとくみ
一揃 ひとそろい
一具 いちぐ
一式 いっしき
一対 いっつい
一双 いっそう
一幅 いっぷく
一軸 いちじく
一巻 いっかん
一冊 いっさつ
一帖 いちじょう
一面 いちめん
一枚 いちまい
一反 いったん
一端 いちたん
一疋 いっぴき
一匹 いっぴき
一頭 いっとう
一羽 いちわ
一尾 いちび
一双 いっそう
一対 いっつい
一連 いちれん

生 雑穀一物一餉一煮生飯 家鶏 雑穀一餉一煮生飯 家鳥 雑穀一餉一煮生飯 雀 雑穀一餉一煮生飯 鶫 雑穀一餉一煮生飯 鶉 雑穀一餉一煮生飯 鶴 雑穀一餉一煮生飯 鷺 雑穀一餉一煮生飯 鷗 雑穀一餉一煮生飯 鷹 雑穀一餉一煮生飯 鳶 雑穀一餉一煮生飯 鳩 雑穀一餉一煮生飯 鷲 雑穀一餉一煮生飯 鵜 雑穀一餉一煮生飯 鷆 雑穀一餉一煮生飯 鵆 雑穀一餉一煮生飯 鵆 雑穀一餉一煮生飯

寒五味 來五味子 掃艾 茵蔯蒿 蔓荊實 牡荊 黃荊 木槿 仙人掌 甘蕉 松蘿 石松 藤花 紫葳 凌霄花 合歡 夜合 萱草 忘憂草 鼠尾草 淫羊藿 仙靈脾 三七 金不換 景天 佛甲草 垂盆草 瓦松 石蓮花 長生草 慎火草 馬蘭 鴨跖草 紫背天葵 蛇莓 委陵菜 翻白草 鵝腸菜 蛇含 地錦 地榆 酢漿草 水蓼 馬蓼 紅蓼 水紅花子 蓼實 虎杖 何首烏 白何首烏 赤何首烏 金線重樓 七葉一枝花 蚤休 重臺 王不留行 蔓菁 大蒜 小蒜 薤 韭 山韭 天蒜 茖葱 胡荽 芸薹 胡葱 茼蒿 蕹菜 落葵 馬齒莧 白花蛇舌草 鼠麴草 鴉跖草 鼠曲草 蒲公英 苦苣 苦菜 紫花地丁 堇菜 鬼針草 鱧腸 旱蓮草 水蓮花 水芹 石龍芮 毛茛 天胡荽 半邊蓮 半邊蓮 半夏 天南星 虎掌 蛇六谷 蛇頭草 蛇床 蛇牀子 蛇衣 蛇銜 蛇莖 蛇含石 蛇黃 蛇退 蛇蛻 蛇蛻皮 蛇脂 蛇膽 蛇毒 蛇肉 蛇油 蛇酒 蛇羹 蛇粥 蛇炙 蛇餅 蛇鮓 蛇湯 蛇血 蛇骨 蛇骨灰 蛇骨酒 蛇骨粥 蛇骨湯 蛇骨丸 蛇骨散 蛇骨膏 蛇骨煎 蛇骨飲 蛇骨末 蛇骨丹 蛇骨圓 蛇骨方 蛇骨主治 蛇骨附方 蛇骨發明 蛇骨修治 蛇骨採取 蛇骨收藏 蛇骨辨疑 蛇骨考證 蛇骨集解 蛇骨本經 蛇骨別錄 蛇骨名醫 蛇骨時珍 蛇骨曰 蛇骨云 蛇骨按 蛇骨謹案 蛇骨今附 蛇骨舊附 蛇骨新附 蛇骨補遺 蛇骨拾遺 蛇骨續補 蛇骨續附 蛇骨續遺 蛇骨續拾 蛇骨續考 蛇骨續集解 蛇骨續本經 蛇骨續別錄 蛇骨續名醫 蛇骨續時珍 蛇骨續曰 蛇骨續云 蛇骨續按 蛇骨續謹案 蛇骨續今附 蛇骨續舊附 蛇骨續新附 蛇骨續補遺 蛇骨續拾遺 蛇骨續續補 蛇骨續續附 蛇骨續續遺 蛇骨續續拾 蛇骨續續考 蛇骨續續集解 蛇骨續續本經 蛇骨續續別錄 蛇骨續續名醫 蛇骨續續時珍 蛇骨續續曰 蛇骨續續云 蛇骨續續按 蛇骨續續謹案 蛇骨續續今附 蛇骨續續舊附 蛇骨續續新附 蛇骨續續補遺 蛇骨續續拾遺 蛇骨續續續補 蛇骨續續續附 蛇骨續續續遺 蛇骨續續續拾 蛇骨續續續考 蛇骨續續續集解 蛇骨續續續本經 蛇骨續續續別錄 蛇骨續續續名醫 蛇骨續續續時珍 蛇骨續續續曰 蛇骨續續續云 蛇骨續續續按 蛇骨續續續謹案 蛇骨續續續今附 蛇骨續續續舊附 蛇骨續續續新附 蛇骨續續續補遺 蛇骨續續續拾遺 蛇骨續續續續補 蛇骨續續續續附 蛇骨續續續續遺 蛇骨續續續續拾 蛇骨續續續續考 蛇骨續續續續集解 蛇骨續續續續本經 蛇骨續續續續別錄 蛇骨續續續續名醫 蛇骨續續續續時珍 蛇骨續續續續曰 蛇骨續續續續云 蛇骨續續續續按 蛇骨續續續續謹案 蛇骨續續續續今附 蛇骨續續續續舊附 蛇骨續續續續新附 蛇骨續續續續補遺 蛇骨續續續續拾遺 蛇骨續續續續續補 蛇骨續續續續續附 蛇骨續續續續續遺 蛇骨續續續續續拾 蛇骨續續續續續考 蛇骨續續續續續集解 蛇骨續續續續續本經 蛇骨續續續續續別錄 蛇骨續續續續續名醫 蛇骨續續續續續時珍 蛇骨續續續續續曰 蛇骨續續續續續云 蛇骨續續續續續按 蛇骨續續續續續謹案 蛇骨續續續續續今附 蛇骨續續續續續舊附 蛇骨續續續續續新附 蛇骨續續續續續補遺 蛇骨續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續補 蛇骨續續續續續續附 蛇骨續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續考 蛇骨續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續云 蛇骨續續續續續續按 蛇骨續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續考 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續集解 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續本經 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續別錄 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續名醫 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續時珍 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續曰 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續云 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續按 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續謹案 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續今附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續舊附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續新附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續補 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續附 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續遺 蛇骨續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續續拾 蛇骨續

○かゝる事をつゝしめよと諭す譬へば我相撲を取ること非の日知人ありそれに勝ちたりとも喜ばず負けたりとも悔まざるが如し又人の我に勝ちたるを聞きて嫉妬せざるが如し又人の我に負けたるを聞きて驕慢せざるが如し

精錡 精錡 精巧なる錡

精錡 子敬 精巧なる錡を敬す

白牌 白牌 白牌

白牌 乘 白牌に乘ず

銀幣 銀幣 銀幣

銀幣 配 銀幣を配す

狹狄琴 狹狄琴 狹狄琴

狹狄琴 長 狹狄琴長し

柱 柱 柱

柱 低 柱を低くす

三線 三線 三線

三線 緊 三線を緊くす

中刀 中刀 中刀

中刀 添 中刀を添ふ

角鉸鍊 角鉸鍊 角鉸鍊

角鉸鍊 端 角鉸鍊の端

鞭 鞭 鞭

鞭 韻 鞭の韻

刀室 刀室 刀室

刀室 輪 刀室の輪

弦 弦 弦

弦 絞 弦を絞む

弾機 弾機 弾機

弾機 尺 弾機尺

竹籠 竹籠 竹籠

竹籠 甕 竹籠の甕

絃 絃 絃

絃 降 絃を降す

絃 絃 絃

絃 繃 絃を繃す

絃 絃 絃

絃 高 絃を高くす

撥 撥 撥

撥 遣 撥を遣る

撥 撥 撥

撥 擲 撥を擲つ

撥 撥 撥

撥 擲 撥を擲つ

撥 撥 撥

撥 擲 撥を擲つ

とうまれ　ゑぢめ　ゆき　ゆき　ゆき

本業 ㊀ 末業。
英豪品彙 壮熾 変
英盛昌隆 剛猛壮健 変
夢寐 ㊀ 懐抱 ㊀ 懸念
夢寐 ㊀ 懐抱 ㊀ 懸念
賢 ㊀ 数
険阻 ㊀ 峻嶮 崔嵬 竝峙 ㊀ 峙
妻 ㊀
穣 ㊀ 穣
陰 ㊀ 陽
賢像
上倒 ㊀ 垂髪
逆手 ㊀ 逆手
逆回 汗不祥
湖河汗不祥
墨私語耳 ㊀ 密語
捜 ㊀ 捜索 ㊀ 探索 ㊀ 支拄掌障故
捜索 ㊀ 探索 ㊀ 支拄掌障故
隆 ㊀ 隆盛 ㊀ 興隆 ㊀ 興盛
清潔 ㊀ 明玲瓏鮮 ㊀ 鮮明
分辨解 ㊀ 辨別
大小様 ㊀ 妨害
更 ㊀ 改変
攪 ㊀ 攪乱 ㊀ 混雑
曝 ㊀ 曝晒 肆 ㊀ 市
騒 ㊀ 騒擾 狼藉 ㊀ 狼藉
狼藉 ㊀ 狼籍 ㊀ 雑踏 喧擾 ㊀ 喧擾
喧 ㊀ 喧擾 前駆 ㊀ 先駆
前駆 ㊀ 先駆 ㊀ 先鋒 ㊀ 隊伍 首事 ㊀ 創分
指圖 ㊀ 事 ㊀ 揮 ㊀ 合 ㊀ 上

○文政九丙戌年二月廿八日夜九ツ時分出火ニて本所相生町二丁目ゟ出火ニて本所一ツ目橋ゟ回向院前ゟ両国橋東詰迄不残焼失ニて町数弐百七拾町余焼失ニて死人弐万弐千人余有之候ニて此時ハ同穴ニ埋メ候ニて同穴ニ埋メ候ニて同穴ニ埋メ候ニて

古人為此勿使妻擅
し任用ざる等を
ねんごろ外おのおの
○酒浩之邑し脇
仕業候事君之仕
生ぜん於ては此任
あり事ら成候程を
ず殊に入酒
お互ひ諫め
用ゐざる様
ども仕ま
ず

細不厭細
細ー不ー厭ー細
細かなる事をも厭はず
細ー不ー厭ー細
細かなる事をも厭はず

細ー不ー厭ー細
細かなる事をも厭はず

細ー不ー厭ー細
細かなる事をも厭はず

仏 ぶつ
無 む
一 いち
味 み
書 しょ
一 いち
案 あん
一 いち
行 ぎょう
遊 ゆう
一 いち
佛 ぶつ
乗 じょう
草 そう
創 そう
一 いち
眛 まい
一 いち
書 しょ
一 いち
案 あん
一 いち
橋 きょう
遊 ゆう
一 いち

白 はく
衆 しゅう
参 さん
一 いち
而 じ
要 よう
重 じゅう
一 いち
左 さ
右 う
一 いち
隠 いん
一 いち
遣 けん
一 いち
指 さし
揮 き
一 いち
揉 じゅう
如 じょ
左 さ
風 ふう
一 いち
右 う
一 いち
為 い
左 さ
翻 ほん
一 いち

悟 ご
解 げ
覚 かく
識 しき
諭 ゆ
了 りょう
暁 ぎょう
誘 ゆう
引 いん
率 そつ
侍 じ
候 こう
雙 そう
方 ほう
一 いち

悟 ご
解 げ
覚 かく
識 しき
諭 ゆ
了 りょう
暁 ぎょう
誘 ゆう
引 いん
率 そつ
侍 じ
候 こう
雙 そう
方 ほう
一 いち

悪 あく
準 じゅん
下 か
墨 ぼく
偖 さて
一 いち
扨 さて
処 しょ
置 ち
扱 あつかい
叔 しゅく
父 ふ
一 いち
解 げ
転 てん
綿 めん
一 いち
鶏 にわとり
絲 いと
一 いち

祥 しょう
瑞 ずい
悉 しつ
地 ち
潜 せん
然 ぜん
雨 あめ
一 いち
信 しん
傳 でん
無 む
兆 ちょう
一 いち

祥 しょう
瑞 ずい
悉 しつ
地 ち
聰 そう
明 めい
叡 えい
慧 けい
吸 きゅう
山 さん
疑 ぎ
拠 きょ
一 いち
忍 にん
許 きょ
一 いち

已 すでに
仏 ぶつ
説 せつ
際 さい
限 げん
塞 さい
馬 うま
一 いち

已 すでに
仏 ぶつ
説 せつ
際 さい
限 げん
塞 さい
翁 おう
一 いち

物 もの
一 いち
看 かん
破 は
錦 にしき
乱 らん
一 いち

簡 かん
察 さつ
雑 ざつ
務 む
一 いち
書 しょ
一 いち

桑 くわ
老 おい
名 な
一 いち

彩 さい
色 しき
設 せつ
一 いち

破 は
綻 たん
礼 れい
一 いち

右 みぎ
礼 れい
三 さん
十 じゅう
一 いち

先 せん
例 れい
人 ひと
一 いち

乾 けん
坤 こん
一 いち

九 きゅう
天 てん
一 いち
野 や
鈞 きん
一 いち
金 きん
烏 う
一 いち
兎 と
北 ほく
一 いち

風 ふう
潮 ちょう
一 いち
黄 こう
風 ふう
霧 む
雰 ふん
一 いち

銀 ぎん
河 が
一 いち
漢 かん
一 いち
事 じ
空 くう
一 いち

○人代雖守先規而時宜變易事

○諸國之城雖為一柱一石修補之外不可新儀構

○諸國之城戸不可隱置武具

○諸國之關所雖為先規不可新儀置

○諸國之山川掟雖為先規不可新儀置

○諸國之百姓等不可結徒黨

○諸國之百姓等不可企逃散

○諸國之百姓等不可出入他國

○諸國之百姓等不可借貸

○諸國之百姓等不可賣買

○諸國之百姓等不可賣買

○諸國之百姓等不可賣買

手習ひ 諸芸稽古 鼓 笛 三味線 浄瑠璃 謡 舞 茶の湯 生花 書道 算盤 琴 琵琶 胡弓 尺八 鼓 笛 三味線 浄瑠璃 謡 舞 茶の湯 生花 書道 算盤 琴 琵琶 胡弓 尺八

一年を経て先ず冬中 冬中陽来復 一陽来復 一陽来復 一

吉祥天女 鬼子母神 吉祥 天女 鬼子 母神

金毘羅会 金毘羅 会

祇園精舎 祇園 精舎

命頂礼 命 頂礼

新歳 新歳

乙酉 乙酉

仏 仏

迎 迎

維 維

依 依

修 修

令 令

妻 妻

迎 迎

元旦 元旦

忌 忌

日 日

寄進 寄進

嘉拾 嘉拾

忌日 忌日

中納言 中納言

中納言 中納言

君 君

后 后

今上 今上

御 御

宇 宇

五體 五體

后宮 后宮

后 后

皇 皇

后宮 后宮

御製 御製

同三司 同三司

金吾 金吾

唐名 唐名

刑部 刑部

公達 公達

後冷泉院 後冷泉院

後冷泉院 後冷泉院

儀 儀

三司 三司

令 令

嘆 嘆

卿 卿

公 公

達 達

侍従 侍従

侍従 侍従

習 習

魔 魔

除 除

給人 給人

人 人

宮人 宮人

人 人

女 女

九 九

族 族

高祖父 高祖父

祖父 祖父

曾孫 曾孫

玄孫 玄孫

義子 義子

養子 養子

養 養

養 養

食 食

人倫 人倫

九族 九族

父 父

夫 夫

婦 婦

客 客

人 人

客 客

人 人

僧 僧

行 行

者 者

兄弟 兄弟

貴人 貴人

僧 僧

行 行

者 者

有 有

老 老

若 若

者 者

男 男

女 女

若 若

者 者

男 男

女 女

若 若

者 者

男 男

女 女

一妓 女伎樂師奇兵 新撰導經師

一夫 巫女

一妓 女伎樂師奇兵 新撰導經師

一妓 女伎樂師奇兵 新撰導經師

一妓 女伎樂師奇兵 新撰導經師

私言ヽ我ヽ笑ヒ
計ル活ヲ知ヲ之ヲ
ナシ之ヲ者ヲ未
ダ之ヲ有ラ也ヲ
礼ハ以テ事ヲ主トス
辛ヲ活ヲ者ハ今日
活ヲ色ヲ花ヲ
未ダ生ヲ花ヲ

○病人容体ヲ尋ル状

時ヲ候ヲ方ヲ言ヲ活
若ハ命ヲ如ヲ此ヲ
ナレ活ヲ相ヲ親ヲ
ハ

病金瘧 ハク キン ギャク
金瘧ハ瘧ノ一種ニシテ発スル時口ヨリ金ヲ吐ク

病熱 ビョウ ネツ
熱ニ因テ起ル病

病損 ビョウ ソン
損ニ因テ起ル病

病疾 ビョウ シツ
疾ニ因テ起ル病

病痢 ビョウ リ
痢ニ因テ起ル病

病労 ビョウ ロウ
労ニ因テ起ル病

病瘧 ビョウ ギャク
瘧ニ因テ起ル病

病瘡 ビョウ ソウ
瘡ニ因テ起ル病

病瘍 ビョウ ヨウ
瘍ニ因テ起ル病

病癰 ビョウ ヨウ
癰ニ因テ起ル病

病瘭 ビョウ ヒョウ
瘭ニ因テ起ル病

病痔 ビョウ ジ
痔ニ因テ起ル病

病癇 ビョウ カン
癇ニ因テ起ル病

病癆 ビョウ ロウ
癆ニ因テ起ル病

病癖 ビョウ ヘキ
癖ニ因テ起ル病

病癪 ビョウ シャク
癪ニ因テ起ル病

病癲 ビョウ テン
癲ニ因テ起ル病

病癎 ビョウ カン
癎ニ因テ起ル病

病癒 ビョウ ユ
癒ニ因テ起ル病

病癩 ビョウ ライ
癩ニ因テ起ル病

病癘 ビョウ レイ
癘ニ因テ起ル病

病癌 ビョウ ガン
癌ニ因テ起ル病

病癰 ビョウ ヨウ
癰ニ因テ起ル病

病癤 ビョウ セツ
癤ニ因テ起ル病

病癬 ビョウ セン
癬ニ因テ起ル病

病癭 ビョウ エイ
癭ニ因テ起ル病

病癜 ビョウ デン
癜ニ因テ起ル病

病癡 ビョウ チ
癡ニ因テ起ル病

病癢 ビョウ ヨウ
癢ニ因テ起ル病

病癧 ビョウ レキ
癧ニ因テ起ル病

病癨 ビョウ カク
癨

甲羅 月俸 俗ニ込ともいふ

月俸切米 ―ニ 俸ハ扶持ノ事

麥粉 ―ニ 麥水引 切麥

蕎麥 ―ニ 蕎麥切 ―ニ 蕎麥湯

蕎麥粉 ―ニ 蕎麥掻

碁子 ―ニ 雪花菜 豆渣 求肥飴 蒟蒻

酒醸醋 鱗肉 魚肉 ―ニ 燈油 ―ニ 道 ―ニ 醬油 ―ニ 醬油 ―ニ 醬油 ―ニ 醬油

物 ―ニ 類 ―ニ 毒木芽漬 金山寺味噌

徑山 禁酒 ―ニ 毒 ―ニ 物

氣形 雞 子 ―ニ 藥 ―ニ 毒 木芽漬 金山寺味噌

雉 子 ―ニ 藥 ―ニ 毒 ―ニ 物 ―ニ 好物 生業 刺網

華 蟲 野鷄 山梁 鴨 錦鴛鴦

雞 鴨 鴛鴦 水鳥 ―ニ 物 ―ニ 金 ―ニ 衣

鵬 鸕鷀 鸛 鶴 鷺 鷗 鷸 鷭 鷦鷯 鷽 鷲 鷹 鷂 鷓鴣 鷄 鵝 鴨 鴛鴦 鵜 鵠 鴻 鴈 鳧 鶺鴒 鶫 鶸 鶯 鵲 鴉 鳩 鵯 鶉 鶇 鵙 鵆 鵐 鶲 鶸 鶫 鶯 鵲 鴉 鳩 鵯 鶉 鶇 鵙 鵆 鵐 鶲

麟 代 獐 羚羊 鹿 牛 馬 羊 狐 狸 鼠 猫 兎 狗 猿 猩々 狒々 狼 熊 羆 猪 鹿 牛 馬 羊 狐 狸 鼠 猫 兎 狗 猿 猩々 狒々 狼 熊 羆 猪

鬼 魅 ―ニ 畜 ―ニ 類 ―ニ 魚 鮮 ―ニ 魚 ―ニ 類 ―ニ 魚 鯉 鮒 鯰 鱒 鰻 鯊 鯛 鰈 鰒 鯨 鯱 鰐 鱶 鰹 鰯 鯖 鰺 鰤 鱈 鰊 鮫 鰕 鯵 鰤 鱈 鰊 鮫 鰕 鯵

魚 金 鯉 鮒 鯰 鱒 鰻 鯊 鯛 鰈 鰒 鯨 鯱 鰐 鱶 鰹 鰯 鯖 鰺 鰤 鱈 鰊 鮫 鰕 鯵 鰤 鱈 鰊 鮫 鰕 鯵

蟲 ―ニ 類 ―ニ 蟲 ―ニ 類 ―ニ 蟲 ―ニ 類 ―ニ

○物ごとに名目を書付ること一方ならず
當一巻一冊ごとに名目を書付ること一方ならず
ハいつまでもそのまゝ
名目の若干の在ることハ
方便ニ成事ニ候
作りたる名目をもつて
ことなり

盃 銀臺 金盞 銀臺 玉簪 北白鶴仙 鬼燈擎 山扁豆 槽 百部根 天門冬 鉢 草 景天 金錢草 蓴 鮮 鹹 菜 羊蹄 土大黄 鴨足草 羌活 牛蒡 豆鬼臼 鬼箭 蓋 朝 菌 馬勃 占祥草 鳳尾草 羊蹄 胡瓜黄 耳木耳 黄蓍 草綿 合歡 山慈菇 菌桂 梗 樹 黄蓍 秋 牡丹 芍藥 根 木 芽 梨 檉柳 春 映山紅 金雀 黄 香 伽羅 純金 礦 屑 箔 薄 泥 銀 礦 屑 箔 薄 泥 金 箔 薄 泥 銀 礦 屑 箔 薄 泥 金 箔 薄 泥 銀 礦 屑 箔 薄 泥 金

一あを面 ㊀圓 百まる 百孫を十針 五十本 ㊀孔 一面 箭 一箙 火箭 一箙 ㊀弓 一張 矢 一箙 ㊀金子 一玉 一覆輪 銀一子 一扎 ㊀金一玉一環 純銀 一張 金札一 ㊀金一玉一環 純銀 一張 金札一 ㊀金一玉一環 純銀 一張 金札一

一粒 こぼれ一粒 二一 粉業穀業 倫 悠業 一見 合業 一如 業一カ 花瓶 一瓶 ○

清白潔雪 貴 潔 一命 憲 一 清害 深 清深 一 余一 重 一 差一 重 一 答一 邊 一 輸一 墨一 報一 意一 面一 重一 複一 畫一 面一 禁制 一 斷一 此一 戒一 忌一 獄 歸 禁制 一 顏 一 路一 國 奇 特一 瑞 一 陛一 異一 妙一 禁制 一 念一 願一 誓 一 機 嫌一 轉 一 禁制 一 麗 祈一 待一 念一 願一 誓 一 機 嫌一 轉 一 服一 化一 粲一 着一 格一 朝 一 宅一 化一 系一 芸一 淪一 宅一 化一 粧一 品一 化一 粧一 品一 化一 粧一 品

○老たる旅人又駅ゟ駅へ
かゝる時ハ強き馬ハ
里て借ことゟかりぬる馬ハ
そこそこしき馬ニ戦国策
ふさ藍ゟ前れ隔ゟ後て
ゆく行遅れ共ろ〳〵ゟ
馬也ふさ応ゟいつ
そ〳〵ゟうまそこそこ
てゆくゟひゟ手たう
解難ゟ者あるゟ土ゟふゟと
ゟう〳〵まう〳〵ゟ
ゟとゟ〳〵ゟ

利 ㊀ 叶 ㊀ 聞説 道 召 合 探 ㊀ 耳 ㊀
穂 訪 ゟ ㊀ 遂 ゟ ㊀ 意 ㊀ 衆 希 代 ㊀
俩 ㊀ 孤 ㊀ 嫌 ㊀ 遠 ㊀ 通 ㊀ 心 ㊀ 意 ㊀ 衆 希 代 ㊀
俩 孤 嫌 遠 通 心 意

鞘番一ツ 一ツ 鞘 動行跡一ツ 一ツ 状一ツ 一ツ 司 事 他 一ツ
弦一筋二弓張ル一張ノ弦 一種又ハ二種 地ノ方ヘ入 陣法一ツ 力業 一ツ 梱包ム 一ツ 金
弦一組 絃巻 弦一ツ 弛一ツ 切付 云洋真一ツ 茶絃巻 開高櫃 猿一匹 白 酢
箙一ツ 房一ツ 力革 言訳 通耳一ツ 蘭契第 開高櫃
臭革一筒 白綱 新化丹ノ赤心 及第一ツ 曲馬一ツ 騎
馬衣一ツ 泥障 絆一ツ 鞦一ツ 益鳥 鳥訳一ツ
一筋 ちがつた一筋 一ツ 事一ツ 館 鳶翼 悪一ツ 息一ツ 文一ツ 来一ツ 書 悪一ツ
紐一筒 る上 決拾一ツ 事一ツ 館 鳶翼 悪一ツ 息一ツ 文一ツ 来一ツ 書 悪一ツ
矢筈 各一ツ 剣一ツ 規一ツ 例一ツ 悪一ツ 文一ツ 来一ツ 書 悪一ツ
矢 箙 緒 一ツ 緒 一ツ 規一ツ 例一ツ 悪一ツ 文一ツ 来一ツ 書 悪一ツ
征刀一ツ 緒 一ツ 規一ツ 例一ツ 悪一ツ 文一ツ 来一ツ 書 悪一ツ
征 刀一ツ 緒 一ツ 規一ツ 例一ツ 悪一ツ 文一ツ 来一ツ 書 悪一ツ

傳一ツ 弧 遣号 吹 桐柾 書綴 賀宝 筆 術 漠
諭 弓 遣 號 頭 カ 相 お 蓋 綴 箕 裘 業 附 裏
屋 寄 附 進 鞠 放 扇 子 曲 九 年
尾 寄 附 進 鞠 放 扇 子 曲 九 年
毛 技 藝 給 城 一 有 猴
被 本 奥 仙 北 孫 清 大

俳 雨 弦 月 恒 一 長 庚 雪 六 花 同 士 遊 軍
景 落 雲 夕 日 落 暉 斜 陽 夕 一 及 照 二
乗 落 雲 夕 暮 一 月 一 霧 一 月 一 霧 立 白 凍
乾 坤
夕 日 落 暉 斜 陽 夕 陽 及 照 二
夕 暮 一 月 一 霧 一 月 一 霧 立 白 凍
雨 弦 月 恒 一 長 庚 雪 六 花 同 士 遊 軍

一把 掃子 一本 竈 一柄
一帖 軍配團 雪霜
一柄 穴繩 一筋 馬遁 一ツ
面 一ツ 馬櫛 一ツ
一尾 羽 二十 一ツ 鵜 一羽
一張 琴 一面 琵琶 一面
和琴 一面 箏 一張
一枚 掃 一ツ 壺合 一ツ
花入 一瓶 茶瓶 一瓶
一瓶 抓 一把 茶碗 茶入 一個
茶水 茶巾 一ツ 建 一ツ
湯屋 一ツ 山 一ツ 屏風 一双
一ツ 硯 一面 黄土 一袋
床 一張 林檎子 一袋 雪打 一袋
油 一升 皂里 一袋
弓 一張 樫 一袋 檜 一袋
一ツ 炉 一ツ 湯 一ツ
一ツ 風呂 一ツ 湯 一ツ
一ツ 火鉢 一ツ 燧 一ツ
一ツ 時 一ツ 時 一ツ
一ツ 行燈 一ツ 提 一ツ
一ツ 蚊帳 一張 蒲団 一枚
一ツ 枕 一ツ 屏風 一双
一ツ 衝立 一ツ 屏風 一双
一ツ 火消壺 一ツ 火箸 一膳
一ツ 火吹竹 一本 灰 一袋
一ツ 炭取 一ツ 炭 一俵
一ツ 火打 一ツ 石 一ツ
一ツ 附木 一袋 灯心 一袋
一ツ 行燈 一ツ 油 一升
一ツ 提灯 一ツ 蝋燭 一挺

○業ハ繁くとも仏ハ急ぐべし我ハ速と愛する故よし旨きひるめし速く喰ふて遊沢もなくそくたゞ法螺ふそらして吹たゞ法螺ふそらして吹ゆゝしき事ゝ吹ゆゝしき事ゝ吹ゆゝしき事ゝ

を略したり二字同平字なれば四字同仄字なれば二字同仄かゝれば四字同平なり二六對ともよろしき筈二字同じく第六字同じ第八同じ第二字同仄字なれば第二六字同じ仄なり第二字同平なれば第六字同じ平なり第八七言兩法ともに下三連ともよろしき上へ平字はかまはず二字つゞきよりより上へ仄字をもうつ三字つゞきをせぬなり

○五言絶句七言絶句倶圖平仄此置所おと左おもうの如し

起 ●●○○● 此所を兼ても仄字を置ものなり
兼 ○○●●○
轉 ●●○○●
合 ●●○●●
起 ○○●●○

汤注子 屠 湯注子屠

解豸獬 豸 解豸獬豸 獣名

觿 解結錐

弓矢三天 弓矢三天 入角

弧矢 弧矢 弓矢

弢 弓衣

彀 彀弓滿

弛 弛弓

弦 弓弦

弭 弓末

弰 弓末

弣 弓把

弝 弓檠

弨 弓反

弢 弓衣

弩 弩弓

弩牙 弩牙 弩弓之牙

弩臂 弩臂 弩弓之臂

弩機 弩機 弩弓之機

弩矢 弩矢 弩弓之矢

弩箭 弩箭 弩弓之箭

弩台 弩台 弩弓之台

弩懸刀 弩懸刀 弩弓之懸刀

弩弦 弩弦 弩弓之弦

弩絡 弩絡 弩弓之絡

弩縣 弩縣 弩弓之縣

弩縛 弩縛 弩弓之縛

弩縢 弩縢 弩弓之縢

弩縢 弩縢 弩弓之縢

弩縢 弩縢 弩弓之縢

○第八平字ヨク●第八仄字通ヘテ後ヲ一一律八在テ此句ヲ押ス事シテ八句ヲ成ス

七言絶句之圖

起 ●○●●●○○
承 ○●○○○●○
轉 ●○●●●○●
合 ●●○○○●○

起ノ第二句ヲ押ス事ハ五言ノ如シ轉ノ第二句ヲ押ス事ハ承ノ如シ轉ノ一句ヲ以テ俗ニ云ヒ轉ス合ノ第二句ヲ押ス事ハ起ノ如シ合ノ一句ヲ以テ俗ニ云ヒ結ス

起承轉合ノ四句ヲ以テ一章ヲ成ス

平声 用入声 兼ま声 掠上声

右ノ圖ハ七言平起ノ時ノ変格ナル五句七言ノ第二句ヲ用ヒ起句ノ第二字ヲ仄起ノ二字ヲ用ヒ平字ヲ平起ノ二字ヲ用ヒ又孤平ヲ三字ヲ平一字平ヲ仄ノ三字ヲ平一字仄ノ●○●●●○●

平声上去入ヲ下ス

右ノ如シ入声ハ上ヘ三字ハ仄ニシテ仄ニ用ヒ侍ル者ハ上ヘ三字ハ平ニシテ平ニ用ヒ侍ル者ナリ

合テ侍ヲ作ルニハ平上去入ヲ下ス事ヲ知ラザレバ作ル事能ハズ

名所

勝地名區ー山ー水ー城ー日ー

女名

ー子 ー姫 ー女 ー妻 ー娘 ー嬢 ー君 ー家 ー母 ー妹 ー姉 ー嫁 ー婦 ー人 ー尼 ー僧 ー妾 ー奴 ー婢 ー侍 ー官 ー吏 ー士 ー民 ー農 ー工 ー商 ー賈 ー客 ー旅 ー主 ー客 ー友 ー朋 ー隣 ー里 ー郷 ー国 ー都 ー京 ー邑 ー市 ー町 ー村 ー野 ー山 ー川 ー海 ー湖 ー池 ー沼 ー江 ー河 ー水 ー波 ー浪 ー流 ー泉 ー井 ー谷 ー峰 ー嶺 ー岳 ー丘 ー岡 ー陵 ー原 ー野 ー郊 ー畑 ー田 ー園 ー林 ー森 ー木 ー竹 ー松 ー梅 ー桜 ー花 ー草 ー葉 ー実 ー根 ー枝 ー幹 ー穂 ー苗 ー種 ー米 ー麦 ー豆 ー粟 ー稗 ー黍 ー稲 ー麻 ー綿 ー糸 ー布 ー衣 ー服 ー着 ー帯 ー冠 ー履 ー靴 ー笠 ー蓑 ー傘 ー扇 ー鏡 ー櫛 ー笄 ー簪 ー珠 ー玉 ー金 ー銀 ー銭 ー貨 ー財 ー宝 ー貴 ー賤 ー貧 ー富 ー福 ー禄 ー寿 ー命 ー生 ー死 ー病 ー医 ー薬 ー治 ー療 ー養 ー育 ー産 ー婚 ー嫁 ー娶 ー妻 ー夫 ー婦 ー父 ー母 ー兄 ー弟 ー姉 ー妹 ー子 ー孫 ー祖 ー先 ー親 ー族 ー類 ー縁 ー戚 ー隣 ー友 ー朋 ー交 ー会 ー別 ー離 ー送 ー迎 ー来 ー去 ー帰 ー行 ー往 ー通 ー路 ー道 ー街 ー市 ー町 ー村 ー郷 ー国 ー都 ー京 ー邑 ー家 ー宅 ー屋 ー室 ー門 ー戸 ー窓 ー壁 ー垣 ー塀 ー庭

盲女 面巾 一駢 一貌 一形 一皮 一面

眼睛 眼目 眼睛 脇 一科 光 一晴 目 注 一辰 一花 目

怒目猛駄 怒 一駄 一側 一合眼 瞑 閉眼 眩 瞬 眠

眼花繚乱 眼前 一眼 一冷眼 眴 目配 一敏 一乱

眼病 眼 一病 一利 信八眼 一利 まし

睫脱量 捷 脱 量 覺眼 清揚 睫手 馬 一命門 鍼灸

睫倫針服 睫 倫 針 服 目 疲眼 疲 眼 緊 混 同

一服 一袋 一帳 一綿

一飯 一食 一般 一粢 一類 一敗 一穀 一食 一般 一粢 一類 一敗

北 一鳥 一鳥 一羽 一鳥 一名

北駘 駘 媽 駢 睫 駱 草 馬 石

北駘 駘 媽 駢 睫 駱 草 馬 石

北駘 駘 媽 駢 睫 駱 草 馬 石

瑪瑙 メノウ 馬腦 丈石 黃玉 硯 鍍金 滅

漆 塗 滅 **眼鏡** 雲 斂 名玉 劍 作

香 筆 畫 銘 所 物 目 黃 納

印刀 眼 目 安 告狀 作 召 文 撥 捕 牒

印 封 **墨** 拭 施 **硯盂** 飯 盂

移文 囚 文 **西瓜** 熟 **鎮紙** 机 **算盤** 算 **筆** 筆 **墨** 墨

乾面 面 **捕縛** 縛 **面** 面 **十** 十 **仙** 仙

巡視 巡 **巡回** 巡 **運旋** 運 **運轉** 運 **運漕** 運 **行文** 行

寢帳 寢 **帳** 帳 **碟** 碟 **孫** 孫 **奇** 奇 **希** 希 **天** 天 **孫** 孫 **衣** 衣 **冠** 冠

寢帳 寢 **悟** 悟 **驚** 驚 **提醒** 提 **珍** 珍 **奇** 奇 **希** 希 **見** 見 **珍** 珍 **敷** 敷 **召** 召 **賞** 賞

寄 寄 **集** 集 **仕** 仕 **具** 具 **捕收縛** 捕 **品** 品 **目** 目

召喚 召 **鑒** 鑒 **札** 札 **厳** 厳 **愛** 愛 **妻** 妻 **聚** 聚 **會** 會 **面** 面 **縛** 縛

裁 裁 **當** 當 **鑒** 鑒 **札** 札 **狼藉** 狼 **藉** 藉 **愛** 愛 **妻** 妻 **聚** 聚 **會** 會 **面** 面 **談** 談

密面談 密 面 談 **調** 調 **倒** 倒 **上** 上 **會** 會 **縛** 縛

前 前 **免** 免 **狀** 狀 **許** 許 **可** 可 **狀** 狀

拜免 拜 免 **狀** 狀 **許可狀** 許 可 狀 **明鏡** 明 鏡

細ーをとむべし緑の
字ころよハたらくなかしれ
るくめもあそべとつ
ぼくるたびと渡れりせ
るーも夜ともうゆるもの
かうく緑れ細くなたく
バ沖は派たちそまさ
ま」なとのよやうなる
かうこま八うこと緑れ細
かくことをくびさま」舟
いつくみうこと掘てま」と
いつあてと掘れてをこるふも
れいなひくいもおりべし
くびれさま」さるもの八餘
あっほじをうれべたしを
事ーん
○前のやうひこと八初
二二一同ころよーとを一
れ句の舟一字と二れ句
の舟一字しれなど書
てこうふなり
毎句同じく八句毎の
終字れ文
字れ終の一字と舟文句
尾の終れ一字と同じ字
同しく八一れ句の舟
字ーて一れ句のそもうと同
かし字ときーふ
様終ころよハえじめれ文
字れ終の一字と舟文句
尾の終れ一字と同じ字
同しく八一れ句の舟
字ーて一れ句のそもうと同
かし字ときーふ

細ーを弦ー動迷惑ーん心ー
細ーを察鳴ー弦ー動迷惑ーー心ー
実ー孔ー悟名誉ー句ー詠ーえ
実ー孔ー悟名誉ー句ー歌ー言ー
生命令ー令ー亦方ー人令ー面目酷酊ー芳
望ー命ー如ーー吉ー令無面目酷酊芳
銘ーー銘ーー滅ーー亡ーー冤ーー却ーー雲
銘ーー滅ーー亡ーー冤ーー却ーー雲
明明星ー初月雲ーー三日月朏ー曲
明明星ー初月雲ーー三日月朏ー曲
溝ーー渠ーー溝ーー水ーー渠
溝ーー渠ーー溝ーー水ーー渠
汎濫氾ーー洪水ーー汎ーー水ーー洪
汎濫氾ーー洪水ーー汎ーー水ーー洪
洛陽ーー中ーー洛ーー都ーー副ーー名ーー所ーー旧ーー跡
洛陽ーー中ーー洛ーー都ーー副ーー名ーー所ーー旧ーー跡
御ーー苑ーー御ーー寺ーー深ーー山ーー谷ーー湖ーー水ーー海ーー源ーー上ーー流
御ーー苑ーー御ーー寺ーー深ーー山ーー谷ーー湖ーー水ーー海ーー源ーー上ーー流
底ーー屑ーー田ーー始ーー水ーー汀ーー洲ーー水ーー際ーー港ーー口
底ーー屑ーー田ーー始ーー水ーー汀ーー洲ーー水ーー際ーー港ーー口
汎ーー派ーー港ーー水ーー脈ーー涼ーー水ーー亭ーー水ーー標ーー水ーー悪ーー涼ーー水ーー亭ーー水ーー標
汎ーー派ーー港ーー水ーー脈ーー涼ーー水ーー亭ーー水ーー標ーー水ーー悪ーー涼ーー水ーー亭ーー水ーー標
渠ーー溝ーー遠ーー歎ーー慕ーー旭ーー渥ーー美ーー候
渠ーー溝ーー遠ーー歎ーー慕ーー旭ーー渥ーー美ーー候
汲ーー路ーー水ーー手ーー跳ーー沫ーー水ーー飲ーー料
汲ーー路ーー水ーー手ーー跳ーー沫ーー水ーー飲ーー料
清ーー潔ーー水ーー車ーー翻ーー車ーー水ーー深
清ーー潔ーー水ーー車ーー翻ーー車ーー水ーー深
渠ーー溝ーー路ーー途ーー獣ーー豪ーー恒ーー産ーー備
渠ーー溝ーー路ーー途ーー獣ーー豪ーー恒ーー産ーー備

行程一法 俗ニ行程ト略ス 一途中路頭ノ傍ニ
程一決 行程途中路頭ノ傍ニ
一連紀ノ微塵明磬 一石油影
一厨子所 大殿館御清所ノ一所
一家 瑞穂國屋
一牧階 砌民家ノ
一封 一牧陪砌民家ノ一名稽留
一厨子所 大殿館御清所ノ一所
一家 瑞穂國屋
一牧階 砌民家ノ
一封 一牧陪砌民家ノ一名稽留
一法 俗ニ行程ト略ス 一途中路頭ノ傍ニ
一連紀ノ微塵明磬 一石油影
一決 行程途中路頭ノ傍ニ
一連紀ノ微塵明磬 一石油影
一厨子所 大殿館御清所ノ一所
一家 瑞穂國屋
一牧階 砌民家ノ
一封 一牧陪砌民家ノ一名稽留
一法 俗ニ行程ト略ス 一途中路頭ノ傍ニ
一連紀ノ微塵明磬 一石油影
一厨子所 大殿館御清所ノ一所
一家 瑞穂國屋
一牧階 砌民家ノ
一封 一牧陪砌民家ノ一名稽留

ちよおおそれ係とのこと
○西京新しくハワイ
そ下しもつも同じ様
違てゐ我り一方
かゝることのこと
移つりれることあさ
めなしむるしなしき舞あ
きことを
くし私れこと西北名
十三つけく
いさゝひこの句をゝ
ひあこさみれあさも
うさしもつけしま
たんこれしき
二字花ぐうめく
めくゝゝそれ
をくつてゝゝゝ
ゝゝたゆゝふき
らこゝろん
○新しき神しのハ

備前ふる太平記世西暦
十日一両風投となく
西つちくまをやぶそそ
聖代ろ百ふてび
十日ふ一度あゝゝ
ゝうやゝゝくけんを
徳流化ゝふ
事ゝれ校とかゝこふ
ハスしゝこそ

市仁徳 仁徳天皇 ○市正 ○一段 ○一段之下 ○月 ○午 ○一島 ○一臺 ○一人 ○一奴 ○一宮 ○一人 ○一奴 ○一客 ○一人 ○一人 ○一人

人九位吉亜洲為
○奇遊ふ二条ゐ
ゐしてありそし
ゐ代佐宅ハ二条亜
条色がエ小
ふるふ宇ゐ
二つふ
せ
しり二ゐ
事共
いそゐ
ゐくゐくられし
偽扱
○かるづひけ
ふ手い
ふ手わ
ふ手れ
ふ手を

交会ー縞秘戯
交 合ー接 秘戯 婦

長逝 長 逝ー去 物故 死

氏姓ー源三好ー宗ー浦ー宅
名ー源三郎ー雲ー浦ー宅

共済ー会
共 済ー会

好物 好物

好悪 好悪

孝行 孝行

厚志 厚志

厚意 厚意

厚化粧 厚化粧

厚遇 厚遇

厚顔 厚顔

厚薄 厚薄

厚情 厚情

厚誼 厚誼

厚恩 厚恩

厚徳 厚徳

厚礼 厚礼

厚謝 厚謝

厚賞 厚賞

厚賜 厚賜

厚志 厚志

厚意 厚意

厚化粧 厚化粧

厚遇 厚遇

厚顔 厚顔

厚薄 厚薄

厚情 厚情

厚誼 厚誼

厚恩 厚恩

厚徳 厚徳

厚礼 厚礼

厚謝 厚謝

厚賞 厚賞

厚賜 厚賜

乱髪 乱髪ー眉間耳ー輪ー門ー垂ー珠ー
乱 髪ー眉間 耳ー輪ー門ー垂ー珠ー

垢離 垢離ー耳聾耳聾耳聾耳聾
垢離 垢離ー耳聾 耳聾 耳聾 耳聾

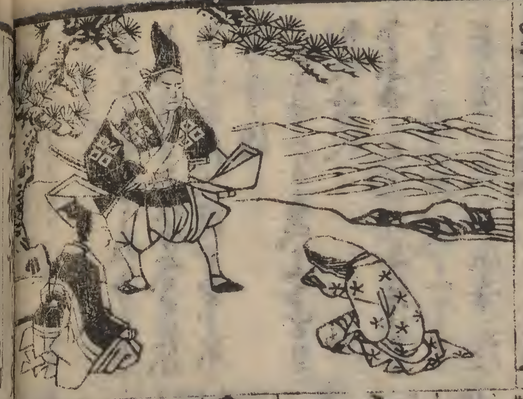
垢離取 垢離取ー耳聾 耳聾 耳聾 耳聾

垢離場 垢離場ー耳聾 耳聾 耳聾 耳聾

垢離水 垢離水ー耳聾 耳聾 耳聾 耳聾

垢離堂 垢離堂ー耳聾 耳聾 耳聾 耳聾

垢離取場 垢離取



○ねとくにてハ大うさハ
あいぬなどねを九天まる地まる
北乃狸狼よまるく人此者と
森ひつじ人此あとさる象を
ハふくのかんな者ハ如るかハさく
らまてかに悪ハあれき
てる里ハ伝ふるこ又一説ハ
云名香こゝろもまくハ自然の
稽さる奥ハ狐とをくゆゆ
若ハ経く悪ハ長き角牝の
牝なりくらへをなふつけても
悪ことにこ若ふまつむ〳〵し

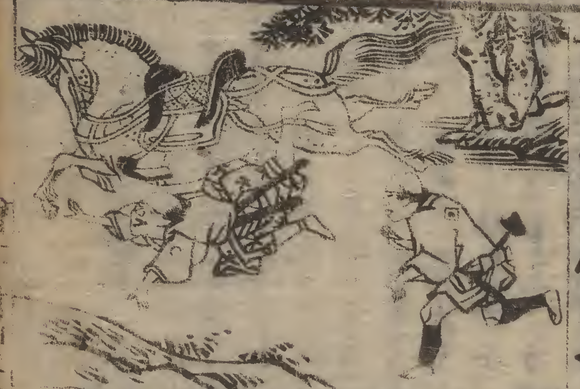
氣形

水鳥 スイチョウ
鳥 鴨 鳩 鳧 鷗 鷺 鷸 鷭 鷆 鷁 鷹 鷂 鷲 鷺 鷸 鷭 鷆 鷁 鷹 鷂 鷲

鵜 ウ
鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜

鵜本毛 ウホンモウ
鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛 鵜本毛

鵜 ウ
鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜 鵜



ゑそ 芦と蘆同 水辺に生ずる草

○湖 ミヅウミ 水の多く集まりたる所

和句 松の戸あくるもしらず白妙の雪ふり積む朝ぼらけ

万葉 ふる雪はあはにな降りそ吉隠の猪養の岡の寒からまくに

字園流 ことばの花の園より出でて流れ行くなり

和句 あやつりけり 人形遣ひの事なり

和句 あやつられ人形 人形遣ひの事なり

和句 あやつる古流 人形遣ひの事なり

和句 あやつる今流 人形遣ひの事なり

和句 あやつる時代 人形遣ひの事なり

和句 あやつる糸 人形遣ひの事なり

和句 あやつる手 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形芝居 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形使ひ 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形遣ひ 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形遣ひの名人 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形遣ひの上手 人形遣ひの事なり

和句 あやつる人形遣ひの下手

ふと呼ふく是ハ俗なくてハせぬものゝまゝ

祝詞 祝詞ハ神に申すものゝまゝ

観覧 観覧ハ観閲相観の略

閲兵 閲兵ハてらすこと

○季三ハてらすこと

式部 式部ハ式法のこと

巡視 巡視ハ巡り見ること

古稀 古稀ハ七十のこと

寄稿 寄稿ハ寄書のこと

祝詞 祝詞ハ祝ふ詞

観覧 観覧ハ観閲相観の略

○延保祭ハ、歌仙下うれる事又ハ歌仙の懐紙下うれる事ハ、ともに一巻ハ一百韻ニ定むるなり、又一巻ハ三十六歌仙ニ定むるなり、又一巻ハ

夏
秋

秋津 七夕 重陽 秋風 秋月成
新夏 月 昌節 鶏 月 初秋 肯
一 七日 聖霊祭 商 一 初月 戌

月華 芙蓉 菊 紅葉 月 寒菊 星 閏月 初日 亥 始生 明
一 萌 更節 九月 伝冬 閏 正 書雲 一時 一星 閏月 初日 魂 始生 明

雁 霧 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
新雁 晨鐘 上 洗 中流下流 一旬 一 薄 初雁 首 一 星 閏月 初日 魂 始生 明
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰

夏
秋

秋津 七夕 重陽 秋風 秋月成
新夏 月 昌節 鶏 月 初秋 肯
一 七日 聖霊祭 商 一 初月 戌
月華 芙蓉 菊 紅葉 月 寒菊 星 閏月 初日 亥 始生 明
一 萌 更節 九月 伝冬 閏 正 書雲 一時 一星 閏月 初日 魂 始生 明
雁 霧 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
新雁 晨鐘 上 洗 中流下流 一旬 一 薄 初雁 首 一 星 閏月 初日 魂 始生 明
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰

秋

秋津 七夕 重陽 秋風 秋月成
新夏 月 昌節 鶏 月 初秋 肯
一 七日 聖霊祭 商 一 初月 戌
月華 芙蓉 菊 紅葉 月 寒菊 星 閏月 初日 亥 始生 明
一 萌 更節 九月 伝冬 閏 正 書雲 一時 一星 閏月 初日 魂 始生 明
雁 霧 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
新雁 晨鐘 上 洗 中流下流 一旬 一 薄 初雁 首 一 星 閏月 初日 魂 始生 明
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰

秋

秋津 七夕 重陽 秋風 秋月成
新夏 月 昌節 鶏 月 初秋 肯
一 七日 聖霊祭 商 一 初月 戌
月華 芙蓉 菊 紅葉 月 寒菊 星 閏月 初日 亥 始生 明
一 萌 更節 九月 伝冬 閏 正 書雲 一時 一星 閏月 初日 魂 始生 明
雁 霧 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
新雁 晨鐘 上 洗 中流下流 一旬 一 薄 初雁 首 一 星 閏月 初日 魂 始生 明
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰
二日 七日 晨 一 流 一旬 一 雁 霧 一 流 一旬 一 陽 時下 冬 閏旬 一 辰

倭語五十字

アイウエヲ
右此五者為母其餘四十五字各為之副生此五字ノ
カキクケコ
サシスセソ
タチツテト
ナニヌネノ
ハヒフヘホ
マミムメモ
ヤイユエヨ
ラリルレロ
ワヰウヱヲ
アカサタナハマヤラワ
亦此十字則皆生阿音
右一行為五音之首攝之男音為開音陽声也左四行皆攝女音為合音陰声也
イキシチニヒミヰリヰ
此十字皆生江音
ヲコソトノホモヨロオ
此十字皆生遠音
エケセテヘメエレヱ
此十字皆生江音
ヲコソトノホモヨロオ
此十字皆生遠音
以上横ニ相通ス

時 春 社日 まき秋 社 日ニ多 一終 年ノ下旬 大祓 後日 上ノ一候 暫時 雲ノ一 須臾 頃刻 元日 時節 一ノ日

○嫉妬の中悪ハむしもそうふや実本ままー
神々ぴさ此んようはでよくハくほどたるよ如くえさまべこーとぎふ嫉妬れ神よ紀ハりけてもんとのろうえ九女ハまりのん悩さえかも色ハ我すれる色みすくひ瞋んるろうこて嫉ごうくひうる着も今もうーむし絶母のまーふとうくひもねたくくうろうぐさる也

| | | |

け 計ケ ふ 不フ
こ 己コ 江エ 江エ
て 天テ あ 安ア
さ 左サ き 幾キ
ゆ 由ユ め 女メ
み 美ミ し 之シ レ
ゑ 恵エ ひ 比ヒ
も モモ せ 世セ
す スス

拾遺

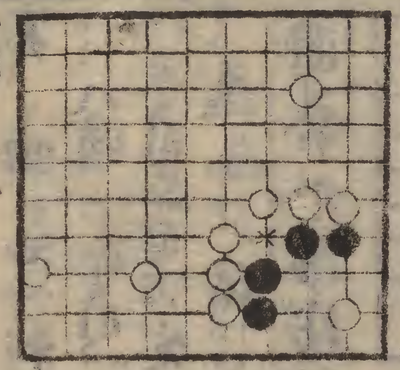
この部分は、春日社蔵八幡の神託を記録したものを、神祇官の官人が書写したものの可能性が高い。

この書は、延喜式の編纂に関与した藤原忠平の子孫である藤原伊尹の家系に伝来したものと考えられる

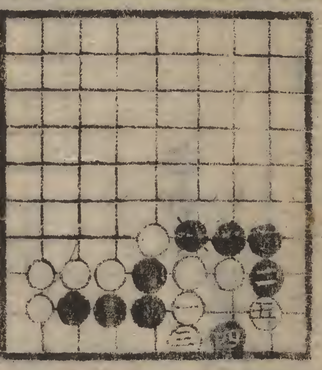
盤上ノ由来

碁　碁ハそろにし光帝の御かをこへのみかどの御時ニ唐土より天竺ニも渡りくるおや波羅門ニ問ひ給ふ碁ふんぶんよせ〳〵隅ノ〳〵ひつを數ふるの石ハ我朝ニ渡つてこしハ吉備大臣入唐ありとうんたんしてひろそ渡りの日中おひろこをもつてそ○碁盤ハ造ふる法ハ六寸ものを六寸ものを八寸ニ八寸ハ一尺ニ一寸ハ一尺ニ一寸ハ一尺ニ一

○我が父となりて、我が子を教へ、又我が子となりて、父母の恩に報ひ、又父母の恩に代りて世に代るの恩に報ひ、又父母の恩に代りて世に代るの恩に報ひ、又父母の恩に代りて世に代るの



大角 白ぜんくろの如し



小角 白ぜんくろの如し

子路 字は季路 周の人

管寧 字は幼安 周の人

一 泗亡 名は点 字は皙 孔門の大儒

孫楚 字は子荊 晋の人

一 司馬遷 北地の人

周處 字は子隠 晋の人

一 仲連 魯の一説に白髪白髯白眼

朱子 名は熹 字は元晦 号は晦庵 又は紫陽 又は沧洲 又は滄洲 又は雲谷老人 又は遯翁 又は逃禅老人 又は逃禅仏 又は逃禅老人 又は逃禅仏 又は逃禅老人 又は逃禅仏

一 理 一に窮理 一に格物

一 敬 一に主敬

程子 名は頤 字は正叔 伊川先生と称す

一 四體 一に身

程子 名は顥 字は伯淳 明道先生と称す

一 眼 一に瞳子 一に睛

一 舌 一に端

一 髭 一に須 一に髯

一 白眼 一に睛

邵子 名は雍 字は堯夫 諡は康節

一 舌 一に端

朱子 名は熹 字は元晦 号は晦庵 又は紫陽 又は沧洲 又は滄洲 又は雲谷老人 又は遯翁 又は逃禅老人 又は逃禅仏 又は逃禅老人 又は逃禅仏 又は逃禅老人 又は逃禅仏

一 舌 一に端

張子 名は載 字は子厚 横渠先生と称す

一 肉 一に肌

蘇子 名は軾 字は子瞻 東坡と号す

一 鬚 一に髯

一 肌 一に膚

一 古 一に故

程子 名は頤 字は正叔 伊川先生と称す

一 肉 一に肌

蘇子 名は軾 字は子瞻 東坡と号す

一 腰 一に腎

一 精 一に精液

一 水 一に精液

一 腎 一に腰

一 虚 一に動ぬ 一に怯

孔子 名は丘 字は仲尼 諡は文宣王

一 腹 一に心 一に胸

一 心 一に神

一 氣 一に氣

一 痛 一に疼

孟子 名は軻 字は子輿 諡は亜聖公

一 胞 一に胎

一 脇 一に肋

一 焦 一に衝

一 脾 一に胃

孔子 名は丘 字は仲尼 諡は文宣王

一 手 一に拳

一 氣 一に氣

一 肘 一に臂

孟子 名は軻 字は子輿 諡は亜聖公

一 門 一に戸

程子 名は頤 字は正叔 伊川先生と称す

一 尻 一に臀

邵子 名は雍 字は堯夫 諡は康節

一 尻 一に臀

蘇子 名は軾 字は子瞻 東坡と号す

一 風 一に氣

一 食 一に滞

一 傷 一に悪 一に露 一に腫

一 氣 一に吹 一に噫 一に嘔

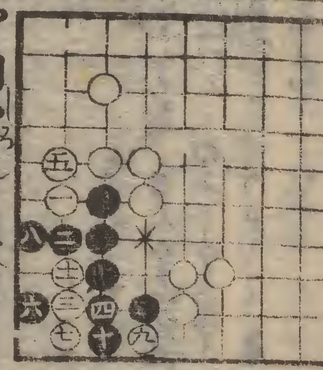
一 病 一に疾 一に痛 一に痒 一に痺 一に痿 一に痩 一に瘡 一に瘍 一に瘤 一に瘢 一に痕 一に麻 一に痺 一に不仁

一 病 一に疾 一に痛 一に痒 一に痺 一に痿 一に痩 一に瘡 一に瘍 一に瘤 一に瘢 一に痕 一に麻 一に痺 一に不仁

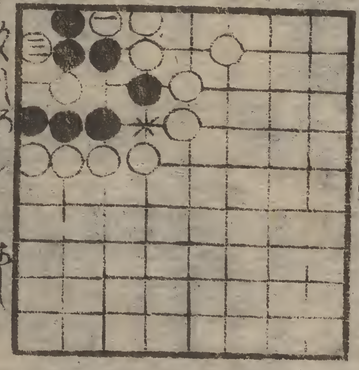
一 病 一に疾 一に痛 一に痒 一に痺 一に痿 一に痩 一に瘡 一に瘍 一に瘤 一に瘢 一に痕 一に麻 一に痺 一に不仁

一 凍瘃 一に寒

一 白禿風 一に瘡



中大角 白ぜんくろの如し



中小角 白ぜんくろの如し

關云長 名は羽 字は雲長 諡は壮繆侯

劉玄德 名は備 字は玄德 諡は昭烈帝

張翼德 名は飛 字は翼德 諡は桓侯

趙子龍 名は雲 字は子龍 諡は順平侯

諸葛孔明 名は亮 字は孔明 諡は忠武侯

龐士元 名は統 字は士元 諡は靖侯

馬孟起 名は超 字は孟起 諡は威侯

黄漢升 名は忠 字は漢升 諡は剛侯

魏延 字は文長 諡は壮侯

姜伯約 名は維 字は伯約 諡は忠侯

周公瑾 名は瑜 字は公瑾 諡は壮烈侯

魯子敬 名は粛 字は子敬 諡は昭侯

呂蒙 字は子明 諡は壮侯

甘寧 字は興覇 諡は壮侯

凌統 字は公績 諡は壮侯

陸遜 字は伯言 諡は昭侯

太公望 名は呂尚 字は子牙 諡は武成王

張良 字は子房 諡は文成侯

韓信 諡は忠武侯

蕭何 諡は文終侯

曹參 諡は粛侯

樊噲 諡は武侯

周勃 諡は武侯

陳平 諡は献侯

灌嬰 諡は懿侯

酈食其 諡は曲周侯

酈商 諡は涿侯

夏侯嬰 諡は汝陰侯

紀信 諡は成侯

張蒼 諡は北平侯

周昌 諡は悼侯

任敖 諡は広平侯

申屠嘉 諡は軹侯

王陵 諡は安国侯

周亜夫 諡は条侯

張釋之 諡は公正侯

馮唐 諡は中大夫

李廣 諡は飛将軍

衛青 諡は長平侯

霍去病 諡は冠軍侯

公孫弘 諡は平津侯

汲黯 諡は内史

鄭當時 諡は大司農

張湯 諡は廷尉

晁錯 諡は内史

賈誼 諡は長沙王太傅

董仲舒 諡は江都相

司馬相如 諡は孝文園令

東方朔 諡は太中大夫

枚乘 諡は弘農都尉

司馬遷 諡は太史令

劉向 諡は中郎将

揚雄 諡は大夫

班固 諡は中護軍

班超 諡は定遠侯

張衡 諡は太史令

蔡邕 諡は左中郎将

諸葛亮 諡は忠武侯

王朗 諡は景侯

王粲 諡は侍中

荀彧 諡は敬侯

荀攸 諡は敬侯

郭嘉 諡は貞侯

程昱 諡は安侯

董昭 諡は安侯

張遼 諡は剛侯

徐晃 諡は壮侯

曹仁 諡は忠侯

夏侯惇 諡は忠侯

夏侯淵 諡は愍侯

曹洪 諡は威侯

許褚 諡は壮侯

典韋 諡は壮侯

李典 諡は荡寇将軍

于禁 諡は厲侯

文帝 名は丕 字は子桓 諡は高皇帝

明帝 名は叡 字は元仲 諡は光武皇帝

昭烈帝 名は備 字は玄德 諡は昭烈皇帝

後主 名は禅 字は公嗣 諡は孝懐皇帝

孫權 字は仲謀 諡は大皇帝

孫亮 諡は会稽王

孫休 諡は景皇帝

孫皓 諡は帰命侯

曹操 諡は武皇帝

曹丕 諡は文皇帝

曹叡 諡は明皇帝

曹芳 諡は斉王

曹髦 諡は高貴郷公

曹奐 諡は陳留王

劉淵 諡は光文皇帝

劉聰 諡は昭武皇帝

劉曜 諡は昭文皇帝

石勒 諡は明帝

石虎 諡は武帝

慕容皝 諡は文明皇帝

慕容廆 諡は武宣皇帝

慕容儁 諡は景昭皇帝

慕容暐 諡は幽皇帝

慕容垂 諡は成武皇帝

慕容寶 諡は昭文皇帝

慕容盛 諡は恵愍皇帝

慕容熙 諡は昭哀皇帝

慕容雲 諡は惠懐皇帝

慕容皇后 諡は恵昭皇后

慕容徳 諡は献武皇帝

慕容超 諡は哀王

慕容宝 諡は恵愍皇帝

慕容盛 諡は昭哀皇帝

慕容熙 諡は恵懐皇帝

慕容雲 諡は昭文

雙六 双六八酒を用ひ采を投げ駒を動かして勝負を決するの具なり〇略して双六ともいふ

白癩 山崩れ瘴癘の地に生ずる惡氣に觸れて發する皮膚病の一種

崩 山の崩壊

癘 疫病

漆瘡 漆瘡は漆の樹液に觸れて發する皮膚病

自汗 睡眠中に發する盗汗に對して覺醒中に發する汗をいふ

咒詛 神佛に祈りて人を呪ふこと

痛 身體の痛み

妃怨人面 妃怨は死胎人面は面瘡の漆瘡自汗咒詛痛

瘴氣 山川の瘴癘の氣

勞 勞症

瘧 瘧病

血 血症

壽命 相人の壽命

濕毒 濕毒の氣

梅毒 梅毒の氣

瘧毒 瘧病の毒氣

春秋 春秋は年月の意

世間 世間は人間の意

世帶 世帶は家業の意

世話 世話は物故捐館死去其外斬殺等の意

一生 一生は一代の意

一郎 一郎は長男の意

一期 一期は一生の意

一生懸命 一生懸命は命を捨てて事をなすの意

一寸 一寸は一時の意

一昨日 一昨日は昨日の前日

一昨年 一昨年は去年の前年

一昨夜 一昨夜は昨夜の前夜

一昨晩 一昨晩は昨晩の前晩

一昨朝 一昨朝は昨朝の前朝

一昨暮 一昨暮は昨暮の前暮

一昨月 一昨月は先月の前月

一昨昨日 一昨昨日は一昨日の前日

一昨昨年 一昨昨年は一昨年の前年

一昨昨夜 一昨昨夜は一昨夜の前夜

一昨昨晩 一昨昨晩は一昨晩の前晩

一昨昨朝 一昨昨朝は一昨朝の前朝

一昨昨暮 一昨昨暮は一昨暮の前暮

一昨昨月 一昨昨月は一昨月の前月

一昨昨々日 一昨昨々日は一昨昨日の前日

一昨昨々年 一昨昨々年は一昨昨年の前年

一昨昨々夜 一昨昨々夜は一昨昨夜の前夜

一昨昨々晩 一昨昨々晩は一昨昨晩の前晩

一昨昨々朝 一昨昨々朝は一昨昨朝の前朝

一昨昨々暮 一昨昨々暮は一昨昨暮の前暮

一昨昨々月 一昨昨々月は一昨昨月の前月

一昨昨々々日 一昨昨々々日は一昨昨々日の前日

一昨昨々々年 一昨昨々々年は一昨昨々年の前年

一昨昨々々夜 一昨昨々々夜は一昨昨々夜の前夜

一昨昨々々晩 一昨昨々々晩は一昨昨々晩の前晩

一昨昨々々朝 一昨昨々々朝は一昨昨々朝の前朝

一昨昨々々暮 一昨昨々々暮は一昨昨々暮の前暮

一昨昨々々月 一昨昨々々月は一昨昨々月の前月

一昨昨々々々日 一昨昨々々々日は一昨昨々々日の前日

一昨昨々々々年 一昨昨々々々年は一昨昨々々年の前年

一昨昨々々々夜 一昨昨々々々夜は一昨昨々々夜の前夜

一昨昨々々々晩 一昨昨々々々晩は一昨昨々々晩の前晩

一昨昨々々々朝 一昨昨々々々朝は一昨昨々々朝の前朝

一昨昨々々々暮 一昨昨々々々暮は一昨昨々々暮の前暮

一昨昨々々々月 一昨昨々々々月は一昨昨々々月の前月

一昨昨々々々々日 一昨昨々々々々日は一昨昨々々々日の前日

一昨昨々々々々年 一昨昨々々々々年は一昨昨々々々年の前年

一昨昨々々々々夜 一昨昨々々々々夜は一昨昨々々々夜の前夜

一昨昨々々々々晩 一昨昨々々々々晩は一昨昨々々々晩の前晩

一昨昨々々々々朝 一昨昨々々々々朝は一昨昨々々々朝の前朝

一昨昨々々々々暮 一昨昨々々々々暮は一昨昨々々々暮の前暮

一昨昨々々々々月 一昨昨々々々々月は一昨昨々々々月の前月

一昨昨々々々々々日 一昨昨々々々々々日は一昨昨々々々々日の前日

一昨昨々々々々々年 一昨昨々々々々々年は一昨昨々々々々年の前年

一昨昨々々々々々夜 一昨昨々々々々々夜は一昨昨々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々晩 一昨昨々々々々々晩は一昨昨々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々朝 一昨昨々々々々々朝は一昨昨々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々暮 一昨昨々々々々々暮は一昨昨々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々月 一昨昨々々々々々月は一昨昨々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々日 一昨昨々々々々々々日は一昨昨々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々年 一昨昨々々々々々々年は一昨昨々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々夜は一昨昨々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々晩は一昨昨々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々朝は一昨昨々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々暮は一昨昨々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々月 一昨昨々々々々々々月は一昨昨々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩の前晩

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々朝の前朝

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々暮の前暮

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々月の前月

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々日の前日

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々年の前年

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜 一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜は一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々夜の前夜

一昨昨々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々晩 一昨

將棊 將棊八用盤 ○はしめて小兒ニ將棊ヲ習ハスニ先ツ駒ヲ並ヘ方ヲ教ヘ次ニ駒ノ動キヲ教ヘ其後ニ勝負ノ法ヲ教ヘテ小兒ヲシテ自ラ工夫セシムヘシ是レ小兒ヲ養フノ一端ナリ今ハ小將棊ヲ世ニ行ハル

大將棊 竪横十五目ニ切ル数百二十枚

中將棊 竪横十二目ニ切ル数九十二枚

小將棊 竪横九目ニ切ル数四十枚

右ノ内小ハ二ツ折ニシテ世ニ行ハルヽモ然ルヘカラス

大ヽ將棊 竪横十七目ニ切ル数百五十二枚

竪行 ㊀ 飛牛 夫

龍馬 ㊀ 角鷹 拐

奔王 力ノ及ハサル所ナシ

師子 左ノ如キ所ナシ

麒麟 化 師子

龍王 ㊀ 飛鷲

鳳凰 ㊀ 奔王

盲虎 ㊀ 飛車

酔象 ㊀ 太子

金將 ㊀ 飛車

銀將 ㊀ 竪行

桂馬 ㊀ 横行

横行 化 奔牛

歩兵 前ニ一目ノミ進ム後ニ退カス敵ノ陣ニ入テ成レハ金ノ如ク動ク

紙帳 一布 紙

布手拭 一巾 十徳 七條 袈裟 袖

金襄蒲華 一 ○子供ノ玩ニ作ル

紙縒 一束 紙

絲綿 一 絹 繊 ○袋ニ仕立テ著ル

新米 一斗 米

精米 一 白米

鹽 一 水

鹽鯨 一 引 撒豆

鹽鮭 一 引 撒豆

鹽鯖 一 引 撒豆

鹽鰯 一 引 撒豆

鹽鰤 一 引 撒豆

鹽鯛 一 引 撒豆

鹽鰈 一 引 撒豆

鹽鰹 一 引 撒豆

鹽鯵 一 引 撒豆

鹽鯡 一 引 撒豆

鹽鱒 一 引 撒豆

鹽鱈 一 引 撒豆

鹽鰒 一 引 撒豆

鹽鰕 一 引 撒豆

鹽鰻 一 引 撒豆

鹽鱚 一 引 撒豆

鹽鯉 一 引 撒豆

鹽鯰 一 引 撒豆

鹽鯔 一 引 撒豆

鹽鯊 一 引 撒豆

鹽鱸 一 引 撒豆

鹽鯒 一 引 撒豆

鹽鯒 一 引 撒豆

**鹽鯒

猛豹　化角行　盆　塩加減　肉醤油
反車　日　錦龍　滅鉄塩　図減
香車　日　白豹　筆書稽古　図塩肉醤油
角行　日　将軍　筆美猿　粉
飛車　日　龍王　一枡一　白酒酵醗淡鯊熟梅飴膠
仲人　日　酔象　好一禁　白
師子　ここに方八目ありて此処へ来れば方八目ありて此処へ来れば角行のごとくになる
鳳凰　ここに方八目ありて此処へ来れば方八目ありて此処へ来れば角行のごとくになる
麒麟　ここに方八目ありて此処へ来れば方八目ありて此処へ来れば角行のごとくになる
角鷹　ここに方八目ありて此処へ来れば方八目ありて此処へ来れば角行のごとくになる
龍馬　ここに方八目ありて此処へ来れば方八目ありて此処へ来れば角行のごとくになる
龍鷹　ここに方八目ありて此処へ来れば方八目ありて此処へ来れば角行のごとくになる

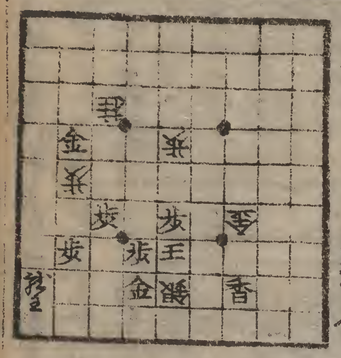
歩兵　横行　反車　香車

歩兵　堅行　猛豹　鵺雑　蒼鷹　一　白花　一　鷺鳥　一　細　一　一　跳　一　馬猩　一　羆赤　一　雪　一　熊鹿　又　十六　盆　猿　又　雪　青　九　白

歩兵　飛車　角行　銅将　嶋鴨　雄　男女　獅師　師子　猴猩　主将　白バー　猿　銀将　龍王　盲虎　金将　李王　鳳凰　酔象　師子　麒麟　主将　龍王　盲虎　金将　歩兵　堅行　猛豹　鼠銀　一　鯛麦　條魚鮑魚鰭残　一　鱒　歩兵　横行　反車　香車　新　大坂　鮭　一　羅　大坂　鮭　一　魚虎鯖鶏尾　振物　春魚蝦　蛸　末　海　魚　鮭　一　末魚鰯　七　古　鮭　一　鰯　末　魚　鰯　一　鰯　末　魚　鰯　一　鰯　末　魚　鰯

金 金 桂 銀 銀 飛 歩 歩 歩 歩 歩 歩 歩 歩 歩 王 歩 歩 歩 香

○持る 金 金 銀 桂 香



○初より此ふ金ニ而ハ取る事ハ出来ぬ

○持る 角 角 銀 桂 香

○両師より出合ニ而ハ取る事ハ出来ぬ

海馬 鬼蟹 烏賊 海螺 小蝶 海鼠

鯔 海馬 飯 蛸 蜂 魚 白 一 蛙 一 水馬

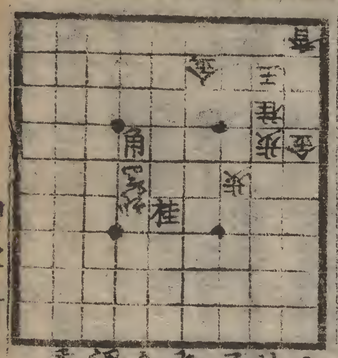
愚 金 角 香 竪 形 螺 言 魚 似 我 蜂 衣

○初一間ばかり歩の形ち角打
歩こゝも一間ばかり金打ち
ゝる角は望う角打捨るふ
てゐるの外ちよ銀打ち
ゐけんとうち香うち

○指る金

初手外ちへ銀ゆくふ
てゐるの外ち金打ちゝる
歩ゐるあれ共ち桂ゝる
香打ちのく捨るゝ
捨ゐるとうち

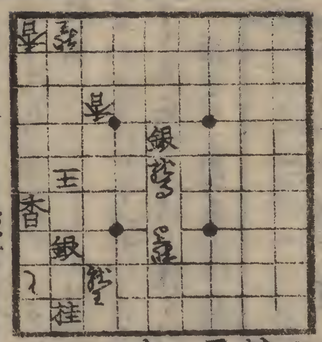
○指る角金銀



○指る角

○初桂ち歩ち角打ゝる様う
ち捨ち金ゝるゝる様ち捨ち
ゐの方へゆくゐて金ゝ
ゝる銀なるゐて角成
捨ち乃くのく捨うち

○指る飛金銀



○指る金

○指る角金銀

○指る飛金銀

○指る角

○初桂ち歩ち角打ゝる様う
ち捨ち金ゝるゝる様ち捨ち
ゐの方へゆくゐて金ゝ
ゝる銀なるゐて角成
捨ち乃くのく捨うち

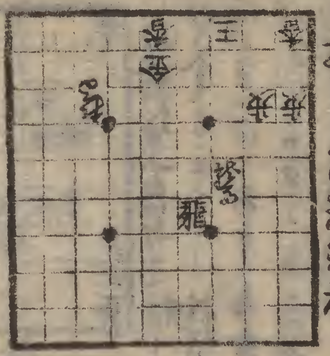
薔薇 蘇鳴 菊線 繡菊 下葉
荒花 秋野 草花 仁草 蹄
稲大葉 秋海棠 牡丹 下枝 仏蘆 弱木 茅萱 茅
樹木草 檀楽 羅雙樹 赤楠 檜 樟 赤楠檀樟
稲大葉 朱欒 辛夷 勝軍木 消梅 雲
実茅栗 青皮 莢 英 紫 蘭 人蔘 沙
銀杏 白 朱提 赤銅 紫 烏
稲石鎮 真珠 珠珍 碑碟 珠 海
白粉 真珠 珠珍 碑碟 珠 海
黄 朱銀 砂

貝 四器 器 紙 書枕 詩箋 斗方
粉鎖 書籍 物 札 物 札 物 札 架
寫本 寫本 狀箱 謄 真筆 筆 筆
丁馬 丁馬 書冊 冊 函 状 書 冊 函 状 筆 筆
帙 書套 軸 帙 書套 軸 書 軸 帙 書 軸 帙 書 軸
美生 檜 美生 檜 葉 葉 葉 葉

○右社司これを金うんぬんと称し一同のぐすすめるに依り其の儘にて置くことなれども其の実は金うんぬんと称して飛車を取らんとの計略なり

○初めの図の如く飛を取られたる時は直ちに角なるまで隅へ行くなり

○持ゴマ　角銀銀桂



○右初めの如くこの金のごとく飛をとられたる時は金うんぬんと称して桂をとらんとの金なり

○持ゴマ　金金

詰将棋

益

清兵衛　**赤雅敵無**　修式　**綱文**

打　赤雅　**楯**　能

一　**標**　**一**　**福**　**一**　**金**

将棋　**書**　**籤**　**翻**

指　**図**　**籤**　**翻**

一　**金**　**一**　**枚**　**将棋**　**盤**　**駒**

一　**組**　**将棋**　**駒**　**箱**

一　**面**　**将棋**　**盤**

一　**枚**　**将棋**　**駒**　**袋**

一　**冊**　**将棋**　**指南**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**定跡**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**詰手**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**図式**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**秘伝**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**図式**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**図式**　**書**

一　**冊**　**将棋**　**図式

日蝕月蝕之事

〇日月蝕と云ふは日月のうらひとしくしてかさなる日八日ごとの月は日に對し十五日ごとの月は日に對するゆゑ日月天にあるときは日は下にありて月は上にあるゆゑ日月とも地を隔てゝ見ることなし然るに日月ともに地を隔てゝ見ることなしと雖ども日蝕と月蝕とは同日に起ることなし日蝕は必ず朔日にして月蝕は必ず望日なり

〇日蝕と云ふは朔日にして月と日と地と一直線に並ぶゆゑ月は日の光を地に遮ぎられて地に日の光とゞかざるなり

〇月蝕と云ふは望日にして日と月と地と一直線に並ぶゆゑ地の影月に映ずるなり

月蝕之事

〇月蝕と云ふは望日にして日と月と地と一直線に並ぶゆゑ地の影月に映ずるなり

一算盤

一算子

一炉

一種香

一炭

一火箸

一灰

一香盤

一刻盤

一碁盤

一碁笥

一碁石

一将棋盤

一将棋駒

一双六

一二朱三ツ

一骰子

一竹筒

一花合

一貝覆

一貝桶

一貝殻

一貝合

一貝桶

一貝殻

一貝合

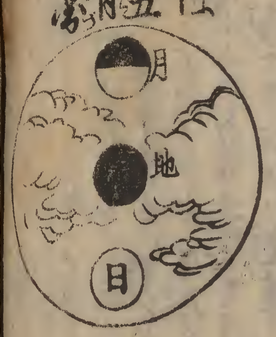
一貝桶

一貝殻

一貝合

○旧八朔ニ稲ヲ贈ル事ハ昔時ノ風俗ニテ今ニ至リテモ其ノ遺風ヲ存スルナリ

二月朔日ノ景



十五日ノ景

下弦ノ景

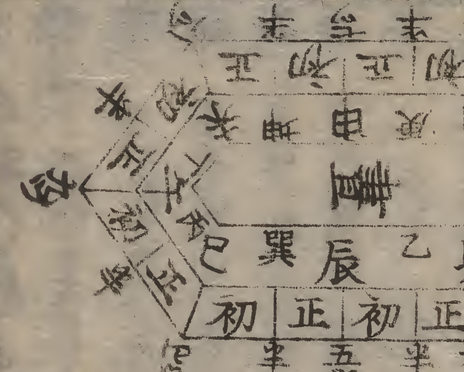
上弦ノ景

言語

入（おいめ）去（ムこム）入（ムこム）

入魂（ごんまゆらく）ー**滝**（たろう）ー**水**（みゆ）ー**乃**（の）ー**葉**（はゆ）ー**典**（てんまゆ）ー**玉**（ぎょくまゆ）ー**露**（ろまゆ）ー**雫**（しずくまゆ）ー**石**（いしまゆ）ー**上**（うえまゆ）ー**下**（したまゆ）ー**手**（てまゆ）ー**足**（あしまゆ）ー**髪**（かみまゆ）ー**目**（めまゆ）ー**口**（くちまゆ）ー**鼻**（はなまゆ）ー**耳**（みみまゆ）ー**歯**（はまゆ）ー**舌**（したまゆ）ー**喉**（のどまゆ）ー**胸**（むねまゆ）ー**腹**（はらまゆ）ー**臍**（へそまゆ）ー**腰**（こしまゆ）ー**尻**（しりまゆ）ー**股**（またまゆ）ー**膝**（ひざまゆ）ー**脛**（すねまゆ）ー**足**（あしまゆ）ー**指**（ゆびまゆ）ー**爪**（つめまゆ）ー**皮**（かわまゆ）ー**肉**（にくまゆ）ー**骨**（ほねまゆ）ー**血**（ちまゆ）ー**筋**（すじまゆ）ー**脈**（みゃくまゆ）ー**息**（いきまゆ）ー**毛**（けまゆ）ー**穴**（あなまゆ）ー**垢**（あかまゆ）ー**汗**（あせまゆ）ー**涙**（なみだまゆ）ー**唾**（つばまゆ）ー**洟**（はなまゆ）ー**糞**（くそまゆ）ー**尿**（ばりまゆ）ー**屁**（へまゆ）ー**声**（こえまゆ）ー**音**（おとまゆ）ー**色**（いろまゆ）ー**形**（かたちまゆ）ー**容**（かたちまゆ）ー**貌**（かおまゆ）ー**顔**（かおまゆ）ー**面**（おもてまゆ）ー**眼**（まなこまゆ）ー**鼻**（はなまゆ）ー**口**（くちまゆ）ー**耳**（みみまゆ）ー**歯**（はまゆ）ー**舌**（したまゆ）ー**喉**（のどまゆ）ー**胸**（むねまゆ）ー**腹**（はらまゆ）ー**臍**（へそまゆ）ー**腰**（こしまゆ）ー**尻**（しりまゆ）ー**股**（またまゆ）ー**膝**（ひざまゆ）ー**脛**（すねまゆ）ー**足**（あしまゆ）ー**指**（ゆびまゆ）ー**爪**（つめまゆ）ー**皮**（かわまゆ）ー**肉**（にくまゆ）ー**骨**（ほねまゆ）ー**血**（ちまゆ）ー**筋**（すじまゆ）ー**脈**（みゃくまゆ）ー**息**（いきまゆ）ー**毛**（けまゆ）ー**穴**（あなまゆ）ー**垢**（あかまゆ）ー**汗**（あせまゆ）ー**涙**（なみだまゆ）ー**唾**（つばまゆ）ー**洟**（はなまゆ）ー**糞**（くそまゆ）ー**尿**（ばりまゆ）ー**屁**（へまゆ）ー**声**（こえまゆ）ー**音**（おとまゆ）ー**色**（いろまゆ）ー**形**（かたちまゆ）ー**容**（かたちまゆ）ー**貌**（かおまゆ）ー**顔**（かおまゆ）ー**面**（おもてまゆ）ー**眼**（まなこまゆ）

余（あまるよ）ー**餘**（あまるよ）ー**他**（ほかよ）ー**人**（ひとよ）ー**自**（おのれよ）ー**己**（おのれよ）ー**我**（われよ）ー**彼**（かれよ）ー**此**（これよ）ー**其**（それよ）ー**誰**（だれよ）ー**何**（なによ）ー**処**（ところよ）ー**所**（ところよ）ー**時**（ときよ）ー**刻**（ときよ）ー**分**（わかちよ）ー**秒**（びょうよ）ー**日**（ひよ）ー**月**（つきよ）ー**星**（ほしよ）ー**年**（としよ）ー**歳**（としよ）ー**春**（はるよ）ー**夏**（なつよ）ー**秋**（あきよ）ー**冬**（ふゆよ）ー**風**（かぜよ）ー**雨**（あめよ）ー**雪**（ゆきよ）ー**霜**（しもよ）ー**露**（つゆよ）ー**雷**（かみなりよ）ー**電**（いなびかりよ）ー**雲**（くもよ）ー**霧**（きりよ）ー**霞**（かすみよ）ー**虹**（にじよ）ー**山**（やまよ）ー**川**（かわよ）ー**谷**（たによ）ー**野**（のよ）ー**原**（はらよ）ー**海**（うみよ）ー**湖**（みずうみよ）ー**池**（いけよ）ー**沼**（ぬまよ）ー**泉**（いずみよ）ー**井**（いどよ）ー**水**（みずよ）ー**火**（ひよ）ー**土**（つちよ）ー**石**（いしよ）ー**砂**（すなよ）ー**木**（きよ）ー**草**（くさよ）ー**竹**（たけよ）ー**花**（はなよ）ー**実**（みよ）ー**葉**（はよ）ー**根**（ねよ）ー**枝**（えだよ）ー**幹**（みきよ）ー**皮**（かわよ）ー**苔**（こけよ）ー**蔓**（つるよ）ー**芽**（めよ）ー**種**（たねよ）ー**米**（こめよ）ー**麦**（むぎよ）ー**豆**（まめよ）ー**粟**（あわよ）ー**稗**（ひえよ）ー**黍**（きびよ）ー**稲**（いねよ）ー**麻**（あさよ）ー**綿**（わたよ）ー**糸**（いとよ）ー**布**（ぬのよ）ー**衣**（ころもよ）ー**服**（ふくよ）ー**着**（きよ）ー**帯**（おびよ）ー**履**（くつよ）ー**笠**（かさよ）ー**蓑**（みのよ）ー**傘**（かさよ）ー**扇**（おうぎよ）ー**団**（うちわよ）ー**扇**（せんすよ）ー**帽**（ぼうしよ）ー**冠**（かんむりよ）ー**頭**（あたまよ）ー**髪**（かみよ）ー**額**（ひたいよ）ー**眉**（まゆよ）ー**目**（めよ）ー**鼻**（はなよ）ー**口**（くちよ）ー**耳**（みみよ）ー**歯**（はよ）ー**舌**（したよ）ー**喉**（のどよ）ー**胸**（むねよ）ー**腹**（はらよ）ー**臍**（へそよ）ー**腰**（こしよ）ー**尻**（しりよ）ー**股**（またよ）ー**膝**（ひざよ）ー**脛**（すねよ）ー**足**（あしよ）ー**指**（ゆびよ）ー**爪**（つめよ）ー**皮**（かわよ）ー**肉**（にくよ）ー**骨**（ほねよ）ー**血**（ちよ）ー**筋**（すじよ）ー**脈**（みゃくよ）ー**息**（いきよ）ー**毛**（けよ）ー**穴**（あなよ）ー**垢**（あかよ）ー**汗**（あせよ）ー**涙**（なみだよ）ー**唾**（つばよ）ー**洟**（はなよ）ー**糞**（くそよ）ー**尿**（ばりよ）ー**屁**（へよ）ー**声**（こえよ）ー**音**（おとよ）ー**色**（いろよ）ー**形**（かたちよ）ー**容**（かたちよ）ー**貌**（かおよ）ー**顔**（かおよ）ー**面**（おもてよ）ー**眼**（まなこよ



十二辰初め之説

〇初とは一時の半分八刻時八百数十二時刻八百刻一時ニ付ニ八刻ニ付一刻なり是をとりて前後ニ分の口刻古刻ハ一ツ初ニツ初ニツ口刻古ハ刻ニツ口刻ハ一ツ刻ニ付一ツ口刻ハ一ツ刻ニ付一ツ口刻ハ一ツ刻ニ付一

月 ㊀ 朔日 卯刻出酉四刻入
● 二日 卯八刻出酉八刻入
● 二日 辰二刻出戌二刻入
● 四日 辰六刻出戌六刻入
● 六日 巳六刻出亥八刻入
● 七日 巳八刻出亥八刻入
● 八日 午二刻出子二刻入
◐ 九日 午六刻出子六刻入
◐ 十日 未ノ刻出丑ノ刻入
○ 十日 未四刻出丑四刻入
○ 十二日 未八刻出丑八刻入
○ 十三日 申二刻出寅二刻入
○ 十三日 申六刻出寅六刻入
○ 十五日 酉ノ刻出卯ノ刻入
○ 十五日 酉八刻出卯八刻入
○ 十八日 戌二刻出辰二刻入
◐ 十九日 戌六刻出辰六刻入
◐ 廿日 亥ノ刻出巳ノ刻入
○ 廿日 亥四刻出巳四刻入
○ 廿日 亥八刻出巳八刻入
◑ 廿二日 子二刻出午二刻入
◑ 廿四日 子六刻出午六刻入
◑ 廿六日 丑ノ刻出未ノ刻入
● 廿六日 丑四刻出未四刻入
● 廿七日 丑八刻出未八刻入
● 廿八日 寅二刻出申二刻入
● 廿九日 寅六刻出申六刻入
● 晦日 卯刻出酉刻入

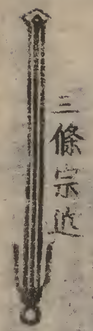
朋 ㊀ 友ノ会入ト訓ム

生 ㊀ 産ノ字ノ旁ニ用ユ
㊀ 生ル

銘盡秘傳雕物圖

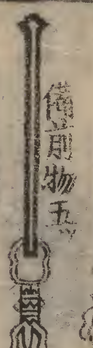
相州正宗

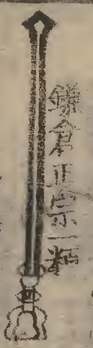
○同中心之次第


三條宗近

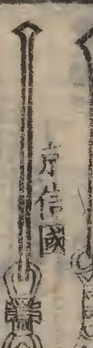
宝壽

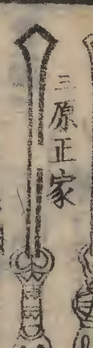
長州顕國


備前物五ツ


鎌倉正宗一振

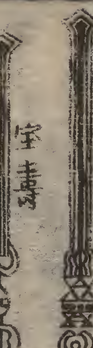
筑紫信國


京信國


三原正家

生壽
長谷部

長吉


相州住秋廣表書

口傳有

廣正

平安城

長吉則作同前

信國
此倶ニ九

越後信國
表方

平安城
長吉

平安城
長吉

鎗倉
(五寸四角)

玉壽

毅出火實ー檢ー盜ー從ー繫ー

敬出火實證ー否ー檢ー問ー仏ー

祿ー正ー性ー惡ー

ー汎ー雅ー

ー情ー彩乙ー由ー法ー魔ー

邪道ー曲ー法ー曜ー

兄ー權ー詐ー物ー執ー葉ー

見ー推ー路ー行宿願ー縁ー業ー

差別ー異ー

因ー所ー望ー意ー習借錢ー用ー債ー使ー

ー里ー意ー習ー慣ー金ー

ー略式目ー法ー正ー三ー

ー別ー哭ー

番度ー別赦免捨身加旃乃至若殺

宵ー別ー

ー程ー福果ー惡ー

ー腸ー答ー志ー

周章愁哀

ー藥ー有ー

ー效ー眉ー

ー兎ー緑ー跡ー退却屈斤黙認熟ー談ー

ー徳ー兎ー假ー静ー寂ー證ー受ー

ー震動ー悩ー有ー

震動ー怒ヒ旨趣ー善ー餘ー愛ー

曾忍偲静閑寂謐無事

ー徹ー後ー

ー續ー

ー條ー鉄ー

蕭條洗淪没ー徐ー隅ー

間怯寒ー

ー寂ー

親ー疎ー

醜ー

ー筋ー

縛ー

示呈頻使荐簡

ー然ー而ー

ー者ー之ー而知識隨順從事

ー於ー陳ー而ー之ー徹ー限ー水ー送ー

ー茂ー繁ー滋ー

遵ー繁ー滋ー

ー效ー驗ー

ー證ー白ー

ー標ー徴ー記ー誌ー録ー注ー

大和

大和文選

伊勢

伊賀

越中守津

遠江三泉

栗田口

采物所

糸信國

鎌倉物

筑紫宗肥後延壽

識准準儀 名ー識 准ー準 儀ー儀

署行諳治 署ー署 行ー奉 諳ー熟 治ー治

諸廉數巫治宣宣 諸ー諸 廉ー廉 數ー數 巫ー巫 治ー治 宣ー宣 宣ー宣

占卜 占ー占 卜ー卜

誣 誣ー誣

句 句ー句

莊嚴粧飾 莊ー莊 嚴ー嚴 粧ー粧 飾ー飾

恙無無ー 恙ー恙 無ー無 無ー無 ー

他色欲ー情 他ー他 色ー色 欲ー欲 ー情

淫濁ー下ー 淫ー淫 濁ー濁 ー下 ー

爾來尊崇不絶不衰儕倫 爾ー爾 來ー來 尊ー尊 崇ー崇 不ー不 絶ー絶 不ー不 衰ー衰 儕ー儕 倫ー倫

越趙俊 越ー越 趙ー趙 俊ー俊

壟敷島道 壟ー壟 敷ー敷 島ー島 道ー道

案主命ー 案ー案 主ー主 命ー命

秀句ー逸ー 秀ー秀 句ー句 逸ー逸 ー

詠ー歌ー吟性根ー合 詠ー詠 ー歌 ー吟 性ー性 根ー根 ー合

後拂破殿 後ー後 拂ー拂 破ー破 殿ー殿

遠源拾住指南摹寫左計 遠ー遠 源ー源 拾ー拾 住ー住 指ー指 南ー南 摹ー摹 寫ー寫 左ー左 計ー計

巻舌掉ー 巻ー巻 舌ー舌 掉ー掉 ー

沈艦方 沈ー沈 艦ー艦 方ー方

礼容 礼ー礼 容ー容

神理征黙 神ー神 理ー理 征ー征 黙ー黙

ー用ー治ー訓ー方 ー ー用 ー治 ー訓 ー方

ー柄ー ー ー柄 ー

ー秋ー吟性根ー合 ー ー秋 ー吟 性ー性 根ー根 ー合

ー永ー ー ー永 ー

ー柄ー ー ー柄 ー

ー人ー ー ー人 ー

ー儀ー ー ー儀 ー

ー伝ー ー ー伝 ー

ー法ー ー ー法 ー

ー ー

ー ー

ー

一 宗近 一条院和宇 永延の比 京三条小鍛冶と号ス 諸国同名宗近 京人 伊賀人 九列二人

二 宗近子 吉家 同銘京三人 備前三人

吉家作

三 國行 備前 亀山院作 文應比 同銘京二人 文和二人 備前四人

國行

四 来國俊 正應の比 同銘京二人 文和二人 丹波二人 豊後人

来國俊

五 来國光 國俊子 銘詳 嘉元比 十四人 同銘来二人 子國光 東永比 同銘来二人 子國光 國下 同銘二人 父子 弘子 國下

来國光

六 来國次 相州鎌倉小袋坂 正嘉の比 同銘京二人 備中 作刕三人

来國次

七 國俊二代 国俊一人 父子作

八 光包 備前 国俊弟子 江刕白鳥住 法名 祐筠院のハ字 延慶比

光包

九 一戒 国俊弟子二字 右同時代出

一戒

信國 後光嚴院延文比 京 倶父

信國

信國 戒孫國久子

信國

景統 應安比

景統

皆字紛同大和

一志 いちし

一志 郡名 伊勢

一途 いちづ

一途 一筋ニ思ヒ込ム事

一向 いちかう

一向 一筋ニ思ヒ込ム事

一味 いちみ

一味 一味同心

一切 いつさい

一切 惣テ

一向 いつかう

一向 一筋ニ思ヒ込ム事

一家 いつけ

一家 一族

一期 いちご

一期 一生

一生 いつしやう

一生 一生涯

一世 いつせ

一世 一生涯

一代 いちだい

一代 一生涯

一日 いちじつ

一日 一日中

一夜 いちや

一夜 一夜中

一月 いちげつ

一月 一月中

一年 いちねん

一年 一年中

一寸 いつすん

一寸 一寸四方

一尺 いつしやく

一尺 一尺四方

一丈 いちじやう

一丈 一丈四方

一町 いつちやう

一町 一町四方

一里 いちり

一里 一里四方

一国 いつこく

一国 一国中

一円 いちえん

一円 一円中

一面 いちめん

一面 一面中

一統 いつとう

一統 一統中

一座 いちざ

一座 一座中

一同 いちどう

一同 一同中

一類 いちるい

一類 一類中

一族 いちぞく

一族 一族中

一門 いちもん

一門 一門中

一国 いつこく

一国 一国中

一郡 いちぐん

一郡 一郡中

一郷 いちがう

一郷 一郷中

一村 いつそん

一村 一村中

一町 いつちやう

一町 一町中

一条 いちでう

一条 一条中

一色 いつしき

一色 一色

十一 或八信圀 京孫 ○信圀 ○信圀 定光 統家 信忠 定圀 後信忠

十二 圀友 圀字 左馬 同銘手人 後鳥羽院の年号元歴

十二 圀友四代則圀子 圀吉西条院天福比 同銘文

十三 久圀 圀友第六男 後号雅院元歴の比 ○國吉

十四 吉光 圀吉弟子 後堀川院の年号弘安の比 ○久圀

十五 圀綱 土御門院の年号 ○吉光

十六 圀光 倫前三郎圀光弟子 新羽五歴仁比或圀光 圀綱 ○圀綱 鎌倉物也

相州住二代目 ○圀光

十七 行光 國綱子 相州山内住人 圀光 ○行光

十八 行光子五郎入道 同銘入 正宗伏見院正應比 ○正宗

十九 貞宗 正宗嫡子 相州鎌倉住 後醍醐院元弘の比 同銘 ○相模國住貞宗

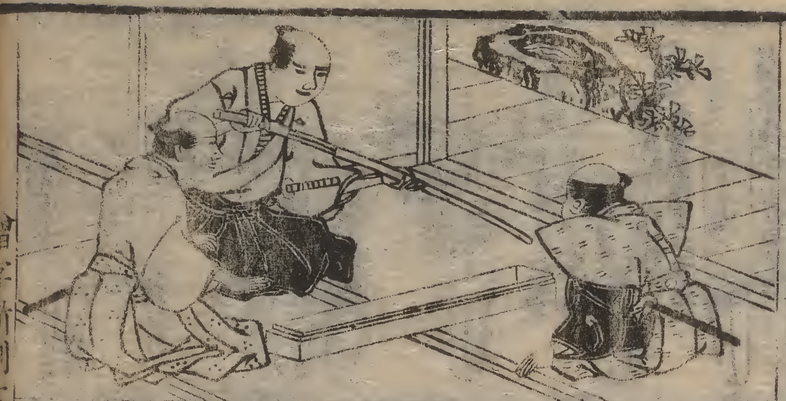
二十 越中物 鎌倉住 義弘 正宗弟子 光泰院 建武の比 ○越中國住人義弘

二十一 則重 義弘 親越中國住 後醍醐帝元應の比 ○則重

二十二 廣光 正宗第子 相州住人 元應の比 カノ次ノ号 ○相模國廣光

二十三 秋廣 貞宗第子 廣光子 元弘の比 カノ次ノ号 ○相州住秋廣

幽靈 ○幽靈 ○幽靈 ○



九四 長門国豊浦郡住 左 越本筑前沖濱ゟ出 後松院天徳應永比

九五 頓国頓吉譲長行歳祖 正宗第子たゝらもり〳〵と号 筑州ゟ住源右

九六 國信国里分 大和国長部住

○長部國信

九七 國重正宗第子山城国長谷住 後光嚴院元弘の比

○長谷部国重

九八 長義 備前長船物 正宗第子備前光長 出来光院将軍 観應比

○備州長船長義

九九 兼光 正宗弟子備前長船住 右同時代にある歟同ス

備州長船兼光

百 元重 貞宗第子 後醍醐天皇正中の比

○備州長船元重

百一 兼氏 義助国多聞郡公津住 正宗第子 応津郡ゟ濱洲へ来

百一 當麻 大和国當麻 国行ト云 後光明天皇元應比

○當麻

百二 則長 大和国尻皆 則弘カ 二代有リ 後醍醐天皇元應

○當麻

太刀長サ　二代目
大和則長作
三代目則長大和國行
包永千二百年撰住
包永千二百年撰住
後鳥羽天皇元享比
包永
二代目　包永

大和物
國光
後二条院比ノ作
國光

大和物
國光
後二条院比ノ作
國光

太和物
重弘ト云心元比
千手寺院

千手寺院　二代有祖ノ
行信　龜山院比ノ作ト心元比
千手院　行信

行信撰　後ノ
千手院　行信
同銘ノ千手院
千手院ト少シ多ク不打

義濃關
義弘ト清次郎
法名善定

備前物
友成　貞治ノ比ノ人
永徳比ノ
應永ノ比ノ作

血飽衣通ト云ヒ乳胞衣嗚ト吐夜叉ノ一疾ノ名ニ
浙漠孤孀ノ段蝮蝎瘟疫ノ作悶壞症
雲龍紫菜ノ愛智家原ノ在原ノ一柄遠藤禹ノ一戸
ホー並ノ一巻風領衣被香蒲菊深塩
海老名恒治ノ名カ
鶺鴒ノ一巻風領衣被香蒲菊深塩
領襟衿ノ一巻風領衣被香蒲菊深塩
鶺鴒ノ一巻風領衣被香蒲菊深塩
鶺鴒ノ一巻風領衣被香蒲菊深塩
鶺鴒

四条院晋仁ノ地

國宗 ○○

四十三 同国福岡ニ文化 宗家子孫ニ傳ヘ今ニ至ル 宗家 天福元

宇宗家造 ○

二代目宇宗家造 建長元 四 宇宗 三男 家安子 文永比

四十四 真宇造 ○

四十五 同國宇耳生住 文後 雲文 文保元 二代目 雲慶 宇治

四十六 同国長船物 光忠 後鳥羽院宝治比

光忠 ○

四十七 二代有 長光将監ニ 長光 光忠子左ヱ門尉 弘安元 弘安正應ノ比ヨリ来

長光 ○

四十八 光忠三男長光ニ学ブ 長 弘安正應ノ比

真長 ○○

四十九 備前長船物 長光子 宇ニ 二字銘アリ 景光

五十 景光 長光ニ学ブ 光阿弥陀仏ト号ス 備前長船与景光

光阿弥陀仏 景光 三男 親光ニ学ブ 生義光 光阿弥陀仏 暦應延文比

五十一 備前国長船住人 備前 福岡 川部 九十号 後鳥羽院元暦比 後鳥羽院正月ノ勅 鍛冶ヲ召 依テ十六葉ノ菊ヲ切ル

備前國則宗

則宗 後鳥羽院元暦比 後鳥羽院正月ノ勅鍛冶ヲ召 依テ十六葉ノ菊ヲ切ル

備前物 宇ノ四男次家ト云

家 元暦

備国住家ノ次作

五十二 後鳥羽院ニ月番鍛冶也 宇次三男 家次ト云也 元暦ノ比左衛門尉ト号

貞次 ○

五十三 貞次

備前長船物 長光子 宇ニ 二家院ニ住ス

五十四 備前後三原物 正家二代左衛門尉ト号 後光厳院ニ住ス 後光厳院 貞治比

正家 ○

五十五 正家

豊後国物 前同作ニ 定秀弟子 紀新太夫ト号 行平ニ長和比ニ建久ノ比ニ住ス

五十六 豊後国行平作

豊後国物 紀新太夫 行平 茎二文字 ノ五十有

豊後国住家ノ次作

五十七 行平

豊後国行平作

五十八 同

五十九 同

六十 同

六十一 同

六十二 同

六十三 同

六十四 同

六十五 同

六十六 同

六十七 同

六十八 同

六十九 同

七十 同

七十一 同

七十二 同

七十三 同

七十四 同

七十五 同

七十六 同

七十七 同

七十八 同

七十九 同

八十 同

八十一 同

八十二 同

八十三 同

八十四 同

八十五 同

八十六 同

八十七 同

八十八 同

八十九 同

九十 同

九十一 同

九十二 同

九十三 同

九十四 同

九十五 同

九十六 同

九十七 同

九十八 同

九十九 同

百 同

百一 同

百二 同

百三 同

百四 同

百五 同

百六 同

百七 同

百八 同

百九 同

百十 同

百十一 同

百十二 同

百十三 同

百十四 同

百十五 同

百十六 同

百十七 同

百十八 同

百十九 同

百二十 同

百二十一 同

百二十二 同

百二十三 同

百二十四 同

百二十五 同

百二十六 同

百二十七 同

百二十八 同

百二十九 同

百三十 同

百三十一 同

百三十二 同

百三十三 同

百三十四 同

百三十五 同

百三十六 同

百三十七 同

百三十八 同

百三十九 同

百四十 同

百四十一 同

百四十二 同

百四十三 同

百四十四 同

百四十五 同

百四十六 同

百四十七 同

百四十八 同

百四十九 同

百五十 同

百五十一 同

百五十二 同

百五十三 同

百五十四 同

百五十五 同

百五十六 同

百五十七 同

百五十八 同

百五十九 同

百六十 同

百六十一 同

百六十二 同

百六十三 同

百六十四 同

百六十五 同

百六十六 同

百六十七 同

百六十八 同

百六十九 同

百七十 同

百七十一 同

百七十二 同

百七十三 同

百七十四 同

百七十五 同

百七十六 同

百七十七 同

百七十八 同

百七十九 同

百八十 同

百八十一 同

百八十二 同

百八十三 同

百八十四 同

百八十五 同

百八十六 同

百八十七 同

百八十八 同

百八十九 同

百九十 同

百九十一 同

百九十二 同

百九十三 同

百九十四 同

百九十五 同

百九十六 同

百九十七 同

百九十八 同

百九十九 同

二百 同

二百一 同

二百二 同

二百三 同

二百四 同

二百五 同

二百六 同

二百七 同

二百八 同

二百九 同

二百十 同

二百十一 同

二百十二 同

二百十三 同

二百十四 同

二百十五 同

二百十六 同

二百十七 同

二百十八 同

二百十九 同

二百二十 同

二百二十一 同

二百二十二 同

二百二十三 同

二百二十四 同

二百二十五 同

二百二十六 同

二百二十七 同

二百二十八 同

二百二十九 同

二百三十 同

二百三十一 同

二百三十二 同

二百三十三 同

二百三十四 同

二百三十五 同

二百三十六 同

二百三十七 同

二百三十八 同

二百三十九 同

二百四十 同

二百四十一 同

二百四十二 同

二百四十三 同

二百四十四 同

二百四十五 同

二百四十六 同

二百四十七 同

二百四十八 同

二百四十九 同

二百五十 同

二百五十一 同

二百五十二 同

二百五十三 同

二百五十四 同

二百五十五 同

二百五十六 同

二百五十七 同

二百五十八 同

二百五十九 同

二百六十 同

二百六十一 同

二百六十二 同

二百六十三 同

二百六十四 同

二百六十五 同

二百六十六 同

二百六十七 同

二百六十八 同

二百六十九 同

二百七十 同

二百七十一 同

二百七十二 同

二百七十三 同

二百七十四 同

二百七十五 同

二百七十六 同

二百七十七 同

二百七十八 同

二百七十九 同

二百八十 同

二百八十一 同

二百八十二 同

二百八十三 同

二百八十四 同

二百八十五 同

二百八十六 同

二百八十七 同

二百八十八 同

二百八十九 同

二百九十 同

二百九十一 同

二百九十二 同

二百九十三 同

二百九十四 同

二百九十五 同

二百九十六 同

二百九十七 同

二百九十八 同

二百九十九 同

三百 同

三百一 同

三百二 同

三百三 同

三百四 同

三百五 同

三百六 同

三百七 同

三百八 同

三百九 同

三百十 同

三百十一 同

三百十二 同

三百十三 同

三百十四 同

三百十五 同

三百十六 同

三百十七 同

三百十八 同

三百十九 同

三百二十 同

三百二十一 同

三百二十二 同

三百二十三 同

三百二十四 同

三百二十五 同

三百二十六 同

三百二十七 同

三百二十八 同

三百二十九 同

三百三十 同

三百三十一 同

三百三十二 同

三百三十三 同

三百三十四 同

三百三十五 同

三百三十六 同

三百三十七 同

三百三十八 同

三百三十九 同

三百四十 同

三百四十一 同

三百四十二 同

三百四十三 同

三百四十四 同

三百四十五 同

三百四十六 同

三百四十七 同

三百四十八 同

三百四十九 同

三百五十 同

三百五十一 同

三百五十二 同

三百五十三 同

三百五十四 同

三百五十五 同

三百五十六 同

三百五十七 同

三百五十八 同

三百五十九 同

三百六十 同

三百六十一 同

三百六十二 同

三百六十三 同

三百六十四 同

三百六十五 同

三百六十六 同

三百六十七 同

三百六十八 同

三百六十九 同

三百七十 同

三百七十一 同

三百七十二 同

三百七十三 同

三百七十四 同

三百七十五 同

三百七十六 同

三百七十七 同

三百七十八 同

三百七十九 同

三百八十 同

三百八十一 同

三百八十二 同

三百八十三 同

三百八十四 同

三百八十五 同

三百八十六 同

三百八十七 同

三百八十八 同

三百八十九 同

三百九十 同

三百九十一 同

三百九十二 同

三百九十三 同

三百九十四 同

三百九十五 同

三百九十六 同

三百九十七 同

三百九十八 同

三百九十九 同

四百 同

四百一 同

四百二 同

四百三 同

四百四 同

四百五 同

四百六 同

四百七 同

四百八 同

四百九 同

四百十 同

四百十一 同

四百十二 同

四百十三 同

四百十四 同

四百十五 同

四百十六 同

四百十七 同

四百十八 同

四百十九 同

四百二十 同

四百二十一 同

四百二十二 同

四百二十三 同

四百二十四 同

四百二十五 同

四百二十六 同

四百二十七 同

四百二十八 同

四百二十九 同

四百三十 同

四百三十一 同

四百三十二 同

四百三十三 同

四百三十四 同

四百三十五 同

四百三十六 同

四百三十七 同

四百三十八 同

四百三十九 同

四百四十 同

四百四十一 同

四百四十二 同

四百四十三 同

四百四十四 同

四百四十五 同

四百四十六 同

四百四十七 同

四百四十八 同

四百四十九 同

四百五十 同

四百五十一 同

四百五十二 同

四百五十三 同

四百五十四 同

四百五十五 同

四百五十六 同

四百五十七 同

四百五十八 同

四百五十九 同

四百六十 同

四百六十一 同

四百六十二 同

四百六十三 同

四百六十四 同

四百六十五 同

四百六十六 同

四百六十七 同

四百六十八 同

四百六十九 同

四百七十 同

四百七十一 同

四百七十二 同

四百七十三 同

四百七十四 同

四百七十五 同

四百七十六 同

四百七十七 同

四百七十八 同

四百七十九 同

四百八十 同

四百八十一 同

四百八十二 同

四百八十三 同

四百八十四 同

四百八十五 同

四百八十六 同

四百八十七 同

四百八十八 同

四百八十九 同

四百九十 同

四百九十一 同

四百九十二 同

四百九十三 同

四百九十四 同

四百九十五 同

四百九十六 同

四百九十七 同

四百九十八 同

四百九十九 同

五百 同

五百一 同

五百二 同

五百三 同

五百四 同

五百五 同

五百六 同

五百七 同

五百八 同

五百九 同

五百十 同

五百十一 同

五百十二 同

五百十三 同

五百十四 同

五百十五 同

五百十六 同

五百十七 同

五百十八 同

五百十九 同

五百二十 同

五百二十一 同

五百二十二 同

五百二十三 同

五百二十四 同

五百二十五 同

五百二十六 同

五百二十七 同

五百二十八 同

五百二十九 同

五百三十 同

五百三十一 同

五百三十二 同

五百三十三 同

五百三十四 同

五百三十五 同

五百三十六 同

五百三十七 同

五百三十八 同

五百三十九 同

五百四十 同

五百四十一 同

五百四十二 同

五百四十三 同

五百四十四 同

五百四十五 同

五百四十六 同

五百四十七 同

五百四十八 同

五百四十九 同

五百五十 同

五百五十一 同

五百五十二 同

五百五十三 同

五百五十四 同

五百五十五 同

五百五十六 同

五百五十七 同

五百五十八 同

五百五十九 同

五百六十 同

五百六十一 同

五百六十二 同

五百六十三 同

五百六十四 同

五百六十五 同

五百六十六 同

五百六十七 同

五百六十八 同

五百六十九 同

五百七十 同

五百七十一 同

五百七十二 同

五百七十三 同

五百七十四 同

五百七十五 同

五百七十六 同

五百七十七 同

五百七十八 同

五百七十九 同

五百八十 同

五百八十一 同

五百八十二 同

五百八十三 同

五百八十四 同

五百八十五 同

五百八十六 同

五百八十七 同

五百八十八 同

五百八十九 同

五百九十 同

五百九十一 同

五百九十二 同

五百九十三 同

五百九十四 同

五百九十五 同

五百九十六 同

五百九十七 同

五百九十八 同

五百九十九 同

六百 同

六百一 同

六百二 同

六百三 同

六百四 同

六百五 同

六百六 同

六百七 同

六百八 同

六百九 同

六百十 同

六百十一 同

六百十二 同

六百十三 同

六百十四 同

六百十五 同

六百十六 同

六百十七 同

六百十八 同

六百十九 同

六百二十 同

六百二十一 同

六百二十二 同

六百二十三 同

六百二十四 同

六百二十五 同

六百二十六 同

六百二十七 同

六百二十八 同

六百二十九 同

六百三十 同

六百三十一 同

六百三十二 同

六百三十三 同

六百三十四 同

六百三十五 同

六百三十六 同

六百三十七 同

六百三十八 同

六百三十九 同

六百四十 同

六百四十一 同

六百四十二 同

六百四十三 同

六百四十四 同

六百四十五 同

六百四十六 同

六百四十七 同

六百四十八 同

六百四十九 同

六百五十 同

六百五十一 同

六百五十二 同

六百五十三 同

六百五十四 同

六百五十五 同

六百五十六 同

六百五十七 同

六百五十八 同

六百五十九 同

六百六十 同

六百六十一 同

六百六十二 同

六百六十三 同

六百六十四 同

六百六十五 同

六百六十六 同

六百六十七 同

六百六十八 同

六百六十九 同

六百七十 同

六百七十一 同

六百七十二 同

六百七十三 同

六百七十四 同

六百七十五 同

六百七十六 同

六百七十七 同

六百七十八 同

六百七十九 同

六百八十 同

六百八十一 同

六百八十二 同

六百八十三 同

六百八十四 同

六百八十五 同

六百八十六 同

六百八十七 同

六百八十八 同

六百八十九 同

六百九十 同

六百九十一 同

六百九十二 同

六百九十三 同

六百九十四 同

六百九十五 同

六百九十六 同

六百九十七 同

六百九十八 同

六百九十九 同

七百 同

七百一 同

七百二 同

七百三 同

七百四 同

七百五 同

七百六 同

七百七 同

七百八 同

七百九 同

七百十 同

七百十一 同

七百十二 同

七百十三 同

七百十四 同

七百十五 同

七百十六 同

七百十七 同

七百十八 同

七百十九 同

七百二十 同

七百二十一 同

七百二十二 同

七百二十三 同

七百二十四 同

七百二十五 同

七百二十六 同

七百二十七 同

七百二十八 同

七百二十九 同

七百三十 同

七百三十一 同

七百三十二 同

七百三十三 同

七百三十四 同

七百三十五 同

七百三十六 同

七百三十七 同

七百三十八 同

七百三十九 同

七百四十 同

七百四十一 同

七百四十二 同

七百四十三 同

七百四十四 同

七百四十五 同

七百四十六 同

七百四十七 同

七百四十八 同

七百四十九 同

七百五十 同

七百五十一 同

七百五十二 同

七百五十三 同

七百五十四 同

七百五十五 同

七百五十六 同

七百五十七 同

七百五十八 同

七百五十九 同

七百六十 同

七百六十一 同

七百六十二 同

七百六十三 同

七百六十四 同

七百六十五 同

七百六十六 同

七百六十七 同

七百六十八 同

七百六十九 同

七百七十 同

七百七十一 同

七百七十二 同

七百七十三 同

七百七十四 同

七百七十五 同

七百七十六 同

七百七十七 同

七百七十八 同

七百七十九 同

七百八十 同

七百八十一 同

七百八十二 同

七百八十三 同

七百八十四 同

七百八十五 同

七百八十六 同

七百八十七 同

七百八十八 同

七百八十九 同

七百九十 同

七百九十一 同

七百九十二 同

七百九十三 同

七百九十四 同

七百九十五 同

七百九十六 同

七百九十七 同

七百九十八 同

七百九十九 同

八百 同

八百一 同

八百二 同

八百三 同

八百四 同

八百五 同

八百六 同

八百七 同

八百八 同

八百九 同

八百十 同

八百十一 同

八百十二 同

八百十三 同

八百十四 同

八百十五 同

八百十六 同

八百十七 同

八百十八 同

八百十九 同

八百二十 同

八百二十一 同

八百二十二 同

八百二十三 同

八百二十四 同

八百二十五 同

八百二十六 同

八百二十七 同

八百二十八 同

八百二十九 同

八百三十 同

八百三十一 同

八百三十二 同

八百三十三 同

八百三十四 同

八百三十五 同

八百三十六 同

八百三十七 同

八百三十八 同

八百三十九 同

八百四十 同

八百四十一 同

八百四十二 同

八百四十三 同

八百四十四 同

八百四十五 同

八百四十六 同

八百四十七 同

八百四十八 同

八百四十九 同

八百五十 同

八百五十一 同

八百五十二 同

八百五十三 同

八百五十四 同

八百五十五 同

八百五十六 同

八百五十七 同

八百五十八 同

八百五十九 同

八百六十 同

八百六十一 同

八百六十二 同

八百六十三 同

八百六十四 同

八百六十五 同

八百六十六 同

八百六十七 同

八百六十八 同

八百六十九 同

八百七十 同

八百七十一 同

八百七十二 同

八百七十三 同

八百七十四 同

八百七十五 同

八百七十六 同

八百七十七 同

八百七十八 同

八百七十九 同

八百八十 同

八百八十一 同

八百八十二 同

八百八十三 同

八百八十四 同

八百八十五 同

八百八十六 同

八百八十七 同

八百八十八 同

八百八十九 同

八百九十 同

八百九十一 同

八百九十二 同

八百九十三 同

八百九十四 同

八百九十五 同

八百九十六 同

八百九十七 同

八百九十八 同

八百九十九 同

九百 同

九百一 同

九百二 同

九百三 同

九百四 同

九百五 同

九百六 同

九百七 同

九百八 同

九百九 同

九百十 同

九百十一 同

九百十二 同

九百十三 同

九百十四 同

九百十五 同

九百十六 同

九百十七 同

九百十八 同

九百十九 同

九百二十 同

九百二十一 同

九百二十二 同

九百二十三 同

九百二十四 同

九百二十五 同

九百二十六 同

九百二十七 同

九百二十八 同

九百二十九 同

九百三十 同

九百三十一 同

九百三十二 同

九百三十三 同

九百三十四 同

九百三十五 同

九百三十六 同

九百三十七 同

九百三十八 同

九百三十九 同

九百四十 同

九百四十一 同

九百四十二 同

九百四十三 同

九百四十四 同

九百四十五 同

九百四十六 同

九百四十七 同

九百四十八 同

九百四十九 同

九百五十 同

九百五十一 同

九百五十二 同

九百五十三 同

九百五十四 同

九百五十五 同

九百五十六 同

九百五十七 同

九百五十八 同

九百五十九 同

九百六十 同

九百六十一 同

九百六十二 同

九百六十三 同

九百六十四 同

九百六十五 同

九百六十六 同

九百六十七 同

九百六十八 同

九百六十九 同

九百七十 同

九百七十一 同

九百七十二 同

九百七十三 同

九百七十四 同

九百七十五 同

九百七十六 同

九百七十七 同

九百七十八 同

九百七十九 同

九百八十 同

九百八十一 同

九百八十二 同

九百八十三 同

九百八十四 同

九百八十五 同

九百八十六 同

九百八十七 同

九百八十八 同

九百八十九 同

九百九十 同

九百九十一 同

九百九十二 同

九百九十三 同

九百九十四 同

九百九十五 同

九百九十六 同

九百九十七 同

九百九十八 同

九百九十九 同

千 同

乾坤

日 曜 意日 新 業 晷 日 法 一

日子 曜 露 日 景 晷 一 陰 一

仰 一 瞳 一 傾 一 嘘

脚 一 建 一 暈 一 和 一 南 暄

天 瞳 湯 光 驚 昱 昂 久 塁 空 星 斗 星 秋

負 一 陽 光 驚 昱 昂 久 塁 空 星 斗 星 秋

笑 惑 星 昇 一 換 東 風 降 風 霜 旅 客 高

榮 惑 星 昇 一 換 東 風 降 風 霜 旅 客 高

氷 雪 地 雁 天 一 穴 柱 平 地 曠 野

氷 雪 地 雁 天 一 穴 柱 平 地 曠 野

闇 境 氷 室 凌 陰 干 瀉 一 汐 收 汎 迴 潮

闇 境 氷 室 凌 陰 干 瀉 一 汐 收 汎 迴 潮

機 樞 閘 水 門 獨 梁 權 乃

機 樞 閘 水 門 獨 梁 權 乃

一 線 東 坤 西 南

一 線 東 坤 西 南

国

恒 行 孟 子 紀 新 矢 美 十 号 長 元 比 又 三 文 暦 仁 治 比 式

恒 ○

五十七 備 前 国 福 岡 二 文 字 宗 吉 孫 吉 家 子 土 御 門 院 正 治 比

吉 ○

五十八 吉房 大 隅 權 守 養 子 也 實 之 宗 吉 元 暦 建 暦 比

吉 房 ○

五十九 助 真 備 前 物 元 久 新 撰 ヲ 助 成 子 權 守 ト 号 鎌 倉 ニ 義 時 ノ 参 内

○ 助 真 ○

六十 景 秀 備 前 物 長 船 元 祖 近 忠 ニ 更 景 則 父 之 正 元 比

景 秀 ○

六十一 國 光 肥 後 国 菊 池 郡 住 善 物 久 寿 太 郎 国 村 子 延 喜 比 御 号 後 醍 醐 天 皇 元 應 比

○ 國 ○ 吉

六十二 國 時 国 吉 子 延 寿 三 郎 建 武 之 比

○ ○ 國 時

六十三 安 綱 伯 耆 国 大 原 物 大 原 物 ノ 祖 出 雲 馬 頭 ト 号 大 應 ノ 乱 ニ 亡 ル ト ○ 安 綱

六十四 貞 幸 備 前 物 大 原 真 守 ノ 子 横 山 ト 号 又 ハ 刀 ノ 中

大 原 真 幸 ○

六十五 爲 清 同 上 真 守 ノ 子 横 山 ト 号 又 ハ 刀 ノ 中 西 郷 ト 称 ス 又 ハ 爲 清 ト 銘 ス ル 者 ア リ

爲 清 ○

六十六 國 光 但 馬 國 住 國 光 後 醍 醐 帝 ノ 御 宇

○ 但 州 住 國 光

六十七 清 真 周 防 国 吉 敷 郡 住 二 王 二 郎 ト 号 亀 山 院 文 永 ノ 比

○ 清 真

六十八 正 宗 山 城 国 住 人 正 宗 後 醍 醐 帝 ノ 御 宇 應 安 ノ 比

六十九 貞 吉 大 和 国 保 昌 五 郎 國 光 ノ 子 後 醍 醐 天 皇 元 應 比

六十 方 正 大 和 ノ 手 掖 ノ 太 郎 金 王 丸 國 吉 ノ 子 四 条 院 九 字 天 禧

○ ○ ○

七十　円　重臣孫康重子之　國士ト云

金玉九

金玉國言

十二　備前物天永ノ天治ル　吉光ト云古　備前信忠　文字ノ通ノ様ニ高包ノ子

十三　紀伊國　入賀　入鹿　本宗子

入鹿　實試作

十四　長門國　在文字オ子　長生ノ尉ノ号　鷹爪

長鷹爪　鷹匠

十五　筑前國　仲濱　良西子　國吉ト云　順徳院建保年発　西蓮

西蓮

○円利仏法ノ

二條小鍛冶宗近　文政二年ヨリ九十年　相州五郎入道正宗　九十年ニテ　九代ノ孫ニ当ル

九代孫ニ当ル

○平仏形像ノ

雅因清海模　模様

模様

○仏形ノ像ノ

○西蓮

黎明　呆暾　晝日午ノ一ツ半ノ一ツ　薄ノ上際下

呆暾晝日午ノ一ツ半ノ一ツ薄ノ上際下

午日　昳黒　雀晝寐　瞰旰　反照ノ景　殘暉

午日昳黒雀晝寐瞰旰反照ノ景殘暉

陽薄暮　迫晩ノ限ノ枠

陽薄暮迫晩ノ限ノ枠

終日

終日

一年ノ一案内　一年ノ一歳周星　夜ノ一昔ノ一刻ノ一回

一年ノ一案内星　夜ノ一昔ノ一刻ノ一回

日来　剋日　視ノ一撰ノ一斗　柄建ノ一ツ

日来剋日視ノ一撰ノ一斗柄建ノ一ツ

陳葛　布晒　布ノ一反

陳葛布晒布ノ一反

祖業　二月八日　雛祭ノ一社　人形

祖業二月八日雛祭ノ一社人形

鬼魅　魑魅　魍魎

鬼魅魑魅魍魎

神祇　日神　天照大神　極子尊　一言主神　日神　蛭子尊　一言主神　日神

神祇

日神　天照大神　極子尊　一言主神　日神　蛭子尊　一言主神　日神

淵　虫ノ一　吉社　州平野ノ一　腊腸肉ノ神

淵虫ノ一吉社州平野ノ一腊腸肉ノ神

毘沙門天ノ一　毘沙門天ノ一　盧遮那佛　益　一飛鶏

毘沙門天ノ一毘沙門天ノ一盧遮那佛　益　一飛鶏

離去　離太白神　貧乏ノ一　第六天魔王　薩埵

離去離太白神貧乏ノ一第六天魔王薩埵

白毫　白毫　寅次　秘仏

白毫白毫寅次秘仏

味噌　味噌　食　官位

味噌味噌食　官位

友雖　友雖　官非　衆議ノ一　藏人　嫉姫ノ一

友雖友雖官非衆議ノ一藏人嫉姫ノ一

佐君　佐君子　即位　皇女

佐君子即位皇女

東壁　東壁司

東壁東壁司

囚獄司被官兵仗 扇子 虫衣 虫干 虫払 虫籠 虫襖 虫喰 虫眼 虫歯 虫気 虫下 虫切 虫封 虫除 虫薬 虫様 虫歯 虫気 虫下 虫切 虫封 虫除 虫薬 虫様

兵庫 囚獄司被官兵仗 扇子 虫衣

信本虫 虫垂線 検梟首 死刑 人倫

代消 大概 計校

比重 襯梟首 死刑 人倫

人 人倫 人民 人品

代金取替 代金払渡 代金請取 代金受取 代金取立 代金取引 代金為替 代金掛合 代金引換 代金割賦 代金取替 代金払渡 代金請取 代金受取 代金取立 代金取引 代金為替 代金掛合 代金引換 代金割賦

人一倫一民一ホ

一倫一民一品

一質一託

一兄一成一就一他眼

一父一母一孫一祖

一孫平侍評定

一男一女一お矢一幸一僧

一男一女一少年一童一僧

一位一面一映一魂一云

一位一面一映一魂一云

聖 美人

農夫筆道者書家 工 耕

鼻祖 曽

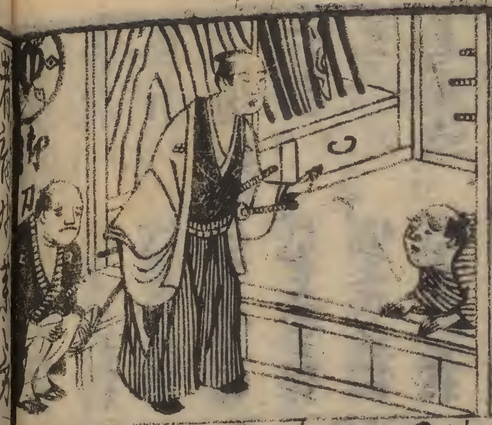
百姓 農夫筆道者書家 工 耕

婦日備 婦日備 備書筆匠檜物師鼻賊 備書筆匠檜物師鼻賊

代金取替 代金払渡 代金請取 代金受取 代金取立 代金取引 代金為替 代金掛合 代金引換 代金割賦 代金取替 代金払渡 代金請取 代金受取 代金取立 代金取引 代金為替 代金掛合 代金引換 代金割賦

来國光 来國俊 来國次 来國吉 来國行 来國長 来包 来國俊 来國光 来包永 来包平 来包恒 来包真 来包長 来包安 来包永 来包平 来包恒 来包真 来包長 来包安

代金取替 代金払渡 代金請取 代金受取 代金取立 代金取引 代金為替 代金掛合 代金引換 代金割賦 代金取替 代金払渡 代金請取 代金受取 代金取立 代金取引 代金為替 代金掛合 代金引換 代金割賦



秩父 武里我名教拍 左文 武里我名教拍 則里 武里我名教拍 黒氏 武里我名教拍 永則 武里我名教拍

會拍吉舌 食指吉舌

肥滿 ー 立脾病症 ー 氣

腿膝 ー 肉膝 ー 蓋臏 脛姫掲 腿膝

身 ー 體 ー 外 ー 身

腹 ー 汗厭 濕 ー 汗厭

齦 ー 疼 齒 風癆指疽天蛇頭脾 ー 裂

脾痛 ー 胃虚 ー 腎瀉 名 一柳比企月 宇

野 ー 山 ー 根也仁杉 土方牧 ー 樋口

平井 ー 林久松 衣食 美服

廣橋 ー 橋 ー 澤廷田弘中彦坂平山岩

領巾 領巾 飾 白衣單物 衣左社褶袈裟模風

帽幞平緯 庇緑 ユ 緋衣天鵞絨 鞋

狂文 狂支 引両紋離 紐通條字縮 紐

畫舗午飯冷飯老若美食 ー 老米美食

味ー有兵根編糠絹柔麪醤臨美酒

火ー醴ー冷麪ー汁蘸浸物乾魚

枯魚乾獺寒具子飛龍子碾茶

末ー

鳥 形氣

鵜翡翠鴨雉告天子雲雀天

鶏駝鳥比翼鳥鵝ー雛穀雛鶴

豹白象騾駑羊猿猴狒ー梟羊皐蜀

悪麝馬獺魚鼈

牝牡百葉ー牝牡魚赤鯉金ー比目魚鰈鱸氷魚城蛙

蛤蠣蝦蟆飛蛾燭ー寒蟬芳

蛞蝓蛭蚯蚓蜈蚣蜘蛛蜻蛉

蜂蟻蠅蚊蚤蝨蚋蛍

蜩螗蝶蛾蝗蟋蟀蚯蚓

蜘蛛蜻蛉

草 木

蘭ー蒲ー蘆蘋蘆筍ー蒲白草ー木

豆蔻蓴菱藤無細辛金盞花美人蕉

紅蕉虞美人草麗春ー山丹羞天花

向日葵 大菊 金鵞蛋 王瓜 雪下 紅白
英蘿蔔 蔓菁 水栗 睡蓮 眼一菜 鹿角一 羊
苦苣 夏枯草 牧子 忘憂花 鼓子花 攘一
昆布 石蕻 一本芒 早苗 延命
草平 帯苔 笑五加 龍鬚 狐茸 白鮮
古松 孤松 一針
檜 檜樹 檜一 檜木 單櫻 緋桃 六月一 百日紅
槭 狗骨 剛穀樹 柊 伴 白檀 蘇 小科橘
柘植 黄楊 小葉 雑一 葉 合抱
枸杞 海水精 火珠陽 遂 官 卿
枸子 假 瑠璃海水精 火珠陽遂 官卿
柩 偏偶人 葦架 弓合 柩 秘 本 衰残 褒一 出 皮 標
柘植 黄楊 小葉 雑一 葉 合抱
枸子 假 瑠璃海水精 火珠陽遂 官卿
柩 偏偶人 葦架 弓合 柩 秘 本 衰残 褒一 出 皮 標

紙裝背一
褙表具を
混白鍍鍍錬菱直曹混甲
緋威鎧備前
雜繁汗緒平一
麻搭纏蕃目鏑手氣
火箭錬機
蓋藥池龍頭
頭擱杖火縄兵具一船艫
車輪車兵疑琶聲婆胡琴箪笥
副車
百丈
便船櫓櫨毛車
外緣刻
平針一
提子飼一鑓
鑓柏柄木楓蓋槽
盤木肘鞍盤鞍鑓龍竹菱
火盆一爐
一筒通火路

こゝのそこゝゝげやうこ
行うとうとうござりて
まうと一つもあくよ

▲御臭のあまうくせ
ひやうん。何でかうきく
みう油けくくく梅りこく
紙すの毛とうこうく
あくく油ふつこもとの
ふと。ひこうくまうと
ふくう菊かこ味粉みくく
分べく一代こうの粉とこと

▲梅の花ゟ信よと梅よ
こと。みんて練るそのゆに
ようく一夜くふくそ。ぽこと
後まんて晩べく二夜
ひのこくこととばかくく
梅のあとこもりのもり

▲最初ゆうこう三つの粉と
こうみにふこくこう三分
ととでき合粉めて紙
梅りもぜひのくふ油べ
忽こまるもり

▲ひうひうがいの名楊梅
粉にしよふと練薬
もそうくおかくこれいこむり
ひこうこるへいこうにてこまく
そこれうあくゆゆあこ
かし丹参大そこもの無の
ふくう菊かこ味粉みくく
分べく一代こうの粉とこと

▲梅の花ゟ信よと梅よ
こと。みんて練るそのゆに
ようく一夜くふくそ。ぽこと
後まんて晩べく二夜
ひのこくこととばかくく
梅のあとこもりのもり

▲最初ゆうこう三つの粉と
こうみにふこくこう三分
ととでき合粉めて紙
梅りもぜひのくふ油べ
忽こまるもり

▲ひうひうがいの名楊梅
粉にしよふと練薬

益 一ー 漸 日 筆 花 核 柚 匣 一ー 杜 傘 日 一ー

精氣 一ー 雜 **精氣** 一ー 判 金 薫 帯 **狭斜**

量數 一ー す 十 一ー 巣 巣 一ー 屋 屋 一ー 蔵 戸 一ー 本 **店** 一ー 単 **斜** 一ー 星 **戸** 一ー 蔵 **本**

店 一ー 番 頭 一ー 取 **斜** 一ー 交 **取** 一ー 引 **番頭** 一ー 取 **斜** 一ー 交 **取** 一ー 引

炭 一ー 俵 **炭** 一ー 俵 **石** 一ー 炭 **石** 一ー 炭

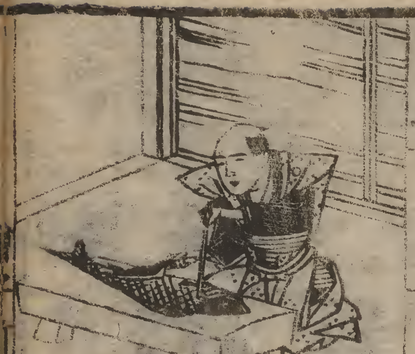
俵 一ー 数 **俵** 一ー 数 **数** 一ー 量 **数** 一ー 量

米 一ー 俵 **米** 一ー 俵 **俵** 一ー 数 **俵** 一ー 数

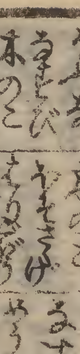
**

混 こんがらかる
混物 こんぶつ
一向 いっこう
固護 こごする
左書 さしょ
傳 つたう
太 ふとい
天 てん
混 こんがらかる
開 ひらく
陽 あたる
陰 かげ
陽 あたる
陰 かげ
陽 あたる
陰 かげ

やきがつお　大こんのやうなうおのこと
いものこのやうなうおのこと
四月汁のうん
ちやうちんなすびのこと
竹のやうなあかがいのこと
大こん木のこと
六月汁のうん
竹のこ
竹のこ
竹のこ
六月汁のうん
大こんのやうなうおのこと
ざこのやうなうおのこと
ゆあちうぶな木のこと
七月汁のうん
ふぐもんこんやうがみ
さけんぶ大こん木のこと



一切　陳いん　塊　拾遺　捷徳　庸博閲
一味　禁　法　書　刀　筆　肉典
一体　見　講　批判　言　点
一概　詩誦　誹　謗　非レ礼　道レ　大　常
一家　非　薄卑劣　下　法　悪傷
一巻　歎　哀　微力　弱　連　意尾　結



一切　陳いん　塊　拾遺　捷徳　庸博閲
一味　禁　法　書　刀　筆　勢　肉典
一体　見　講　批判　言　点
一概　詩誦　誹　謗　非レ礼　道レ　大　常
一家　非　薄卑劣　下　法　悪傷
一巻　歎　哀　微力　弱　連　意尾　結

一切　陳いん　塊　拾遺　捷徳　庸博閲
一味　禁　法　書　刀　筆　勢　肉典
一体　見　講　批判　言　点
一概　詩誦　誹　謗　非レ礼　道レ　大　常
一家　非　薄卑劣　下　法　悪傷
一巻　歎　哀　微力　弱　連　意尾　結

十月汁の部

九月汁の部

八月汁の部

美名 一麗 一景 一談 一敷 一色 非

乾坤 望月 時晩齋 機持滿 鳴吻 佛 機杼海 鳴吻 折 海市蜃 海市蜃樓 杜 海市 海市蜃樓 月暉の三五 十九月 霧森杜 海市蜃樓 一廂 一前 一下 一外 一内 一戸 一扉 一廊門 看 扇 一 一楹 一棟 一閣 虎豹 猛火 一風 一颪 一颪 風 一颪 母屋面 一身 一宅 一 一居 一宅 一 一 一

二月 三月 四月 の部

二月 三月 四月 の部

二月 三月 四月 の部

二月宜種之諺

子多白極花開養蠶兩片四絡作業

千鳥 白 撫 諸回 筝 鷦 両片 回鴨 伯労

毛蘭 味 保係猴胆 肺疾 木草 橘梗 桑

毛 角 嗽 膿 腥 肺 脫

穢蜀黍 穀粟籾 一 艾本 香 両葉 草藻

海 編小 石 種 黍 桃 紅葉

種 黄變 桃 紅葉

一 捻 菜 海 編小 石 種 黍 桃 紅 葉

臨 一

黄 一 楓 梢 霜 葉 羊 躑躅 冬 青 樹木

黍 桃 紅 葉 羊 激 躑躅 梢 冬 青 樹 木

木患子 本理 杓 柱 器 兵器 武 具 歩 楯

本 患 子 益 沒 業 桃 器 二 葵 物 具 歩 楯

蘭 一 連 一 欅 萌 生 稼

蘭 一 連 一 欅 萌 生 稼

二月宜種之諺

器 木 魚 語

申 白 謁 啓 告 奏 言 上 啓

參 一 撞 閉 悶 悵 難 黙 止 最 中 一 早 一

安 持 相 鬱 然 貰 賄 句 儲 餉 上 羅 食 若

器 木 魚 語 申 白 謁 啓 告 奏 言 上 啓 參 一 撞 閉 悶 悵 難 黙 止 最 中 一 早 一 安 持 相 鬱 然 貰 賄 句 儲 餉 上 羅 食 若

尺 度 鋏 物 指 尺 度 鋏 物 指 一 金 幣 布 帆 蚕 布 帆 蚕 裁 刀 勢 一 裁 刀 勢 一 弓 馬 筒 一 弦 弓 馬 筒 一 弦

指 尺 度 鋏 物 指 一 金 幣 布 帆 蚕 裁 刀 勢 一 裁 刀 勢 一 弓 馬 筒 一 弦

鐏 黏 筒 鐏 黏 筒 庭 子 益 蚕 一 徹 梱 周 旋 蚕 魚 蔡 一 徹 梱 周 旋

鐏 黏 筒 庭 子 益 蚕 一 徹 梱 周 旋 蚕 魚 蔡 一 徹 梱 周 旋

指 尺 度 鋏 物 指 一 金 幣 布 帆 蚕 裁 刀 勢 一 裁 刀 勢 一 弓 馬 筒 一 弦 弓 馬 筒 一 弦

鐏 黏 筒 庭 子 益 蚕 一 徹 梱 周 旋 蚕 魚 蔡 一 徹 梱 周 旋

器 木 魚 語 申 白 謁 啓 告 奏 言 上 啓 參 一 撞 閉 悶 悵 難 黙 止 最 中 一 早 一 安 持 相 鬱 然 貰 賄 句 儲 餉 上 羅 食 若

器 木 魚 語 申 白 謁 啓 告 奏 言 上 啓 參 一 撞 閉 悶 悵 難 黙 止 最 中 一 早 一 安 持 相 鬱 然 貰 賄 句 儲 餉 上 羅 食 若

七月
ひるぶろ
ゆ
そうじやくあつてとびでる
あつくびせいご
ほてつたんせうが
すゐとうこうり
ゆ
八月
たうろうながしそうめん
ちやうちんいろいろ
ぜうがたんくどり
九月
ぜうがたんくどり
ゆ
十月
そうじやくあつてとびでる
ぜうがたんくどり
ゆ

め。倩傑
倩嬋或用庸齋守古詣挑拏撥ぬく

一外。考。
一外專一壹純尤最蛇卓管接

拈簽搓
拈簽搓手筋斗燃點盛食漏泄洩饗

一。幸純充。喜悦。卑管搓。
一。承許下。卒末。一

依舊。
依舊一觀求覓需干索望子本錢途

素。九素。風。故。意雅。後。
素基址素岡故舊雅素從前元來自若

承儉作。席。很。情。拈純。
承原價伶席很悖拈純者物語云曰學

問。將。
問唔將物語一好ん心吹記臆誌係

凌。競。
凌競梭

威。物。忽。
威物忽胡慮奏請不厝嫉如

輝。刀。食。冷。
輝刀剣食冷烽食百禽鳴似。

而。會。物。云。費。
費用入百度

對。陶。
對陶器陶只

清。競。穆。威。
清競穆威

物。忽。
物忽

一。
一手

催。促。
催促諸衆旅廢一切共倶泥

獨。函。祖。
獨函祖胜両祖

裏。一。中。
裏一中。

文。字。一。言。一。句。
文字一言一句。

一。沢。剃。中。
一沢剃中。

問。答。一。訊。一。派。一。下。毛。臥。蒙。
問答一訊一派一下毛臥蒙

才。一。盲。
才一盲

せうがのくけうどく　たうがらし
さよぶこどりこがん　ゆきべあんどん
さくらいゆ　ねざめざう
ようあがらぎく　みかんたこん
十月十二月なまるのぶん
ゆきふかきあんどんくらし　さようならえんせうがわびがゆ
くらし白うをくらう　ゆきべをくらべそす
ゆ　しゃくがこうじ
おきごたつ　ゆきごもりをまつ
ふるさとんまんにくらし　ゆきのあしたこのはなびらぐ
こまりはてぐけまつそやくらんぐ
ゆきのあしたこのはなびらぐ

味噌

味噌　醤　麹　大豆　塩　水

玉子

玉子　無精　義道　勿論　目録

乾坤

乾坤　天　青雲　雪風　雷　清風　濁流

勿論

勿論　目録

醤油

醤油　醸造　諸白　上酒　下戸　酒盛　酒宴　酒乱　酒癖　酒客　酒屋　酒蔵　酒造　酒粕　酒樽　酒肴　酒代　酒手　酒飯　酒盗　酒池　酒井　酒田　酒匂川

関東

関東　関西　関所　関守　関札　関銭　関脇　関取　関白　関守石　関の戸　関の山　関の小万

醸造

醸造　醸成　醸出　醸金

醤油

醤油　醸造　諸白　上酒　下戸　酒盛　酒宴　酒乱　酒癖　酒客　酒屋　酒蔵　酒造　酒粕　酒樽　酒肴　酒代　酒手　酒飯　酒盗　酒池　酒井　酒田　酒匂川

関東

関東　関西　関所　関守　関札　関銭　関脇　関取　関白　関守石　関の戸　関の山　関の小万

醸造

醸造　醸成　醸出　醸金

車前

車前　車両　世界　泉下　戦場　国開　陥所

制札

制札　榜文　申明亭　絶嶺　夕陽節　所要

害虫

害虫　瀬踏　灘　磧　礫　迫　渡戸　瀆　涜　井　水

前栽

前栽　庭雪　隠　厠　房　西　浄　背戸　西番

前水

前水　泉　園池　堰　石碑　碉　盤　井

益

益　池　十系　平湖秋月　藤堤春暁　断橋残雪　雷峯落照　南屏晩鐘　柳浪聞鶯　三潭印月　雨峯排雲　日本

生

生　山桜

清水

清水　倍　訴　勢田　関系　千

池

池　湖　蘭山　外夷

假

時

青雨

青雨　春先　晴明　盛夏

星霜

星霜　積歳　夕陽　節供　先日　刻

西

西　北

假星

假星　夕景　暑気　歳暮　節分　季　迫

春先

春先　暑気　月日　雪　刻

せん【千】一ノ位 一ノ数 一ノ代

せん【前】一日 一夜 一世 一子

せん【秋】万歳一樂 千歳一遇

せん【遷】宮 一座 一幸

せん【善】人 一悪 一事 一行

せん【禅】師 一門 一寺 一尼

せん【銭】神

せん【賤】一世尊 善鬼五一

せん【剪】爪也 一髪

せん【戦】一勝 一敗 一死 一場

せん【線】一香 一条 一路 一引

せん【羨】一望 一道 一門 一墓

せん【腺】一病

せん【煎】一茶 一薬 一湯

せん【薦】一挙 一用 一任

せん【践】祚 一位 一言 一行

せん【選】一挙 一定 一別 一出

せん【鮮】一明 一血 一魚 一肉

せん【繊】一細 一維 一毛

せん【纖】一細 一維 一毛

せん【羶】一魚 一肉

せん【鮮】一明 一血 一魚 一肉

六七月ふりのごぶん
くりこし　やきふ
つぶまる　うらこび
うつこ
たこ　ひつく
つぶまめ　ごまめ
あつもの　ゆでもの
あつもの　ゆでもの
八月ふりのごぶん
あつもの　ゆでもの
あつもの　ゆでもの
九月ふりのごぶん
ゆでもの　ゆでもの
十月ふりのごぶん
やきもの　ゆでもの

口 くち
仙石千本 せんごくせんぼん 仙 仁 千 十
仙洞御所 せんとうごしょ 仙 洞 御 所
仙遊 せんゆう 仙 遊
仙人 せんにん 仙 人
仙女 せんにょ 仙 女
仙境 せんきょう 仙 境
仙術 せんじゅつ 仙 術
仙薬 せんやく 仙 薬
仙桃 せんとう 仙 桃
仙家 せんか 仙 家
仙骨 せんこつ 仙 骨
仙風 せんぷう 仙 風
仙人掌 せんにんしょう 仙 人 掌
仙翁花 せんおうか 仙 翁 花
仙台 せんだい 仙 台
仙洞 せんとう 仙 洞
仙化 せんか 仙 化
仙去 せんきょ 仙 去
仙遊 せんゆう 仙 遊
仙蛻 せんぜい 仙 蛻
仙鶴 せんかく 仙 鶴
仙鶴草 せんかくそう 仙 鶴 草
仙鶴霊芝 せんかくれいし 仙 鶴 霊 芝
仙鶴霊芝丸 せんかくれいしがん 仙 鶴 霊 芝 丸
仙鶴霊芝湯 せんかくれいしとう 仙 鶴 霊 芝 湯
仙鶴霊芝酒 せんかくれいしゅ 仙 鶴 霊 芝 酒
仙鶴霊芝煎 せんかくれいしせん 仙 鶴 霊 芝 煎
仙鶴霊芝膏 せんかくれいしこう 仙 鶴 霊 芝 膏
仙鶴霊芝丹 せんかくれいしたん 仙 鶴 霊 芝 丹
仙鶴霊芝散 せんかくれいしさん 仙 鶴 霊 芝 散
仙鶴霊芝飴 せんかくれいしあめ 仙 鶴 霊 芝 飴
仙鶴霊芝餅 せんかくれいしもち 仙 鶴 霊 芝 餅
仙鶴霊芝粥 せんかくれいしがゆ 仙 鶴 霊 芝 粥
仙鶴霊芝茶 せんかくれいしちゃ 仙 鶴 霊 芝 茶
仙鶴霊芝湯剤 せんかくれいしとうざい 仙 鶴 霊 芝 湯 剤
仙鶴霊芝煎餅 せんかくれいしせんべい 仙 鶴 霊 芝 煎 餅
仙鶴霊芝糕 せんかくれいしこう 仙 鶴 霊 芝 糕
仙鶴霊芝糕餅 せんかくれいしこうもち 仙 鶴 霊 芝 糕 餅
仙鶴霊芝糕粥 せんかくれいしこうがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 粥
仙鶴霊芝糕茶 せんかくれいしこうちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 茶
仙鶴霊芝糕湯剤 せんかくれいしこうとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅 せんかくれいしこうせんべい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもち 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃ 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあか 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずき 仙 鶴 霊 芝 糕 煎 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆 粥 餅 茶 湯 剤 赤 小 豆
仙鶴霊芝糕煎餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥餅茶湯剤赤小豆粥 せんかくれいしこうせんべいちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざいあかあずきがゆもちちゃとうざい

十二月のさいご　ゆくとし　こしかた　いろいろ　うれしかり　かなしかり　いろざんまい　ふりかえり　ふりかえり　ふりかえり

三月のさーこ
そうす　ーこの
まうめ　ーあさめ
せうぶを　ーあやめぐり
こい　ーこのころ
ちくび　ーあさうき
ろさけ　ーこまそく

四月のさーこ
そうげ　ーうこと
うこと　ーこの
すぐき　ーこいぞ
そうげ　ーさうげ
いりざけ　ーいりざけ
まめ　ーまめ
うを　ーうを
そうげ　ーさうげ
いりざけ　ーいりざけ

五月のさーこ
すぐき　ーせんご
そうこ　ーあらい
いりざけ　ーしほびき
まめ　ーまめ
うを　ーうを
せうぶ　ーはひる
ゆでとり　ーまきす
ふくめん　ーすりみ
そまつ　ーまつり
ふりざけ　ーいりざけ

六月のさーこ
ふりざけ　ーふりざけ
わらび　ーわらび
そを　ーそを
ゆでとり　ーあらせ
ふくめん　ーしほびき
そまつ　ーまつり
ふりざけ　ーいりざけ

七月のさーこ
うそこいろ　ーすぐき
きすと　ーそうこ
そでを　ーいりざけ

八月のさーこ
あのの　ーまつたけ
おつくせんさい　ーまつたけ
さけのこと　ーまつたけ
そうこ　ーまつたけ
ふりざけ　ーまつたけ

石垣ー垣　ーせきがき
金堂ー堂　ーこんだう
堂塔ー塔　ーだうとう
改造ー造　ーかいざう
言語　ーげんご
先規ー規　ーせんき
改ー改　ーあらたむ
改革ー革　ーかいかく
改正ー正　ーかいせい
改修ー修　ーかいしう
改作ー作　ーかいさく
改元ー元　ーかいげん
改ー改　ーあらたむ
改易ー易　ーかいえき
改ー改　ーあらたむ
改ー改　ーあらたむ
改ー改　ーあらたむ

十月のさくら

十月のさくら

十月のさくら

十一月十二月のさくら

二月のさくら

二月のさくら

面一 貧照顧 一 笑止淺深 一 智碩

學一德一修 學一德一孤雛養世利令

使教 一 小智一利大損 一

落 一 巧黠

一 端 一 差 一 岸 一 精甚切 一 服伏劍

一 望聖德 一 運是非尺寸謀盛衰 一

一 聯征伐 一 討潮 一 全

一 部 一 盛遷居舌耕贅言

さんぜう　ごまめにて
さゝのはのたれ
ちさ
うど
ひやしこ
四月のあへもの
そらまめ
ふきのとう
ふき
わらび
ぜんまい
ふきのとう
ふき
わらび
ぜんまい
五月あへもの
くらげ
まつたけ
きうり
ゆでこみ
ちんひ
かもじ
六月あへもの
くらげ
きうり
ゆでこみ
ちんひ
かもじ
七月八月あへもの
くらげ
きうり
ゆでこみ
ちんひ
かもじ
九月十月のあへもの
くらげ
きうり
ゆでこみ
ちんひ
かもじ

十二月

瑞雲　星昴　涼

涼納菜　涼を納る菜也

涼蔭　涼を納る蔭也

涼風　涼を納る風也

涼月　涼を納る月也

涼野　涼を納る野也

涼浦　涼を納る浦也

涼崎　涼を納る崎也

涼洲　涼を納る洲也

涼隅　涼を納る隅也

涼道　涼を納る道也

涼海　涼を納る海也

涼汐　涼を納る汐也

涼平　涼を納る平也

涼避暑　涼を避暑也

涼逐暑　涼を逐暑也

涼清閑　涼を清閑也

涼清閑地　涼を清閑地也

涼清閑居　涼を清閑居也

涼清閑所　涼を清閑所也

涼清閑家　涼を清閑家也

涼清閑住家　涼を清閑住家也

涼清閑角楼　涼を清閑角楼也

涼清閑角楼絵　涼を清閑角楼絵也

涼維水邊　涼を維水邊也

涼維水邊茶寮　涼を維水邊茶寮也

涼維水邊茶寮簀子地板　涼を維水邊茶寮簀子地板也

涼維水邊茶寮簀子地板搭柱　涼を維水邊茶寮簀子地板搭柱也

涼維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干　涼を維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干也

涼維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透　涼を維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透也

涼維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透門　涼を維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透門也

涼維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透門数寄屋　涼を維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透門数寄屋也

涼維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透門数寄屋造　涼を維水邊茶寮簀子地板搭柱欄干透門数寄屋造

亜 社 **亞** 水社 無社

啞 神仙 陸ー 唖 神仙 陸ー

悪 悪事 跡 **惡** 悪事 跡

握 手 陶家 **幄** 手 陶家

偃 仰 臥ー 息 **偃** 仰 臥ー 息

偉 人 **偉** 人

偽 筆 **僞** 筆

偕 老 **偕** 老

偵 察 **偵** 察

側 面ー 顔 脇 眼 **側** 面ー 顔 脇 眼

偸 盗 **偸** 盗

健 全 **健** 全

偶 然 **偶** 然

偏 愛 **偏** 愛

偖 偖 **偖** 偖

停 車 場 **停** 車 場

偬 偬 **偬** 偬

偲 偲 **偲** 偲

偶 人形 **偶** 人形

偽 筆 **僞** 筆

傀 儡ー人形 俊傑ー **傀** 儡ー人形 俊傑ー

傍 従者 隨意ー 強ー **傍** 従者 隨意ー 強ー

傘 水破 奔 **傘** 水破 奔

傚 傚 **傚** 傚

傑 出 **傑** 出

傘 下 **傘** 下

傅 役 **傅** 役

傘 下 **傘** 下

傲 慢 **傲** 慢

傳 授 **傳** 授

傷 害 **傷** 害

傾 城 **傾** 城

傾 斜 **傾** 斜

僅 僅 **僅** 僅

僅 僅 **僅** 僅

働 働

僧 侶 **僧** 侶

僧 侶 **僧** 侶

僕 僕

僕 僕

僚 僚

僚 僚

像 画 **像** 画

僞 筆 **僞** 筆

僧 侶 **僧** 侶

僻 僻

僻 僻

僻 僻

▲あげごおりろぐぢ
ちこのすこぶ
▲やおろきりこぢ
ろこぢちん
ちんでんぜんまきり
まんまん
▲あげごおりろ ふ
のりまろこそあ
▲こんにゃく 大こん
ふくり しょうが
ゆ なっこけの汁ま
でんまきり

大坂ひら方 こと 牧方
注 よしこと 一す 伏尺 糸、
糸ほそ石ぬくち○本当
酒中仙道八まき洗ま山ち
天洗れたりのこちの○たち
年中仙道八まきと越て
尾張名所○本そ伏へ
ちそ年そ○伊賀
海たへ関より坂へ
ぬくやさ

絵 南 硝子 硝子 西 酢 水繊 一 牝 弱 秋 海 藻 水 酢 水 清 汁 洲 濱 豆 腐 水 飛 落 雷 吸
醋 水 繊 一 純 白 酢 清 酒 醸
形 雀 白 丁 香 一
鰹 味 雌 雄 雄 石 鱸 園 魚 金 鐘 蟲 鈴 一 蛸 蟶
鰹 古 新 ふ 依 一 八 隊 之 庵 ぬ
鰹 水 牛 四 下 哈 叭 狗 鱸 烏 頬 魚
鰹 尾 魚 鮭
鰹 雑 黒 一 鴨 一 ぬ 蜂
鰹 篠 一 刀 鴨 巣 鷹 種 一 鴨 一 ぬ 蜂
鰹 捕 蕃 鰹 鰹 鯛 漫 鯛 魚 郎 使 君
鰹 補 蕃 鰹 鰹 鯛 漫 鯛 魚 郎 使 君
鰹 浦 蕃 鯛 漫 鯛 魚 郎 使 君

糸 大ぼうこり 大ぼうこり ま
糸津 石 水口 山 坂下 関
亀山 二ぜ 亀 石 四日市 八十
桑名 そ ろ 桑 ろ 姫 岡ざき
若松 七丁 蒲川 ラ 平
赤坂 十七 ごゆ 吉田 ラ 平
吉田 ふ水 ラ 平
三井 みえ 二子
赤坂 溪松 ラ 平

撰 深 草 木 撰
漂 ひょう 草蘆 二ぜ 苔 薄 ま 忍 ぶ
芋 蕷 一 彷 蕨 馬 歯 莧 薯 蕷
蘆 葡 萄 瓜 燻 煙 草 白 瓜 燻 煙 栗 皮 粽 董 水 仙 花 苔
接 続 草 白 慈 一 酸 漿 一 水 雲 酸 漿 王
不 向 き 葵 落 ろ 花 未 搗 花 雪 雲 雨 ま
不 レ 留 行 蕗 薹 花 末 搗 一 蕗 黒 薄
橘 柚 柔 ー 杉 李 油 桃 雲 澁 搗 栗 柔 荊
杉 楊 梅 柔 澁 搗 才 枌 李 油 桃 雲 澁 櫻 栗 荊
七 ろ 擬 木 楊 梅 楚 氣 條
土 馬 駿 木 楊 梅 楚 氣 條
鯛 白 鯛 一 瀧

天竹 ソラタケ
袋 フクロ
竹 タケ
竿 サヲ
竹 タケ
竹 タケ
竹 タケ

吹ー笛 ふえをふく
吹ー虚 ほらをふく
擊漁獵既已業棄捨去
廢棄物 すてもの
掛ー置壁 かけおく
研墨 すみをする
研ー居 ぎょうをする
耨耡耕耘 くさとりすきたがやす
耨ー草 くさとる
耡ー土 つちおこす
耕ー田 たがやす
耘ー田間除草 たのくさとる
好嗜ー好 このむ
相撲角力 すもう
熊羆寄ー好嗜 このむ
相撲角力 すもう
熊羆寄
杯ー献ー度 さかずきをやりとりする一度
箇條筋 すじ
書佳前薦奨ー褒ー出頭速 しょうかいする
勧ー人 すすめる
勉ー強 つとめる
迅速軽便函都凡惣無慮賺瞞偽寄 はやくてかるくてべんりなはこ
凡惣 すべて
無慮 おおよそ
賺瞞偽 だます
寄 よする
迅速軽便函 はやくてかるくてべんりなはこ
凡惣 すべて
無慮 おおよそ
賺瞞偽 だます
寄 よする
函ー入 はこにいれる
函ー蓋 ふた
函ー底 そこ
函ー角 すみ
函ー中 なか
函ー外 そと
函ー上 うえ
函ー下 した
函ー側 かたわら
函ー前 まえ
函ー後 うしろ
函ー左 ひだり
函ー右 みぎ
函ー間 あいだ
函ー隙 すきま
函ー数 かず
函ー数 かず
函ー数 かず

浦をつくりて [illegible] 堤 [illegible] 松橋名 [illegible]

井仙道記

○井仙乃八里ある坂と向に [illegible] たる事ばかりなるべし 赤坂、杉の中仙道八丁ばかりそれを [illegible] ようの [illegible] なる [illegible] 大坂 [illegible] 坂 [illegible] 坂 [illegible] 洲なるや [illegible] 人 [illegible] 関 [illegible] 津 [illegible] 松坂 [illegible]

伊勢道中記 [illegible] 関と記

松坂 [illegible] 山田 [illegible]

同大坂名所越乃事

大坂 [illegible] 松原 [illegible] ならば [illegible] 三嶋 [illegible] 玉造 [illegible] 玉造 [illegible] 田口 [illegible] 桃殺 [illegible] いつもたげ [illegible] ふが [illegible] おいつ [illegible]

○その系人のありくめていかむなきもう、めの世れ松坂 [illegible] 当る [illegible] あを越くもの又

大坂 [illegible] 八里まあり

同大坂名所越乃事

大坂 [illegible] 松原 [illegible] ならば [illegible] 三嶋 [illegible] 玉造 [illegible] 玉造 [illegible] 田口 [illegible] 桃殺 [illegible] いつもたげ [illegible] ふが [illegible] おいつ [illegible]

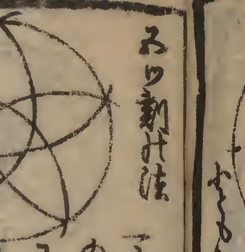
○その系人のありくめていかむなきもう、めの世れ松坂 [illegible] 当る [illegible] あを越くもの又

大坂 [illegible] 八里まあり

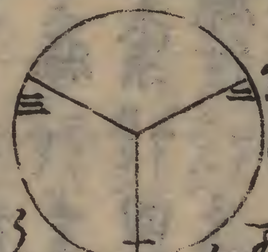
京 乾 [illegible]
京都九阡横竪小路 [illegible]

紋章指南方之法

二つ割之法

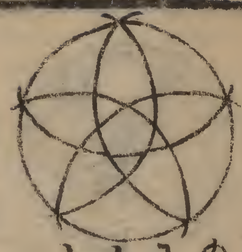


三つ割之法



四つ割之法

五つ割之法



六つ割之法

七つ割之法

二条町　古名正親町
上長者町　古名正親町
中之町　古名同上
新在家之東　今ハ井筒屋町ト云
九之町　古名勘解由小路
下立売　古名勘解由小路
橋本町　古名ハ柳馬場
竹屋町　古名ハ姉小路
夷川　古名二条
二條　洞院　古名八幡町ト云　古名三條坊門
押小路　古名三條坊門
姉小路　古名三條
教業坊　西ノ京
六角　古名錦小路
柳馬場　古名ハ高倉
六角　古名錦小路
永昌坊　古名五條坊門
松本　古名ハ烏丸
高辻　今ハ五条
万寿　古名五條
玄以坊　古名五條
六條坊門　古名ハ五條橋ヨリ西ノ方ヲ云
楊梅　古名ハ五條橋ヨリ東ノ方ヲ云
光徳坊　古名ハ牝牛
七條　古名ハ七条
安寂坊　古名ハ七条
梅小路　古名ハ七条
延寿坊　古名ハ七条
針小路　古名ハ七条
堀川　古名ハ猪熊
猪熊　古名ハ猪熊
大宮　古名ハ大炊殿
油小路　古名ハ油
西洞院　古名ハ西
東洞院　古名ハ洞
烏丸　古名ハ烏
室町　古名ハ室
新町　古名ハ新
富小路　古名ハ富
間之町　古名ハ間
高倉　古名ハ高
柳馬場　古名ハ高倉
堺町　古名ハ堺
麩屋町　古名ハ麩屋
富小路　古名ハ富
衣棚　古名ハ衣
烏丸　古名ハ烏
東洞院　古名ハ洞
油小路　古名ハ油
万里小路　古名ハ万里
高倉　古名ハ高
東洞院　古名ハ洞
堺町　古名ハ堺
麩屋町　古名ハ麩屋
富小路　古名ハ富
衣棚　古名ハ衣
烏丸　古名ハ烏
室町　古名ハ室
新町　古名ハ新
油小路　古名ハ油
万里小路　古名ハ万里
高倉　古名ハ高
柳馬場　古名ハ高倉

八つ割の法

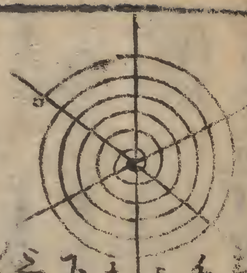
まず二十七つ割を用ゐるもしくは

九つ割の法

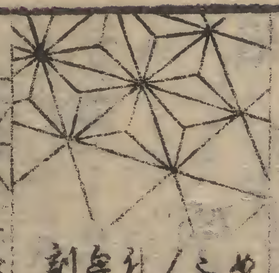
まず二十七つ割を用ゐるもしくは

十二つ割の法

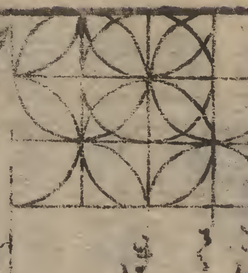
まず二十七つ割を用ゐるもしくは



まず二十七つ割を用ゐるもしくは



こばんよつ割



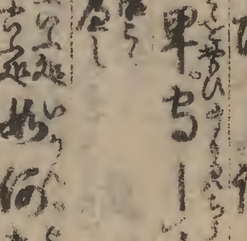
まんまつなをこ

二一加餐 云何第二 加餐
貳一 切飲食 參 事跡錄
四一悟 言忘於宦成病如松金五
肆一 但祈士於斯情喜衰於妻子伍
一 規 律微務爽 陸一 有勿 法
保業 情時重諫六一有云 敵
利一 苟說一 伐若八一 陳國 好物 校
一 弁人一 高憾 條曰 知 諫言
四名備外 九一 德寬而衆集而
治國羊天下 嘉玫一 德至悉而恭礼
而敬擾而毅虎而簡十一 只 強量
而廉剛而塞張而 拾一 思銘

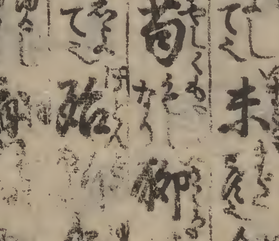
まず二十七つ割を用ゐるもしくは

用字續解

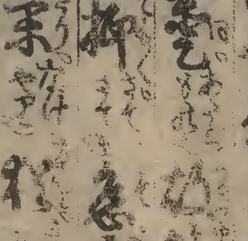
一 後名一 先功一 讓坐一 下行
一 晦伝一 畢ち一 之遅一 ま
寛犯一 免労一 先功一 讓坐一 下行
一 後名一 晦伝一 畢ち一 之遅一 ま



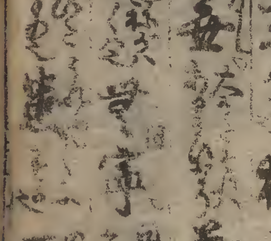
まず二十七つ割を用ゐるもしくは



こばんよつ割



まんまつなをこ



寛犯一 免労一 先功一 讓坐一 下行
一 後名一 晦伝一 畢ち一 之遅一 ま

不成就日之事

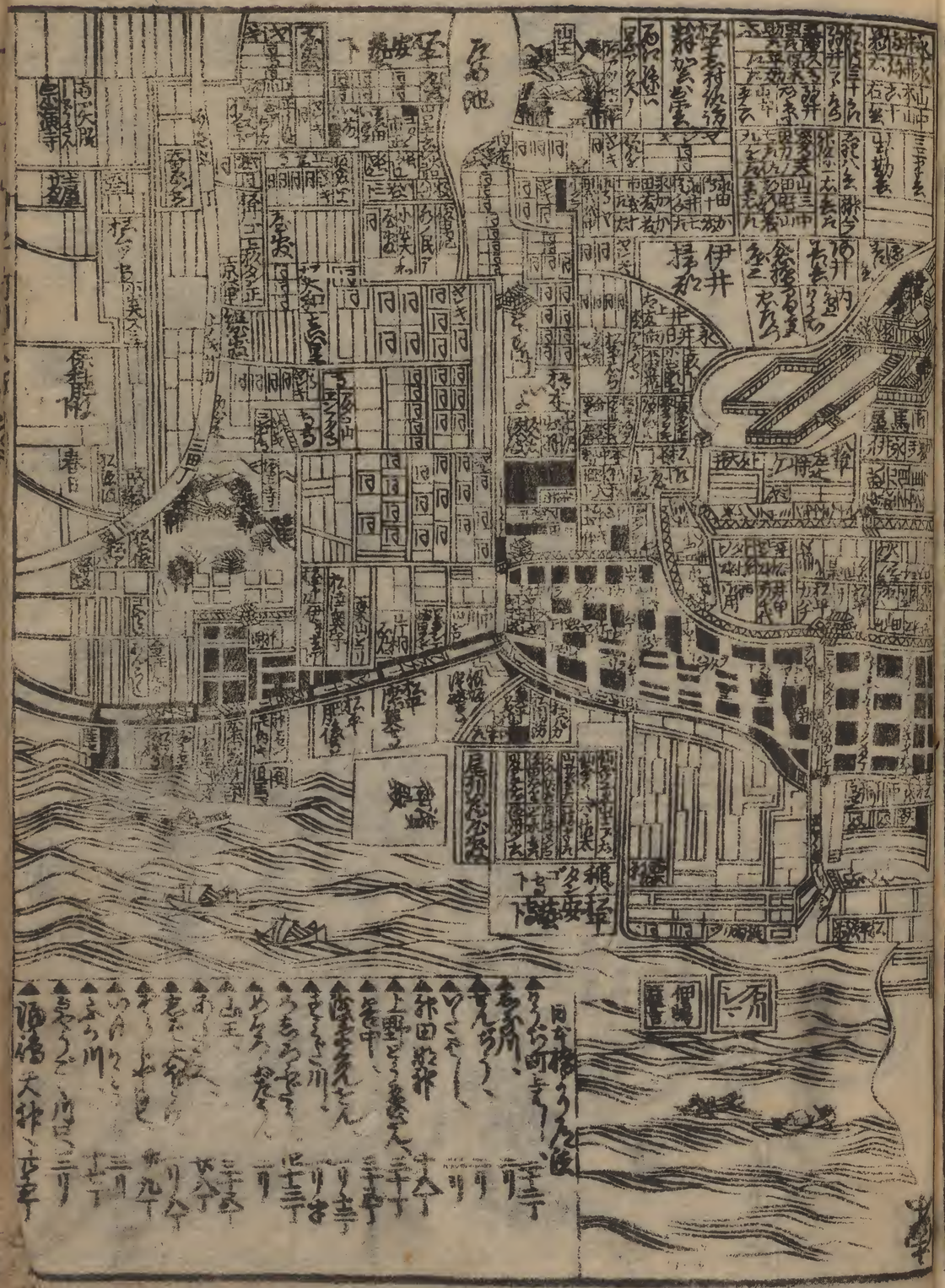
亡月 三日 十九日 廿七日
二八月 二日 十八日 廿七日
三九月 一日 十七日 廿七日
四十月 初日 十六日 廿六日
五十一月 廿日 廿五日
六十二月 十九日 廿二日 廿四日

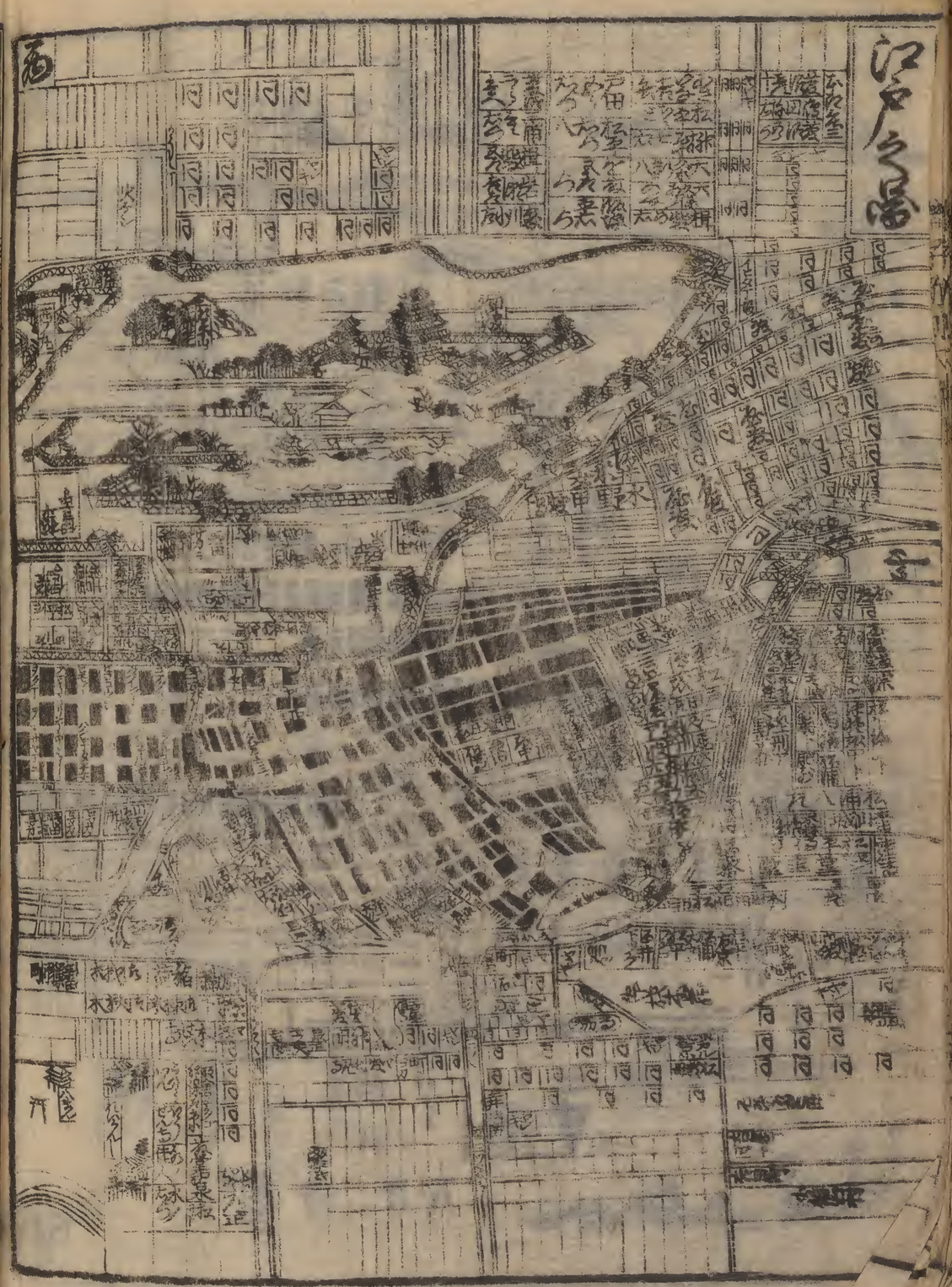
○右は諸事悪日なり

万年毎日干支相生 并納音之事

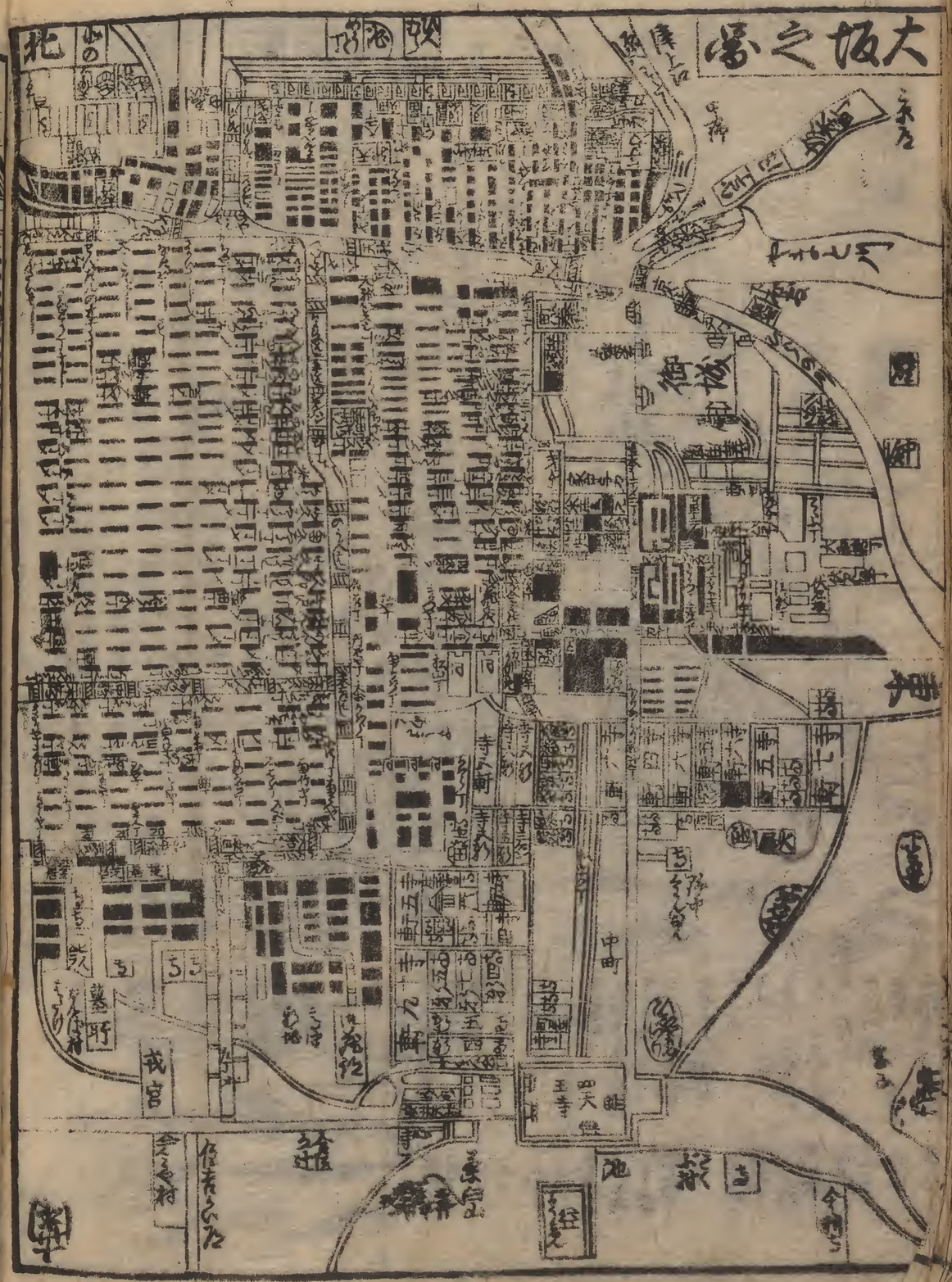
木性	火性	土性	金性	水性
甲寅 乙卯	丙午 丁巳	戊辰 己丑 未	庚申 辛酉	壬子 癸亥
甲辰 乙巳	丙申 丁未	戊午 己巳	庚戌 辛亥	壬寅 癸卯
甲午 乙未	丙戌 丁亥	戊申 己酉	庚子 辛丑	壬辰 癸巳
甲申 乙酉	丙子 丁丑	戊戌 己亥	庚寅 辛卯	壬午 癸未
甲戌 乙亥	丙寅 丁卯	戊子 己丑	庚辰 辛巳	壬申 癸酉

都て毎月用百事通大尾





大坂之圖


北
天満
天満橋
京橋
中之島
川口
堂島
堂島川
土佐堀川
靱
江戸堀
新町
中町
寺町
南
御霊
我宮
四天王寺
池
今宮
住吉
住吉村
墓所
墓

成小路
大工
墓
川口
堂島川
土佐堀川
西横堀川
市兵衛
久左衛門
御蔵
本津
天王寺
住吉
堺
大坂
京
伏見
淀
高槻
茨木
吹田
神崎
尼崎
兵庫
西宮
鳴尾
伊丹
池田
箕面
郡山
山崎
枚方
守口
八軒家
道頓堀

人儀の美名

令状 召集 藻翰 芳札 郎官 幕僚 我状 寸毫 多渡 栗尺 人柱 悉猫 人金つかふ 半分 仙有 半分 我思ふ 分別 猿里 欒里 半つ里 里向 人居如る困

名乗字

雑則 先板ニ出ス所ノ名乗相対五行五姓皆混細字ニメ考索ニ患アリ今大字ニ改写ノ小篆ニ附ス尤字義ノ宜キヲ撰テ五姓ノ下ニ附ス

| 木姓 | | |

我父 永文 長列 敦卓 良道 登直 概德

我兄 永忠 弟恭 敬卓 良謹 豈貢 糧職 嘉樂

永兄 伯兄 毛兄 泰理 亮桑 諦得 閒貞 須再 持臺

令弟 人弟 令弟 參理 高鼻 語聲 風貞 須兩 蹄臺 風

令仲 叔弟 伯弟 待來 昭員 男掠 若榮 世督 類後

叔弟 伯叔 伯仲 令第 人弟 令弟 秀孫 珠綿 亂庸 也祥

我弟 伯仲 令第 人弟 令弟 秀孫 珠綿 亂庸 也祥

金姓

仁徃利置 寧鄰宅能 禊藉朝 淑貿朝 株

遥愛運 英緒緣 悦殷尹 武永 政

錫嘏 鍾慶 繙緣 繞殷 尹武 政

水姓

秋親晴 霽種像 攝捷節 隨善 善

序猶 歟亦 樹屋 哉後 姓女 家因 幸

序猶 歟亦 樹屋 哉後 姓女 家因 幸

楚齊 全諸 次常 生尚 宗信 剩城 塚

楚齊 全諸 次常 生尚 宗信 剩城 塚

清政 總是 昭在 淳實 正靜 之人

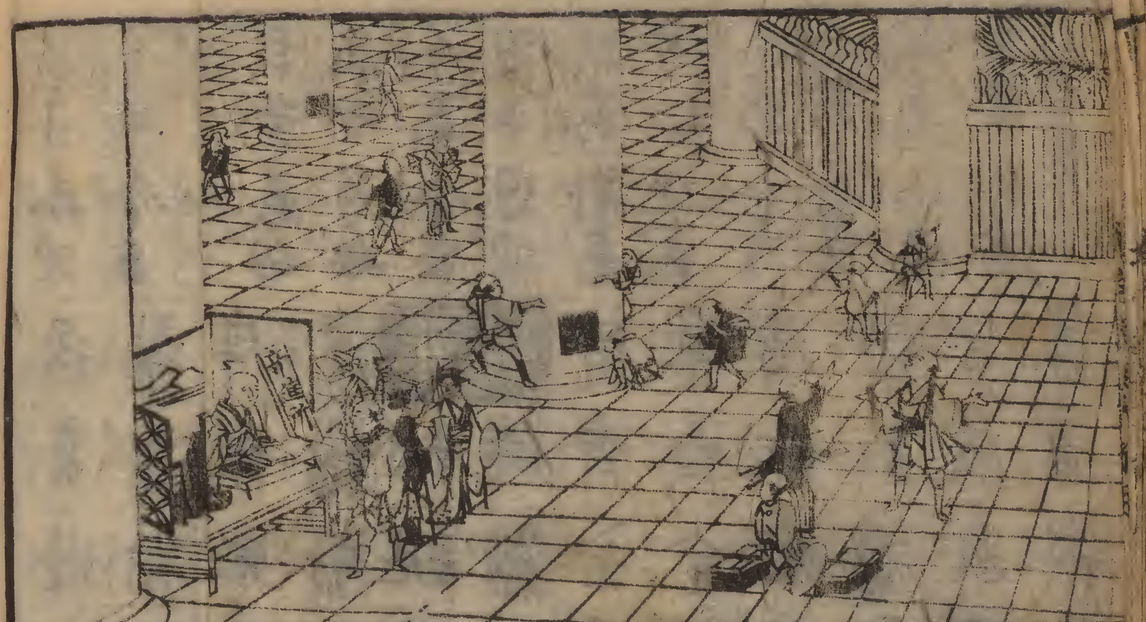
清政 總是 昭在 淳實 正靜 之人

者晨 衆盛 晨佐 增氏 藏似 固殊 勝

者晨 衆盛 晨佐 增氏 藏似 固殊 勝

孟子 孺兒 令尹 令嬢 我母 家母 令妻 令室 內助 我妻 荊妻 令可 令嬢 我妻 小妾 側室 荊妻 妻室 純

孟子 孺兒 令尹 令嬢 我母 家母 令妻 令室 內助 我妻 荊妻 令可 令嬢 我妻 小妾 側室 荊妻 妻室 純



○京都大佛殿八方廣手と号（ごう）し十四間（けん）
七御建立なり其後慶三年（ねん）地震（じしん）ふて吉松
殿（どの）ふるひ慶長七年豊（とよ）臣秀頼公再建（さいけん）
佛（ぶつ）像（ぞう）金銅（こんどう）十六丈（じょう）の盧舎那（るしゃな）佛（ぶつ）
奉（たてまつ）鋳（い）つるに四年（ねん）地震（じしん）そ佛像（ぶつぞう）
忽（たちまち）ちにて焼失（しょうしつ）ふ同十七年（ねん）
金漆（きんしつ）をぬりて佛（ぶつ）て同十九年（ねん）
初（はじめ）て御建立（ごんりゅう）なる寛政十年（ねん）三百十三年（ねん）是年奏（そう）そ
座像（ざぞう）の高（たか）さ二十丈
口（くち）ひろさ七尺五寸
なの高（たか）さ五尺五寸
両ひざ（ざ）の廣（ひろ）さ五丈一寸
中ゆびの長（なが）さ六尺
堂（どう）は東西（とうざい）十七間五尺（しゃく）南北（なんぼく）四十五間（けん）二尺五寸
しられ数（かず）九十二本
○鐘（かね）の高（たか）さ十丈四尺（しゃく）径（けい）九尺二寸（すん）厚（あつ）さ九寸（すん）重（おも）さ二万七千斤（きん）自
○三十三間堂（さんじゅうさんげんどう）は蓮花王院（れんげおういん）なり堂（どう）は南北（なんぼく）六十四間一尺八寸（すん）
間（けん）は柱（はしら）三十三有（あ）りなり（全）（また）七十七代後白河院（ごしらかわいん）の御願（ごがん）
にて千体（せんたい）の観音（かんのん）の像（ぞう）を躰（たい）を安置（あんち）（○）近代武家（きんだいぶけ）
よく射（い）る人（ひと）け堂（どう）にて矢数（やかず）をあそ（あそ）ばす
寛文九年五月二日　總矢数一万五百四十二本

通矢　八千本　尾州　星野勘左衛門
貞享三年四月廿七日　總矢数二万三千五十三本
通矢八千百三十三本　紀州　和佐大八郎
○南都東大寺大佛殿八（はち）（全）（また）四十五代聖武帝（しょうむてい）の勅願（ちょくがん）
（行基菩薩開眼）
銅（どう）にて鋳（い）つるに其後七十七代後白河院治承四年（ねん）兵
火（か）にかゝり其後建久六年源頼朝（みなもとのよりとも）造心坊重源（ぞうしんぼうちょうげん）上人（しょうにん）
て再建（さいけん）せしが又百十代正親町帝（おおぎまちてい）永禄十年十月十
夜松永弾正（まつながだんじょう）三好日向守（みよしひゅうがのかみ）合戦（かっせん）ゆゑにて焼亡（しょうぼう）す其後
東大寺龍松院公慶上人大願（こうけいしょうにんたいがん）を起（おこ）し元禄元年四
月二日小手矢（こてや）ず初（はじめ）て義式（ぎしき）なりしかし僧供養（そうくよう）にて此後
再建成就（さいけんじょうじゅ）し　○座像（ざぞう）の高（たか）さ五丈二尺五寸
面（おもて）なゝさ一丈六尺
同（おなじ）なゝさ三尺九寸
耳（みみ）のなゝさ八尺五寸
掌（てのひら）の長（なが）さ五尺六寸
膝（ひざ）のわたり七尺
熟銅（じゅくどう）七十三万九千五百五十斤（きん）白蠟（はくろう）一万二千六百十八斤
鉄金（てつきん）一万四百三十六両　炭（すみ）一万六千二百五十六斛
堂（どう）の高（たか）さ十五丈東西（とうざい）二十九丈南北（なんぼく）十七丈（じょう）
面（おもて）の廣（ひろ）さ五丈三尺五寸
同（おなじ）なゝさ九尺五寸
眉（まゆ）の長（なが）さ一丈八尺
中指（なかゆび）の長（なが）さ五尺
螺髪（らほつ）の数（かず）九百二十六

男女和性善悪

男本女欠大ほん
男本女木大ほん
男欠女本大ほん
男欠女金大ほん
男大女金大ほん

手法人傳用秘事

〇一切れ板よ物を切ぬく時ハ其まゝ横へ引ぬくべし其ゆへハ縦へ引ぬけバ木の筋ゆへ折れ易し

〇ろそんの煮汁を紙へ引ぬりて乾かし其外ハ何ぬりても能し

〇ろそんの煮汁ハ柳の葉をも煮出すべし

〇一切れ板よ物を切ぬく時ハ其まゝ横へ引ぬくべし其ゆへハ縦へ引ぬけバ木の筋ゆへ折れ易し

〇ろそんの煮汁を紙へ引ぬりて乾かし其外ハ何ぬりても能し

〇ろそんの煮汁ハ柳の葉をも煮出すべし

〇一切れ板よ物を切ぬく時ハ其まゝ横へ引ぬくべし其ゆへハ縦へ引ぬけバ木の筋ゆへ折れ易し

〇ろそんの煮汁を紙へ引ぬりて乾かし其外ハ何ぬりても能し

〇ろそんの煮汁ハ柳の葉をも煮出すべし

男女金大ほん
男金女大ほん
男水女水大ほん
男水女木大ほん
男水女火大ほん
男水女土大ほん
男水金大ほん

殺

和名ハ何名のたぐひハ其名の義よりおもひてもとめしるすべし
仕法二ツ以上の時ハ事物要緊のたぐひハ上に出し其外ハ末に出すべし

十二月和名ニ準ス

睦月 如月 弥生 卯月 皐月 水無月 文月 長月 九月 神無月 霜月 師走

十二時ニ準ス

子 丑 寅 卯 辰 巳 午 未 申 酉 戌 亥

平声ハ無標 去声ハ毛簡横 入声ハ清濁ニ不拘 毛簡横 上声ハ清濁ニ不拘 毛簡横

單用時ハ仮名ニ書ス

和俗制作の字 (制作ハつくるなり)

辻 (十字街なり) よろし 峠 (岐なり) よろし 榊 (神の字或ハ賢木とも手乃木とも書ハ非なり) 凩 (秋の字或ハ山風とも書ハ非なり) 畑 (火田なり) 俗字 鞠 (革なり) 俗字 縅 (大口魚の名なり) 俗字 椙 (杉なり) 俗字 楢 (柞なり) 俗字 鰯 (弱なり) 俗字 蓮 (天竺の語なり) 俗字 粉 (紛なり) 俗字 報 (報なり) 俗字 繻 (麻なり) 俗字 込 (入なり) 俗字 捨 (捨なり) 俗字 雫 (滴なり) 俗字 遖 (遅なり) 俗字 鞭 (鞭なり) 俗字 辿 (辵なり) 俗字

正月 二月 三月 四月 五月 六月
七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

孟春 (初春) 仲春 季春
孟夏 (初夏) 仲夏 季夏
孟秋 (初秋) 仲秋 季秋
孟冬 (初冬) 仲冬 季冬

雨水 啓蟄 春分 清明 穀雨
小満 芒種 夏至 小暑 大暑
立秋 処暑 白露 秋分 寒露
霜降 立冬 小雪 大雪 冬至
小寒 大寒

春暖 夏涼 秋冷 冬温

晨朝 昼 夕 夜 夜半

昨日 今日 明日 明後日 来年 去年 一昨年 明後年

日月星辰 風雨雷電 雲霧露霜雪氷 虹霓 霞 雹 霰 霙 霊雨 霊雪 霊雹 霊雷 霊電 霊風 霊雲 霊霧 霊露 霊霜 霊氷 霊虹 霊霓 霊霞 霊雹 霊霰 霊霙

山 岳 峰 丘 陵 谷 川 河 海 湖 池 沼 沢 瀬 淵 洲 島 磯 浜 岸 崖 巌 石 砂 土 泥 塵 埃 煙 炭 灰 塩 水 湯 温泉 冷泉 鉱泉 硫黄泉 炭酸泉 食塩泉 苦味泉 鉄泉 重曹泉 石灰泉 放射能泉 含土泉 含砂泉 含礫泉 含藻泉 含硫黄泉 含炭酸泉 含食塩泉 含苦味泉 含鉄泉 含重曹泉 含石灰泉 含放射能泉 含土泉 含砂泉 含礫泉 含藻泉

春夏秋冬 東西南北 上下左右 前後 内外 表裏 中央 遠近 高低 深浅 広狭 大小 長短 厚薄 軽重 多少 新古 老若 男女 夫婦 父母 子孫 兄弟 姉妹 伯父 伯母 叔父 叔母 甥 姪 従兄弟 従姉妹 祖父 祖母 曾祖父 曾祖母 高祖父 高祖母 玄孫 曾孫 孫 子 嫡子 庶子 養子 継子 実子 義子 義父 義母 義兄 義弟 義姉 義妹 舅 姑 小舅 小姑 聟 嫁 媒酌人 仲人 主人 客人 来客 賓客 招待 接待 応接 面会 対面 会見 会談 会合 会議 会釈 会葬 会衆 会堂 会場 会社 会員 会計 会長 会頭 会主 会友 会報 会誌 会則 会規 会約 会費 会館 会所 会議所 会議室 会議場 会議員 会議長 会議録 会議事 会議規則 会議規約 会議費 会議館 会議所 会議室 会議場 会議員 会議長 会議録 会議事 会議規則 会議規約 会議費 会議館

異名ハ雲州ニ来ル好事ノ家ニ秘ス

紅葉ハ秋ニ赤ク染ル者ヲ謂フ 柳ハ青糸ヲ垂レ風ニ靡キ春ニ緑ヲ含ム者ヲ謂フ 桜ハ花ノ色ニ淡紅ト深紅トアリ 梅ハ早春ニ香ヲ放ツ者ヲ謂フ 松ハ四時ヲ経テ変ゼザル者ヲ謂フ 竹ハ節アリ 菊ハ秋ニ花ヲ開ク者ヲ謂フ 蓮ハ夏ニ花ヲ開ク者ヲ謂フ 蘭ハ香草ニシテ花ヲ開ク者ヲ謂フ 藤ハ蔓ヲ延ス者ヲ謂フ 萩ハ秋ニ花ヲ開ク者ヲ謂フ 牡丹ハ花王ト称ス 芍薬ハ花相ト称ス 百合ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 水仙ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 躑躅ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 石楠花ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 山茶花ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 木槿ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 芙蓉ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 木犀ハ花ノ香ニ因テ名ヲ得タリ 金盞花ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 鳳仙花ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 鶏頭ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 朝顔ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 夕顔ハ花ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 瓢箪ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 南瓜ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 西瓜ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 甜瓜ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 胡瓜ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 茄子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 唐辛子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蕃椒ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 山椒ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 胡椒ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 生姜ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 大根ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蕪菁ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 牛蒡ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 人参ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 薯蕷ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 里芋ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 慈姑ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蓮根ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 菱ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 芋ハ根ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 大豆ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 小豆ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 隠元豆ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蚕豆ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 豌豆ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 落花生ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 胡麻ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蕎麦ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 小麦ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 大麦ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 燕麦ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 玉蜀黍ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 稲ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 陸稲ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 糯ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 粳ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 赤米ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 黒米ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 古米ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 新米ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 餅ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 団子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 饅頭ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 羊羹ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 最中ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 煎餅ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 落雁ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 干菓子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 生菓子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 半生菓子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 乾菓子ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 砂糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蜂蜜ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 水飴ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 麦芽糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 黒砂糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 白砂糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 氷砂糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 角砂糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 粉砂糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 上白糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 三盆白ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 和三盆ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 洗双糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 車糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 含蜜糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 分蜜糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 粗糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 精糖ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 甘蔗ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 甜菜ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 甘藷ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 馬鈴薯ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蒟蒻ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 心太ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 寒天ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 葛ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 片栗ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蕨粉ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 葛粉ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 片栗粉ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ 蕨粉ハ実ノ形ニ因テ名ヲ得タリ

子 困敦
丑 赤奮若
寅 攝提格
卯 單閼
辰 執徐
巳 大荒落
午 敦牂
未 協洽
申 涒灘
酉 作噩
戌 閹茂
亥 大淵獻

歳徳神方角之事

歳徳神とは甲東丙南戊中庚壬北の事陽干なり陽の徳と配合し已辛癸八陰干なり陰の徳と配合して乙丁己陽干なり陽の徳を稱して又陰干なり陰の徳と配合して歳徳八北宮壬より方角を生ず余八是を準して歳徳八東宮甲より庚の歳徳中宮戊より方角を生ず右十干とも陰陽と配合して一年間万物を生ず歳徳神とは申酉戌亥子丑寅卯辰巳午未の事なり

潮時盈虚

朔日	干潮	六四巻	晨	九ツ
一日	干七分	朝	六八分	晨	九ツ
三日	六日	朝	五二分	晨	八ツ
四日	九日	朝	五六分	昼	八ツ
五日	共日	朝	四ツ	夕	七ツ
六日	共日	晨	四巳分	夕	七巳分
七日	共日	晨	四八分	夕	七八分
八日	共日	晨	五二分	夕	八ツ
九日	昏	晨	六六分	夕	六巳分
十日	暮	晨	八ツ	朝	九ツ
十日	共昏	晨	八巳分	朝	五巳分
十三日	共昏	晨	八八分	朝	五八分
十三日	共昏	晨	七二分	朝	六二分
十四日	共昏	晨	七六分	朝	六六分
十五日	晩	朝	七ツ	夕	六ツ

寛政十三年辛酉春正月刻成
文政二年己卯秋八月再刻
天保七年丙申春四月三刻

浪速 高蘆屋草創
同 鑓松荷増刪
同 丹桃溪畫圖

浪速書林
敦賀屋九兵衛
筑屋五兵衛
泰平屋治良兵衛
河内屋喜兵衛